

The Japan Foundation

令和3年度（2021年度）事業実績



国際交流基金

令和3年度（2021年度）事業実績



国際交流基金

令和3年度（2021年度）国際交流基金 事業実績 目次

令和3年度（2021年度）国際交流基金事業実績

目次	ii
注	vi
地域分類・国名表記一覧	vii
＜文化芸術交流事業に必要な経費＞	1
舞台芸術事業費	1
1. 催し等事業費	2
(1) 国際共同制作	2
(2) 日本祭り開催支援	3
(3) パフォーミング・アーツ・ジャパン〔北米〕	4
(4) パフォーミング・アーツ・ジャパン〔欧州〕	6
造形美術事業費	7
1. 催し等事業費	8
(1) ミュージアム基盤整備支援	8
(2) 国際展	9
(3) 企画展	10
(4) 国際交流基金巡回展	11
(5) 海外展助成	15
出版事業費	19
1. 文化資料事業費	20
(1) 翻訳出版助成	20
人物交流事業費	23
1. 人物交流事業費	24
(1) 専門家交流〔企画調整チーム〕	24
情報発信事業費	25
1. 文化資料事業費	26
(1) 情報発信〔企画調整チーム〕	26
(2) 情報発信〔舞台芸術チーム〕	27
(3) 情報発信〔美術チーム〕	30
映像事業費	32
1. 催し等事業費	33
(1) 日本映画上映	33
(2) 日本映画上映助成	45

2. 日本映画オンライン配信事業	47
(1) 日本映画オンライン事業	47
3. 文化資料事業費	49
(1) 情報発信〔映画チーム〕	49
(2) 放送コンテンツ紹介〔1〕	50
(3) 放送コンテンツ紹介〔2〕	52
(4) 映像事業一般業務	53
4. 放送コンテンツ等海外展開支援事業	54
(1) 放送コンテンツ紹介	54
日中交流センター事業費	59
1. 催し物等事業費	60
(1) ネットワーク整備事業（催し・主催）	60
(2) 中国「ふれあいの場」事業	61
2. 人物交流事業費	64
(1) 中国高校生の招へい事業	64
(2) ネットワーク整備事業（派遣・招へい）	65
(3) 日中高校生対話・協働プログラム	67
3. 文化資料事業費	69
(1) ネットワーク整備事業（ウェブサイト）	69
ジャポニスム事業費	70
1. 催し等事業費	71
(1) 「ジャポニスム2018」フォローアップ〔公演・出版〕	71
2. 人物交流事業費	72
(1) 「ジャポニスム2018」フォローアップ〔高校生招へい〕	72
文化芸術交流事業費	73
1. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費	74
(1) 文化創造協働事業〔文化事業第1チーム〕	74
(2) 文化創造協働事業〔文化事業第2チーム〕	76
(3) 文化創造協働助成〔文化事業第1チーム〕	80
(4) 文化創造協働助成〔文化事業第2チーム〕	81
(5) 市民交流助成〔文化事業第1チーム〕	87
(6) 市民交流助成〔文化事業第2チーム〕	88
(7) リーダー交流〔文化事業第1チーム〕	93
(8) 海外事務所アジアセンター文化事業	94
(9) 日本映画祭（JFF）事業	98

＜日本語普及事業に必要な経費＞	100
日本語事業費	100
1. 日本語企画調整費	101
（1）海外日本語教育企画事業	101
2. 海外事業費	102
（1）海外事務所等日本語事業〔1〕	102
（2）海外事務所等日本語事業〔2〕	121
（3）海外事務所等現地経費（支援・助成）	128
（4）海外日本語教育機関支援（助成）〔1〕	134
（5）海外日本語教育機関支援（助成）〔2〕	138
（6）日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）	145
（7）日本語専門家等派遣（日本語専門家）	147
（8）日本語専門家等派遣（日本語指導助手）	151
（9）日本語専門家派遣（米国若手日本語教員）	152
（10）外国人材日本語専門家等派遣	153
（11）普及支援員派遣	155
（12）国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）実施	156
（13）現地経費	157
3. 研修事業費	158
（1）EPA研修（研修実施）	158
（2）EPA研修（日本語専門家・講師派遣）	162
（3）EPA研修（調整員派遣）	165
4. 試験運営費	166
（1）日本語能力試験（JLPT）実施	166
5. 試験制作費	167
（1）試験問題作成・分析評価	167
6. 日本語パートナーズ派遣事業費	168
（1）日本語パートナーズ派遣前研修〔日本語国際センター〕	168
（2）日本語パートナーズ派遣前研修〔関西国際センター〕	169
7. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費	170
（1）日本語パートナーズ派遣前研修〔日本語国際センター〕	170
（2）日本語パートナーズ派遣前研修〔関西国際センター〕	171
（3）ふれあいパートナーズ〔アジアセンター〕	172
（4）日本語パートナーズ派遣事業〔アジアセンター〕	173
（5）日本語パートナーズ（カウンターパート訪日研修） 〔アジアセンター・日本語国際センター〕	175
附属機関日本語国際センター事業費	178
1. 研修事業費	179
（1）海外日本語教師基礎研修	179
（2）海外日本語教師日本語研修	180
（3）教師訪日研修	182
（4）海外日本語教師オンライン研修	185

（5）海外日本語教師専門研修（国別）	190
（6）海外日本語教師専門研修（企画型）	192
（7）海外日本語教師教授法総合研修	193
（8）キャンペーン・ビルディング（訪日研修）	194
2. 制作事業費	195
（1）海外日本語教育企画事業〔日本語国際センター〕（紀要）	195
（2）日本語教材・教授法等開発・普及	196
（3）カリキュラム・教材作成	197
（4）図書館運営（日本語国際センター）	198

附属機関関西国際センター事業費	199
1. 研修事業費	200
（1）図書館運営（関西国際センター）	200
（2）専門日本語研修（外交官・公務員）	201
（3）専門日本語研修（文化・学術専門家）	205
（4）日本語学習者訪日研修（高校生）（関西国際センター）	206
（5）海外日本語教育企画事業〔関西国際センター〕	207
（6）受託研修	214
（7）総合日本語eラーニングコース開設	215
（8）外国人材日本語事業（eラーニング）	216

＜日本研究・知的交流事業に必要な経費＞	217
企画開発費	217
1. 人物交流事業費	218
（1）人物交流一般業務	218
2. 文化資料事業費	219
（1）文化資料一般業務	219

米州交流事業費	220
1. 日本研究事業費	221
（1）日本研究機関基盤整備	221
（2）日本研究プロジェクト助成	222
（3）日本研究ネットワーク強化助成	223
（4）日本研究ネットワーク強化	224
2. 人物交流事業費	225
（1）日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）	225
（2）日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）	226
（3）日本研究フェローシップ（論文執筆）	227
3. 催し等事業費	229
（1）知的交流会議助成	229
（2）現代日本理解特別プログラム	230

アジア・大洋州交流事業費	231
1. 日本研究事業費.....	232
(1) 北京日本学研究センター招へい（北京外国語大学）.....	232
(2) 北京日本学研究センター招へい（北京大学）.....	233
(3) 北京日本学研究センター派遣（北京外国語大学）.....	234
(4) 北京日本学研究センター派遣（北京大学）.....	235
(5) 北京日本学研究センター運営（北京外国語大学）.....	236
(6) 北京日本学研究センター運営（北京大学）.....	237
(7) 北京日本学研究センター研究支援（北京外国語大学）.....	238
(8) 北京日本学研究センター研究支援（北京大学）.....	239
(9) 日本研究ネットワーク強化.....	240
(10) 日本研究ネットワーク強化助成.....	241
(11) 日本研究機関基盤整備.....	243
(12) 日本研究プロジェクト助成.....	245
2. 人物交流事業費.....	246
(1) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）.....	246
(2) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）.....	248
(3) 日本研究フェローシップ（論文執筆）.....	249
(4) 日本研究フェローシップ（高砂熱学工業）.....	251
3. 催し等事業費.....	252
(1) 知的交流会議助成.....	252
(2) 現代日本理解特別プログラム.....	253
(3) 日中知的交流強化.....	254
欧州・中東・アフリカ交流事業費	255
1. 日本研究事業費.....	256
(1) 日本研究ネットワーク強化.....	256
(2) 日本研究ネットワーク強化助成.....	257
(3) 日本研究機関基盤整備.....	258
(4) 日本研究プロジェクト助成.....	259
2. 人物交流事業費.....	260
(1) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）.....	260
(2) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）.....	262
(3) 日本研究フェローシップ（論文執筆）.....	263
3. 催し等事業費.....	265
(1) 知的交流強化.....	265
(2) 知的交流会議助成.....	266
(3) 現代日本理解特別プログラム.....	268
日米センター運営管理費	269
1. 運営諸費.....	270
(1) ニューヨーク日米センター各種事業.....	270

日米交流推進費	271
1. 人物交流事業費.....	272
(1) 市民交流支援 （日米草の根交流コーディネーター派遣/JOIプログラム）.....	272
(2) 安倍フェローシップ.....	273
2. 催し等事業費.....	274
(1) 日米交流助成.....	274
(2) 日米交流強化.....	276

＜調査研究及び情報提供事業等に必要な経費＞	277
コミュニケーションセンター事業費	277
1. 文化資料事業費.....	278
(1) 広報（コミュニケーションセンター）.....	278
2. 調査研究費.....	279
(1) 本部ライブラリー・受付関連事業.....	279
(2) 国際交流顕彰事業.....	280

企画・評価費	281
1. 調査研究費.....	282
(1) 調査研究.....	282

文化事情調査費	283
1. 調査研究費.....	284
(1) 文化事情調査.....	284

＜在外事業に必要な経費＞	285
支部	286
1. 京都支部.....	286

海外事務所	288
1. ローマ日本文化会館.....	288
2. ケルン日本文化会館.....	291
3. バリ日本文化会館.....	294
4. ソウル日本文化センター.....	300
5. 北京日本文化センター.....	304
6. ジャカルタ日本文化センター.....	306
7. バンコク日本文化センター.....	308
8. マニラ日本文化センター.....	310
9. クアラルンプール日本文化センター.....	312
10. ヤンゴン日本文化センター.....	314

11. ニューデリー日本文化センター	315
12. シドニー日本文化センター	317
13. トロント日本文化センター	320
14. ニューヨーク日本文化センター	325
15. ロサンゼルス日本文化センター	328
16. メキシコ日本文化センター	331
17. サンパウロ日本文化センター	334
18. ロンドン日本文化センター	336
19. マドリード日本文化センター	339
20. ブダペスト日本文化センター	341
21. モスクワ日本文化センター	345
22. カイロ日本文化センター	349
23. ベトナム日本文化交流センター	351

＜文化交流施設等協力事業に必要な経費＞	353
文化交流施設等協力事業費	353
1. 文化交流施設等協力事業費	354
（1）人物交流特定寄附	354
（2）日本語特定寄附	355
（3）催し等特定寄附	356

＜その他＞	357
その他	357
1. その他	358
（1）後援名義の付与（コミュニケーションセンター）	358
（2）後援名義の付与（日本語国際センター）	363

プログラム名索引（五十音順）	364
----------------	-----

(注)

1. 期 間

- (1) 本書で扱う事業実績は、事業の実施期間が令和3（2021）事業年度（2021年4月1日～2022年3月31日）内のもの、および実施期間の一部がこの年度にかかっているものを対象としている。
- (2) 各事業の実施期間は次による。
 - ・人物の派遣・招へい：派遣期間または招へい期間
 - ・展覧会／公演／映画祭／会議・セミナー等の実施：実施期間（開催日、公演日、実施日）または総巡回期間
 - ・上記を除く助成事業：助成対象期間
 - ・調査：調査実施期間
 - ・出版物の刊行：発行日

2. 地域・国

- (1) 地域分類および国名表記は別表のとおり。
- (2) 各事業の実施対象国は次による。
 - ・人物の派遣：派遣先国
 - ・人物の招へい：被招へい者の所属国
 - ・展覧会／公演／映画祭等の実施
 - 海外で実施される場合：実施国
 - 国内で実施される場合：参加国またはテーマ国
 - ・リサーチ／会議／セミナー等の実施
 - 主催事業の場合：参加国またはテーマ国、対象者（機関）所在国
 - 助成事業の場合：助成対象者（機関）所在国
 - ・図書／フィルム等の寄贈・配布：寄贈・配布先国
 - ・出版物の刊行：配布先国
 - ・上記を除く助成事業：助成対象者（機関）所在国

3. 海外事務所の事業

海外事務所の経費は、年平均のレートで円換算し、小数点以下は切り捨て。

(別表) 地域分類・国名表記一覧

(2022年5月現在)

大地域分類	小地域分類	国・地域（通称、五十音順）
アジア地域	東アジア地域	韓国、台湾、中国、日本、モンゴル
	東南アジア地域	インドネシア、カンボジア、シンガポール、タイ、東ティモール、フィリピン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオス
	南アジア地域	インド、スリランカ、ネパール、パキスタン、バングラデシュ、ブータン、モルディブ
大洋州地域	大洋州地域	オーストラリア、キリバス、クック諸島、サモア、ソロモン、ツバル、トンガ、ナウル、ニウエ、ニュージーランド、バヌアツ、パプアニューギニア、パラオ、フィジー、マーシャル、ミクロネシア
米州地域	北米地域	カナダ、米国
	中米地域	アンティグア・バーブーダ、エルサルバドル、キューバ、グアテマラ、グレナダ、コスタリカ、ジャマイカ、セントクリストファー・ネイビス、セントビンセント、セントルシア、ドミニカ、ドミニカ共和国、トリニダード・トバゴ、ニカラグア、ハイチ、パナマ、バハマ、バルバドス、ベリーズ、ホンジュラス、メキシコ
	南米地域	アルゼンチン、ウルグアイ、エクアドル、ガイアナ、コロンビア、スリナム、チリ、パラグアイ、ブラジル、ベネズエラ、ペルー、ボリビア
欧州地域	西欧地域	アイスランド、アイルランド、アンドラ、イタリア、英国、オーストリア、オランダ、キプロス、ギリシャ、サンマリノ、スイス、スウェーデン、スペイン、デンマーク、ドイツ、ノルウェー、バチカン、フィンランド、フランス、ベルギー、ポルトガル、マルタ、モナコ、リヒテンシュタイン、ルクセンブルク
	東欧地域	アゼルバイジャン、アルバニア、アルメニア、ウクライナ、ウズベキスタン、エストニア、カザフスタン、北マケドニア、キルギス、クロアチア、コソボ、ジョージア、スロバキア、スロベニア、セルビア、タジキスタン、チェコ、トルクメニスタン、ハンガリー、ブルガリア、ベラルーシ、ポーランド、ボスニア・ヘルツェゴビナ、モルドバ、モンテネグロ、ラトビア、リトアニア、ルーマニア、ロシア
中東地域	中東地域	アフガニスタン、アラブ首長国連邦、イエメン、イスラエル、イラク、イラン、オマーン、カタール、クウェート、サウジアラビア、シリア、トルコ、バーレーン、パレスチナ、ヨルダン、レバノン
	北アフリカ地域	アルジェリア、エジプト、スーダン、チュニジア、モロッコ、リビア
アフリカ地域	アフリカ地域	アンゴラ、ウガンダ、エスワティニ、エチオピア、エリトリア、ガーナ、カーボベルデ、ガボン、カメルーン、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、ケニア、コートジボワール、コモロ、コンゴ共和国、コンゴ民主共和国、サントメ・プリンシペ、ザンビア、シエラレオネ、ジブチ、ジンバブエ、セーシェル、赤道ギニア、セネガル、ソマリア、タンザニア、チャド、中央アフリカ、トーゴ、ナイジェリア、ナミビア、ニジェール、ブルキナファソ、ブルンジ、ベナン、ボツワナ、マダガスカル、マラウイ、マリ、南アフリカ共和国、南スーダン、モーリシャス、モーリタニア、モザンビーク、リベリア、ルワンダ、レソト

文化芸術交流事業に必要な経費

舞台芸術事業費

1. 催し等事業費

- (1) 国際共同制作
- (2) 日本祭り開催支援
- (3) パフォーミング・アーツ・ジャパン〔北米〕
- (4) パフォーミング・アーツ・ジャパン〔欧州〕

1. 催し等事業費／ (1) 国際共同制作

異なる価値観を有するアーティスト間の対話を促進するため、日本と諸外国のアーティストによる共同制作を実施。オンラインでの作品発表も可能とするもの

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	国際共同制作オンライン座談会	日本	東京23区	オンライン配信	2022/02/18 ～ 2022/02/25		2021年度に成果発表を行った国際共同制作8案件について、プロセスオブザーバーによるオンライン座談会を実施
2	国際共同制作（アゴラ企画）	日本	豊岡市（兵庫県）	江原河畔劇場	2021/08/26 ～ 2021/09/07	有限会社アゴラ企画・こまばアゴラ劇場 structure production	劇団「青年団」及びパスカル・ランベール氏（劇作家／フランス）による演劇『KOTATSU』の国際共同制作
3	国際共同制作（せたがや文化財団）	日本	東京23区	世田谷パブリックシアター	2021/10/09 ～ 2021/10/11	公益財団法人せたがや文化財団	サーカス集団「カンパニー・ルブリエ」（フランス）の演出家ラファエル・ボワテル氏と世田谷パブリックシアターによる『フィアース5』の国際共同制作
4	国際共同制作（カンパニー・デラシネラ）	日本	横浜市	KAAT神奈川芸術劇場	2021/12/10 ～ 2021/12/19	株式会社デラシネラ YPAM実行委員会	カンパニー・デラシネラと台湾、マレーシアのダンサーによるノンバーバル演劇『TOGE』の国際共同制作
5	国際共同制作（エス・シー・アライアンス）	日本	さいたま市	さいたま市宇宙劇場	2021/12/23	株式会社エス・シー・アライアンス さいたま市宇宙劇場	日伯の演出家、演奏家、映像作家による新たなプラネタリウム映像作品『空の橋』の国際共同制作
6	国際共同制作（埼玉県芸術文化振興財団）	日本 英国	さいたま市 コベントリー	オンライン配信 オンライン配信	2021/10/08 ～ 2021/10/10 2021/11/03 ～ 2021/11/14	公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団	さいたまゴールド・シアター及びオールバニー劇場（英国）の俳優による演劇『THE HOME オンライン版』の国際共同制作
7	国際共同制作（劇団SCOT）	日本	南砺市利賀村（富山県）	利賀大山房	2021/11/27	SCOT	鈴木忠志氏とレスツ・クスマニングルム氏（プロデューサー／インドネシア）による演劇『エレクトラ』の国際共同制作
8	国際共同制作（SPAC-静岡県舞台芸術センター）	日本 日本	静岡市 静岡市	静岡芸術劇場 滝洋なぎの木会館	2021/11/12 ～ 2021/12/15 2021/12/03	SPAC-静岡県舞台芸術センター	SPAC-静岡県舞台芸術センター及びジュヌヴィリエ劇場（フランス）の俳優による演劇『桜の園』の国際共同制作
9	国際共同制作（チェルフィッチュ）	日本	東京23区	タワーホール船堀	2021/11/05		岡田利規氏（チェルフィッチュ主宰／演出家）、藤倉大氏（作曲家）、及びクラングフォラム・ウィーン（ウィーンを拠点とする現代音楽アンサンブル）による『新作音楽劇ワークインプログレス公演』の国際共同制作
10	報告書作成	全世界区分困難	全世界区分困難	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31		2021年度に成果発表を行った国際共同制作8案件について、オブザーバーによる報告書を作成

合計額 220,552,561 円
うち共通経費 106,200 円

1. 催し等事業費／ (2) 日本祭り開催支援

外務省が定める戦略的対外発信重点対象国で開催される「日本祭り」（日本デー、日本週間、日本特集等）に日本の祭り・踊り・音楽等を大型文化事業にパッケージ化して本邦から派遣し、日本の多様な魅力を集中的に紹介

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	全米桜祭り（米国） 2022年3月	米国 米国 米国 米国	ワシントンD.C. ワシントンD.C. ワシントンD.C. ワシントンD.C.	日本語継承センター Capital One Arena National Harbor Warner Theatre	2022/03/19 2022/03/19 2022/03/19 2022/03/20	全米桜祭り実行委員会 在米国大使館 ワシントン日本語継承センター ナショナルハーバー	米国における日本祭り開催支援事業として、ワシントンD.C.で毎年行われる全米桜祭り（National Cherry Blossom Festival）にて3組の公演団（大野敬正氏&夕田敏博氏・民謡クルセイダーズ・剣伎衆かむみ）によるパフォーマンスを実施
2	日本祭り（フィリピン）	フィリピン	マニラ	オンライン配信	2022/02/19 ～ 2022/03/31		新型コロナウイルス感染拡大状況下でのフィリピンにおける日本祭り開催支援事業として、Japan Fiestaへの公演団派遣に代え、和太鼓集団「倭」の公演映像を日本で新たに撮影、制作し「日本語フィエスタ」の開催に合わせ、マニラ日本文化センターYouTube、Facebookにてオンライン配信。「日本語フィエスタ」の後も、和太鼓公演の映像は同センタープラットフォームにてアーカイブ配信（配信期間：2022年2月19日～無期限配信）
3	日本祭り2021（トルコ）	トルコ	オンライン	オンライン配信	2022/02/23 ～ 2022/03/23		トルコにおける日本祭り開催支援事業として、広島神楽公演映像及び神楽団員インタビュー動画の特設サイト上でオンライン配信（配信期間：2022年2月23日～3月23日の1か月間。2022年7月1日より在トルコ大使館YouTubeチャンネルにて無期限配信）
4	にほんまつり2021（セネガル）	セネガル	テレビ放映	テレビ放映 テレビ放映	2021/12/05 2022/03/06		セネガルにおける日本祭り開催支援事業として、「鬼太鼓座」による和太鼓公演映像をセネガル国営放送（RTS）で放映（放映日：2021年12月5日及び2022年3月26日）

合計額 46,912,623 円
うち共通経費 1,386 円

1. 催し等事業費／ (3) パフォーミング・アーツ・ジャパン [北米]

北米の文化芸術関連団体による日本の優れた舞台芸術紹介事業（巡回公演・共同制作）に係る経費の一部を助成

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	府州太鼓コンサート『We Drum In Peace』	府州太鼓コンサート『We Drum In Peace』	米国	ウェストパームビーチ	G-Star School of The Arts	2021/04/11	音楽／和太鼓グループ「府州太鼓」によるオンラインツアー。多様な国籍やバックグラウンドを持つメンバーにより構成された同団体が、3名のゲスト奏者を迎えて和太鼓演奏を披露
			米国	ウェストパームビーチ	G-Star School of the Arts	2021/05/01	
			米国	サンライズ	BB&T Center	2021/05/06	
			米国	デイビー	Bailey Hall at Broward College	2021/06/30	
2	Breaking Through Tradition to Innovation: Kenny Endo's 45 Years in Taiko	Taiko Arts Center	米国	メイコン	The Grand Opera House	2022/03/24	太鼓奏者・ケニー遠藤氏の活動45周年を記念したツアー。公演に加え、デモンストレーション、レクチャー、ワークショップも実施
			米国	フレドリックスバーグ	Mary Washington Univ	2022/03/30	
			米国	ワシントンD.C.	Natl Cherry Blossom Fest The John F. Kennedy Center for the Performing Arts	2022/04/01 ～ 2022/04/03	
			米国	アマースト	UMass Amherst	2022/04/07	
			米国	フィラデルフィア	Shofuso Japanese House and Gardens	2022/04/09	
			米国	シャンペーン	Univ of Illinois	2022/04/21 ～ 2022/04/22	
			米国	ミネアポリス	Ordway Theater	2022/04/25	
			米国	フェニックス	Musical Instrument Museum	2022/04/30	
			米国	グリーンバレー	CPAC	2022/05/01	
			米国	スタンフォード	Stanford University	2022/05/07	
			米国	オックスナード	Oxnard Performing Arts Center	2022/05/13	
			米国	ロサンゼルス	JACCC	2022/05/14	
			米国	ビーバートン	Patricia Reser Center for the Arts	2022/05/22	

＜文化芸術交流事業＞ 舞台芸術事業費／ 1. 催し等事業費／ (3) パフォーミング・アーツ・ジャパン [北米]

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
3	Waveforms: New Music for Ondes Martinot, Piano and Shakuhachi	Piano Sphere	米国	アーヴァイン	University of California at Irvine	2022/04/04 ～ 2022/04/06	原田節氏、マーク・ロブソン氏、梅崎康二郎氏によるコラボレーション。新曲の作曲、公演及び日本の舞台芸術への理解の共有を目的とするレクチャー等で構成
			米国	ロサンゼルス	Lenson Studios	2022/06/09 ～ 2022/06/25	
4	NOTHINGBEING	Portland Institute for Contemporary Art	米国	ポートランド	Portland Institute for Contemporary Art	2022/01/12 ～ 2022/01/22	ポートランドに拠点を置く振付家の山本貴洋氏によるコラボレーションダンスプロジェクト
			米国	ポートランド	Portland Institute for Contemporary Art	2022/04/16	
			米国	シカゴ	Dance Center at Columbia College	2022/05/17 ～ 2022/05/27	
5	The Young People's Chorus of NYC	The Young People's Chorus of NYC	米国	ニューヨーク	High Line Nine Gallery	2021/11/20 ～ 2022/01/30	音楽／YPCより作曲家・音楽家の本田ゆか氏に作品制作を委託し、オンラインで練習、録音、発表を実施。同曲と映像を組み合わせたインスタレーションも実施

合計額 10,030,776 円
うち共通経費 2,757,600 円

1. 催し等事業費／ (4) パフォーミング・アーツ・ジャパン [欧州]

欧州の文化芸術関連団体による日本の優れた舞台芸術紹介事業（巡回公演・共同制作）に係る経費の一部を助成

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	T2 InlandDimensions International Arts Festival 2021. Stage presentations of 'Tokyo Notes' (International Version) by Seinendan Theater Company	Fundacja Pomosty	全世界区分困難		オンライン	2021/09/24 ～ 2021/10/19	演劇／劇団「青年団」による『東京ノート』公演等をオンライン上で実施。中欧最大の国際芸術祭といわれるINLANDIMENSIONSでの上演

合計額 2,013,570 円

うち共通経費 0 円

文化芸術交流事業に必要な経費

造形美術事業費

1. 催し等事業費

- (1) ミュージアム基盤整備支援
- (2) 国際展
- (3) 企画展
- (4) 国際交流基金巡回展
- (5) 海外展助成

1. 催し等事業費／ (1) ミュージアム基盤整備支援

日本美術コレクションを有する欧米の有力美術館・博物館を対象に、その活動基盤の整備を複数年にわたり継続支援し、日本美術の発信力強化を企図

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	フリーア美術館	フリーア美術館	米国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	【専任スタッフの拡充・強化】 自館が所蔵する日本美術コレクションの活用と充実を目的に、日本美術専任スタッフとしての必要なスキル習得のため、アシスタントキュレーターを2ポスト創設。5年間継続予定の給与・社会保障費助成の5年目 キュレーター2名：Frank Feltens氏、Katherine Brooks氏 助成対象期間：2021年10月16日～2022年10月15日（5年目）
2	ポートランド美術館	ポートランド美術館	米国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	【専任スタッフの拡充・強化】 自館が所蔵する日本美術コレクションの活用と充実を目的に、日本美術専任スタッフとしての必要なスキル習得のため、アシスタントキュレーターを1ポスト創設。5年間継続予定の給与・社会保障費助成の5年目 キュレーター1名：Swift Helen氏 助成対象期間：2022年3月30日～2023年3月29日（5年目）
3	スコットランド博物館	スコットランド博物館	英国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	【専任スタッフの拡充・強化】 自館が所蔵する日本美術コレクションの活用と充実を目的に、日本美術専任スタッフとしての必要なスキル習得のため、アシスタントキュレーターを1ポスト創設。5年間継続予定の給与・社会保障費助成の最終年 キュレーター1名：Marjolein de Raat氏 助成対象期間：2022年3月1日～8月31日（最終年）

合計額 23,634,085 円
うち共通経費 308,085 円

1. 催し等事業費／ (2) 国際展

海外で開催される国際展（ビエンナーレ、トリエンナーレ等）に日本代表作家を派遣し、展覧会を開催

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	第17回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展	イタリア	ヴェネチア	ジャルディーニ公園内日本館	2021/05/22 ～ 2021/11/21		第17回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展に参加し、日本館展示（キュレーター：門脇耕三氏、テーマ：「ふるまいの連鎖：エレメントの軌跡」）を実施
2	第59回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展（準備）	イタリア	ヴェネチア	カステッロ公園内日本館	2021/04/01 ～ 2022/03/31		第59回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展日本館展示（出品作家：ダムタイプ）の実施準備

合計額 65,871,992 円
うち共通経費 111,390 円

1. 催し等事業費／ (3) 企画展

国内外の美術館・博物館等との共催により、日本の美術・文化を海外に紹介する展覧会を開催。また、外交上必要な場合、諸外国の優れた美術・文化を紹介する展覧会を国内で限定的に実施

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	ウラジオビエナレー参加支援 (計画)	ロシア	ウラジオストク	—	—	—	ロシアにて開催されるウラジオビエナレーへの参加支援を計画していたものの、新型コロナウイルス感染症拡大のため見直し
2	ポーランド日本前衛美術展	ポーランド	ワルシャワ	ザヘンタ国立美術館	2021/11/25 ～ 2022/03/13	ザヘンタ国立美術館	ザヘンタ国立美術館（ポーランド・ワルシャワ）にて開催する日本前衛美術展。日本の1950～1960年代の前衛美術を俯瞰的に紹介。日本の経済成長に伴って、さまざまな芸術活動が行われた時代を検証。キュレーターは石橋財団・国際交流基金リサーチフェローシップでも来日し、調査を行ったマリア・ブレヴィンスカ氏
3	ドイツ日本美術展	ドイツ	ミュンヘン	五大陸博物館	2021/11/24 ～ 2022/01/09	五大陸博物館	日独交流160周年の機会に、五大陸博物館（ドイツ・ミュンヘン）において、「RIMPA feat. MANGA」展を実施
4	中国現代建築展（準備）	中国	北京 深セン	中央美術学院美術館	2021/04/01 ～ 2022/03/31	中央美術学院美術館	日中国交正常化50周年を記念し、北京をはじめ中国数都市において、中国現代建築展「日本を越えた建築—beyond East and West—」を開催するための準備
5	【準備のみ】企画展	全世界区分困難	—	—	2021/04/01 ～ 2022/03/31	—	2022年度以降に実施を予定している展覧会の企画準備を実施

合計額 220,004,951 円

うち共通経費 1,880 円

1. 催し等事業費／ (4) 国際交流基金巡回展

国際交流基金所蔵の美術品から構成される展示セットを海外に巡回させ、日本の芸術・文化を紹介する展覧会を開催

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	「東京ビフォー／アフター」展	ロシア ロシア ドイツ オマーン	ハバロフスク ウラジオストク ケルン マスカット	極東美術館 アルトエターシュ美術館 ケルン日本文化会館 オマーン芸術協会展示場	2021/05/07 ～ 2021/05/21 2021/06/02 ～ 2021/06/27 2021/10/22 ～ 2021/12/10 2022/03/20 ～ 2022/03/30	東京をテーマとした写真展。監修は写真評論家の飯沢耕太郎氏。2021年に東京2020オリンピック・パラリンピックが開催され、過去と現在の日本の写真家たちの作品を通じて、多面的な顔を持つ巨大都市・東京の姿を紹介。具体的には、雑誌『光画』、写真集『日本』、桑原甲子雄の1930～1940年代の東京を撮影した作品を、2010年代以降の、荒木経惟氏、森山大道氏、蜷川実花氏、佐藤信太郎氏、有元伸也氏、林ナツミ氏、題府基之氏、小林健太氏による作品と対比する形で写真を展示
2	「焼締—土の変容」展	クロアチア クロアチア クロアチア クロアチア トルクメニスタン	ブーラ ブコバル ビロビティツァ ザダル アシガバット	イストラ考古学博物館セイクリッドハーツギャラリー ブコバル市立博物館 ビロビティツァ市立博物館 ザダル考古学博物館 トルクメニスタン美術館	2021/02/12 ～ 2021/04/12 2021/04/27 ～ 2021/05/27 2021/06/18 ～ 2021/07/24 2021/08/17 ～ 2021/09/17 2022/03/07 ～ 2022/03/28	日本で独自の発展を遂げた「焼締」（釉薬を施さず高温で焼成するやきものの技法）に焦点を当て、その成立から現代に至るまでの歴史と共に、茶陶における焼締めや食の器としての焼締め作品、さらにオブジェ作品と化した焼締めを展示することによって、日本の伝統文化の一部を紹介
3	「日本人形」展F	米国	ホノルル	ハワイ・ジャパニーズセンタ―	2022/03/01 ～ 2022/04/20	古来の風習に育まれた「雛人形」、「五月人形」、古典芸能に材をとった「能人形」、「文楽歌舞伎人形」、日本各地の人形、現代工芸作家による創作人形等、日本の代表的な人形を紹介
4	「マンガ・北斎・漫画—現代日本マンガから見た『北斎漫画』」展	グアテマラ ドミニカ共和国	グアテマラシティ サントドミンゴ	カルロス・メリダ国立近代美術館 国立ベジャス・アルテス美術館	2021/10/07 ～ 2021/11/14 2021/12/10 ～ 2022/01/31	世界的な人気を博している日本のマンガと、その「起源」と見なされることもある葛飾北斎による『北斎漫画』。この展覧会では、パネルや複製本、複製原画等の展示を通し、『北斎漫画』の中のマンガ的表現や、現代マンガの中での浮世絵的表現を視覚的に比較することで、「北斎漫画＝現代マンガのルーツ説」を検証
5	「超絶技巧の日本」展	リトアニア モルドバ	クライペダ キシニョフ	ドムシャイティス・ギャラリー モルドバ国立美術館	2021/10/25 ～ 2021/12/23 2022/01/25 ～ 2022/03/06	並外れた手法や技術を意味する「超絶技巧」という名称を冠するにふさわしい作品を、幅広いジャンルから横断的に集めて一堂に展示。巧みな表現、細部に至るまでの完成度の高さに重きをおく作品の展示を通して、個々の作品の驚嘆すべきテクニックや、それさえも凌駕する表現世界を紹介すると共に、職人気質を尊び、制作過程に徹底的にこだわってきた日本の創作文化の一端を明らかにしようとする試み
6	「構築環境：もう一つの日本ガイド」展	ドイツ ブルガリア ブルガリア	ケルン ブルガス ソフィア	ケルン日本文化会館 文化センター「シー・カジノ」 建築土木工学測量大学	2021/06/07 ～ 2021/07/02 2021/08/03 ～ 2021/09/05 2021/10/04 ～ 2021/10/15	各都道府県に現存する建築、土木、ランドスケープ等、約80点を取り上げ、写真や解説パネルで紹介。地理的に多様な日本において、人々が自然環境とどのように対話してきたか、どのように地域性を継承し、創造してきたかを考察すると共に、本展が、従来の日本ガイドとは異なる一面を紹介する「Alternative Guide to Japan (もうひとつの日本ガイド)」となることを目指した事業

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
		ルーマニア	ブカレスト	ルーマニア国立図書館	2021/11/16 ～ 2022/01/17	
		エジプト	カイロ	エル・サーウィ文化会館	2022/02/24 ～ 2022/03/16	
7	版画A：「映像と物質—版画の1970年代・日本」展	エジプト	アシュート	アシュート大学	2021/04/08 ～ 2021/05/08	1970年代の版画表現に注目し、日本の現代美術界に版画の時代を築き上げた14名の作家の作品を紹介した展覧会。映像を使用した作品に焦点を当てた「映像表現の時代」、物質への志向を造形化した作品に焦点を当てた「物質主体の像」の2つの章から構成
		台湾	宜蘭	宜蘭美術館	2021/08/08 ～ 2021/08/28	
		台湾	高雄	高雄市文化センター	2021/09/04 ～ 2021/09/26	
		中国	香港	香港中央図書館展覧館	2021/12/02 ～ 2021/12/20	
		マレーシア	クアラルンプール	GMBB	2022/01/17 ～ 2022/02/27	
		マレーシア	ペナン	マレーシア科学大学ミュージアム&ギャラリー	2022/03/10 ～ 2022/04/08	
8	版画B：「変奏と自立—現代日本の画家たちの版画」展	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2021/05/07 ～ 2021/06/18	1970年代、版表現がもたらす多様な可能性に気づいたアーティストたちは、版画によって現代美術そのものの表現領域を拡大させた。10名のアーティストによる38点の版画作品を取り上げ、版画によって切り開かれた1970年代の現代美術の動向を紹介すると共に、現代日本版画史の再考をも試みた事業
		ボツワナ	ハボローネ	ボツワナ国立博物館	2021/08/17 ～ 2021/09/11	
		セルビア	ベオグラード	ベオグラード応用美術館	2021/11/16 ～ 2021/12/04	
		リトアニア	カウナス	カウナス・ピクチャーギャラリー	2022/02/04 ～ 2022/03/06	
9	「武道の精神」展	米国	グアム	グアム大学イスラセンター	2021/09/01 ～ 2021/09/30	第1部（武具と武術の歴史）及び第2部（現代文化としての武道）の2部で構成。第1部では、日本の武芸・武術の歴史の中で用いられてきた武具類（弓具、刀剣拵、甲冑その他）について、テーマ性・装飾性の高い物品（複製を含む）を中心に展観し、第2部では、現代へ続く「武道の精神」の表現として、現代武道各団体の活動を中心に紹介
		米国	グアム	グアムミュージアム	2021/10/07 ～ 2021/11/07	
10	「現代・木彫・根付」展	オーストラリア	シドニー	シドニー日本文化センターギャラリー	2021/06/04 ～ 2021/06/26	現代根付師が制作した木彫の根付を中心に加藤泉氏等活躍中の現代美術作家が制作した根付作品や実際に触れられる木彫根付の展示を通じて新しい切り口から「現代・木彫・根付」を紹介
		オーストラリア	バンバリー	バンバリーリージョナルギャラリー	2021/07/10 ～ 2021/08/08	
		オーストラリア	パース	ギャラリーセントラル	2021/08/27 ～ 2021/09/17	
		中国	長春	吉林省工芸美術館	2021/11/04 ～ 2021/11/24	
		中国	上海	華萃芸術センター	2021/12/04 ～ 2021/12/19	

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
11	「美しい東北の手仕事」展	バーレーン ブラジル ブラジル ブラジル ブラジル	マナーマ リオデジャネイロ クリチバ ブラジリア マナウス	バーレーン国立博物館 在リオデジャネイロ総領事館広報文化センター クリチバ市立美術館 カイシャ文化センター パラシオ・ダ・ジュスチッサ文化センター	2021/03/21 ～ 2021/04/19 2021/10/08 ～ 2021/11/12 2021/11/23 ～ 2021/12/26 2022/01/11 ～ 2022/01/30 2022/02/17 ～ 2022/03/08	美しい東北の手仕事を取り上げ、現代の日本において、文明が進み、忘れ去られかけている手仕事の美しさを陶芸、漆芸、染織、金工、木竹工作品を通して紹介。会津本郷焼（福島県）、津軽塗（青森県）、南部鉄器（岩手県）、曲げわっぱ（秋田県）、刺し子等を展示
12	新「現代日本のデザイン100選」展	ウルグアイ	モンテビデオ	芸術歴史博物館	2022/02/17 ～ 2022/03/12	主に2010年以降に新たに生み出された日本のデザインの中から、プロダクト・デザインを中心に100点を選別。生活に身近な日用品のデザインは、人々の嗜好や生活スタイルを直接的に反映する分野である。本展の開催を通して、日本デザインの最新の傾向や特色を示すだけでなく、日本文化の現況を紹介。なお、展覧会冒頭は現代デザインへの導入として、柳宗理、渡辺力ら巨匠によるモダン・デザインを取り上げて実施
13	「日本人形」展G	カナダ パラグアイ 米国 米国	トロント アスンシオン ワシントンD. C. ロサンゼルス	トロント日本文化センター パラグアイ・日本・人造りセンター 日本大使館広報文化センター 日米文化会館ドイザキギャラリー	2021/07/29 ～ 2021/10/05 2021/11/01 ～ 2021/11/27 2022/01/14 ～ 2022/01/21 2022/02/03 ～ 2022/03/13	本展覧会では、日本の歴史と民俗の中で育まれてきた日本人形とその文化を、節句に用いる「節句人形」、さまざまな技術・技法及び様式上に特徴ある鑑賞上の「美術人形」、地方色や素朴な美しさに焦点を当てた「庶民の人形」、人形の多様性を網羅する「人形文化の広がり」と、4つのセクションを通じて歴史的な奥行きと幅広い展開から紹介
14	「日本人形」展H	ニュージーランド ニュージーランド ニュージーランド 韓国 韓国 パキスタン パキスタン	クライストチャーチ オークランド ウェリントン ソウル 済州 イスラマバード カラチ	カンタベリー博物館 エスチュアリーアーツセンター マッセー大学ウェリントンキャンパス 在大韓民国日本国大使館公報文化院 シルクギャラリー 在済州日本国総領事館公報文化センター パキスタン国立美術館 在カラチ総領事館広報文化センター	2021/04/09 ～ 2021/04/27 2021/05/10 ～ 2021/05/30 2021/06/12 ～ 2021/07/05 2021/10/01 ～ 2021/10/28 2021/11/02 ～ 2021/11/25 2022/01/11 ～ 2022/01/25 2022/02/28 ～ 2022/03/04	本展覧会では、日本の歴史と民俗の中で育まれてきた日本人形とその文化を、節句に用いる「節句人形」、さまざまな技術・技法及び様式上に特徴ある鑑賞上の「美術人形」、地方色や素朴な美しさに焦点を当てた「庶民の人形」、人形の多様性を網羅する「人形文化の広がり」と、4つのセクションを通じて歴史的な奥行きと幅広い展開から紹介

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
15	「妖怪大行進：日本の異形のものたち」展	スロベニア イタリア ロシア ロシア トルコ	リュブリャナ ローマ サンクトペテルブルク ノボシビルスク アンカラ	スロベニア民族博物館 ローマ日本文化会館 サンクトペテルブルク国立彫刻博物館 ノボシビルスク市立シベリア・北海道センター ドーアン・タシュデレン現代芸術センター	2021/04/22 ～ 2021/06/13 2021/07/09 ～ 2021/10/22 2021/11/12 ～ 2021/12/05 2021/12/24 ～ 2022/01/15 2022/02/16 ～ 2022/03/14	現在、「YOKAI」として世界で親しまれる妖怪文化のルーツを辿り、人々の心に浸透していった広がりを現代まで跡付ける展覧会。土佐派や狩野派によって描き継がれた妖怪絵巻から、妖怪を庶民により身近にした錦絵、さらに着物や根付等身の回りの道具、子どものおもちゃやゲームを展示し、「恐ろしい」ものから「可愛い」ものへと変容した過程を検証
16	「日本の贈り物：心を形にして―日本における贈答の美―」展	タイ タイ タイ バングラデシュ	バンコク コンケン チェンマイ ダッカ	タイランド・クリエイティブ・アンド・デザインセンター・バンコク (TCDCバンコク) タイランド・クリエイティブ・アンド・デザインセンター・コンケン (TCDCコンケン) チェンマイ大学芸術文化センター バングラデシュ国立博物館	2021/03/18 ～ 2021/04/11 2021/05/05 ～ 2021/06/30 2021/11/05 ～ 2021/12/19 2022/02/04 ～ 2022/02/13	日本における贈答儀礼を広義に捉え、その際に用いられる器物や用具に見られるさまざまな美を紹介し、日本文化の根幹を成す自然との協調や人々との強いつながりを視覚的に伝えた。婚礼衣装を中心に、袱紗、風呂敷、産着や祝儀、お守り、下賜品や奉納品等の展示によって、単にものを渡すだけでなく、相手の幸せを願う思い、感謝の気持ちの表現として洗練されてきた「贈答」の美しさに焦点を当てた展示を実施
17	「すしを愛でる」展（準備）	個別区分困難	—	—	2021/04/01 ～ 2022/03/31	すしをテーマとする新規巡回展「すしを愛でる」展の制作準備
18	新規デザイン展（準備）	個別区分困難	—	—	2021/04/01 ～ 2022/03/31	新規巡回展デザイン展の制作準備
19	巡回終了作品《空中都市》展示	日本	大阪	関西国際センター	2021/07/02 ～ 2022/03/31	国際交流基金の組織広報を目的とし、国際交流基金関西国際センターに、巡回を終了した「Struggling Cities: from Japanese Urban Projects in 1960s」展の作品《空中都市》を展示

合計額 194,925,832 円
うち共通経費 12,664,468 円

1. 催し等事業費／ (5) 海外展助成

日本の芸術・文化を紹介する展覧会を企画実施する海外の美術館、博物館等に対し、経費の一部を助成する。また、日本の作家・作品を紹介する海外の国際展に対し、経費の一部を支援

	事業名	助成対象者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	NONSENSE MACHINE	IMS of Modern Artland	中国	北京	2021/10/30 ～ 2022/02/20	明和電機がナンセンスで愉快なアイデアをもとに制作したナンセンスマシーンを中心とする展覧会。これまでに制作された「見せる、創る、食べる」の3つのコンセプトを中核に据えたナンセンス・マシーン全てを出品。開催初日に明和電機による観客参加式のライブパフォーマンスを開催
2	LIFE IN EDO X RUSSEL WONG IN KYOTO EXHIBITION	Asians Civilisations Museum	シンガポール	シンガポール	2021/04/16 ～ 2021/10/17	展覧会は、過去ー現在、木版画ー写真、江戸ー東京等を対比させながら展開。木版画140点（写楽、北斎は歌川広重等の浮世絵を含む）を展示。また、写真家のRUSSEL WONG氏による現代の京都の芸子・舞妓コミュニティを撮影した写真も50点ほど展示
3	The 10th Asia Pacific Triennial of Contemporary Art (APT10)	Queensland Art Gallery/Gallery of Modern Art	オーストラリア	ブリスベン	2021/12/04 ～ 2022/04/25	3年に一度開催される世界最大のアジア太平洋の現代美術に特化した国際美術展の第10回。三島喜美代氏、津田道子氏、藤井光氏といった各世代を代表する作家が出展
4	GROWING FREEDOM: The instructions of Yoko Ono / The art of John and Yoko	Vancouver Art Gallery	カナダ	バンクーバー	2021/10/09 ～ 2022/05/01	オノ・ヨーコ氏の約188の作品を展示する西カナダでは初の大規模な展覧会。展覧会は2部構成となり、コンセプチュアル・アートの革新的なアプローチを検証しつつ、ジョン・レノンと共に平和を謳った共作も紹介
5	KUSAMA: Cosmic Nature	The New York Botanical Garden	米国	ブロンクス	2021/04/10 ～ 2021/10/31	草間彌生氏の作品を多角的に紹介する大規模個展。同氏の作品の自然との関わりをテーマとし、会場であるニューヨーク植物園ならではの作品を中心に構成。草間彌生スタジオと準備段階から緊密に連携
6	The Hare With Amber Eyes: A Family Story (working title)	The Jewish Museum	米国	ニューヨーク	2021/11/19 ～ 2022/05/15	ニューヨークのユダヤ博物館で開催されるユダヤ名家のエフルッシー家のコレクションから日本の根付作品を中心とした日本・西洋・ユダヤ美術の名作150点以上の展覧会。日本芸術の熱烈な愛好家であったチャールズ・エフルッシー氏が購入した根付コレクションと共に、同氏が19世紀後半のヨーロッパにおけるジャポニズムの広がりにはいかに影響を与えたかを紹介。ウィーンのユダヤ博物館からの巡回展
7	Hawai'i Contemporary Triennial 2022 - "Pacific Century" E ho'ouma na Moananuiākea	Hawai'i Contemporary	米国	ホノルル	2022/02/18 ～ 2022/05/08	「Pacific Century」をテーマにした、日本と米国在住の日本人アーティストらの作品の展覧会。2019年末に近代美術館が閉鎖されたため、現代美術を鑑賞する3年に一度の希少な祭典。参加作家40名のうち日本人10名参加。キュレーターはメリッサ・チュウ氏。アジア太平洋地域の現代美術を広く紹介
8	Japanese artists at BIENALSUR 2021 - 3rd edition of the International Contemporary Art Biennial of South America	NGO Fundación Foro del Sur	アルゼンチン アルゼンチン	ロサリオ ブエノス・アイレス	2021/09/28 ～ 2021/11/13 2021/10/07 ～ 2021/12/05	南米諸国のさまざまな都市とのネットワークを生かしながら開催される国際現代美術ビエンナーレ。国内外問わず活躍している現代美術家の増山士郎氏、メキシコを拠点とする彫刻家の矢作隆一氏を招へい

	事業名	助成対象者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
9	Daido Moriyama: a retrospective	Instituto Moreira Salles	ブラジル	サンパウロ	2022/03/26 ～ 2022/08/14	写真家・森山大道氏のブラジルで初めての回顧展。森山氏初期の雑誌のエッセーから始まる等、写真家としてのみならず文筆家、編集者としての森山氏にも焦点を当てた
10	Kyosai's Uninhibited Brush: The Israel Goldman Collection	The Royal Academy of Arts	英国	ロンドン	2022/03/19 ～ 2022/06/19	幕末から明治を生きた天才絵師・河鍋曉斎の作品81点（初公開作品18点含む全作品は英国在住で浮世絵収集家のイスラエル・ゴールドマン氏所蔵）をロイヤル・アカデミー・オブ・アーツにて展示
11	TOKYO: Art & Photography	Ashmolean Museum of Art & Archaeology	英国	オックスフォード	2021/07/29 ～ 2022/01/03	江戸・東京の400年にわたる都市と人々の生活の変遷の様子を絵画（屏風、浮世絵、新版画）、工芸、写真、グラフィック等多様な作品を通して紹介。蜷川実花氏、森山大道氏、大山エンリコイサム氏の現代作家3名には新作の制作を依頼
12	“Reinventing Texture” by Toshiki Hirano - to represent Japan at London Design Biennale 2021 (in collaboration with Royal College of Art and Musicity)	Clare Farrow Studio	英国	ロンドン	2021/06/01 ～ 2021/06/27	ロンドンデザインビエンナーレに、若手建築家の平野利樹氏が作品を出品。作品は和紙を材料にしたもの。伝統的な材料と3Dプリンター、実験的な音楽等最新技術を融合させたインスタレーションの展示
13	HÖHENRAUSCH 2021/Like in Paradise Fujiko Nakaya	OÖ Landes-Kultur GmbH (OK im OÖ Kulturquartier)	オーストリア	リンツ	2021/05/06 ～ 2021/10/17	リンツで数年おきに開催される芸術祭（前回は2018年）において、招へい作家の中谷芙二子氏が、2011年に続き、同会場で霧のインスタレーションを発表。前作との関連も深い展示を行った。会期中は、各国から30名ほどのアーティストが参加し、日本からは中谷氏1名のみ参加
14	Shigeru Onishi - The Possibility of Existence	Foam Photography Museum Amsterdam	オランダ	アムステルダム	2021/09/17 ～ 2022/01/09	写真家・大西茂のヨーロッパ発の単独企画展。約70点を展示
15	The Samurai Legend/ The Ann and Gabriel Barbier-Mueller Collection	Bernisches Historisches Museum (BHM)	スイス	ベルン	2021/11/04 ～ 2022/06/05	ダラスのAnn and Gabriel Barbier-Mueller CollectionとBernisches Historisches Museumの2つの海外機関のコレクションを、甲冑等武具を中心に展示
16	THE COLOURS OF FIRE. HAMADA-ARTIGAS.	Museu Nacional D'art de Catalunya	スペイン	バルセロナ	2021/06/04 ～ 2022/01/09	カタルーニャ国立美術館における、スペインの陶芸家Josep Llorens Artigasと人間国宝・濱田庄司の二人の作品を中心とした展覧会。両作家の作品を通じてカタルーニャと日本の交流に迫るほか、ジョアン・ミロ等のカタルーニャの芸術家と日本の民藝のつながりも紹介
17	“tomodachi to”. With friends	Kunsthalle Düsseldorf GmbH	ドイツ	デュッセルドルフ	2021/08/21 ～ 2021/10/24	2021年の日独交流160周年を記念し、ドイツで最大の日本人コミュニティを持つデュッセルドルフにおいて、日独の友好を祝う展覧会を実施。ジャンル横断的にデュッセルドルフ滞在歴のある日本人アーティスト5名（竹岡雄二氏、奈良美智氏、村瀬恭子氏、安藤由佳子氏、木下遼氏）を招へいし、各アーティストが各々の友人とさらにコラボレーションして作品を制作展示

	事業名	助成対象者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
18	Global Groove: Art, Dance, Performance and Protest		ドイツ	エッセン	2021/08/13 ～ 2021/11/14	東西の身体パフォーマンスの歴史の中で日本の舞踏やパフォーマーが果たした役割や交流の歴史に焦点を当てる展覧会を開催。踊りという言葉の役割を写真、絵画、彫刻、フィルム等400点を通して紹介。現在デュッセルドルフ在住日本人パフォーマーを含めたライブパフォーマンスも実施
19	Listening to the Stones	Kunsthaus Dresden	ドイツ	ドレスデン	2021/11/20 ～ 2022/08/31	日独交流160周年及び当美術館設立30周年を記念し企画された展覧会。日本からの招へいを含む21名のアーティストの作品を紹介。石をテーマとした作品の展示、パフォーマンス、コンサートほかを展開。石の地質学的な持続時間に学ぶことで、長期を見据えた未来像を想起させる。「石」という主体を通して日独の未来への新たな文化展望を切り開くことを目指して開催
20	OMOSHIROGARA: 160th Friendship Between Japan and Germany	Museum DKM	ドイツ	デュイスブルク	2021/09/03 ～ 2021/11/28	日独交流160周年を記念した展覧会。中心となる作品は、明治・大正・昭和に作られたレアな柄の着物。車、映画、ミッキーマウス、モガ等をモチーフとした柄は、当時の日本の大きな社会変化だけではなく、「西洋化」ではない当時のモダンティを追求した文化を表現。ほかに高島屋百選会のドキュメント、今和次郎の絵と共に、荒木悠氏・小林エリカ氏・李晶玉氏・田村友一郎氏等の現代作家作品も展示
21	Yuko Mohri: I/O Solo Exhibition	Atelier Nord	ノルウェー	オスロ	2021/10/01 ～ 2022/02/28	毛利悠子氏が、ニューメディアの拠点となるArt NP0のAtelier Nord Galleryで、滞在型新作展示を行う。同氏の北欧における初個展
22	The Japanese objects of the Fontainebleau Palace. Art and diplomacy	Château de Fontainebleau (Fontainebleau Palace)	フランス	フォンテーヌブロー	2021/06/04 ～ 2021/09/19	フォンテーヌブロー宮殿の収蔵品の一部で、1862年の遣欧使節により、徳川家よりナポレオン3世に献上された絵画・工芸品等の贈答品について、日仏専門家の研究成果の共有、並びに共同調査を行った成果を展覧会を通して紹介。本展は、日本が招待国となっている、「フォンテーヌブロー美術史フェスティバル」第10回目を記念し行われたもの
23	Toshimasa Kikuchi Solo Exhibition “CARTE BLANCHE”	フランス国立ギメ東洋美術館	フランス	パリ	2021/07/07 ～ 2021/10/04	作家であり、東京大学総合研究博物館特任助教である菊池敏正氏のギメ美術館における企画展。本展では、漆等日本の伝統的な素材を使った立体作品を展示。数式で表される領域を立体化した数理模型の美しさを紹介すると共に、科学と現代美術、日本の伝統文化との関係を考察・紹介
24	Exhibition THE FLAMES, THE AGE OF CERAMICS	Musée d’Art Moderne de Paris – Paris Musées	フランス	パリ	2021/10/16 ～ 2022/02/06	新石器時代から現在までのさまざまな地域の陶芸の展示を通じて、多面的な陶芸の役割や芸術における従来のヒエラルキーを問う展覧会。日本の陶芸の展示では、縄文土器、埴輪、民藝運動に関するもの等計350点を展示。カタログでは柳宗悦、濱田庄司等の文章が再公開された
25	Kimono - The Essence of Japanese Beauty	Art Museum of Estonia	エストニア	タリン	2021/06/11 ～ 2021/11/21	エストニア美術博物館における日本の着物の展覧会。展覧会構成としては、一般社団法人国際墨画会寄附の20世紀後半の着物に始まり、染色家の時友尚子氏のコレクションからは伝統的な染色技術を紹介、続いて相原恭子氏撮影の写真から芸子・舞妓の着物文化を展示。その他、会期中には時友氏を招いたワークショップや講演等、関連プログラム等を実施

＜文化芸術交流事業＞ 造形美術事業費／ 1. 催し等事業費／ (5) 海外展助成

	事業名	助成対象者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
26	Kamiya. The Japanese paper - Echizen Washi.	Manggha Museum of Japanese Art and Technology	ポーランド	クラクフ	2021/10/26 ～ 2022/01/23	越前和紙をテーマとした展覧会。長い年月にわたる伝統文化の継承と、素材としての和紙の重要性を紹介

合計額 36,400,973 円
うち共通経費 386,781 円

文化芸術交流事業に必要な経費

出版事業費

1. 文化資料事業費
 - (1) 翻訳出版助成

1. 文化資料事業費／ (1) 翻訳出版助成

日本理解の促進を目的として、日本語で書かれた人文科学・社会科学・芸術分野の優れた図書の外国語翻訳・出版を企画実施する海外の出版社に対し、経費の一部を助成

	事業名	対象国・地域	編著者	翻訳者	申請者	事業内容
1	『外地巡礼―「越境的」日本語文学論』（台湾）	台湾	西 成彦	謝 惠貞	允晨文化	『外地巡礼―「越境的」日本語文学論』（西成彦著）の中国語への翻訳・出版
2	『夏物語』（インドネシア）	インドネシア	川上 未映子	PRATIWI WULANDARI, Asri	Mooui Pustaka	『夏物語』（川上未映子著）のインドネシア語への翻訳・出版
3	『金閣寺』（ベトナム）	ベトナム	三島 由紀夫	NGUYEN, Van Thuc	Nha Nam Publishing and Communications	『金閣寺』（三島由紀夫著）のベトナム語への翻訳
4	『帰命寺横丁の夏』（米国）	米国	柏葉 幸子	FISCHER UDAGAWA, Avery	Restless Books	『帰命寺横丁の夏』（柏葉幸子著）の英語への翻訳・出版
5	『老妓抄』（コロンビア）	コロンビア	岡本 かの子	鈴木（神谷） 重子	Tanuki	『老妓抄』（岡本かの子著）のスペイン語への翻訳・出版
6	『取り替え子』（ブラジル）	ブラジル	大江 健三郎	TEIXEIRA, Jefferson José	Estacao Liberdade Publishing House	『取り替え子』（大江健三郎著）のポルトガル語での出版
7	『伸子』（イタリア）	イタリア	宮本 百合子	CUCINELLI, Diego	Lit Edizioni	『伸子』（宮本百合子著）のイタリア語への翻訳・出版
8	『なめらかで熱くて甘苦しくて』（イタリア）	イタリア	川上 弘美	ROMAGNOLI, Stefano	Atmosphere Libri	『なめらかで熱くて甘苦しくて』（川上弘美著）のイタリア語への翻訳・出版
9	『JR上野駅公園口』（イタリア）	イタリア	柳 美里	GUARINO, Daniela	21letterre di Bisi Alberto	『JR上野駅公園口』（柳美里著）のイタリア語への翻訳・出版
10	『木洩れ日に泳ぐ魚』（英国）	英国	恩田 陸	WATTS, Alison	Bitter Lemon Press	『木洩れ日に泳ぐ魚』（恩田陸著）の英語への翻訳
11	『契約 鈴木いづみSF全集』（英国）	英国	鈴木 いづみ	増渕 愛子	Verso Books	『契約 鈴木いづみSF全集』（鈴木いづみ著）の英語での出版
12	『抹香町・路傍』（スペイン）	スペイン	川崎 長太郎	CORDOBES, Fernando	Fulgencio Pimentel	『抹香町・路傍』（川崎長太郎著）のスペイン語への翻訳・出版
13	『人間失格』（スペイン：カタルーニャ語）	スペイン	太宰 治	田澤 耕	Lapislatzuli Editorial	『人間失格』（太宰治著）のカタルーニャ語への翻訳・出版
14	『聞かなかった場所』（スペイン）	スペイン	松本 清張	BORNAS, Marina	Libros del Asteroide	『聞かなかった場所』（松本清張著）のスペイン語への翻訳・出版
15	『放浪記』（ノルウェー）	ノルウェー	林 芙美子	KAMINKA, Ika	Skald forlag	『放浪記』（林芙美子著）のノルウェー語への翻訳・出版

	事業名	対象国・地域	編著者	翻訳者	申請者	事業内容
16	『聖女の救済』（フィンランド）	フィンランド	東野 圭吾	PORRASMAA, Raisa Katalina	Punainen Silakka	『聖女の救済』（東野圭吾著）のフィンランド語での出版
17	『古都のデザイン 結界の美』（フランス）	フランス	伊藤 ていじ	BONNIN, Philippe	CNRS Editions	『古都のデザイン 結界の美』（伊藤ていじ著）のフランス語への翻訳・出版
18	『トリニティ、トリニティ、トリニティ』（フランス）	フランス	小林 エリカ	TAMAE-BUHON, Mathilde	Editions Dalva	『トリニティ、トリニティ、トリニティ』（小林エリカ著）のフランス語への翻訳・出版
19	『吾輩は猫である』（アルバニア）	アルバニア	夏目 漱石	DOKSANI, Agim	OMBRA GVG出版	『吾輩は猫である』（夏目漱石著）のアルバニア語への翻訳・出版
20	「田山花袋作品集」（ウクライナ）	ウクライナ	田山 花袋	OSADCHA, Ferreira Yuliia	Safran	「田山花袋作品集」（『蒲団』他／田山花袋著）のウクライナ語への翻訳
21	『走ることについて語るときに僕の語ること』（エストニア）	エストニア	村上 春樹	TALIJARV, Margis	Varrak Publishers	『走ることについて語るときに僕の語ること』（村上春樹著）のエストニア語への翻訳
22	『騎士団長殺し』（エストニア）	エストニア	村上 春樹	JUURIKAS, Margit	Vaarak Publishers	『騎士団長殺し』（村上春樹著）のエストニア語への翻訳
23	『細雪』（ジョージア）	ジョージア	谷崎 潤一郎	MEMARNISHIVILI, Tatia	Diogene Publishers	『細雪』（谷崎潤一郎著）のジョージア語への翻訳
24	『平家物語』（ハンガリー）	ハンガリー	作者不詳	ZSOLT, Barnkopf	Flaccus	『平家物語』（作者不詳）のハンガリー語への翻訳・出版（Helen Craig McCullough訳の『平家物語』英語版からの重訳）
25	『リクと白の王国』（ポーランド）	ポーランド	田口 ランディ	GRAJNY, Anna	Wydawnictwo Kirin	『リクと白の王国』（田口ランディ著）のポーランド語への翻訳・出版
26	『プロニスワフ・ピウスツキ伝：＜アイヌ王＞と呼ばれたポーランド人』	ポーランド	沢田 和彦	SŁOMKA, Barbara	Museum Jozefa Pilsudskiego w Sulejowku	『プロニスワフ・ピウスツキ伝：＜アイヌ王＞と呼ばれたポーランド人』（沢田和彦著）のポーランド語への翻訳・出版
27	『葉』（ポーランド）	ポーランド	太宰 治	LATOS, Dariusz	Academic Publishing House DIALOG	『葉』（太宰治著）のポーランド語への翻訳・出版
28	『芽むしり仔撃ち』（レバノン）	レバノン	大江 健三郎	AFGHERNOS, Dimitri	All Prints Distributors and Publishers	『芽むしり仔撃ち』（大江健三郎著）のアラビア語への翻訳・出版
29	『伊勢物語』（エジプト）	エジプト	作者不詳	RAHMY, Ahmed M Fathay M	Sanabil Al kitab Bookshop	『伊勢物語』（作者不詳）のアラビア語への翻訳・出版
30	『死体蠟燭』その他（エジプト）	エジプト	小酒井 不木	ELSHARBINI Maher	Mahrousa for Publishing, Information & Press Service	『死体蠟燭』（小酒井不木著）その他のアラビア語への翻訳・出版

＜文化芸術交流事業＞ 出版事業費／ 1. 文化資料事業費／（1）翻訳出版助成

	事業名	対象国・地域	編著者	翻訳者	申請者	事業内容
31	翻訳出版助成フォローアップ	個別区分困難				国際交流基金の支援により翻訳出版された図書の分析、2015年度～2020年度の翻訳出版助成プログラムの助成対象機関に対するアンケート及び6社へのインタビューほか、外国文化機関の出版関連事業についての調査を実施

合計額 31,290,788 円
うち共通経費 3,719,262 円

文化芸術交流事業に必要な経費

人物交流事業費

1. 人物交流事業費

(1) 専門家交流〔企画調整チーム〕

1. 人物交流事業費／ (1) 専門家交流〔企画調整チーム〕

文化芸術各分野における専門家等を派遣・招へいし、文化交流の人的ネットワーク構築と人材育成を促進。また、日本が有する優れた知見や経験を活かし、相手国の文化振興や文化交流の基盤形成、また災害復興等共通課題の解決に資するため、諸外国の文化芸術分野の担い手に研修や協働作業等の機会を提供

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	130 Years of Public Japanese Gardens (日本庭園 ウェビナー・シリーズ)	米国	オンライン配信		2021/04/01 ～ 2022/03/31	北米日本庭園協会	「グラスルーツからの日米関係強化」事業の一環として、北米日本庭園協会 (NAJGA) との共催により、米国、米州各地に所在する日本庭園に関するウェビナー・シリーズ (全14回) を実施。2020年度に続き、2021年度は第7回から第14回までを配信
2	Adaptability and Resilience — Sustainability in Japanese Gardens (日本庭園シンポジウム)	米国	サンディエゴ	サンディエゴ日本友好庭園 イナモリ・パビリオン	2021/11/03 ～ 2021/11/07	北米日本庭園協会	「グラスルーツからの日米関係強化」事業の一環として、2020年度のウェビナー・シリーズを踏まえ、同じく北米日本庭園協会 (NAJGA) との共催により、サステイナビリティの観点から日本庭園について考察するシンポジウムを実施。会場での開催とオンライン配信を同時に行うハイブリッド形式で開催

合計額 6,570,902 円

うち共通経費 0 円

文化芸術交流事業に必要な経費

情報発信事業費

1. 文化資料事業費

- (1) 情報発信〔企画調整チーム〕
- (2) 情報発信〔舞台芸術チーム〕
- (3) 情報発信〔美術チーム〕

1. 文化資料事業費／ (1) 情報発信〔企画調整チーム〕

文学翻訳オンライン事業、日本文学書誌データベース運営等を通じ、文芸・翻訳出版分野に関する情報発信を実施

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
1	会えない時代の往復書簡（現代作家往復書簡リレー）	全世界区分困難	2021/11/01 ～ 2022/03/31		小野正嗣氏×ブライアン・ワシントン氏、津村記久子氏×ロディ・ドイル氏、松田青子氏×ケリー・リンク氏という、現在活躍中の日本と海外の作家1名ずつのペア3組が、各3往復の書簡をもとに書き下ろし。作品に翻訳をつけ、日本語版を文芸誌『すばる』に連載したと共に、日本語版の一部と英語版全編を特設サイトに掲載
2	More than Worth Sharing（翻訳家座談会シリーズ配信）	全世界区分困難	2021/01/29 ～ 2021/05/31		翻訳推薦著作リスト「Worth Sharing」の掲載作品のうち、複数の言語に翻訳されている5つの文学作品について、著者と翻訳者が語り合う「翻訳家座談会シリーズ」をオンライン配信。2020年度に続き、2021年度は第4回『わたしたちに許された特別な時間の終わり』（岡田利規著）と第5回『コンビニ人間』（村田沙耶香著）の配信を実施
3	Worth Sharing（翻訳推薦著作リスト）ウェブサイト制作	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/05/31		翻訳推薦著作リスト「Worth Sharing」 — A Selection of Japanese Books Recommended for Translation Vol. 1-5のウェブサイト制作
4	日本文学翻訳作品データベース	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31		日本文学翻訳作品データベースの運営・拡充により、日本文学の諸外国への翻訳・出版促進に資する情報を発信
5	Lifelong Favorites — Selections from the Bookshelves of Young Readers in Japan（翻訳推薦著作リスト／日本の児童書紹介）	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本国際児童図書評議会	翻訳推薦著作リストへ59冊の日本の児童書を選書し、ウェブサイト及び冊子にて“Lifelong Favorites - Selections from the Bookshelves of Young Readers in Japan”と題して紹介
6	Translator Spotlight（日本文学翻訳家インタビュー・シリーズ）	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31		日本文学を外国語に翻訳する翻訳家を対象にインタビューを実施し、オンライン配信用の動画を制作（動画は2022年9月公開）。インタビューは2020年度～2021年度のオンライン配信事業「翻訳家座談会シリーズ」の登壇者のうち6名。インタビュアーは翻訳家の金原瑞人氏（法政大学教授）

合計額 46,931,364 円

うち共通経費 0 円

1. 文化資料事業費／ (2) 情報発信〔舞台芸術チーム〕

さまざまな媒体を通じて、文化芸術分野の国際交流事業に資する情報発信を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	戯曲翻訳出版事業（中国）	中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『ひとよ』（桑原裕子氏）、『太陽』（前川知大氏／2016年版）、『生きてるものはいないのか』（前田司郎氏）、『エダニク』（横山拓也氏）の戯曲を中国語で出版。出版期間：2022年8月～2026年8月
2	戯曲翻訳出版事業（英国）	英国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『バッコスの信女ーホルスタインの雌』（市原佐都子氏）、『ひとよ』（桑原裕子氏）、『太陽』（前川知大氏／2016年版）、『生きてるものはいないのか』（前田司郎氏）、『エダニク』（横山拓也氏）の戯曲を英語で出版。出版期間：2022年4月～2026年12月
3	戯曲翻訳出版事業（スペイン）	スペイン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『バッコスの信女ーホルスタインの雌』（市原佐都子氏）、『ひとよ』（桑原裕子氏）、『太陽』（前川知大氏／2016年版）、『生きてるものはいないのか』（前田司郎氏）、『エダニク』（横山拓也氏）の戯曲をスペイン語で出版。出版期間：2021年11月～2026年4月
4	戯曲翻訳出版事業（ロシア）	ロシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『バッコスの信女ーホルスタインの雌』（市原佐都子氏）、『ひとよ』（桑原裕子氏）、『太陽』（前川知大氏／2016年版）、『生きてるものはいないのか』（前田司郎氏）、『エダニク』（横山拓也氏）の戯曲をロシア語で出版。出版期間：2022年2月～2026年8月
5	戯曲翻訳出版事業（エジプト）	エジプト	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『ひとよ』（桑原裕子氏）、『太陽』（前川知大氏／2016年版）、『生きてるものはいないのか』（前田司郎氏）、『エダニク』（横山拓也氏）の戯曲をアラビア語で出版。出版期間：2022年9月～2026年8月
6	オンライン配信事業（渡邊尚）	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	渡邊尚氏によるダンスパフォーマンス公演『おじゃみひょん』シリーズの映像（第4話及び第5話）を国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：2022年1月28日～2023年3月31日
7	オンライン配信事業（SPAC）	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	SPAC-静岡県舞台芸術センターによる現代演劇公演『グリム童話～少女と悪魔と風車小屋～』及び『本物のフィアンセ』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信。原作者オリヴィエ・ピィ氏のインタビュー映像を国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：『グリム童話～少女と悪魔と風車小屋～』2021年2月12日～2023年3月31日／『本物のフィアンセ』2021年5月7日～2023年3月31日／「Interviewing Olivier Py -SPAC『グリム童話～少女と悪魔と風車小屋～』」「Interviewing Olivier Py -SPAC『グリム童話～本物のフィアンセ～』」「Interviewing Olivier Py -The Theater」2022年3月25日～無期限配信
8	オンライン配信事業（岩井秀人）	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	岩井秀人氏による現代演劇公演『ワレワレのモロモロ ジュヌビリエ編』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：2021年3月19日～2022年3月31日
9	舞台芸術ウェブサイト 「Performing Arts Network Japan」（PANJ）	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	舞台芸術分野における情報発信ウェブサイト「Performing Arts Network Japan」（PANJ）での発信。主として、現代日本の舞台芸術情報（アーティスト、作品、戯曲等）、国内外のプレゼンター・プロデューサー情報、国内外の支援団体情報、国内外で開催される国際フェスティバル・芸術見本市等の情報を日英バイリンガルで内外に向けて発信
10	オンライン配信事業（大駱駝艦）	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	大駱駝艦によるダンス『夢のカンブリア』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：2021年10月29日～無期限配信
11	オンライン配信事業（伝統芸能）	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	伝統芸能（能、狂言、歌舞伎、文楽、落語、三曲、雅楽、琉球舞踊、京舞、人形浄瑠璃、太鼓、神楽、アイヌ古式舞踊、風流踊り）の魅力を紹介する映像を国際交流基金公式YouTubeで配信

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
12	オンライン配信事業（市原佐都子）	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	市原佐都子氏による現代演劇公演『妖精の問題』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：2021年3月26日～2022年3月31日
13	オンライン配信事業（岡田利規）	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	岡田利規氏による現代演劇公演『三月の5日間 リクリエーション 横浜公演』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：2021年3月12日～2022年3月31日
14	オンライン配信事業（タニノクロウ）	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	タニノクロウ氏による現代演劇公演『笑顔の砦 RE-CREATION』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：2021年3月5日～2022年3月31日
15	オンライン配信事業（ダムタイプ）	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ダムタイプによるダンスパフォーマンス公演『2020』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：2021年4月2日～2022年3月31日
16	オンライン配信事業（BATIK）	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	BATIKによるダンスパフォーマンス公演『THE RELIGION OF BIRDS』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：2021年5月14日～2022年3月31日
17	オンライン配信事業（中村恩恵）	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	中村恩恵氏、首藤康之氏によるダンスパフォーマンス公演『時の庭』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：2021年7月16日～2022年8月31日
18	オンライン配信事業（森山開次）	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	森山開次氏によるダンスパフォーマンス公演『zero』を国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：2021年7月9日～2022年6月30日
19	海外の劇場に関する調査業務	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	海外の主要な劇場に関する調査業務
20	オンライン配信（広報）	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	国際交流基金公式YouTubeで配信する舞台公演映像の広報関連業務
21	オンライン配信事業（EPAD実行委員会との共催事業）	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	「緊急舞台芸術アーカイブ＋デジタルシアター化支援事業」（EPAD）実行委員会との共同で日本の舞台芸術作品50本を選定し国際交流基金公式YouTubeで配信
22	オンライン配信事業（大池容子）	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	大池容子氏/うさぎストライプによる『みんなしねばいいのにⅡ』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：2022年3月25日～2023年3月31日
23	オンライン配信事業（西尾佳織）	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	西尾佳織氏/鳥公園による『終わりにする、一人と一人が丘』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：2022年3月11日～2023年3月31日
24	オンライン配信事業（根本宗子）	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	根本宗子氏による『もっとも大いなる愛へ』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：2022年3月18日～2023年3月31日
25	オンライン配信事業（奥山×鯨井）	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	奥山ばらば氏、鯨井謙太鮎氏によるダンス作品『阿吽山水』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：2021年11月26日～無期限配信
26	オンライン配信事業（倉田×飴屋）	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	倉田翠氏、飴屋法水氏によるパフォーマンス『三重県新宿区東九条ユーチューブ温泉口駅徒歩5分』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：2021年12月10日～無期限配信
27	オンライン配信事業（SPAC）アンティゴネ	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	SPAC-静岡県舞台芸術センターによる現代演劇公演『アンティゴネ』の映像を国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：2021年10月15日～2023年3月31日
28	オンライン配信事業（Baobab）	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	Baobabによるダンス『Baobab Re:born project vol.6『笑って！額縁』』映像を国際交流基金公式YouTubeで配信。配信期間：2021年11月12日～無期限配信

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
29	戯曲翻訳出版事業 一般業務	個別区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『バッコスの信女ーホルスタインの雌』（市原佐都子氏）、『ひとよ』（桑原裕子氏）、『太陽』（前川知大氏／2016年版）、『生きてるものはいないのか』（前田司郎氏）、『エダニク』（横山拓也氏）の戯曲を5言語（アラビア語、英語、スペイン語、中国語、ロシア語）で出版

合計額 663,632,043 円

うち共通経費 72,000 円

1. 文化資料事業費／ (3) 情報発信〔美術チーム〕

さまざまな媒体を通じて、文化芸術分野の国際交流事業に資する情報発信を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	オンライン広報	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	オンライン事業のSNS広報
2	オンライン美術展	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	新型コロナウイルス感染症拡大により延期、中止、会期縮小等の影響を受けた展覧会より、出品作家数名を選定し、展覧会、出品作家を内外に広く紹介する映像を制作
3	ウェブ映像祭	全世界区分困難	2021/03/30 ～ 2021/05/05	11名の現代美術作家に映像作品の新作を委嘱し、オンライン特設サイト上にて期間限定で公開。キュレーターは木村絵理子氏、近藤健一氏、野村しのぶ氏、榊田倫広氏の4名。また、本事業で公開した作品のうち一部はナポリ国立考古学博物館で開催された日本映画関連イベントでも公開
4	ヴェネチア・ビエンナーレアーカイブ本	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本が公式参加をした1952年から2022年までのヴェネチア・ビエンナーレに参加した日本の作家を、それぞれの回ごとに網羅的に紹介した書籍を制作。総勢約180名の作家の略歴をビエンナーレの出品作品の図版等と共に紹介。日本語版と英語版を制作
5	『国際交流基金展覧会史1972-2022』	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2013年に刊行された『国際交流基金展覧会記録1972-2012』の続編で、国際交流基金50周年記念として2022年9月に刊行。これまで国際交流基金が主催した展覧会の概要をまとめて、新たに2013年から2022年までの10年分を追加。出品作家やキュレーターの情報等を展示風景写真等と合わせて紹介
6	ヴェネチア・ビエンナーレアーカイブサイト	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展及び国際建築展における、日本館展示の歴史をまとめた、アーカイブサイトの運営
7	巡回展プロモーションビデオ （「構築環境：もう一つの日本ガイド」展）		2021/04/01 ～ 2022/03/31	国際交流基金巡回展「構築環境：もう一つの日本ガイド」展のプロモーションビデオを制作し、オンライン及び巡回展会場で配信・展示
8	巡回展プロモーションビデオ （「日本人形」展）		2021/04/01 ～ 2022/03/31	国際交流基金巡回展「日本人形」展のプロモーションビデオを制作し、オンライン及び巡回展会場で配信・展示
9	巡回展プロモーションビデオ （「現代・木彫・根付」展）		2021/04/01 ～ 2022/03/31	国際交流基金巡回展「現代・木彫・根付」展のプロモーションビデオを制作し、オンライン及び巡回展会場で配信・展示
10	巡回展プロモーションビデオ （「焼締―土の変容」展）		2021/04/01 ～ 2022/03/31	国際交流基金巡回展「焼締―土の変容」展のプロモーションビデオを制作し、オンライン及び巡回展会場で配信・展示
11	ミュージアムビデオ		2021/07/01 ～ 2022/03/31	日本の個性的な美術館（計24館）を紹介するビデオを制作の上、オンラインでの海外配信を実施。1. 自然と共にある美術館、2. 建築家が自作を語る美術館、3. アーティストのための美術館／アーティストによる美術館、4. デザインを新しい視点から発信する美術館
12	ラデス・ラグレット橋ライトアップ事業		2021/04/01 ～ 2022/03/31	2022年8月にチュニジアで開催される第8回アフリカ開発会議（TICAD8）にあわせ、ラデス・ラグレット橋のライトアップ事業を実施
13	日本のマンガ文化 国際発信事業		2021/11/01 ～ 2022/03/31	日本国内のマンガ文化に関する幅広い現象を海外へ向けて紹介するビデオを制作。1. 多様性を支える編集者、2. マンガ家の仕事場、3. ミュージアムとマンガ、4. マンガ文化の広がり、5. 少女マンガの世界

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
14	巡回展プロモーションビデオ （「妖怪大行進：日本の異形のものたち」展）		2021/11/01 ～ 2022/03/31	国際交流基金巡回展「妖怪大行進：日本の異形のものたち」展のプロモーションビデオを制作し、オンライン及び巡回展会場で配信・展示。古代から現代まで受け継がれ更新される日本の文化「妖怪」を紹介

合計額 164,522,914 円
うち共通経費 1,139,172 円

文化芸術交流事業に必要な経費

映像事業費

1. 催し物等事業費
 - (1) 日本映画上映
 - (2) 日本映画上映助成
2. 日本映画オンライン配信事業
 - (1) 日本映画オンライン事業
3. 文化資料事業費
 - (1) 情報発信〔映画チーム〕
 - (2) 放送コンテンツ紹介〔1〕
 - (3) 放送コンテンツ紹介〔2〕
 - (4) 映像事業一般業務
4. 放送コンテンツ等海外展開支援事業
 - (1) 放送コンテンツ紹介

1. 催し等事業費／ (1) 日本映画上映

海外において国際交流基金フィルムライブラリー、配付DVD、アニメ文化大使等を活用して日本映画上映事業を実施

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	篠田正浩監督特集	韓国	ソウル	韓国映像資料院	2021/09/17 ～ 2021/10/07	韓国映像資料院	2021年9月17日～10月7日にかけて、ソウルの韓国映像資料院において、「篠田正浩監督特集」と題して、映画ファンや日本文化に関心のある一般市民を対象に篠田正浩監督作品『恋の片道切符』、『乾いた湖』、『夕陽に赤い俺の顔』等13作品を上映
2	角川映画特集	韓国	ソウル	ソウルアートシネマ	2021/09/29 ～ 2021/10/17	ソウルアートシネマ	2021年9月29日～10月17日にかけて、ソウルのソウルアートシネマにおいて、映画ファンや日本文化に関心のある一般市民を対象に『犬神家の一族』(市川崑監督)、『セーラー服と機関銃』(相米慎二監督)、『カムイの剣』(りんたろう監督)等の11作品を、日本映画史において一時代を築いた「角川映画特集」と題して韓国で初めて特集上映を実施
3	「昭和の名作映画の女優」	台湾	高雄	高雄市フィルムアーカイブ	2022/02/04 ～ 2022/02/28	高雄市フィルムアーカイブ	2022年2月4日～28日にかけて、高雄市において、一般市民を対象に、「昭和の名作映画の女優」と題した特集上映を開催し、小津安二郎監督の『東京物語』、『早春』、『お茶漬の味』、『浮草』、溝口健二監督の『近松物語』、『山椒大夫』、『西鶴一代女』、成瀬巳喜男監督の『浮雲』、『女が階段を上る時』、『放浪記』、『流れる』、『娘・妻・母』の計12作品を上映
4	「川端康成文学映画特集」	台湾	高雄	高雄市フィルムアーカイブ	2022/01/14 ～ 2022/01/30	高雄市フィルムアーカイブ	2022年1月14日～30日にかけて、高雄市において、一般市民を対象に「川端康成文学映画特集」を開催し、『千羽鶴』(増村保造監督)、『古都』(中村登監督)、『山の音』(成瀬巳喜男監督)、『美しさと哀しみと』(篠田正浩監督)、『伊豆の踊子』(西河克己監督)の5作品を上映
5	日本秋祭 in 香港「日本映画祭」	中国 中国	香港 香港	香港アートセンター MCLシネマ	2021/11/06 ～ 2021/11/21 2021/11/19 ～ 2021/11/21	MCL 香港アートセンター	2021年11月6日～21日にかけて、香港アートセンターにおいて、一般市民を対象に大林宣彦監督作品に焦点を当て、『花筐』、『海辺の映画館-キネマの玉手箱』、『野のなななのか』、『野ゆき山ゆき海べゆき』、『姉妹坂』、『HOUSE ハウス』、『日本殉情伝 おかしなふたり』、『廃市』、『Emotion 伝説の午後=いつか見たドラマキュラ』の9作品を上映。 2021年11月19日～21日にかけて、MCLシネマズにおいて、『音楽』(岩井澤健治監督)、『Red』(三島有紀子監督)、『AWAKE』(山田篤宏監督)、『風の電話』(諏訪敦彦監督)の4作品を上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
6	Nippon Talkies	インド インド インド	パトナ コルカタ コルカタ	カリダス・ランガラヤナ ナズルール・ティルタ ナンダン	2022/03/22 ～ 2022/03/23 2022/03/25 ～ 2022/03/26 2022/03/30 ～ 2022/03/31		2022年3月22日～31日にかけて、コルカタ市及びパトナ市において、「Nippon Talkies」と題して、『勝手にふるえてろ』（大九明子監督）、『羊の木』（吉田大八監督）、『空飛ぶタイヤ』（本木克英監督）、『しゃぼん玉』（東伸児監督）、『映画版おしん』（富樫森監督）の計5作品を上映
7	インドにおける日本映画祭	インド	デリー	PVR	2022/03/04 ～ 2022/03/06		2022年3月4日～6日にかけて、インドのデリーにおいて、『すばらしき世界』（西川美和監督）、『カツベン!』（周防正行監督）、『ジョゼと虎と魚たち』（犬童一心監督）等、計11作品を上映
8	日本映画週間	パキスタン	カラチ	広報文化センター	2022/03/08 ～ 2022/03/09		2022年3月8日～9日にかけて、カラチ市において、「日本映画週間」と題して、『ペンギン・ハイウェイ』（石田祐康監督）、『猫侍』（山口義高監督）及び『横道世之介』（沖田修一監督）の計3作品を上映
9	日本映画上映会2022	バングラデシュ バングラデシュ	ダッカ ダッカ	スターシネプレックス ダッカ大学	2022/03/03 ～ 2022/03/04 2022/03/06 ～ 2022/03/07		日バングラデシュ外交関係樹立50周年記念事業の一環として開催。2022年3月3日～7日にかけて、ダッカ市において、「日本映画上映会2022」と題して、『奇跡』（是枝裕和監督）、『アリーテ姫』（片淵須直監督）、『浮草』（小津安二郎監督）、『音楽』（岩井澤健治監督）の計4作品を上映
10	オーストラリア日本映画祭（JFF2021）クラシック特集	オーストラリア オーストラリア オーストラリア	ブリスベン シドニー メルボルン	パレスシネマ ジェームスストリート パレスシネマ ショーヴェル オーストラリア映像博物館	2021/11/12 ～ 2021/11/14 2021/11/25 ～ 2021/12/05 2021/12/03 ～ 2021/12/05	パレスシネマ パレスシネマ オーストラリア映像博物館	2021年11月12日～12月14日にかけて、ブリスベン、シドニー、メルボルンの3都市において開催。寺山修司監督作品より『草迷宮』、『上海異人娼館』、『田園に死す』、『さらば箱舟』、『書を捨てよ町へ出よう』の5作品を上映
11	Japanese Film Festival 2021	ニュージーランド	クライストチャーチ	クライストチャーチ美術館	2021/11/08 ～ 2021/11/11		2021年11月8日～11日にかけて、クライストチャーチにて開催。『居眠り磐音』（本木克英監督）、『町田くんの世界』（石井裕也監督）、『こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話』（前田哲監督）、『風の電話』（諏訪敦彦監督）の4作品を上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
12	Japanese Film Festival	ニュージーランド	ウェリントン	ロキシーシネマ	2021/10/15 ～ 2021/10/17		2021年10月15日～11月21日にかけて、ウェリントン、ニュープリマス、ダニーデンの3都市において開催。『風の電話』（諏訪敦彦監督）、『そらのレストラン』（深川栄洋監督）、『夕陽のあと』（越川道夫監督）、『サヨナラまでの30分』（萩原健太郎監督）、『駅までの道をおしえて』（橋本直樹監督）、『八代健志ストップモーションアニメーション短編集』（八代健志監督）、『初恋～お父さん、チビがいなくなりました』（小林聖太郎監督）の7作品を上映
		ニュージーランド	ニュープリマス	ゴベット・ブリュースター・アートギャラリー	2021/10/30 ～ 2021/10/31		
		ニュージーランド	ダニーデン	ダニーデン・パブリック・アートギャラリー	2021/11/20 ～ 2021/11/21		
13	Japanese Film Festival 2021	ニュージーランド	オークランド	アカデミーシネマ	2022/03/03 ～ 2022/03/06		2022年3月3日～6日にかけて、オークランドのアカデミーシネマにて開催。『夕陽のあと』（越川道夫監督）、『風の電話』（諏訪敦彦監督）、『のさりの島』（山本起也監督）、『スマホを落としただけなのに』（中田秀夫監督）、『ひとよ』（白石和彌監督）、『コーヒーが冷めないうちに』（篠原あゆ子監督）の6作品を上映
14	カナダ巡回日本映画祭	カナダ	モントリオール	シネマテーク・ケベコワーズ	2021/10/22 ～ 2021/10/23	在モントリオール総領事館	2021年10月22日～2022年3月26日の期間中、モントリオール、セントジョンズ、バンクーバー、ホワイトホース、ポートムーディーの5都市にて開催。『ある船頭の話』（オダギリジョー監督）、『風待ち』（白石和彌監督）、『半世界』（阪本順治監督）、『きみの鳥はうたえる』（三宅唱監督）、『テルマエ・ロマエ』（武内英樹監督）、『レンタネコ』（萩上直子監督）、『世界は今日から君のもの』（尾崎将也監督）、『ある町の高い煙突』（松村克弥監督）の7作品を上映
		カナダ	セントジョンズ	ニューファンドランドメモリアル大学	2021/10/29		
		カナダ	バンクーバー	UBC ロブソンスクエアシアター (C300)	2021/11/27	在バンクーバー総領事館	
		カナダ	バンクーバー	UBC ロブソンスクエアシアター (C300)	2022/03/19	UBC ロブソンスクエアシアター	
		カナダ	ホワイトホース	ユーコンシアター	2022/03/23		
		カナダ	ポートムーディー	インレットシアター	2022/03/26		
15	Japanema	米国	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化センター	2021/10/31 ～ 2022/03/12		ロサンゼルス日本文化センター内で月1～2回ほどのペースで定期開催されている日本映画上映会。2021年度はオンライン開催と並行し、リアルでの上映会も2021年10月～12月及び2022年3月に計6日間開催され、『クロユリ団地』（中田秀夫監督）、『僕はイエス様が嫌い』（奥山大史監督）、『まく子』（鶴岡慧子監督）等の6作品を上映
16	日本映画上映会リレー：ノースカロライナ大学アジア・中東研究学部日本語科映画上映会	米国	チャペル・ヒル	ノースカロライナ大学 FedEX Global Education Center	2022/03/01 ～ 2022/03/08	ノースカロライナ大学 アジア・中東研究学部 日本語科	2022年3月1日と8日の2日間、ノースカロライナ大学 FedEX Global Education Centerにて、同大学の学生を対象に、『今日も嫌がらせ弁当』（塚本連平監督）、『めんたいびりり』（江口カン監督）の2作品を上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
17	三船敏郎特集上映会	米国	ニューヨーク	フィルム・フォーラム	2022/02/11 ～ 2022/03/10	フィルム・フォーラム	2021年2月11日～3月10日にかけて、米国有数の非営利シネマテークであるNYのフィルムフォーラムにて、俳優・三船敏郎の生誕101周年を記念し開催された特集。国際交流基金からは、『静かなる決闘』、『白痴』、『醜聞（スキヤンダル）』等の黒澤明監督作品のほか、『妻の心』（成瀬巳喜男監督）、『結婚のすべて』（岡本喜八監督）、『日本のいちばん長い日』（岡本喜八監督）等の三船敏郎出演作11作品を提供。共催機関側でもドキュメンタリー映画『Mifune: The Last Samurai』（スティーブ・オカザキ監督）を含むほか23作品を調達し、約1か月間にわたり合計34作品を上映
18	日本アニメ映画祭	エルサルバドル	サンタアナ	サンタアナ国立劇場	2022/02/06 ～ 2022/02/27		2022年2月6日～27日にかけて、サンタアナ市サンタアナ国立劇場において、『アリーテ姫』（片渕須直監督）、『ジーニアス・パーティ』（福島敦子監督ほか）『ジーニアス・パーティ・ビヨンド』（前田真宏監督ほか）、『マインド・ゲーム』（湯浅政明監督）を上映
19	日本映画上映クラシック作品特集（鈴木清順監督作品特集）上映	メキシコ メキシコ	メキシコシティ モンテレイ	シネテカ・ナショナル シネテカ・ヌエボ・レオン	2021/07/02 ～ 2021/07/15 2021/07/27 ～ 2021/08/08	シネテカ・ナショナル シネテカ・ヌエボ・レオン	2021年7月2日～8月8日にかけて、メキシコシティ及びモンテレイの2都市において、「鈴木清順監督作品特集」と題し、『殺しの烙印』、『ツイゴイネルワイゼン』、『東京流れ者』、『けんかえれじい』、『夢二』、『陽炎座』等、鈴木清順監督作品計12作品を上映
20	地方都市における日本映画巡回上映	メキシコ メキシコ メキシコ	アグアスカリエンテス グアダハラ ケレタロ	モレロス劇場 ハリスコ文化センター シネテカ・ロサリオ・ソラノ	2021/09/25 ～ 2021/09/27 2021/09/28 ～ 2021/09/29 2021/10/09 ～ 2021/10/10	アグアスカリエンテス文化センター ハリスコ州文化局 ケレタロ自治文化局	2021年9月25日～10月10日にかけて、アグアスカリエンテス、グアダハラ、ケレタロの3都市において、『居眠り磐音』（本木克英監督）、『町田君の世界』（石井裕也監督）、『こんな夜更けにバナナかよ』（前田哲監督）、『夜明け告げるルーのうた』（湯浅政明監督）を上映。また、アグアスカリエンテスでは、『武士の献立』（朝原雄三監督）、『日日是好日』（大森立嗣監督）、『パパのお弁当は世界一』（フカツマサカズ監督）もあわせて上映
21	「黒澤明監督・京マチ子」特集	アルゼンチン アルゼンチン	ブエノス・アイレス マール・デル・プラタ	ブエノス・アイレス市立サンマルティン劇場 レオポルド・ルゴーネスサロン マール・デル・プラタ市立コロロン劇場	2021/10/02 ～ 2021/12/14 2021/11/18 ～ 2021/11/28	ブエノスアイレス市立サンマルティン劇場 アルゼンチン映画財団 国家映画・音響映像庁	2021年10月2日～12月15日にかけて、ブエノスアイレス、マール・デル・プラタ、コルドバの3都市において開催。黒澤明監督作品より『静かなる決闘』、『醜聞（スキヤンダル）』、『どですかでん』等9作品を、京マチ子出演作より『雨月物語』、『地獄門』、『浮草』等7作品を上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
		アルゼンチン	コルドバ	コルドバ市立ウーゴ・デル・カ ril・シネクラブ	2021/11/25 ～ 2021/12/01	コルドバ市立ウーゴ・デル・カ ril・シネクラブ	
22	日本映画上映事業	ブラジル	クリチバ	クリチバ市シネマテカ	2021/11/22 ～ 2021/11/27	クリチバ市文化財団	2021年11月22日～2022年2月16日にかけて、クリチバのクリチバ市シネマテカ、ブラジリアのブラジル銀行カルチャーセンター及びベレンのパラ州立タンクレードネーヴェス文化センターにおいて、一般市民等を対象に『いちごの唄』（菅原伸太郎監督）、『映画 夜空はいつでも最高密度の青色だ』（石井裕也監督）、『恋のしずく』（瀬木直貴監督）、『PARKS パークス』（瀬田なつき監督）等13作品を上映
		ブラジル	ブラジリア	ブラジル銀行カルチャーセンター	2022/01/18 ～ 2022/01/30		
		ブラジル	ベレン	パラ州立タンクレードネーヴェス文化センター	2022/02/10 ～ 2022/02/16	パラ州政府（文化局）	
23	ブラジル日本映画祭	ブラジル	サンパウロ	シネマ・プレイアーテ	2021/12/03 ～ 2021/12/12	SATOカンパニー シネマ・プレイアーテ 日本貿易機構 ENCRIPTA	2021年12月3～12日にかけて、サンパウロのシネマ・プレイアーテにおいて、「ブラジル日本映画祭」と題して、映画ファンや日本文化に関心のある一般市民を対象に、『すばらしき世界』（西川美和監督）、『サマーフィルムにのって』（松本壮史監督）、『みをつくし料理帖』（角川春樹監督）、『라이어×라이어』（耶雲哉治監督）、『さんかく窓の外側は夜』（森ガキ侑大監督）、『映画 えんとつ町のプペル』（廣田裕介監督）等12作品を上映
24	2021年アイルランド日本映画祭秋期上映会	アイルランド	ゴールウェー	ゴールウェイ大学 (NUIG)	2021/10/04 ～ 2021/10/06		2021年10月4日～6日にかけて、アイルランドのゴールウェイ市のアイルランド国立大学ゴールウェイ校において、同校の学生を対象に、『居眠り磐音』（本木克英監督）、『町田くんの世界』（石井裕也監督）、『こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話』（前田哲監督）の3作品を上映
25	日本映画傑作選	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館 オンライン	2021/05/25 ～ 2021/06/15 2021/06/22 ～ 2021/07/27		2021年5月25日～6月15日にかけて、ローマ日本文化会館にて、『風待ち』（白石和彌監督）、『半世界』（阪本順治監督）、『ある船頭の話』（オダギリジョー監督）、『きみの鳥はうたえる』（三宅唱監督）の4作品を上映
26	「バラエティ」	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2022/01/11 ～ 2022/02/03		2022年1月11日～2月3日にかけて、ローマ日本文化会館にて、『今日も嫌がらせ弁当』（塚本連平監督）、『先生と迷い猫』（深川栄洋監督）、『めんたいぴりり』（江口カン監督）、『高津川』（錦織良成監督）を上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
27	国際交流基金主催巡回上映会2022	英国	ロンドン等20都市	各都市上映会場	2022/02/04 ～ 2022/03/31		2022年2月4日～3月31日にかけて、イングランドの20都市において、「What Lies Beneath: The Intricate Representations of a ‘Dark Mind’ in Japanese Cinema」と題して、『猟人日記』（中平康監督）、『居眠り磐音』（本木克英監督）等18作品を上映
28	日本映画週間2022	キプロス キプロス	ニコシア リマソール	ニコシア大学 リアルト・シアター	2022/01/18 ～ 2022/02/09 2022/02/01	ニコシア大学 リアルト・シアター	2022年1月18日～2月9日にかけて、ニコシア大学及びリマソールのリアルト・シアターにて、『今日も嫌がらせ弁当』（塚本連平監督）、『先生と迷い猫』（深川栄洋監督）、『めんたいびりり』（江口カン監督）、『高津川』（錦織良成監督）を上映
29	ストックホルム・ヨーテボリ日本映画上映会	スウェーデン	ヨーテボリ	フロールンダ文化会館	2022/03/25 ～ 2022/03/26		2022年3月25日～26日にかけて、ヨーテボリ市において、「ストックホルム・ヨーテボリ日本映画上映会」と題して、『勝手にふるえてろ』（大九明子監督）、『羊の木』（吉田大八監督）、『しゃぼん玉』（東伸児監督）の計3品を上映
30	「現代日本映画特集」	スペイン スペイン スペイン スペイン	サラゴサ サラゴサ ムルシア マドリード	サラゴサ・フィルムセンター サラゴサ・フィルムセンター ムルシア・フィルムセンター マドリード・フィルムセンター	2022/02/02 ～ 2022/02/25 2022/02/02 ～ 2022/03/27 2022/03/01 ～ 2022/03/18 2022/03/23 ～ 2022/03/27	ムルシア・フィルムセンター サラゴサ・フィルムセンター ムルシア・フィルムセンター マドリード・フィルムセンター	2022年2月2日～3月27日にかけて、サラゴサのサラゴサ・フィルムセンター、ムルシアのムルシア・フィルムセンター、マドリードのマドリード・フィルムセンターにおいて、「現代日本映画祭」と題して、『生きてるだけで、愛。』（関根光才監督）、『WE ARE LITTLE ZOMBIES』（長久允監督）、『まく子』（鶴岡慧子監督）、『彼女がその名を知らない鳥たち』（白石和彌監督）、『ジ、エクストリーム、スキヤキ』（前田司郎監督）の5作品を上映
31	「成瀬巳喜男監督映画特集」上映	スペイン スペイン スペイン スペイン	バレンシア バルセロナ マドリード ア・コルーニャ	バレンシア・フィルムセンター カタルーニャ・フィルムセンター シルクロー・ベジャス・アルテス ガリシア・フィルムセンター	2021/12/01 ～ 2022/01/30 2022/01/12 ～ 2022/03/15 2022/01/19 ～ 2022/02/28 2022/02/15 ～ 2022/03/15	バレンシア・フィルムセンター カタルーニャ・フィルムセンター シルクロー・ベジャス・アルテス ガリシア・フィルムセンター	2021年12月8日～2022年3月15日にかけて、バレンシアのバレンシア・フィルムセンター、マドリードのシルクロー・ベジャス・アルテス、バルセロナのカタルーニャ・フィルムセンター、ア・コルーニャのガリシア・フィルムセンターにおいて、「成瀬巳喜男監督映画特集」と題して、一般市民を対象に成瀬巳喜男監督作品『夜ごとの夢』、『めし』、『おかあさん』、『山の音』、『晩菊』等11作品を上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
32	グリーンランドにおける日本映画祭	デンマーク	ヌーク	カトゥアク	2022/03/26 ～ 2022/03/27	カトゥアク（グリーンランド）	2022年3月26日～27日に、ヌーク市において、政府関係者、文化関係者、一般市民を対象に「グリーンランドにおける日本映画祭」を開催し、『南極料理人』（沖田修一監督）、『モリモリ島のモーグとペロル&こまねこのおるすばん』（合田経郎監督）、『世界は今日から君のもの』（尾崎将也監督）、『秒速5センチメートル』（新海誠監督）、『スウィングガールズ』（矢口史靖監督）、『ペコロスの母に会いに行く』（森崎東監督）、『ちえりとチェリー』（中村誠監督）、『風の電話』（日本放送協会（NHK）ドキュメンタリー）、『ドラえもん のび太の恐竜2006』（渡辺歩監督）の9作品を上映
33	田中絹代映画特集	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	ドイツ映画博物館	2021/08/03 ～ 2021/08/21	ニッポン・コネクション	2021年8月3日～10月28日にかけて、フランクフルトのドイツ映画博物館及びケルン日本文化会館において、「田中絹代映画特集」と題して、映画愛好家や一般市民を対象に田中絹代出演作品『簪』（清水宏監督）、『風の中の牝雞』（小津安二郎監督）、『お遊さま』（溝口健二監督）等7作品を上映
		ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	2021/09/06 ～ 2021/10/28	ドイツ映画博物館	
34	舞台裏の重要な女性たち―脚本家田中澄江と水木洋子	ドイツ	ベルリン	アーセナル	2021/09/10 ～ 2021/09/22		2021年9月10日～12月16日にかけて、ベルリンのアーセナル及びケルンのケルン日本文化会館において、「舞台裏の重要な女性たち―脚本家田中澄江と水木洋子」と題して、映画愛好家や一般市民を対象に成瀬巳喜男監督作品『めし』、『稲妻』、『晩菊』等8作品を上映
		ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	2021/11/04 ～ 2021/12/13		
35	新作映画特集	ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	2022/01/31 ～ 2022/03/10		2022年1月31日～3月10日にかけて、ケルンのケルン日本文化会館において、「新作映画特集」と題して、映画愛好家を対象に『居眠り磐音』（本木克英監督）、『町田くんの世界』（石井裕也監督）、『こんな夜更けにバナナかよ』（前田哲監督）、『美しい星』（吉田大八監督）、『おしん』（富樫森監督）の5作品を上映
36	第15回日本映画祭	アルメニア	エレバン	モスクワ・シネマ	2022/02/03 ～ 2022/02/05	アルメニア・日本・文化・教育・科学センター「ヒカリ」	2022年2月3日～28日にかけて、アルメニアの4都市（エレバン市、エチミアジン市、イジェバン市、ギュムリ市）において、政府・自治体関係者、学生、一般市民等の幅広い層を対象に「第15回日本映画祭」を開催し、『八代健志ストップモーションアニメーション短編集』（八代健志監督）、『居眠り磐音』（本木克英監督）、『初恋～お父さん、チビがいなくなりました』（小林聖太郎監督）、『町田くんの世界』（石井裕也監督）、『ポッピンQ』（宮原直樹監督）、『武士の献立』（朝原雄三大監督）の計6作品を上映
		アルメニア	エチミアジン	エチミアジン市役所	2022/02/09		
		アルメニア	イジェバン市	コミュニティセンター	2022/02/19		
		アルメニア	ギュムリ	ナレク慈善基金	2022/02/24		
		アルメニア	エレバン	モスクワ・シネマ	2022/02/28		

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
37	アニマツリ2021「日本月間」日本映画祭	エストニア	タルトゥ	タルトゥ・エレクトリック・シアター	2021/10/11 ～ 2021/10/20	日本文化クラブ・アサシオ	2021年10月11日～20日にかけて、タルトゥ市において、日本のポップカルチャーの祭典アニマツリ2021「日本月間」の一部としての日本映画祭を、一般市民（主に若年層）を対象に開催し、『風待ち』（白石和彌監督）、『半世界』（阪本順治監督）、『ある船頭の話』（オダギリジョー監督）、『きみの鳥はうたえる』（三宅唱監督）の4作品を上映
38	北マケドニア 日本映画祭2021	北マケドニア 北マケドニア	スコピエ ビトラ	北マケドニア・シネマテーク ビトラ・文化センター	2021/06/04 ～ 2021/06/09 2021/06/10 ～ 2021/06/11		2021年6月4日～11日にかけて、北マケドニアのスコピエ市、ビトラ市において、「北マケドニア日本映画祭2021」と題し、『初恋～お父さん、チビがいなくなりました』（小林聖太郎監督）、『そらのレストラン』（深川栄洋監督）、『駅までの道をおしえて』（橋本直樹監督）、『八代健志ストップモーションアニメーション短編集』（八代健志監督）を上映
39	ジャパン・フィルム・サイクル2021	クロアチア クロアチア	リエカ プーラ	アルト映画館 バリ映画館	2021/11/17 ～ 2021/11/21 2021/11/22 ～ 2021/11/26		2021年11月17日～21日にかけてリエカ市、2021年11月22日～26日にかけてプーラ市において、『居眠り磐音』（本木克英監督）、『町田くんの世界』（石井裕也監督）、『こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話』（前田哲監督）、『美しい星』（吉田大八監督）を上映
40	コソボ日本映画祭2021	コソボ	プリシュティナ	キーノ・アルマータ	2021/11/25 ～ 2021/11/28		2021年11月25日～28日にかけて、コソボのプリシュティナ市において、「コソボ日本映画祭2021」と題して、『今日も嫌がらせ弁当』（塚本連平監督）、『先生と迷い猫』（深川栄洋監督）、『めんたいぴりり』（江口カン監督）、『高津川』（錦織良成監督）を上映
41	日本映画週間2021	スロベニア スロベニア	スロベン・グラデツ リュブリャナ	スロベン・グラデツ文化センター キノ・ベジグラッド	2021/10/18 ～ 2021/10/22 2021/10/25 ～ 2021/10/30	キノ・ベジグラッド スロベン・グラデツ文化センター	2021年10月18日～30日にかけて、スロベン・グラデツ文化センター及びリュブリャナのキノ・ベジグラッドにて、『そらのレストラン』（深川栄洋監督）、『初恋～お父さん、チビがいなくなりました』（小林聖太郎監督）、『駅までの道をおしえて』（橋本直樹監督）、『八代健志ストップモーションアニメーション短編集』（八代健志監督）を上映
42	日本映画週間2022	セルビア セルビア	ベオグラード ブルシャツ	ユーゴスラビア・フィルム・アーカイブ ブルシャツ文化センター	2022/02/18 ～ 2022/2/21 2022/02/22 ～ 2022/2/25	ユーゴスラビア・フィルム・アーカイブ ブルシャツ日本友好協会	2022年2月18日～21日にかけてベオグラードのユーゴスラビア・フィルム・アーカイブ、また2022年2月22日～25日にかけてブルシャツ文化センターにて、『風待ち』（白石和彌監督）、『半世界』（坂本順治監督）、『ある船頭の話』（オダギリジョー監督）、『きみの鳥はうたえる』（三宅唱監督）を上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
43	第15回日本映画祭 EIGA-SAI 2022	チェコ	プラハ	キノ・ルツェルナ	2022/02/21 ～ 2022/02/27	チェコ日本友好協会 ルツェルナ宮殿	2022年2月21日～27日にかけて、キノ・ルツェナ（プラハ）にて『モリのいる場所』（沖田修一監督）、『いちごの唄』（菅原伸太郎監督）、『恋のしずく』（瀬木直貴監督）、『ルームロンダリング』（片桐健滋監督）を上映
44	日本映画上映週間	ハンガリー	ブダペスト	Toldi映画館（Toldi Mozi）	2021/06/15 ～ 2021/06/18		2021年6月15日～18日、Toldi映画館において、『ペコロスの母に会いに行く』（森崎東監督）、『駅までの道をおしえて』（橋本直樹監督）、『そらのレストラン』（深川栄洋監督）、『初恋～お父さん、チビがいなくなりました』（小林聖太郎監督）を上映
45	「第32回日本文化月間」における日本映画上映	ブルガリア ブルガリア	ブルガス ソフィア	文化センター「シー・カジノ」 ドムナキノト	2021/09/23 ～ 2021/09/26 2021/10/07 ～ 2021/10/10	ブルガス市	2021年9月23日～10月10日にかけて、ブルガスの文化センター「シー・カジノ」及びソフィアのドムナキノトにて、『今日も嫌がらせ弁当』（塚本連平監督）、『先生と迷い猫』（深川栄洋監督）、『めんたいぴりり』（江口カン監督）、『高津川』（錦織良成監督）を上映
46	現代日本映画週間	ベラルーシ	ミンスク	映画館「ピオネール」	2021/11/03 ～ 2021/11/07		2021年11月3日～7日にかけて、ミンスク市において、日本の伝統文化や現代社会について理解を深めるため、一般市民を対象に「現代日本映画週間」を開催し、『初恋～お父さん、チビがいなくなりました』（小林聖太郎監督）、『八代健志ストップモーション短編集』（八代健志監督）、『居眠り磐音』（本木克英監督）、『町田くんの世界』（石井裕也監督）、『日日は好日』（大森立嗣監督）の5作品を上映
47	第20回日本映画祭	リトアニア リトアニア リトアニア	ビリニュス カウナス クライペダ	フォーラムシネマ・ビングス（ビリニュス） フォーラムシネマ・ビングス（アクロポリス） アルレキン	2021/11/19 ～ 2021/11/24 2021/11/26 2021/11/27		2021年11月19日～27日にかけて、ビリニュス市、カウナス市、クライペダ市において、一般市民、文化・学術関係者、日本語学習者・日本語教育関係者、マスコミ、政府関係者、外交団等を対象に「第20回日本映画祭」を開催し、小津安二郎監督作品の『東京物語』、『早春』、『浮草』、溝口健二監督作品の『近松物語』、『西鶴一代女』、今村昌平監督作品の『楢山節考』のクラシック映画6作品を上映
48	日本映画祭	ルーマニア	ブカレスト	チネマテカ・ロムナ	2021/12/11 ～ 2021/12/12	チネマテカ・ロマナ	2021年12月11日～12日にかけて、ブカレスト市において、一般市民を対象に「日本映画祭」を開催し、『今日も嫌がらせ弁当』（塚本連平監督）、『先生と迷い猫』（深川栄洋監督）、『めんたいぴりり』（江口カン監督）、『高津川』（錦織良成監督）の4作品を上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
49	サハリン日本映画祭 2022	ロシア	ユジノサハリンスク	映画館「オクチャブリ」	2022/02/04 ～ 2022/02/06	サハリン映画・レジャー連盟 サハリン州文化・公文書省	2022年2月4日～6日にかけて、ユジノサハリンスクの映画館「オクチャブリ」において、「サハリン日本映画祭2022」と題して、サハリン州政府関係者、文化人、日本語学習者、一般市民等を対象に『ステップ』（飯塚健監督）、『カツベン！』（周防正行監督）、『スマホを落としただけなのに』（中田秀夫監督）、『前田建設ファンタジー営業部』（英勉監督）、『AI崩壊』（入江悠監督）5作品を上映
50	第55回日本映画祭 (サンクトペテルブルク)	ロシア	サンクトペテルブルク	映画館「ロージナ」	2021/12/16 ～ 2021/12/25	映画館「ロージナ」	2021年12月16日～25日にかけて、サンクトペテルブルクの映画館「ロージナ」において、「第55回日本映画祭」と題して、映画ファンや日本文化に関心のある一般市民を対象に『みをつくし料理帖』（角川春樹監督）、『すばらしき世界』（西川美和監督）、『サマーフィルムにのって』（松本壮史監督）、『仮面病棟』（木村ひさし監督）、『ライアー×ライアー』（耶雲哉治監督）、『さんかく窓の外側は夜』（森ガキ侑大監督）、『映画 えんとつ町のプペル』（廣田裕介監督）、『AI崩壊』（入江悠監督）、『カツベン！』（周防正行監督）、『前田建設ファンタジー営業部』（英勉監督）の10作品を上映
51	第55回日本映画祭 (モスクワ)	ロシア ロシア ロシア ロシア ロシア	モスクワ モスクワ ノボシビルスク ニジニ・ノヴゴロド オムスク	映画館「カロ11オクチャブリ」 映画館「カロ7アトリウム」 映画館「ポベータ」 映画館「オルリョノク」 映画館「スラヴァ」	2021/11/23 ～ 2021/12/10 2021/11/23 ～ 2021/12/05 2022/02/09 ～ 2022/02/13 2022/2/16 ～ 2022/02/20 2022/02/23 ～ 2022/02/27	クールコネクションズ	2021年11月23日～2022年2月27日にかけて、モスクワ（映画館「カロ11 オクチャブリ」、「カロ7 アトリウム」）、ノボシビルスク（映画館「ポベータ」）、ニジニ・ノヴゴロド（映画館「オルリョノク」）、及びオムスク（映画館「スラヴァ」）の4都市において、「第55回日本映画祭」と題して、日本文化・映画愛好家、青少年層、一般市民等を対象に、『サヨナラまでの30分』（萩原健太郎監督）、『一度死んでみた』（浜崎慎治監督）、『カツベン！』（周防正行監督）、『前田建設ファンタジー営業部』（英勉監督）、『すばらしき世界』（西川美和監督）等18作品を上映
52	日本映画レトロスペクティヴ「豊田四郎監督特集」	ロシア	モスクワ	トレチャコフ美術館	2021/10/19 ～ 2021/12/09	トレチャコフ美術館	2021年10月19日～12月9日にかけて、モスクワのトレチャコフ美術館において、「日本映画レトロスペクティヴ『豊田四郎監督特集』」と題し、日本文化愛好家、映画関係者、映画愛好家、青年層を対象に開催。豊田四郎監督作品の『小島の春』、『雁』、『夫婦善哉』等13作品を上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
53	日本映画祭INウラジオ ストク2022	ロシア	ウラジオストク	映画館「オケアン」	2022/02/25 ～ 2022/03/01		2022年2月25日～3月1日にかけて、ウラジオストクの映画館「オケアン」において、「日本映画祭INウラジオストク2022」と題して、政府関係者、文化人、一般市民等を対象に、『前田建設ファンタジー営業部』（英勉監督）、『カツベン!』（周防正行監督）、『映画 えんとつ町のプペル』（廣田裕介監督）、『さんかく窓の外側は夜』（森ガキ侑大監督）、『ライアー×ライアー』（耶雲哉治監督）、『みをつくし料理帖』（角川春樹監督）の6作品を上映
54	2021年度「日本文化週間」	イラン イラン イラン	テヘラン テヘラン テヘラン	在イラン大使館 ファルザーネ・アートスタジオ アーマン文化センター	2021/12/16 2021/12/17 2021/12/23	ファルザーネ・アートスタジオ アーマン文化センター ジー・ギャラリー	2021年12月5日～23日にかけて、テヘラン市にて開催される「2021年度『日本文化週間』」にて上映会を開催し、『初恋～お父さん、チビがいなくなりました』（小林聖太郎監督）、『八代健志ストップモーション短編集』（八代健志監督）、『そらのレストラン』（深川栄洋監督）、『駅までの道をおしえて』（橋本直樹監督）の4作品を上映
55	第17回アンカラ日本映画祭	トルコ	アンカラ	ブユル・フェネル映画館	2022/03/04 ～ 2022/03/08		2022年3月4日～8日にかけて、アンカラ市において、一般市民を対象に「第17回アンカラ日本映画祭」を開催し、『ひとよ』（白石和彌監督）、『甘いお酒でうがい』（大久明子監督）、『一度も撃ってません』（阪本順治監督）、『ペコロスの母に会いに行く』（森崎東監督）、『天気の子』（新海誠監督）、『バケモノの子』（細田守監督）の6作品を上映
56	日本映画祭2022	バーレーン	マナーマ	国立博物館講堂	2022/02/16 ～ 2022/02/19	バーレーン文化・古代遺跡庁	2022年2月16日～19日にかけて、マナーマ市において、政府関係者、外交団、メディア、一般市民を対象に「日本映画祭2022」を開催し、『今日も嫌がらせ弁当』（塚本連平監督）、『先生と迷い猫』（深川栄洋監督）、『高津川』（錦織良成監督）、『猫侍』（渡辺武監督・山口義高監督）の4作品を上映
57	日本映画週間	ヨルダン	アンマン	レインボー・シアター	2021/11/21 ～ 2021/11/24	王立映画協会 JTインターナショナル	2021年11月21日～24日にかけて、アンマン市において、一般市民（特に日本関心層）、政財界要人及び現地外交団等を対象に「日本映画週間」を開催し、『じゃぼん玉』（東伸児監督）、『空飛ぶタイヤ』（本木克英監督）、『羊の木』（吉田大八監督）、『イヴの時間 劇場版』（吉浦康裕監督）の4作品を上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
58	日本映画週間2022	エジプト	カイロ	Artistic Creativity Center	2022/03/05 ～ 2022/03/10	エジプト文化省カルチャラル・ディベロップメント・ファン	2022年3月5日～10日にかけて、カイロ市において、一般市民を対象に「日本映画週間2022」を開催し、『嘘八百』（武正晴監督）、『AWAKE』（山田篤宏監督）、『のさりの島』（山本起也監督）、『夕陽のあと』（越川道夫監督）、『武士の献立』（朝原雄三監督）、『幼獣マメシバ』（亀井亨監督）、『秒速5センチメートル』（新海誠監督）の7作品を上映
59	日本映画上映会	カメルーン	ヤウンデ	フランス文化センター	2022/01/16	フランス文化センター	2022年1月16日に、ヤウンデのフランス文化センターにおいて、一般市民を対象に『檜山節考』（今村昌平監督）を上映
60	第27回日本映画祭	南アフリカ共和国	プレトリア	ブルックリン・ヌーヴォー	2022/03/04 ～ 2022/03/06		2022年3月4日～13日にかけて、プレトリア市、ヨハネスブルグ市において、一般市民を対象に「第27回日本映画祭」を開催し、『羊の木』（吉田大八監督）、『斬、』（塚本晋也監督）、『ヲタクに恋は難しい』（福田雄一監督）、『きみと、波にのれたら』（湯浅政明監督）、『幼獣マメシバ』（亀井亨監督）の5作品を上映
		南アフリカ共和国	ヨハネスブルグ	ローズバンク・ヌーヴォー	2022/03/11 ～ 2022/03/13		
61	本部フィルムライブラリー	日本	東京	国際交流基金本部映像ライブラリー	2021/04/01 ～ 2022/03/31		本部フィルムライブラリーの運営・管理
62	海外フィルムライブラリー	全世界区分困難	海外各都市	国際交流基金海外映像ライブラリー	2021/04/01 ～ 2022/03/31		海外13か所にフィルムライブラリーを設置し、在外公館及び国際交流基金海外事務所主催の日本映画上映会で活用

合計額 202,904,752 円
うち共通経費 7,707,714 円

1. 催し等事業費／ (2) 日本映画上映助成

日本映画上映事業を企画実施する海外の映画祭、芸術祭、映画専門機関等に対し、経費の一部を助成

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	台湾国際ドキュメンタリー映画祭 2021 (高峰剛特集)	財団法人国家電影及 視聴文化センター	台湾	台北	2021/04/30 ～ 2021/05/09	2021年4月30日～5月9日の期間で台北にて、文化省と共催で高峰剛監督特集として、『サシングワール』、『オキナワン・ドリーム・ショー』、『オキナワンチルダイ』、『ウンタマギルー』、『夢幻琉球・つるヘンリー』、『変魚路』の6作品を上映
2	第20回ダッカ国際映画祭	ダッカ国際映画祭/ レインボー・フィルム・ソサエティー	バングラデシュ	ダッカ	2022/01/18 ～ 2022/01/22	バングラデシュで最大規模の国際映画祭のレトロスペクティブ部門において、2022年1月18日～22日にかけて、日バングラデシュ外交関係樹立50周年を記念する日本映画特集として、『東京物語』や『東京暮色』等の小津安二郎監督の映画計5作品を上映
3	2021年アイルランド日本映画祭 (第13回開催)	アクセスシネマ	アイルランド	ダブリン	2021/10/14 ～ 2021/10/27	2021年10月14日～27日にかけて、アイルランドの5都市において、『HOUSEハウス』(大林宣彦監督)、『タンポポ』(伊丹十三監督)、『ドライブ・マイ・カー』(濱口竜介監督)等の計6作品を上映
4	The Viennale 2021 (ビエンナーレ2021)	Viennale - Vienna International Film Festival (ビエンナーレ - ウィーン 国際映画祭)	オーストリア	ウィーン	2021/10/21 ～ 2021/10/31	2021年10月21日～31日にかけて、ウィーンにおいて、濱口竜介監督の『偶然と想像』及び『ドライブ・マイ・カー』を上映
5	カメラジャパンフェスティバル 2021	タマゴ財団	オランダ オランダ	ロッテルダム アムステルダム	2021/09/23 ～ 2021/10/03 2021/09/23 ～ 2021/10/03	2021年9月23日～10月3日にかけて『映画大好きポンポさん』(平尾隆之監督)、『鹿の王 ユナと約束の旅』(安藤雅司監督・宮地昌幸監督)、『甲子園：フィールド・オブ・ドリームス』(山崎エマ監督)等の計39作品を上映
6	松竹100	アイ映像博物館	オランダ	アムステルダム	2022/01/12 ～ 2022/02/02	2022年1月12日～2月2日にかけて、アムステルダムにおいて、『路上の靈魂』(村田実監督)、『十字路』(衣笠貞之助監督)、『マダムと女房』(五所平之助監督)等計14作品を上映
7	アジア映画祭2021 フォーカス・ ジャパン	スウェーデン・アジア映画祭	スウェーデン	ストックホルム	2021/09/27 ～ 2021/10/31	2021年9月27日～10月31日にかけて、ストックホルム市等の5会場にて、日本映画6作品を上映
8	Shochiku - 100 Years of Film History	シネマティーク	デンマーク	コペンハーゲン	2021/08/06 ～ 2021/09/04	2021年8月6日～9月4日の期間にコペンハーゲンでCopenhagen Asian Film Festival、Embassy of Japan、University of Copenhagenと共催で日本映画11作品を上映
9	コスモラマ・トロンハイム国際映画祭 日本映画特集：料理	コスモラマ・トロンハイム国際映画祭	ノルウェー	トロンハイム	2022/03/07 ～ 2022/03/13	2022年3月7日～13日の間にトロンハイムでTrondheim Kino、Trondheim Kommune、Norwegian Film Instituteと共催で日本食をテーマにした日本映画『フード・ラック!食運』(寺門ジモン監督)、『かもめ食堂』(荻上直子監督)、『タンポポ』(伊丹十三監督)、『深夜食堂』(松岡錠司監督)、『カンパイ! 世界が恋する日本酒』(小西未来監督)の5作品を上映

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
10	日本ホラー映画コレクション	ワールドシアター・シネマテーク	ノルウェー	トロムソ	2021/08/13 ～ 2021/08/30	2021年8月13日～30日にトロムソでThe Norwegian Film Instituteと共催で「日本映画ホラーコレクション」として、『CURE』（黒沢清監督）、『鬼婆』（新藤兼人監督）、『リング』（中田秀夫監督）、『バトル・ロワイヤル』（深作欣二監督）、『オーディション』（三池崇史監督）、『HOUSE ハウス』（大林宣彦監督）の6作品を上映
11	Anime	国立オーディオヴィジュアル協会	フィンランド	ヘルシンキ	2021/10/09 ～ 2021/12/26	2021年10月～2021年12月にわたり、ヘルシンキで『パーフェクトブルー』（今敏監督）、『メトロポリス』（りんたろう監督）、『おおかみこどもの雨と雪』（細田守監督）、『イノセンス』（押井守監督）、『白蛇伝』（藪下泰司演出）等、日本アニメ映画12作品を上映
12	ジャパンスクエア・フィルムフェスティバル2022	ジャパンスクエア	ベルギー	ゲント	2022/03/23 ～ 2022/03/27	2022年3月23日～27日の期間で、ゲント市やVAFと共催で日本映画10作品を上映
13	ジャパン・フィルムフェスティバル・ブリュッセル	ジャパン・フィルムフェスティバルASBL	ベルギー	ブリュッセル	2021/09/17 ～ 2021/09/24	2021年9月17日～24日の会期中に、ブリュッセルでProductions Associées/Smart Agoraと共催で日本映画21作品を上映
14	MOTELXリスボン国際ホラー映画祭	リスボンホラー映画クラブ	ポルトガル	リスボン	2021/09/02 ～ 2021/09/13	2021年9月2日～13日にかけて、リスボンにおいて、『千と千尋の神隠し』（宮崎駿監督）等、計6作品を上映
15	第15回JAFFー日本アニメ・ライフスタイル映画祭	NPOオタク	エストニア	タリン	2021/10/22 ～ 2021/10/31	2021年10月22日～31日にかけて、タリンにおいて、タリン市、エストニア文化省、Foundation for supporting of Culture Eesti Kultuurikapital等と共催で日本アニメ映画の上映
16	秋のイスラエル日本映画祭	エルサレム・シネマテーク	イスラエル イスラエル	エルサレム テルアビブ	2022/01/06 ～ 2022/01/15 2022/01/06 ～ 2022/01/15	2022年1月6日～15日の間に、エルサレム、ハイファ、ホロン、ヘルツリヤ、テルアビブでThe Jerusalem Cinemathequeとその他スポンサーと共催で、『浅田家』（中野量太監督）、『寝ても覚めても』（濱口竜介監督）、『スパイの妻』（黒沢清監督）、『ドライブ・マイ・カー』（濱口竜介監督）、『ハッピーアワー』（濱口竜介監督）、『三島由紀夫vs東大全共闘 50年目の真実』（豊島圭介監督）、『ONODA 一万夜を越えて』（アルチュール・アラリ監督）、『偶然と想像』（濱口竜介監督）、『海辺の彼女たち』（藤元明緒監督）、『由宇子の天秤』（春本雄二郎監督）を上映

合計額 8,007,647 円
うち共通経費 291,598 円

2. 日本映画オンライン配信事業／ (1) 日本映画オンライン事業

日本映画作品をオンライン上で配信するためのプラットフォーム構築や運営に係る費用

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
1	日本映画発信ウェブサイト「JFF+」	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31		海外の人々に日本映画を紹介することを目的として、「オンライン日本映画祭」での映画の配信や、日本映画についての特集記事の掲載等、日・英を中心とする二言語で多角的に発信
2	オンライン日本映画祭2022	韓国 インドネシア カンボジア タイ フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー インド ネパール パキスタン バングラデシュ オーストラリア ニュージーランド 米国 メキシコ アルゼンチン エクアドル ブラジル ペルー イタリア	2021/11/15 ～ 2022/02/27	在ネパール大使館 在パキスタン大使館 在バングラデシュ大使館 在ニュージーランド大使館 在アルゼンチン大使館 在エクアドル大使館 在ペルー大使館	2022年2月14日～27日、25か国を対象に「オンライン日本映画祭」を開催。最新作や近年の話題作のほか、アニメ、ドキュメンタリー、クラシック等バラエティに富んだ日本映画20作品を無料で配信。併せて作品関係者へのインタビュービデオや記事を制作・発信し、各国においてさまざまな関連イベントを企画・実施。また、「オンライン日本映画祭2022」開催に先駆け、2021年11月15日～21日、プレイベントとして、前回の「オンライン日本映画祭2020-2021」で人気を博した5作品のアンコール配信を実施

<文化芸術交流事業> 映像事業費／ 2. 日本映画オンライン配信事業／ (1) 日本映画オンライン事業

事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
	スペイン ドイツ ハンガリー エジプト			

合計額 172,997,664 円
うち共通経費 1,225,921 円

3. 文化資料事業費／ (1) 情報発信〔映画チーム〕

映像分野に関する情報発信を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本映画データベース (JFDB)	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	海外における日本映画の普及を目的とし、劇場公開作品を中心とした作品情報と日本映画産業関連各社の連絡先情報を日本語・英語で掲載した日本映画データベースとして、公益財団法人ユニジャパンと共同運営

合計額 3,380,854 円

うち共通経費 0 円

3. 文化資料事業費／ (2) 放送コンテンツ紹介 [1]

日本の放送コンテンツを、素材複製費及び放送権料を負担した上で海外の放送局に提供

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	カンボジアTVK	カンボジア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	提供番組のローカライズを実施
2	ラオス民営Laos Star	ラオス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	提供番組のローカライズを実施
3	バングラデシュ民営RTV	バングラデシュ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	提供番組のローカライズを実施
4	バングラデシュ民営NTV	バングラデシュ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	提供番組のローカライズを実施
5	メキシコ公営グアナファト州テレビ局 (TV4)	メキシコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	1番組を提供・放送
6	メキシコ公営ミチョアカン州ラジオ・テレビ局	メキシコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	1番組を提供・放送
7	メキシコ民営テレビサ	メキシコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	1番組を提供・放送
8	ベネズエラ民営VALE TV	ベネズエラ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	1番組を提供・放送
9	ベネズエラ民営VALE TV	ベネズエラ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	3番組を提供・放送
10	ペルー国営IRTP	ペルー	2021/04/01 ～ 2022/03/31	1番組を提供・放送
11	ウクライナ公営PBC	ウクライナ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2番組を提供・放送
12	キルギス国営ピラミッド	キルギス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	提供番組のローカライズを実施
13	キルギス民営NTS	キルギス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	提供番組のローカライズを実施
14	キルギス国営KTRK	キルギス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	提供番組のローカライズを実施
15	キルギス民営NTS	キルギス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	提供番組のローカライズを実施
16	キルギス国営ピラミッド	キルギス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	提供番組のローカライズを実施
17	キルギス E1TR	キルギス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	提供番組のローカライズを実施
18	ロシア公営TNV	ロシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	1番組を提供・放送
19	ロシア国営エキスプレス	ロシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2番組を提供・放送
20	『義母と娘のブルース』外国語版共同制作	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『義母と娘のブルース』の英語音声版、南米西語音声版、葡語音声版を共同制作
21	『BLACK JACK (OVA) 』外国語版共同制作	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『BLACK JACK (OVA) 』の南米西語音声版を共同制作
22	『グスコーブドリの伝記』外国語版共同制作	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『グスコーブドリの伝記』の外国語版を共同制作
23	『犯罪症候群』外国語版共同制作	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『犯罪症候群』の外国語版を共同制作

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
24	『ハクション大魔王2020』外国語版共同制作	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『ハクション大魔王2020』の外国語版を共同制作
25	『ヤマノススメ3/ヤマノススメおもいでプレゼント』外国語版共同制作	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『ヤマノススメサードシーズン/ヤマノススメおもいでプレゼント』西語音声版及び吹替用英語台本の共同制作
26	『デザインあ』外国語版共同制作	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『デザインあ』の西語音声版を共同制作
27	『新・ざわざわ森のがんこちゃん』外国語版共同制作	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『新・ざわざわ森のがんこちゃん』の西語音声版を共同制作
28	『Small Traveler』外国語版共同制作	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『Small Traveler』の外国語版を共同制作
29	『Wa! Journey!』外国語版共同制作	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『Wa! Journey! ―Discover JAPAN PRIDE―』『Wa! Journey! ―Wonderful Japanese Culture―』の西語音声版を共同制作
30	『ドクターXシーズン6』外国語版共同制作	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『ドクターXシーズン6』の外国語版を共同制作
31	『dele』外国語版共同制作	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『dele』の外国語版を共同制作
32	『Eatrip〜パリジェンヌシェフのおいしい一人旅 第2弾』外国語版共同制作	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『Eatrip〜パリジェンヌシェフのおいしい一人旅 第2弾』の西語音声版を共同制作
33	『みがくひと MIGAKU-HITO』外国語版共同制作	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『みがくひと MIGAKU-HITO』の西語音声版を共同制作
34	『いのちのレシピ』外国語版共同制作	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『いのちのレシピ』の英語版、西語版を共同制作
35	『ルパンの娘』外国語版共同制作	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『ルパンの娘』の外国語版を共同制作
36	『監察医 朝顔』外国語版共同制作	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『監察医 朝顔』の外国語版を共同制作
37	『福岡恋愛白書15消えない恋の花火』外国語版共同制作	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『福岡恋愛白書15 消えない恋の花火』の外国語版を共同制作
38	『GO! GO! アトム』葡語版共同制作	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『GO! GO! アトム』の葡語版を共同制作
39	『日本の世界遺産』外国語版の共同制作	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『日本の世界遺産』の外国語版を共同制作
40	日本国際放送 共同制作	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本国際放送との番組共同制作を実施
41	『ラブライブ! サンシャイン!!』編集	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『ラブライブ! サンシャイン!!』マスター素材を編集

合計額 667,632,097 円
うち共通経費 1,993,337 円

3. 文化資料事業費／ (3) 放送コンテンツ紹介〔2〕

日本の放送コンテンツを、素材複製費及び放送権料を負担した上で海外の放送局に提供

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	ラオス国営テレビ	ラオス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『ヤマノススメ ファーストシーズン/セカンドシーズン』現地語版制作
2	ラオス民営Lao Star TV	ラオス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『Explore Japan』現地語版制作
3	モルディブ国営PSM	モルディブ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	6番組を提供・放送
4	ブラジル TV PETRÓPOLIS	ブラジル	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2番組を提供・放送

合計額 14,222,097 円

うち共通経費 0 円

3. 文化資料事業費／ (4) 映像事業一般業務

映像事業に関する一般業務を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	第48回日本賞	個別区分困難	2021/11/04 ～ 2021/11/09	「第48回日本賞」におけるコンテンツ作品特別賞のひとつとして、国家・民族間の相互理解及び文化交流を促進したコンテンツ1編を対象に「国際交流基金理事長賞」を授与

合計額 14,035,414 円
うち共通経費 13,692,004 円

4. 放送コンテンツ等海外展開支援事業／ (1) 放送コンテンツ紹介

日本の放送コンテンツを、素材複製費及び放送権料を負担した上で海外の放送局に提供

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	モンゴル／ゲルコンテンツグループ	モンゴル	2021/04/01 ～ 2022/03/31	3番組を提供・放送
2	モンゴル／モンゴル国営放送	モンゴル	2021/04/01 ～ 2022/03/31	4番組を提供・放送
3	カンボジア／TVK	カンボジア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	3番組を提供・放送
4	東ティモール／GMNテレビ	東ティモール	2021/04/01 ～ 2022/03/31	4番組を提供・放送
5	ラオス／ラオスター・テレビ	ラオス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2番組を提供・放送
6	インド／グッド・ニュースチャンネル	インド	2021/04/01 ～ 2022/03/31	3番組を提供・放送
7	スリランカ／インディペンデント・テレビジョン・ネットワーク社	スリランカ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2番組を提供・放送
8	バングラデシュ／アールティーヴィー	バングラデシュ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2番組を提供・放送
9	バングラデシュ／国際テレビジョンチャンネル (NTV)	バングラデシュ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	1番組を提供・放送
10	ブータン／国営BBS	ブータン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	1番組を提供・放送
11	モルディブ／国営PSM	モルディブ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2番組を提供・放送
12	サモア／ティーヴィー・スリー	サモア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	5番組を提供・放送
13	サモア／テレビ会社	サモア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	1番組を提供・放送
14	トンガ／トンガ放送協会	トンガ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	3番組を提供・放送
15	パプアニューギニア／EMTV	パプアニューギニア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	1番組を提供・放送
16	パプアニューギニア／ナショナルブロードキャスティングコーポレーション	パプアニューギニア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	1番組を提供・放送
17	パラオ／パラオ通信公社	パラオ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	4番組を提供・放送
18	フィジー／フィジー・テレビ株式会社	フィジー	2021/04/01 ～ 2022/03/31	13番組を提供・放送
19	フィジー／フィジー国営FBC	フィジー	2021/04/01 ～ 2022/03/31	10番組を提供・放送
20	エルサルバドル／テクノビジョン	エルサルバドル	2021/04/01 ～ 2022/03/31	11番組を提供・放送
21	エルサルバドル／メガビジョン・グループ	エルサルバドル	2021/04/01 ～ 2022/03/31	10番組を提供・放送
22	キューバ／クバビジョンICRT	キューバ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	3番組を提供・放送
23	キューバ／マルチビジョンICRT	キューバ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	12番組を提供・放送

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
24	グアテマラ／メガビジョン	グアテマラ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2番組を提供・放送
25	コスタリカ／コスタリカ大学テレビ	コスタリカ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	14番組を提供・放送
26	コスタリカ／国営ラジオ・テレビ	コスタリカ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	13番組を提供・放送
27	エクストラ・テレビ／コスタリカ	コスタリカ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	3番組を提供・放送
28	ジャマイカ／テレビジョン・ジャマイカ	ジャマイカ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	4番組を提供・放送
29	ジャマイカ／PBCJ	ジャマイカ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	4番組を提供・放送
30	ジャマイカ／CVMテレビ	ジャマイカ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	5番組を提供・放送
31	トリニダード・トバゴ／TV6	トリニダード・トバゴ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	5番組を提供・放送
32	ニカラグア／ニカラグアチャンネル6	ニカラグア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	5番組を提供・放送
33	ニカラグア／ニカビジョン	ニカラグア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	6番組を提供・放送
34	パナマ／デジタルテレビ局	パナマ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	13番組を提供・放送
35	パナマ／国営SERTV	パナマ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2番組を提供・放送
36	メキシコ／アグアスカリエンテス州ラジオテレビ局	メキシコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	18番組を提供・放送
37	メキシコ／カナル・オンセ (IPN)	メキシコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	11番組を提供・放送
38	メキシコ／カナル22 (首都圏テレビ)	メキシコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	20番組を提供・放送
39	メキシコ／カピタル21	メキシコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	16番組を提供・放送
40	メキシコ／グアナファト州テレビ局	メキシコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	12番組を提供・放送
41	メキシコ／ケレタロ州立文化・教育コミュニケーションシステム	メキシコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	13番組を提供・放送
42	メキシコ／サン・ルイス・ポトシ州局	メキシコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	15番組を提供・放送
43	メキシコ／チアパス州のラジオテレビ映像システム	メキシコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	10番組を提供・放送
44	メキシコ／テレビサ (Unicable/BitMe)	メキシコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	5番組を提供・放送
45	メキシコ／プエブラ州テレビ局	メキシコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	11番組を提供・放送
46	メキシコ／ミチョアカン州ラジオ・テレビシステム	メキシコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	12番組を提供・放送
47	メキシコ／メキシコ議会のテレビチャンネル	メキシコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2番組を提供・放送
48	メキシコ／メキシコ放送公共機構 (ウナ・ボス・コン・トドス) (SPR)	メキシコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	3番組を提供・放送

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
49	メキシコ／ユカタンテレビシステム	メキシコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	5番組を提供・放送
50	メキシコ／公営ケレタロ州テレビ・ラジオ局	メキシコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	3番組を提供・放送
51	メキシコ／公営メヒコ州ラジオ・テレビ局	メキシコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2番組を提供・放送
52	メキシコ／カンペチェ州テレビ・ラジオシステム	メキシコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	3番組を提供・放送
53	メキシコ／ヌエボレオン州テレビ・ラジオ局	メキシコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	9番組を提供・放送
54	ウルグアイ／TVシウダ	ウルグアイ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	3番組を提供・放送
55	パラグアイ／Noticias Paraguay (TV ACCION SA)	パラグアイ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	5番組を提供・放送
56	パラグアイ／パラグアイTV	パラグアイ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	1番組を提供・放送
57	パラグアイ／ラ・テレ	パラグアイ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	4番組を提供・放送
58	ブラジル／TV PETRÓPOLIS	ブラジル	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2番組を提供・放送
59	ベネズエラ／バレ・テレビ	ベネズエラ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	3番組を提供・放送
60	ベネズエラ／メリダ・アンデス・テレビ	ベネズエラ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	3番組を提供・放送
61	ペルー／ウィラックス・テレビ	ペルー	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2番組を提供・放送
62	ペルー／ペルー国营放送IRTP	ペルー	2021/04/01 ～ 2022/03/31	4番組を提供・放送
63	ボリビア／報道記者共同テレビ	ボリビア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	4番組を提供・放送
64	ボリビア／イリマニ・コミュニケーション社	ボリビア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	1番組を提供・放送
65	アゼルバイジャン／ハザル・テレビ	アゼルバイジャン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	1番組を提供・放送
66	ウクライナ／PBC	ウクライナ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2番組を提供・放送
67	ウズベキスタン／国营テレビ・ラジオ局	ウズベキスタン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	4番組を提供・放送
68	ウズベキスタン／Aqlvoy	ウズベキスタン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	1番組を提供・放送
69	北マケドニア／シテルテレビ	北マケドニア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	6番組を提供・放送
70	北マケドニア／テレビ24	北マケドニア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	6番組を提供・放送
71	キルギス／キルギス共和国公共放送協会	キルギス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	6番組を提供・放送
72	キルギス／ピラミッド	キルギス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	6番組を提供・放送
73	キルギス／新放送ネットワーク	キルギス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	14番組を提供・放送

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
74	キルギス／EITR	キルギス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2番組を提供・放送
75	クロアチア／クロアチア・ラジオテレビジョン	クロアチア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	4番組を提供・放送
76	ジョージア／ジョージア中央テレビ局	ジョージア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2番組を提供・放送
77	スロベニア／RTVスロベニア国営放送局	スロベニア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	8番組を提供・放送
78	セルビア／公共放送ラジオ・テレビ・セルビア (RTS)	セルビア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	21番組を提供・放送
79	トルクメニスタン／トルクメニスタン・テレビ・ラジオ放送・映画国家委員会	トルクメニスタン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	1番組を提供・放送
80	ハンガリー／CEEThematicsB. V.	ハンガリー	2021/04/01 ～ 2022/03/31	9番組を提供・放送
81	ブルガリア／Bulgaria On Air Ltd.	ブルガリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	7番組を提供・放送
82	ブルガリア／ブルガリア国営テレビ	ブルガリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	20番組を提供・放送
83	ポーランド／ポーランド国営TVP	ポーランド	2021/04/01 ～ 2022/03/31	1番組を提供・放送
84	ボスニア・ヘルツェゴビナ／サラエボカントンテレビ局 (JPTVSA)	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	9番組を提供・放送
85	ボスニア・ヘルツェゴビナ／連邦ラジオ・テレビ局	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	10番組を提供・放送
86	モルドバ／IP (旧 IPNA)	モルドバ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	9番組を提供・放送
87	ルーマニア／DIGI TV	ルーマニア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	8番組を提供・放送
88	ロシア／沿海地方立テレビ (OTV)	ロシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	1番組を提供・放送
89	ロシア／テレビラジオ局Noviy vek (TNV)	ロシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2番組を提供・放送
90	ロシア／Big Asia	ロシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	1番組を提供・放送
91	ロシア／ハバロフスク・テレビラジオ局	ロシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	5番組を提供・放送
92	ロシア／スヴェルドロフスク州立テレビ (OTV)	ロシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	1番組を提供・放送
93	ロシア／NSK 49	ロシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	4番組を提供・放送
94	ロシア／Bashkortostan24	ロシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	3番組を提供・放送
95	トルコ／NTV	トルコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2番組を提供・放送
96	ヨルダン／ロヤテレビ	ヨルダン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	1番組を提供・放送
97	ウガンダ／スターTV	ウガンダ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	6番組を提供・放送
98	ガーナ／ガーナテレビ	ガーナ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	9番組を提供・放送

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
99	ガーナ／テレビ・アフリカ	ガーナ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	16番組を提供・放送
100	ガボン／ガボンテレビジョン	ガボン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	1番組を提供・放送
101	ザンビア／キューティービー	ザンビア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	7番組を提供・放送
102	ザンビア／ムーヴィ・テレビ	ザンビア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	13番組を提供・放送
103	ザンビア／ゼッドエヌビーシー	ザンビア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2番組を提供・放送
104	ジンバブエ／ジンバブエ国営放送局	ジンバブエ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	5番組を提供・放送
105	セーシェル／SBC (Seychelles Broadcasting Corporation)	セーシェル	2021/04/01 ～ 2022/03/31	5番組を提供・放送
106	セネガル／セネガル国営ラジオテレビ放送 (RTS)	セネガル	2021/04/01 ～ 2022/03/31	1番組を提供・放送
107	ナミビア／ワン・アフリカ・テレビジョン局	ナミビア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2番組を提供・放送
108	ブルキナファソ／ブルキナファソ・ラジオテレビ放送 (RTB)	ブルキナファソ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2番組を提供・放送
109	ベナン／EDEN TV	ベナン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	4番組を提供・放送
110	モーリシャス／国営MBC	モーリシャス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	5番組を提供・放送
111	モーリタニア／シンゲッティ	モーリタニア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	3番組を提供・放送
112	モザンビーク／ソイコ (STV/独立報道グループ)	モザンビーク	2021/04/01 ～ 2022/03/31	3番組を提供・放送

合計額 990,172,323 円
うち共通経費 7,781,061 円

文化芸術交流事業に必要な経費

日中交流センター事業費

1. 催し物等事業費

- (1) ネットワーク整備事業（催し・主催）
- (2) 中国「ふれあいの場」事業

2. 人物交流事業費

- (1) 中国高校生の招へい事業
- (2) ネットワーク整備事業（派遣・招へい）
- (3) 日中高校生対話・協働プログラム

3. 文化資料事業費

- (1) ネットワーク整備事業（ウェブサイト）

1. 催し物等事業費／ (1) ネットワーク整備事業（催し・主催）

将来にわたり日中間のかけ橋となり得る人々のネットワークを構築し、日中交流の基盤強化を企図

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	リードアジア	日本	東京23区	各地	2022/02/12 ～ 2022/02/13	日中学生交流連盟	日中交流に馴染みのなかった層へのアプローチを目的に、学生が高い関心を寄せる「就職」「ビジネス」の要素を取り入れたプログラム。共同体験を通じて日中の学生間の相互理解を促進。日中学生交流連盟との共催事業

合計額 624,060 円

うち共通経費 0 円

1. 催し物等事業費／ (2) 中国「ふれあいの場」事業

現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報を発信し、中国の市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	フフホト	中国	呼和浩特	内蒙古大学	2021/04/01 ～ 2022/03/31	内蒙古大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を内モンゴル自治区フフホト市の内蒙古大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
2	成都	中国	成都	中日会館	2021/04/01 ～ 2022/03/31	中日会館	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を四川省成都市の広島・四川中日友好会館に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
3	長春	中国	長春	吉林大学	2021/04/01 ～ 2022/03/31	吉林大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を吉林省長春市の吉林大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
4	延辺	中国	延吉	延辺大学	2021/04/01 ～ 2022/03/31	延辺大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を吉林省延吉市の延辺大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
5	ハルビン	中国	ハルビン	黒龍江大学	2021/04/01 ～ 2022/03/31	黒龍江大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を黒龍江省ハルビンの黒龍江大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
6	西寧	中国	西寧	青海民族大学	2021/04/01 ～ 2022/03/31	青海民族大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を青海省西寧市の青海民族大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
7	重慶	中国	重慶	重慶師範大学	2021/04/01 ～ 2022/03/31	重慶師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を重慶市の重慶師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
8	広州	中国	広州	中山大学	2021/04/01 ～ 2022/03/31	中山大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を広東省広州市の中山大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
9	杭州	中国	杭州	浙江工商大学	2021/04/01 ～ 2022/03/31	浙江工商大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を浙江省杭州市の浙江工商大学東アジア研究院内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
10	昆明	中国	昆明	雲南師範大学	2021/04/01 ～ 2022/03/31	雲南師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を雲南省昆明市の雲南師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
11	済南	中国	済南	山東師範大学	2021/04/01 ～ 2022/03/31	山東師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を山東省済南の山東師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
12	長沙	中国	長沙	湖南大学	2021/04/01 ～ 2022/03/31	湖南大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を湖南省長沙市の湖南大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
13	西安	中国	西安	陝西師範大学	2021/04/01 ～ 2022/03/31	陝西師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を陝西省西安市の陝西師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
14	貴陽	中国	貴陽	貴州大学	2021/04/01 ～ 2022/03/31	貴州大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を貴州省貴陽市の貴州大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
15	アモイ	中国	厦門	アモイ大学	2021/04/01 ～ 2022/03/31	アモイ大学嘉庚学院	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を福建省のアモイ大学嘉庚学院内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
16	桂林	中国	桂林	広西師範大学	2021/04/01 ～ 2022/03/31	広西師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を広西チワン族自治区桂林市の広西師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
17	オンライン日本文化セミナー	中国	長春 ハルビン 広州 重慶	長春「ふれあいの場」（吉林大学） ハルビン「ふれあいの場」（黒龍江大学） 広州「ふれあいの場」（中山大学） 重慶「ふれあいの場」（重慶師範大学）	2021/04/01 ～ 2022/03/31	内蒙古大学 重慶師範大学 延辺大学 中日会館 吉林大学 山東師範大学 青海民族大学	新型コロナウイルス感染拡大の世界的な影響が続くなか、日本文化理解の機会が減少している「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」において、中国人学生の関心が強い日本文化をテーマにしたセミナーをオンラインで実施

＜文化芸術交流事業＞ 日中交流センター事業費／ 1. 催し物等事業費／ (2) 中国「ふれあいの場」事業

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
			済 南	済 南「ふれあいの場」 (山東師範大学)		黒龍江大学 湖南大学 中山大学	
			成 都	成 都「ふれあいの場」 (中日会館)			
			延 吉	延 辺「ふれあいの場」 (延辺大学)			
			長 沙	長 沙「ふれあいの場」 (湖南大学)			
			呼和浩特	フフホト「ふれあいの場」 (内蒙古大学)			
			西 寧	西 寧「ふれあいの場」 (青海民族大学)			
18	ふれあいの場担当者会議	中国	オンライン	オンライン	2021/07/20 ～ 2021/08/10		中国各地の「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」の実務担当者が、オンラインで顔を合わせ、活動報告及び情報共有を実施
19	ふれあいの場代表学生研修	中国	オンライン	オンライン	2022/01/25 ～ 2022/07/25		中国各地の「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」の運営に携わるボランティア学生が、オンラインで顔を合わせ、活動報告を行い、運営上の課題等を共有し、交流する場を提供

合計額 73,961,270 円
うち共通経費 32,758,544 円

2. 人物交流事業費／ (1) 中国高校生の招へい事業

中国の高校生を招へいし、日本の社会と文化を知る機会を提供すると共に、日本の人々にも中国人と直接交流し、中国の文化を知る機会を提供

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	心連心派遣校宛図書寄贈	中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	これまで中国高校生長期招へい事業を通じて学生を日本に派遣してきた中国の高校とのネットワークを維持し、また、それら学校で日本語を学ぶ高校生の対日関心をさらに喚起して将来的な招へいに繋げるべく、派遣実績校に対し日本関連書籍を寄贈
2	中国高校向け日本文化用品寄贈	中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、中国高校生長期招へい事業は中止を計画するが、これまで同事業を通じて学生を日本に派遣してきた中国の高校とのネットワークを維持し、また、それら学校で日本語を学ぶ高校生の対日関心をさらに喚起して将来的な交流促進に繋げるべく、派遣実績校に対し日本文化用品の特別寄贈を実施

合計額 19,345,703 円
うち共通経費 150,735 円

2. 人物交流事業費／ (2) ネットワーク整備事業（派遣・招へい）

日本と中国の間での主として青少年交流事業を実施し、将来にわたる交流の担い手としてのネットワーク構築を企図

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	第1回大学生交流事業オンライン (長沙)	中国	長沙	湖南大学	2021/07/01 ～ 2021/10/31	湖南大学	日中の若者同士の文化交流を目的とした日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマ及び内容を企画し、日本の大学生グループ5名と長沙「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」（湖南大学）のカウンターパート学生（協同実施者／日本語を学ぶ学生）が数か月にわたって共同作業を行い、その成果を成果発表イベントとして実施。準備から当日の運営まで全てオンラインで実施
2	第1回大学生交流事業オンライン (アモイ)	中国	厦門	アモイ大学	2021/07/01 ～ 2021/10/31	アモイ大学嘉庚学院	日中の若者同士の文化交流を目的とした日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマ及び内容を企画し、日本の大学生グループ6名とアモイ「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」（アモイ大学嘉庚学院）のカウンターパート学生（協同実施者／日本語を学ぶ学生）が数か月にわたって共同作業を行い、その成果を成果発表イベントとして実施。準備から当日の運営まで全てオンラインで実施
3	第1回大学生交流事業オンライン (杭州)	中国	杭州	浙江工商大学	2021/07/01 ～ 2021/10/31	浙江工商大学	日中の若者同士の文化交流を目的とした日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマ及び内容を企画し、日本の大学生グループ6名と杭州「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」（浙江工商大学）のカウンターパート学生（協同実施者／日本語を学ぶ学生）が数か月にわたって共同作業を行い、その成果を成果発表イベントとして実施。準備から当日の運営まで全てオンラインで実施
4	第1回大学生交流事業オンライン (昆明)	中国	昆明	雲南師範大学	2021/07/01 ～ 2021/10/31	雲南師範大学	日中の若者同士の文化交流を目的とした日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマ及び内容を企画し、日本の大学生グループ5名と昆明「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」（雲南師範大学）のカウンターパート学生（協同実施者／日本語を学ぶ学生）が数か月にわたって共同作業を行い、その成果を成果発表イベントとして実施。準備から当日の運営まで全てオンラインで実施
5	第1回大学生交流事業オンライン (貴陽)	中国	貴陽	貴州大学	2021/07/01 ～ 2021/10/31	貴州大学	日中の若者同士の文化交流を目的とした日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマ及び内容を企画し、日本の大学生グループ6名と貴陽「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」（貴州大学）のカウンターパート学生（協同実施者／日本語を学ぶ学生）が数か月にわたって共同作業を行い、その成果を成果発表イベントとして実施。準備から当日の運営まで全てオンラインで実施
6	第1回大学生交流事業オンライン (延辺)	中国	延吉	延辺大学	2021/07/01 ～ 2021/10/31	延辺大学	日中の若者同士の文化交流を目的とした日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマ及び内容を企画し、日本の大学生グループ6名と延辺「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」（延辺大学）のカウンターパート学生（協同実施者／日本語を学ぶ学生）が数か月にわたって共同作業を行い、その成果を成果発表イベントとして実施。準備から当日の運営まで全てオンラインで実施

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
7	第1回大学生交流事業オンライン（広州）	中国	広州	中山大学	2021/07/01 ～ 2021/10/31	中山大学	日中の若者同士の文化交流を目的とした日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマ及び内容を企画し、日本の大学生グループ6名と広州「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窓）」（中山大学）のカウンターパート学生（協同実施者／日本語を学ぶ学生）が数か月にわたって共同作業を行い、その成果を成果発表イベントとして実施。準備から当日の運営まで全てオンラインで実施
8	第2回大学生交流事業オンライン（西寧）	中国	西寧	青海民族大学	2021/12/01 ～ 2022/03/31	青海民族大学	日中の若者同士の文化交流を目的とした日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマ及び内容を企画し、日本の大学生グループ5名と西寧「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窓）」（青海民族大学）のカウンターパート学生（協同実施者／日本語を学ぶ学生）が数か月にわたって共同作業を行い、その成果を成果発表イベントとして実施。準備から当日の運営まで全てオンラインで実施
9	大学生交流事業オンライン日本語コーナー（西安）	中国	西安	陝西師範大学	2022/01/01 ～ 2022/03/31	陝西師範大学	日中の若者の文化交流と「ふれあいの場」に所属する中国学生の日本語学習促進を目的として、日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマについて、日本の大学生グループ3名と西安「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窓）」（陕西师范大学）所属の学生が、主に日本語を使用して会話・文化紹介を行う。オンライン上で数か月にわたって交流
10	大学生交流事業オンライン日本語コーナー（済南）	中国	済南	山東師範大学	2022/01/01 ～ 2022/03/31	山東師範大学	日中の若者の文化交流と「ふれあいの場」に所属する中国学生の日本語学習促進を目的として、日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマについて、日本の大学生グループ3名と済南「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窓）」（山东师范大学）所属の学生が、主に日本語を使用して会話・文化紹介を行う。オンライン上で数か月にわたって交流
11	大学生交流事業オンライン日本語コーナー（成都）	中国	成都	中日会館	2022/01/01 ～ 2022/03/31	中日会館	日中の若者の文化交流と「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窓）」に所属する中国学生の日本語学習促進を目的として、日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマについて、日本の大学生グループ4名と成都「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窓）」所属の学生が、主に日本語を使用して会話・文化紹介を行う。オンライン上で数か月にわたって交流
12	大学生交流事業オンライン日本語コーナー（重慶）	中国	重慶	重慶師範大学	2022/01/01 ～ 2022/03/31	重慶師範大学	日中の若者の文化交流と「ふれあいの場」に所属する中国学生の日本語学習促進を目的として、日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマについて、日本の大学生グループ3名と重慶「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窓）」（重庆师范大学）所属の学生が、主に日本語を使用して会話・文化紹介を行う。オンライン上で数か月にわたって交流

合計額 10,095,339 円
うち共通経費 7,347,563 円

2. 人物交流事業費／ (3) 日中高校生対話・協働プログラム

日中両国の高校生が、お互いの文化や社会についての理解を深めながら、学校生活や地域社会等の共通の課題の解決についてオンラインも活用しながら対話・協働することを通じて、両国青少年層に連帯や協力の意識を醸成することを目的として実施（オンラインを活用した新規事業）

	事業名	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	「你好 こんにちは」から始まる日中（中日）交流（大阪府立桜塚高等学校・成都外国語学校）	豊中市（大阪府） 成都	大阪府立桜塚高等学校 成都外国語学校	2021/04/01 ～ 2021/08/31	大阪府立桜塚高等学校 成都外国語学校	大阪府立桜塚高等学校と成都外国語学校の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流
2	日中高校生オンライン交流会（立命館慶祥高等学校・北京市月壇中学）	江別市（北海道） 北京	立命館慶祥高等学校 北京市月壇中学	2021/04/01 ～ 2021/08/31	立命館慶祥高等学校 北京市月壇中学校	立命館慶祥高等学校と北京市月壇中学の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流
3	日中高校生オンライン交流会（立命館慶祥高等学校・黄冈市外国語学校）	江別市（北海道） 黄冈	立命館慶祥高等学校 黄冈市外国語学校	2021/04/01 ～ 2022/08/31	立命館慶祥高等学校 黄冈市外国語学校	立命館慶祥高等学校と黄冈市外国語学校の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流
4	観光とSDG's～日中高校生の視点から～（和歌山県立橋本高等学校・西安外国語大学附属西安外国語学校）	橋本市（和歌山県） 西安	和歌山県立橋本高等学校 西安外国語大学附属西安外国語学校	2021/04/01 ～ 2021/08/31	和歌山県立橋本高等学校 西安外国語大学附属西安外国語学校	和歌山県立橋本高等学校と西安外国語大学附属西安外国語学校の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流
5	日中バーチャル・ビジット・プロジェクト（立命館守山高等学校・南京外国語学校）	守山市（滋賀県） 南京	立命館守山高等学校 南京外国語学校	2021/08/01 ～ 2022/03/31	立命館守山高等学校 南京外国語学校	立命館守山高等学校と南京外国語学校の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流
6	特別活動総合探究（福岡市立福岡西陵高等学校・石家庄外国語学校）	福岡市 石家庄	福岡市立福岡西陵高等学校 石家庄外国語学校	2021/08/01 ～ 2022/03/31	福岡市立福岡西陵高等学校 石家庄外国語学校	福岡市立福岡西陵高等学校と石家庄外国語学校の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流
7	日中友好に向けた取り組み（高知モデル）（高知県立高知東高等学校・黄冈市外国語学校）	高知市 黄冈	高知県立高知東高等学校 黄冈市外国語学校	2021/08/01 ～ 2022/03/31	高知県立高知東高等学校 黄冈市外国語学校	高知県立高知東高等学校と黄冈市外国語学校の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流
8	パンダとSDGsがつなぐ日中交流（和歌山県立橋本高等学校・成都外国語学校）	橋本市（和歌山県） 成都	和歌山県立橋本高等学校 成都外国語学校	2021/08/01 ～ 2022/03/31	和歌山県立橋本高等学校 成都外国語学校	和歌山県立橋本高等学校と成都外国語学校の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流
9	Global Link 2021（三重高等学校・洛陽外国語学校）	松阪市（三重県） 洛陽	三重高等学校 洛陽外国語学校	2021/08/01 ～ 2022/03/31	三重高等学校 洛陽外国語学校	三重高等学校と洛陽外国語学校の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流
10	日本文化紹介・国際交流（横須賀市立横須賀総合高等学校・福州外国語学校）	横須賀市（神奈川県） 福州	横須賀市立横須賀総合高等学校 福州外国語学校	2021/08/01 ～ 2022/03/31	横須賀市立横須賀総合高等学校 福州外国語学校	横須賀市立横須賀総合高等学校と福州外国語学校の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流

	事業名	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
11	日中高校生オンライン交流会（埼玉県立蕨高等学校・北京外国語大学附属外国語学校）	蕨市（埼玉県） 北京	埼玉県立蕨高等学校 北京外国語大学附属外国語学校	2021/08/01 ～ 2022/03/31	埼玉県立蕨高等学校 北京外国語大学附属外国語学校	埼玉県立蕨高等学校と北京外国語大学附属外国語学校の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流
12	君の街は。你的城市。One-Day Tripをプロデュース！（東京学芸大学附属国際中等教育学校・北京市月壇中学）	東京23区 北京	東京学芸大学附属国際中等教育学校 北京市月壇中学	2021/08/01 ～ 2022/03/31	東京学芸大学附属国際中等教育学校 北京市月壇中学	東京学芸大学附属国際中等教育学校と北京市月壇中学の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流
13	日中高校生オンライン交流会（立命館慶祥高等学校・長春日章学園高中・長春外国語学校）	江別市（北海道） 長春 長春	立命館慶祥高等学校 長春日章学園高中 長春外国語学校	2021/08/01 ～ 2022/03/31	立命館慶祥高等学校 長春日章学園高中 長春外国語学校	立命館慶祥高等学校と長春日章学園高中・長春外国語学校の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流
14	日中友好のための高校生による文化相互理解（長崎県立壱岐高等学校・杭州外国語学校）	壱岐市（長崎県） 杭州	長崎県立壱岐高等学校 杭州外国語学校	2021/08/01 ～ 2022/03/31	長崎県立壱岐高等学校 杭州外国語学校	長崎県立壱岐高等学校と杭州外国語学校の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流
15	令和3年度日中高校生対話・協働オンライン交流（沖縄県立向陽高等学校・西安外国語大学附属西安外国語学校）	沖縄県その他 西安	沖縄県立向陽高等学校 西安外国語大学附属西安外国語学校	2021/08/01 ～ 2022/03/31	沖縄県立向陽高等学校 西安外国語大学附属西安外国語学校	沖縄県立向陽高等学校と西安外国語大学附属西安外国語学校の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流
16	日中高校生オンライン交流 Part2（大阪府立夕陽丘高等学校・吉林省和龍高級中学）	大阪市 延辺	大阪府立夕陽丘高等学校 吉林省和龍高級中学	2021/08/01 ～ 2022/03/31	大阪府立夕陽丘高等学校 吉林省和龍高級中学	大阪府立夕陽丘高等学校と吉林省和龍高級中学の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流
17	「你好 こんにちは」から始まる日中（中日）交流（大阪府立桜塚高等学校・済南外国語学校）	豊中市（大阪府） 済南	大阪府立桜塚高等学校 済南外国語学校	2021/08/01 ～ 2022/03/31	大阪府立桜塚高等学校 済南外国語学校	大阪府立桜塚高等学校と済南外国語学校の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流
18	オンラインでつながる日中国際交流（盛岡中央高等学校・中山市小欖中学）	盛岡市（岩手県） 中山	盛岡中央高等学校 中山市小欖中学	2021/08/01 ～ 2022/03/31	盛岡中央高等学校 中山市小欖中学	盛岡中央高等学校と中山市小欖中学の生徒が、オンラインを活用し、対話・協働を通じて交流

合計額 5,013,332 円
うち共通経費 2,159,627 円

3. 文化資料事業費／ (1) ネットワーク整備事業（ウェブサイト）

将来にわたり日中間のかけ橋となり得る人々のネットワークを構築し、日中交流の基盤強化を企図

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	ウェブサイト運営	中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日中交流センターが実施する事業の広報を行う「心連心ウェブサイト」を日中両言語で運営。事業紹介や報告のほか、中国高校生長期招へい事業の現役生及び卒業生による日記や、彼らの留学生活を紹介する心連心テレビ等を運営
2	コンテンツ管理	中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	帰国した留学生の近況や卒業後の進路についてのインタビュー記事、「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」のイベントレポート、大学生交流事業の写真付報告書等を「心連心ウェブサイト」に日中両言語で掲載。メールマガジンも配信
3	ウェブサイト運営	中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日中交流センターが実施する事業の広報を行う「心連心ウェブサイト」を日中両言語で運営。事業紹介や報告のほか、中国高校生長期招へい事業の現役生及び卒業生による日記や、彼らの留学生活を紹介する心連心テレビ等を運営

合計額 19,631,067 円

うち共通経費 0 円

文化芸術交流事業に必要な経費

ジャポニスム事業費

1. 催し物等事業費

- (1) 「ジャポニスム2018」フォローアップ〔公演・出版〕

2. 人物交流事業費

- (1) 「ジャポニスム2018」フォローアップ〔高校生招へい〕

1. 催し等事業費／ (1) 「ジャポニスム2018」フォローアップ〔公演・出版〕

「ジャポニスム2018」フォローアップとして、同事業の成果を活用した舞台公演や出版等の文化芸術事業を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	現代演劇シリーズ戯曲出版	フランス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	「ジャポニスム2018」公式企画の中で『現代演劇シリーズ』と称し、リーディング2本を含めた10本の現代演劇作品を紹介したシリーズのフォローアップとして『現代演劇シリーズ』の中からフランスで未だ出版されていない劇作家・演出家の作品4本を取り上げ、3年かけて現地出版社と共同で出版する事業。2021年度は前川知大氏『散歩する侵略者』戯曲を2021年11月にフランス語で出版
2	FAP共催（笑顔の砦・ショールームダミーズ #4）	フランス	2021/11/05 ～ 2021/12/13	「第50回フェスティバル・ドートシヌ・パリ」（フランス・パリ）にて、ロームシアター京都制作による『ショールームダミーズ #4』及び庭劇団ペニノによる『笑顔の砦』を上演

合計額 8,374,717 円
うち共通経費 11,000 円

2. 人物交流事業費／ (1) 「ジャポニスム2018」フォローアップ〔高校生招へい〕

「ジャポニスム2018」フォローアップとして、同事業を体験したフランスの高校生を、小グループで短期間日本に招へいし、日本の社会・文化事情視察や日本の青少年等との交流促進の機会を提供。将来の親日家、未来の日本専門家の育成に繋げるもの

	事業名	期間	事業内容
1	日仏高校生アプリ「Nakamitié」制作・運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	「ジャポニスム2018：響きあう魂」のフォローアップ事業として、日仏高校生交流アプリ「Nakamitié」を制作、運営開始。若い世代が日本語とフランス語を使って交流を深め、相互の文化・言語を楽しみながら、知り、学べるプラットフォームを提供

合計額 50,277,596 円
うち共通経費 89,615 円

文化芸術交流事業に必要な経費

文化芸術交流事業費

1. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費

- (1) 文化創造協働事業〔文化事業第1チーム〕
- (2) 文化創造協働事業〔文化事業第2チーム〕
- (3) 文化創造協働助成〔文化事業第1チーム〕
- (4) 文化創造協働助成〔文化事業第2チーム〕
- (5) 市民交流助成〔文化事業第1チーム〕
- (6) 市民交流助成〔文化事業第2チーム〕
- (7) リーダー交流〔文化事業第1チーム〕
- (8) 海外事務所アジアセンター文化事業
- (9) 日本映画祭（JFF）事業

1. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費／（1）文化創造協働事業〔文化事業第1チーム〕

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業を実施

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	TIFF連携映画交流 (1) アジアの未来	アフガニスタン イラク スリランカ 台湾 中国 インド フィリピン トルコ	日本	東京23区	ヒューマントラストシネ マ有楽町他 日比谷・有楽町・銀座地 区会場	2021/10/30 ～ 2021/11/08	公益財団法人ユニ ジャパン	「国際交流基金アジアセンター×東京国際映画祭 co-present アジアの未来」部門を東京国際映画祭 (TIFF) と共同で設け、8本のアジア映画を共催上 映
2	TIFF連携映画交流 (2) アジア映画上映	スリランカ インドネシア タイ 台湾 インド フィリピン シンガポール	日本	東京23区	ヒューマントラストシネ マ有楽町他 日比谷・有楽町・銀座地 区会場	2021/10/30 ～ 2021/11/08	公益財団法人ユニ ジャパン	東京国際映画祭「コンペティション」、「ガラ・ セレクション」、「ワールド・フォーカス」、 「TIFFシリーズ」各部門でアジア映画10プログラ ム（計11作品）を東京国際映画祭と共催上映
3	TIFF連携映画交流 (3) アジア交流ラウ ンジ	イラン フランス インドネシア タイ 台湾 韓国 フィリピン	日本	東京23区	Drawing House of Hibiya	2021/10/31 ～ 2021/11/07	公益財団法人ユニ ジャパン	アジアを含む世界各国・地域を代表する映画人 と、第一線で活躍する日本の映画人のトークを8日 間にわたり実施

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
4	TIFF連携映画交流 (4) アジア映画人招 へい	ミャンマー インドネシア マレーシア タイ カンボジア ベトナム ブルネイ フィリピン シンガポール	日本	東京23区	ヒューマントラストシネ マ有楽町他 日比谷・有楽町・銀座地 区会場	2021/10/30 ～ 2021/11/08	公益財団法人ユニ ジャパン	東南アジアの映画関係者（プログラマー等映画上 映関係者、ジャーナリスト・プレス）を東京国際 映画祭のオンラインプログラムに招待
5	TIFF連携映画交流 (5) アジア三面鏡 (上映)	ブラジル 個別区分困難 日本 ブラジル	オンライン オンライン 日本 オンライン	オンライン オンライン 山形 オンライン	オンライン オンライン ムービーオンやまがた オンライン	2021/04/23 ～ 2021/04/25 2021/05/13 ～ 2021/05/23 2021/11/13 2021/12/05 ～ 2021/12/31	ブラジル日本文化 福祉協会 山形国際ムービー フェスティバル サンパウロ市 ヴァーチャル国際 映画祭	国際交流基金アジアセンターと東京国際映画祭が 共同で制作したオムニバス映画『アジア三面鏡 2016：リフレクションズ』と『アジア三面鏡 2018：Journey』を国内外でオンライン配信
6	CROSSCUT ASIA おいし い！ オンライン映画祭	個別区分困難	オンライン	オンライン	オンライン	2022/01/21 ～ 2022/02/03	東京国際映画祭	東南アジアと日本の各国・地域の食文化にまつわ る作品、及び2014年～2019年に東京国際映画祭 「CROSSCUT ASIA」部門で上映作品から厳選の作品 を、オンラインで上映
7	アジアセンター クロ ストーク	個別区分困難	オンライン	オンライン	オンライン	2022/03/10 ～ 2022/03/31		旧プロジェクト名：オンライン文化芸術交流シ リーズ
8	アジアセンター舞台芸 術公演秀作再上演	個別区分困難	オンライン	オンライン	オンライン	2021/12/17 ～ 2022/01/17	公益財団法人ユニ ジャパン	アジアセンター舞台芸術公演秀作再上演

合計額 157,778,302 円
うち共通経費 6,160,905 円

1. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費／ (2) 文化創造協働事業〔文化事業第2チーム〕

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業を実施

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	JFAサッカー (1) 専門 家派遣A	タイ カンボジア ベトナム ブルネイ フィリピン	タイ カンボジア ベトナム ブルネイ フィリピン	バンコク プノンペン ハノイ バンドルスリブガ ワン マニラ	タイサッカー連盟 カンボジアサッカー 連盟 ベトナムサッカー連 盟 ブルネイダルサラーム サッカー連盟 フィリピンサッカー 連盟	2021/04/01 ～ 2022/02/28	公益財団法人日本 サッカー協会	日本サッカー連盟 (JFA) と連携し、各国サッ カーの発展に貢献するため、カンボジア3名、 タイ3名、ブルネイ2名、フィリピン1名、ベト ナム1名の指導者を派遣
2	講道館柔道交流	ミャンマー インドネシア マレーシア タイ カンボジア ベトナム ブルネイ ラオス フィリピン シンガポール	日本	東京23区	講道館	2021/04/01 ～ 2022/03/31	公益財団法人講道館	公益財団法人講道館と共催をし、東南アジア 各国を対象としたオンラインセミナー等を実 施するプロジェクト。オンラインセミナーの ほか、柔道指導教材の作成、過去に世界的に 活躍した選手の技を映像教材として撮影し、 東南アジア各国柔道協会へ配付。2016年度よ り実施してきた「日アセアン JITA-KYOEI PROJECT」の最終報告書も作成
3	三陸国際芸術祭	インドネシア カンボジア 中国	日本 日本 日本	岩手県陸前高田市 岩手県その他 岩手県陸前高田市	陸前高田市民文化会 館奇跡の一本松ホル ル 大槌町文化交流セン ターおしゃっち 陸前高田市民文化会 館奇跡の一本松ホル ル	2021/09/05 2021/12/19 2021/12/19	三陸国際芸術推進委 員会	2015年より三陸国際芸術祭と連携し、郷土芸 能・民俗芸能を通じて東南アジアを中心とし たアジア各国と三陸沿岸をつなぐ交流事業を 実施。新型コロナウイルス感染拡大影響下 においても、国の異なる芸能の担い手同士が新 たな発見を積み重ねながら創造性を刺激し合 い、将来にわたる交流へとつなげていく。ま た、積極的に国内外での事業や三陸の魅力発 信で、新型コロナウイルス感染収束後の三陸 のインバウンドツーリズムへのつながりを意 図

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
4	「DocCross Asia」多文化共生（ドキュメンタリー）	ミャンマー ベトナム フィリピン	ミャンマー ベトナム フィリピン			2021/04/01 ～ 2022/03/31	株式会社インプレオ	本事業（「DocCross Asia」）は、日本の地方放送局と東南アジアの制作者が協働し、「日本における多文化共生」をテーマとしたドキュメンタリー作品を制作するプロジェクト。国や文化の異なる制作者が共に企画を磨き、互いの視点を交差させながら作品を制作、国内外に発信することを通じ、日本における多文化共生社会へのさらなる理解につなげることを目標
5	東南アジア・ムスリム青年との対話（TAMU）	インドネシア	日本	東京23区	国際交流基金	2021/04/01 ～ 2021/09/30	科研費基盤研究（C）「現代インドネシアの宗教間対話と政教関係」研究プロジェクトチーム（研究代表者：北村由美氏）	日本におけるイスラーム理解を促進し、異なる文化や価値観を認めあう社会のありかたについて考える事業。インドネシアの作家フェビー・インディラニ氏を招き、同氏の作品をもとに、宗教をめぐる社会、ジェンダー、多様性について議論するオンラインセミナーを実施。日本からは野中葉氏（慶應義塾大学准教授）、岡真理氏（京都大学教授）ほか3名が参加
6	オンライン寺子屋	全世界区分困難	日本	東京23区	国際交流基金	2021/06/01 ～ 2022/03/31		有識者等によるオンライン形式の連続セミナー・レクチャー。YouTube等の映像共有アプリケーションを活用し、ライブまたは事前収録で情報発信を行うと共に、日本語及び英語でアーカイブ化し公開
7	アジア文芸プロジェクト“YOMU”	インドネシア マレーシア タイ カンボジア ベトナム インド フィリピン	日本	東京23区	国際交流基金	2021/04/01 ～ 2022/03/31		社会や文化のありようを豊かに映し出す文芸に着目し、アジアの多様な文化や価値観の理解促進を目指すプロジェクト。インドネシア、カンボジア、タイ、フィリピン、ベトナム、マレーシア、インドの若手作家27名が新型コロナウイルス感染拡大の時代をテーマに書きおろした短編小説・随筆を、各国の文芸シーンにまつわる最新のレポートと共に、アジアセンターのウェブサイトから多言語で発信（日本語、英語、執筆言語）
8	アジアの未来	全世界区分困難	日本	東京23区	オンライン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	株式会社日本経済新聞社	アジア太平洋地域の各界のリーダーが域内の持続的発展について話し合う国際会議において、国際文化交流をテーマとしたセッションを共催。新型コロナウイルス感染拡大状況下において、国境や文化、宗教を超えた国際交流をいかに継続していくのか、また困難に直面した時代において文化交流の重要性や分断を乗り越える方法について、文化芸術活動の担い手や有識者が討論

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
9	HANDs!	全世界区分困難	日本	東京23区	国際交流基金	2021/04/01 ～ 2022/03/31		報告書を作成
10	多文化 (1) 神戸ダンスボックス	インドネシア	日本	兵庫県神戸市	駒ヶ林一箱古本市	2021/10/23	特定非営利活動法人ダンスボックス	神戸市長田区の小劇場、ダンスボックスとの共催で、ベトナム人をはじめとした在住外国人の多い長田区を中心に多文化共生に関する事業を実施。ベトナムの伝統芸能である水上人形劇の映像上映やワークショップを行う「チャオチャオ!ベトナム水上人形劇」、在住外国人の家庭で伝承されている子守歌をリサーチ・採集する「ながたのこもりうた」から構成
		韓国	日本	兵庫県神戸市	神戸国際コミュニティセンター	2022/01/16		
		ベトナム	日本	兵庫県神戸市	神戸国際コミュニティセンター	2022/01/23		
					オンライン			
		フィリピン			オンライン	2022/01/26		
		ミャンマー			オンライン	2022/01/29 ～ 2022/01/30		
11	地方展開事業 (1) 気仙沼×アジア		日本	宮城県気仙沼市	NPO法人浜わらす事務所	2021/10/24	一般社団法人ペンシー	宮城県気仙沼と、インドネシア・フィリピン・台湾の4つの国と地域のローカルポートを繋ぐ国際交流プロジェクト、一般社団法人ペンシーとの共催。「UMITOMACHI My neighbour's port」として (1) 食、(2) マリンスポーツ、(3) アート&デザイン、(4) ホリディイベント、(5) 音楽の計5回のオンラインイベントと、プロジェクト全体を振り返り、今後の展望をみずえるミニフェスティバルを実施
		インドネシア	日本	宮城県気仙沼市	スクエアシップ	2021/11/20		
		台湾	日本	宮城県気仙沼市	東北ツリーハウス観光協会事務所	2021/12/19		
		フィリピン	日本	宮城県気仙沼市	くるくる喫茶うつみ	2022/01/23		
			日本	宮城県気仙沼市	くるくる喫茶うつみ	2022/02/13		
12	地方展開事業 (2) 沖縄×アジア (国立劇場おきなわ)	インドネシア マレーシア タイ ベトナム インド	日本	沖縄県那覇市	国立劇場おきなわ大稽古室	2022/02/09	公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団	「無形文化遺産でつながるアジアの芸能」をテーマに、アジア6か国による座談会と動画共有プロジェクトを実施。国立劇場おきなわとの共催。各芸能の歴史的背景や特徴、保存や継承の実情、新型コロナウイルス感染拡大状況下における取組等の情報共有により相互理解を深め、アジア・太平洋地域の伝統文化の交流の拠点である国立劇場おきなわを軸とした伝統芸能分野のネットワークを構築。取り上げる芸能は、インドのクーリヤタム (サンスクリット古典劇)、インドネシアのワヤン・ゴレック (人形劇)、タイのコーン (仮面劇)、ベトナムのニャーニャック (宮廷音楽)、マレーシアのマ・ヨン (舞踊劇)、沖縄の組踊 (歌舞劇)

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
13	地方展開事業 (3) 沖縄×アジア (島×島プロジェクト)	ベトナム シンガポール マレーシア 台湾	日本	沖縄県那覇市	首里スタジオ エシカルアイランド 竹富 (八重山郡竹富町) 久米島博物館 (島尻郡久米島町) 与那国町立比川小学校 (与那国町) 鹹味島合作社 (連江県 馬祖 東引島)	2022/01/08 2022/01/25 2022/02/13 2022/02/18 2022/02/18	合同会社琉球芸能大使館 ジャパン・クリエイティブ・センター 株式会社東洋企画印刷	沖縄の島を中心にとアジアの都市をつなぐオンラインレクチャー及び文化交流会。テーマは「サステナブルツーリズム」(首里-フエ、竹富島-ペナン)、「伝統文化とモダンライフ」(久米島-マレーシア)、「島の文化」(与那国島-馬祖、シンガポール)。多岐にわたるテーマを取り上げ、交流と対話を通じた相互理解を意図
14	多文化共生 (2) キラリふじみ	タイ	日本 日本 日本	埼玉県富士見市 埼玉県富士見市 埼玉県富士見市	富士見市民文化会館 キラリふじみ 市内各所 富士見市民文化会館 キラリふじみ	2021/10/01 ～ 2021/10/10 2021/10/01 ～ 2021/10/10 2022/01/06 ～ 2022/01/09	公益財団法人キラリ財団	企画名：多文化共生のまちづくりプロジェクトーアーティスト in 富士見ー 富士見市民文化会館キラリふじみとの共催事業。2017年度事業『ランカオ』(アジアセンターとキラリふじみの共催事業)に参加したタイの芸術家チャニダー・ブンヤネラミッディー氏が富士見市に滞在し、市民へのインタビューとフィールドワークを通し、地域における多文化共生のあり方を探った。リサーチの成果は、展示会及びパフォーマンス(『プラタブ 幾千もの足跡とそこから見た空の色』)として発表・公開
15	日本国内における多文化共生事業 (日本語学習者×郷土芸能)	日本	日本 日本 日本	岡山県高梁市 京都府京都市 京都府京都市	高梁市立図書館 京都市立光徳小学校 京都市国際交流会館	2021/12/19 2022/01/10 2022/01/10	公益社団法人全日本郷土芸能協会	全国各地で日本語を学ぶ、主として東南アジア出身の外国人在住者を対象に、日本各地の郷土芸能をレクチャーし、体験するオンラインワークショップを開催。松山踊りワークショップと京都中堂寺六斎念仏ワークショップの計2回実施

合計額 361,415,344 円
うち共通経費 140,378 円

1. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費／（3）文化創造協働助成〔文化事業第1チーム〕

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業や、アジアの一般市民が互いの文化に触れ合い、あるいは共同・協働で文化活動を行うための、主としてグループによる派遣、招へい、巡回事業について、その経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	日ASEAN音楽祭	日・ASEAN音楽祭 実行委員会	ASEAN（ブルネイ、カンボジア、 インドネシア、ラオス、マレーシ ア、ミャンマー、フィリピン、シ ンガポール、タイ、ベトナム）	2021/06/05 ～ 2021/06/11	アレクサンドラ・プンスアイ（ラオス）、シティ・ヌルハリザ（マレーシア）らASEAN各 国のアーティスト及びw-inds.、伍代夏子、乃木坂46、杉良太郎ら日本のアーティストに よるオンラインコンサート実施経費の一部を助成

合計額 2,931,242 円

うち共通経費 0 円

1. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費／ (4) 文化創造協働助成〔文化事業第2チーム〕

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業や、アジアの一般市民が互いの文化に触れ合い、あるいは共同・協働で文化活動を行うための、主としてグループによる派遣、招へい、巡回事業について、その経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	Pwal! Pwal! Pwal! - Stay with Myanmar -	株式会社ローラーズ	ミャンマー	日本	オンライン	2021/09/25 ～ 2021/09/26	ミャンマー文化の発信と発展を目的としたコンテンツ制作を日本・ミャンマーの協業で実施。当初予定していたヤンゴン市内でのミャンマー音楽のコンサート及びライブ配信と収録を変更し、在日ミャンマー人アーティストと、ミャンマーに所縁のある日本人アーティストが共演して映像を収録、YouTubeで無料配信。これまでは広く知られてこなかったミャンマーのユニークな音世界を、世界へ向けて継続的に発信することを目指す事業
2	現代ベトナム映画の調査と上映イベント	アテネ・フランセ文化事業株式会社	ベトナム	日本 日本	東京23区 福岡市	2021/02/15 ～ 2021/02/21 2021/06/06	映画製作の自由化により、若い監督たちが台頭し、世界中の映画祭から注目されている社会主義国ベトナム。インディペンデント映画界を牽引するファン・ダン・ジー監督と福岡市総合図書館との共催で、ベトナム映画の最先端を調査。東京では上映イベントと、若手監督たちを招いたオンライントークイベントを実施。福岡では、巨匠ダン・ニャット・ミン監督とファン・ダン・ジー監督を迎えたオンラインシンポジウムを収録し、後日動画にて一般公開した。ベトナム文化や映画製作状況、映画史等多岐にわたるテーマを取り上げ、ベトナム映画の過去と現在、そして未来を展望する画期的な試み
3	アジア・アートセンター・ネットワーク	一般社団法人横浜若葉町計画	インドネシア マレーシア タイ 台湾 カンボジア 中国 ベトナム シンガポール	インドネシア マレーシア タイ 台湾 カンボジア 中国 ベトナム シンガポール	オンライン	2021/09/14 ～ 2021/09/17	アジア各地に点在する、舞台芸術を含むプログラムを実施している小規模民間文化施設のネットワークを整備し、アーティスト主導の国際的な共同制作が継続的に実施される環境を創造。各都市の民間施設間での国際共同制作事業の実施状況及びそうした事業の実施に係る予算確保、観客創造の現状を把握するため、アジア5都市にリサーチャーを派遣。調査の成果共有及び2022年度以降の継続的な上演の試行として、各都市から招へいした演目を若葉町ウォーフで上演を実施

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
4	アンコール・ワット修復 人材養成プロジェクト	学校法人上智学院	カンボジア	カンボジア 日本	シェムリアップ 東京23区	2021/04/01 ～ 2021/07/31 2021/04/01 ～ 2021/07/31	アンコール・ワット西参道の修復は、日本とカンボジアの技術交流研修の現場であり、日・カの重要な文化拠点交流事業である。この修復は2015年、外務省ODA（一般文化無償資金協力：上限9,470万円）として採択され、必要な修復機材が現場に備え付けられた。新型コロナ禍の影響により派遣・招へいは中止としたが、アンコール西参道の修復工事を継続（第2工区ほぼ完成、第3工区の修復に取組中）。これに対して日本の技術委員会は、第3工区の「設計・施工計画」と「マニュアル」を作成し、その英文翻訳版を活用し保存官たちとのコミュニケーションと技術支援を実施。また、シェムリアップのセンター本部から報告される修復現場の写真等を活用し、限られた情報のなかで安全・安心な施工方法をカンボジア現地と検討を重ね、公式記録となる「2020年度活動成果報告書」を取りまとめ
5	東南アジアろうLGBTQ会議 2021	Deaf LGBTQ Center	マレーシア タイ 韓国 ベトナム ラオス フィリピン	日本	神戸市	2021/09/05 ～ 2021/09/26	フィリピン、タイ、ベトナム、マレーシア、ラオス、韓国、日本のろうLGBTQ当事者の人々が集まり、交流し、「東南アジアろうLGBTQ会議」の設立に向けて議論を図る。上記7か国の講演者が、参加国のろうLGBTQの状況や活動についてオンラインでプレゼンテーションを実施。その上でオンラインシンポジウムを開催し「東南アジアろうLGBTQ会議」に向けて意見の交換と共有を実践
6	1st Ed. The Creators' Cradle Circuit Transnational Mobile Festival and Platform	一般社団法人 Karakoa	マレーシア インドネシア タイ フィリピン	タイ 日本	ルーイ 東京23区	2021/07/12 ～ 2021/07/31 2021/09/13 ～ 2021/09/26	東南アジアと日本の6名のキュレーターたちが、2018年～2020年にかけて開催したCreators' Cradle Circuit Work In Progressを通じて調査し議論されたアジア現代舞台芸術における課題に実践的に取り組むための「1st Ed. The Creators' Cradle Circuit Transnational Mobile Festival and Platform」を実施。各国のアーティスト6名と共に現地のコミュニティと関わりながらオリジナル作品を創作し、2021年7月にルーイ県（タイ）Low Fat Art Fes Vol.4、9月東京（日本）BUoY Festivalにて展開
7	山形ドキュメンタリー道場 3	ドキュメンタリー・ドリームセンター	フランス ミャンマー インドネシア タイ 中国 韓国 ベトナム	日本 日本	山形県その他 山形県その他	2021/02/02 ～ 2021/03/03 2021/08/18 ～ 2021/08/20	山形県大蔵村肘折温泉に映像作家たちが長期滞在し、国際交流を通して思考を深めるアーティスト・イン・レジデンス（Artist in Residence／AIR）事業。3回目の今回は、新型コロナウイルス感染症拡大下での開催となり、東南アジアの映像制作者4名は自国で30日間の滞在制作に取り組み、日本にいる映像制作者1名・事業主催者とオンラインでコミュニケーションを取りながら切磋琢磨した。肘折温泉を拠点に、バリ島のデンパサール、タイのチェンマイをリアルタイムでつなぐ「共同」生活となった。AIR期間中は、講師や他の日本の映像制作者3名もオンライン参加する、4日間の集中的な「乱稽古」（ワークショップ）を実施。2月にAIRプログラム、8月に追加ワークショップと野外上映会を行い、「参加者同士の対面交流」と「地域社会との共同事業」も実現。講師らとの個別面談は春、夏と自主的に続いており、実質的には半年以上もの長期間に渡る東南アジアと日本の映像制作者の協働事業が実現

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
8	国際会議「コンテクストの開示」：ソーシャルアートを通じた対話と共有	一般社団法人スペース天	東南アジア地域区分困難	日本 台湾 シンガポール アジア地域区分困難	オンライン	2021/05/20 ～ 2021/05/22 2021/07/17	アジアに共通する被抑圧、少数民族、ジェンダー、表現の自由等の社会的課題を、アートによって克服や解決を目指す社会関与型のアーツマネジメントの専門家（実務家と研究者）がASEAN諸国と日本から集結して方法論や実例等について学び合い、成果を報告集（ウェブサイト）等で公開。事業の中心は2021年5月に台北で開催する国際会議「コンテクストの開示」であり、本会議6か月前からオンラインのグループ会議やイベントを実施
9	コレクティブ・アジア	特定非営利活動法人映画保存協会	インドネシア タイ	インドネシア タイ	オンライン	2021/04/22 ～ 2021/04/29 2021/05/20 ～ 2021/05/27 2021/06/17 ～ 2021/06/22 2021/07/22 ～ 2021/07/29 2021/08/19 ～ 2021/08/26 2021/09/23 ～ 2021/09/30	本事業では、インドネシア・日本・タイの3か国の映画を上映する場と、観客との対話を通じて互いに学び合う交流の場の創出を目指してプラットフォームを設計し、オンラインのバーチャルな映画館において、(1) 上映、(2) オンライントーク、(3) オンラインレクチャーを各6回実施した。3か国から現代映画と古典映画1プログラムずつセレクト、英語・インドネシア語・日本語・タイ語の字幕を付け上映。トーク・レクチャーでは、多様なゲストを迎え、上映作品の背景にある社会的・文化的なテーマを掘り下げたほか、各国の映画キュレーターが議論を深め、共有すべき重要なテーマを多角的に考察。(2)、(3)のアーカイブ動画（計12本）は特設ウェブサイト内で公開
10	食を通じたアジア・環太平洋の先住民族のエンパワメント 3か年計画（2年目）	一般社団法人日本スローフード協会	インドネシア タイ フィリピン 台湾 インド	インドネシア タイ フィリピン 台湾 インド	オンライン	2021/06/14 2021/06/28 2021/07/12 2021/07/26 2021/08/09 2021/08/23 2021/09/06	2019年10月に札幌で開催の「先住民族テッラマードレ アジア・環太平洋 in アイヌモシリ」にて形成された、先住民族の食の叡智継承を目的とした相互扶助のネットワークを強化し、次世代の育成につなげるため、アイヌ・琉球・タイ・インドネシア・フィリピン・台湾・インドの先進事例をオンラインフィールドトリップで学んだ。各地の活動現場や経緯、直面する課題等を記録し、グラフィックと共に記事にすることで、先住民族の若者が各地の課題解決に取り組む際の学習教材を制作
11	「交差／横断するテキスト：ミステリーとミスティカルのあいだで」	一般社団法人shelf	インドネシア	日本 インドネシア	オンライン	2020/10/11 2021/07/01 ～ 2021/07/31 2021/09/12 ～ 2021/09/18	ジャカルタを拠点とするLab Teater CiputatのBAMBANG PRIHADI氏と東京を拠点とする劇団「shelf」の矢野靖人氏による共同制作プロジェクト。三島由紀夫とダナルトという互いの国の文学テキストを交換し、それぞれが1本ずつ演劇を制作。次いで、互いの演劇制作の方法（演出論、演技メソッド等）を共有し、それまでの自身の方法の更新を目指し、共同演出作品を1本制作。東京、ジャカルタほかで上演

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
12	コミュニティ学習センターを通した持続可能な地域づくりに関する交流事業	公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター	ブラジル オーストラリア タイ 中国 モンゴル インド ラオス フィリピン	日本	平塚市	2021/08/10 ～ 2021/08/11	「地域に根差した持続可能な開発のための教育（ESD）『アジア太平洋交流プログラム』」を開催。各国の地域教育実践者が、国際的なESD実施枠組みや、新型コロナウイルス感染拡大状況下での実践における学びや課題の共有、ユネスコ作成の地域ESD推進枠組みをもとにした実践、日本の若者による地域開発の取組についての学び合いを行うことを目的として実施。神奈川県平塚市教育委員会、東海大学スチューデントアチーブメントセンター、ユネスコの協力のもと、平塚市崇善公民館を会場に、海外と平塚市以外の国内からの参加者とはオンラインでつなぎ、インド、モンゴル、フィリピン、ラオス、中国、日本の地域ESD事業従事者や、ユネスコ北京・バンコク事務所職員、またオーストラリア、ブラジルからも参加
13	4th SEAFIC Southeast Asia Fiction Film Lab program, session 3 (2020-2021)	SEAFIC Southeast Asia Fiction Film Lab Foundation	ミャンマー インドネシア マレーシア タイ ベトナム フィリピン シンガポール	タイ	オンライン	2021/01/03 ～ 2021/01/11	東南アジアにおける長編フィクション映画の質向上を目指して創設された、先駆的な脚本ラボ。ベテランの脚本コンサルタント、国際的に活躍する専門家をメンターに迎え8か月間で3回のセッションを行い、ワーク・イン・プログレスの形で脚本に磨きをかけ洗練させていく。ラボと並行して共催団体ともコラボし、SEAFICに参加した映画制作者による公開ピッチングを実施し、優秀作を表彰するイベントを実施
14	Asia Plays 2019 Book Publishing & Launching	Umar Kayam Foundation	インドネシア カンボジア	カンボジア	プノンペン	2021/09/04 ～ 2021/09/05	2019年アジア劇作家会議後、演劇を東南アジア及び日本の近隣地域と結びつける方法として、会議で集められた作品を出版、あわせて戯曲のリーディングやトークイベントをプノンペンで実施、オンライン配信を行う。アジア劇作家会議2019で発表された劇作を英語で出版し、東南アジア諸国に配布することで各国の言語に翻訳する機会を提供し、アジア諸国のアーティスト間の強化を促進
15	『地域の物語』ムーブメントの創出：世田谷Xシンガポール 国際共同制作プロジェクト	公益財団法人せたがや文化財団	シンガポール	シンガポール 日本 シンガポール 日本 シンガポール 日本	シンガポール 東京23区 シンガポール 東京23区 シンガポール 東京23区	2021/08/27 ～ 2021/08/31 2021/08/27 ～ 2021/08/31 2021/09/24 ～ 2021/09/27 2021/09/24 ～ 2021/09/27 2021/09/30 2021/09/30	演劇活動を通じて、アジアに暮らす人々が共に協働していくプラットフォームを構築する『地域の物語』ムーブメントが、アジア各地で創出されていくための仕組みづくりを行う。具体的には、(A)「入口をつくる」：『地域の物語』に一般の人々が参加する場づくり、(B)「皆で広げる」：参加者一人一人が『物語』の紡ぎ手となる」方法論の展開、(C)「理念を伝える」：『地域の物語』の実践のためのツールの提供、という3つの活動の柱を設定し、多角的にプロジェクトを展開する。2020年10月～2021年9月は(B)を中心に、新型コロナウイルス感染拡大の状況をみつつ、可能な形で実施し発表会を行う。またこのような時代だからこそ国外との交流にも焦点をあて、シンガポールとの高齢者と日本の高齢者をつなぐプログラムを展開

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
16	ろう者と協同する人形劇団、ラオス×日本の共同ワークショップ プロジェクト	公益財団法人現代人形劇センター	ラオス	日本	川崎市	2021/09/06 ～ 2021/09/16 2021/09/17 ～ 2021/09/18	ろう者が参画する日本とラオスの人形劇団が、互いの国を行き交い共同ワークショップを実施。ろう者の表現の可能性と新しい人形劇を模索すると共に、ろう学校でのワークショップ等の交流活動も行う。2020年1月にラオスにてワークショップを実施したが、以降は新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業内容を変更・延期の上、2021年9月にオンラインによる合同ワークショップを実施
17	Asia City Pop Network Research Trip	ruangrupa - OK. Video	インドネシア マレーシア タイ	インドネシア	オンライン	2021/05/01 ～ 2021/09/30	アジアにおけるシティポップ・ミュージックの歴史と隆盛の過程を探索するため、2019年度はクアラルンプール、東京、ジャカルタでリサーチを実施。2021年度は、ビデオドキュメンタリー、YouTubeのトピック別ショートビデオ、ポッドキャスト、Spotify/YouTubeプレイリストの配信や、ウェブセミナー等のオンライン事業を実施。1980年代の音楽の歴史と現在のリバイバルムーブメントは、まだ人々に広く共有されておらず、今後のウェブサイト構築とシンポジウム開催の前段階作業として、引き続きリサーチとネットワーキングを実施
18	アジア太平洋ディスレクシアフォーラム2020	特定非営利活動法人エッジ	マレーシア タイ 台湾 中国 シンガポール	日本	岡山市	2021/05/08 ～ 2021/05/09	ディスレクシア（学習障がい的一种）への対応を通してのインクルーシブ教育を、アジア太平洋地域で浸透させる。アジア太平洋地域と日本のディスレクシアの当事者、教育機関、政策立案者、研究者、支援者・保護者などが集まり、各地域における啓発、教育的支援、指導の普及とネットワークを図る。多様な歴史・文化・言語・文字等の背景を持つ人々がディスレクシアという共通課題に取り組み、解決に挑む。アジア太平洋地域におけるディスレクシアの啓発、ネットワーク構築を目的として国際フォーラムを2021年5月に延期して実施
19	アートアクセスあだち音まち千住の縁	特定非営利活動法人音まち計画	インドネシア マレーシア タイ	全世界区分困難	全世界区分困難	2021/09/12	公募により集まった音楽経験の有無を問わない参加者、及び国内外からゲストを招へいしてのオンライン演奏、及びコンサートを開催。2021年3月には、1,010人の参加者が関わる映像音楽作品を制作・公開し、2021年以降の音楽、プロジェクトへ展開する「千住の1010人 from 2020」を実施。2021年9月には、東南アジアの芸術家を中心とする市民参加型のオンラインフェスティバル「アジアだじゃれ音LINE音楽祭」を実施
20	フィリピン、インドネシア、日本の青少年を対象とする環境問題をテーマとした演劇交流事業	コーディリエラ・グリーン・ネットワーク	インドネシア フィリピン	日本	上田市	2021/04/12 ～ 2021/09/30	それぞれの地域に伝わる「民話から学ぶ」をテーマとし、地域の民話や物語、風土や環境に適応してきた人間と自然の関わり方の歴史を探索。2021年8月に上田市の民話をベースとした演劇公演の開催、比尼での民話の聞き取りと演劇制作ワークショップビデオの上映、上田市の青少年を対象とした比尼のファシリテーターによる演劇ワークショップの開催、3年間を総括するシンポジウム等を実施
21	Multitude of Peer Gynts - an Inter-Asian (Indonesia, Japan, Vietnam and Sri Lanka) Theater Collaboration	テアトル・ガラシ	スリランカ インドネシア ベトナム	日本	静岡	2020/11/01 ～ 2020/11/30 2021/08/24 ～ 2021/09/30	アジア（インドネシア、日本、ベトナム、スリランカ）の現代演劇コラボレーションプロジェクト。2019年に静岡で静岡版を初演。2020年は各アーティストが自身の拠点でそれぞれ作品を創作する「モジュラーアプローチ」を採用、そこで生まれた作品をオンラインで公開するオンラインフェスティバルを2020年11月に1か月間かけて開催。その成果を基に、2021年6月から7月にかけてインドネシア、ベトナム、日本でワークショップと公演を開催

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
22	Jejak-旅Tabi Exchange: Wandering Asian Contemporary Performance	一般社団法人 DRIFTERS INTERNATIONAL	東南アジア地 域区分困難	日本	オンライン	2020/12/01 ～ 2020/12/07 2021/07/13 ～ 2021/07/17	アジア出身のキュレーターが協働で、同時代の舞台芸術においてこれ まで批評されてこなかった論点の提示と、十分に紹介されていない作 品の文脈を埋め直すことを目的に、公演、ワークインプログレスやリ サーチのプレゼンテーション、作家やキュレーターのパネルディス カッション、作家のアーカイブ展示等、多角的な手法で紹介するプ ラットフォームを構築
23	インド太平洋リーダー ウェビナーシリーズ	公益財団法人国際 文化会館	インドネシア カンボジア 韓国 インド フィリピン シンガポール	日本	東京23区	2021/10/01 ～ 2022/02/10	アジアの傑出した人物に授与されるラモン・マグサイサイ賞受賞者を スピーカーに迎え、連帯と協力を基盤とする人間のつながりを保った 世界をどう再構築すべきかについて考える連続オンラインセミナー （ウェビナー）を開催

合計額 75,135,748 円
うち共通経費 0 円

1. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費／ (5) 市民交流助成 [文化事業第1チーム]

アジアの一般市民が互いの文化に触れ合い、あるいは共同・協働で文化活動を行うための、主としてグループによる派遣、招へい、巡回事業について、その経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	第7回ジャパンベトナムフェスティバル	ジャパンベトナムフェスティバル実行委員会	ベトナム	ベトナム	ホーチミン	2021/04/17 ～ 2021/04/18	日越両国の相互協力、共存共栄、未来創造をテーマに、文化・芸術・スポーツのみならず、観光・食と農・物産・技術等の紹介を通じた交流を実施。2020年度に助成を得て映像収録を行い、その映像を用いてイベント本番を2021年4月17日～18日にホーチミン市にて実施

合計額 17,138,362 円

うち共通経費 0 円

1. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費／ (6) 市民交流助成〔文化事業第2チーム〕

アジアの一般市民が互いの文化に触れ合い、あるいは共同・協働で文化活動を行うための、主としてグループによる派遣、招へい、巡回事業について、その経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	フィルム・イン・シェルター 映画の停泊地	イメージフォーラム	タイ インドネシア ミャンマー 韓国 フィリピン	日本 日本 日本	東京23区 京都市 名古屋市	2021/09/25 ～ 2021/10/01 2021/10/28 ～ 2021/10/31 2021/11/26 ～ 2021/11/28	近年は東南アジアにおいてインディペンデント映像コミュニティの動きが活発で、新たな団体が多く誕生している。それらは各地域の社会的状況と密接に繋がった活動を行なっているが、今回のパンデミックに代表される疫病、災害、政治的変動等の著しい社会変化を経て活動を継続してきた団体も多い。本事業ではさまざまな変化の中、いかに映画を存続させるかについて討論の機会を設け、映画・映像の社会的意味や役割についても検証
2	日本インドネシアの文化理解・ 社会課題解決型 ファッション デザイン作品共同制作ショー	株式会社Tina interX	インドネシア	日本	東京23区	2021/11/06 ～ 2021/11/07	ファッション業界における社会的課題解決とファッションを通じた異文化理解を目的とした、日本とインドネシアのデザイナーによるチームコンテスト。ファストファッションの大量廃棄やマイクロプラスチックの海洋汚染等の社会課題が深刻化する中、異なる文化圏のデザイナーが協業しながら新しいアプローチを創作、イベントでの発信で社会に向けて実装の一步を作る。第1弾を日本-インドネシアで実施
3	テラジア オンラインウィーク 2021	合同会社UPN	タイ インドネシア ベトナム	ベトナム	ハノイ	2021/11/19 ～ 2021/11/28 2021/08/01 ～ 2021/11/30	演出家の坂田ゆかり氏が初演した演劇作品『テラ』のコンセプトをベースに、仏教という共通の文化を持つ国で新作を創作・上演する「隔離の時代を旅する演劇」プロジェクト。2020年に初演したタイチーム、日本チームに加え、ベトナムやインドネシアのアーティストが加わり、10日間のオンラインフェスティバル「テラジアウィーク2021」を実施。現代の信仰や死生観を扱う『テラ』の京都版及びタイ版2作品の映像を公開、あわせて各国チームによるトークも公開
4	現在の東南アジアで生きる性的 マイノリティのアーティストに よる映像作品の配信及びトーク や交流	ノーマルスクリーン	ミャンマー ベトナム タイ フィリピン	日本 日本	東京23区 京都市	2021/09/27 ～ 2021/10/18 2021/10/02 2021/10/13 ～ 2021/10/16 2021/10/15 ～ 2021/11/07 2021/10/26 ～ 2021/11/15 2021/10/30 2021/11/06 ～ 2021/12/26	2016年に国際交流基金のフェローとして訪れた申請団体の代表がハノイで出会ったキュレーター／アーティスト、グエン・コック・タイン氏と協働し、現在の東南アジアのLGBTQの人々の声をオンラインで届ける特集「クィア東南アジアの今 その声のいくつか」を開催。新型コロナウイルス感染拡大状況下で気軽に移動ができない状況の今、アーティストや研究者だけではなく、アートファンや東南アジアに行きたい／日本に行きたいと思っている人と共に、ニュースのイメージだけに留まらない声や表現を見つめ、互いを思い知る機会を創出。フィリピン・タイ・ミャンマー・ベトナムの短編4本とベトナム長編1本の映像作品のオンライン配信、トークイベント2回開催、関連記事を6本ノーマルスクリーンのウェブサイトにて公開

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
5	～Our School Life、私たちの学校生活～ 日本・マレーシア中高生写真交換交流	特定非営利活動法人マレーシア国際交流協会	マレーシア	マレーシア 日本 マレーシア マレーシア	マラッカ州 福井県その他 トレンガヌ州 ケランタン州	2021/09/06 ～ 2021/11/26	教育現場が新型コロナウイルス感染拡大の影響を大きく受ける中で、日本とマレーシアの中高生からコロナ前の「楽しかったこと」とコロナ後に「やってみたいこと」をテーマに写真と短いコメントを募集。採択した写真と2か国語に訳したコメントを写真集にして発行し、写真集を両国の学生に無料で配布することで、両国の生徒がお互いの学校生活を知ること、相互の文化的背景への理解を深めることを目指した。2021年度は第一段階としてマレーシアから応募のあった作品を写真集にまとめ、福井県内の中学・高校に配布を実施
6	作品展示やワークショップ、トークイベントを伴う、インドネシア芸能公演イベント制作事業	ティダッ アパアパ	インドネシア	日本	大阪府その他	2021/11/05 ～ 2021/11/14	インドネシア・ジャワ伝統の影絵芝居ワヤン・クリッの公演のほか、トークセッション・ワークショップ・展示も含めたイベントを企画し、インドネシアの芸能文化について多角的に理解を深める機会を広く市民に提供。日本在住のインドネシア人アーティストと日本人アーティストの交流・協働の機会を創設し、新型コロナウイルス感染拡大後のより創造的な活動の展開へとつなげると共に、伝統芸能の普及のみならず新たな日本のアートシーンの活性化を目標
7	東京芸術祭ファーム Asian Performing Arts Camp	東京芸術祭実行委員会	インドネシア マレーシア 台湾 フィリピン シンガポール	日本	オンライン	2021/08/27 ～ 2021/11/30	Asian Performing Arts Campは、アジアを拠点に活動する舞台芸術の人材を対象とした、オンライン形式の合宿プログラムである。参加者がそれぞれの持つ問題意識やリサーチしたいテーマを持ち寄り、他の参加者との共同リサーチやディスカッション、外部講師のレクチャーを通して、舞台芸術の作り手の国際的な感覚の獲得、参加者の活動フィールドの拡張、アジアにおける舞台芸術のコミュニティ／ネットワークづくりが目的
8	フォーシティーズ・ウィーク	フォーシティーズ	アジア地域区分困難	日本	東京都 京都府	2021/10/25 ～ 2021/11/14	展示、ワークショップ、トークイベントや映画上映等を通じて、アジアの都市空間が抱えるさまざまな課題について多角的にアプローチする国際フェスティバル「for Cities Week」を東京・京都で開催。「都市」を切り口にフィールドに活動するまちづくり関係者、建築家、アーティスト、デザイナー、市民活動家、コミュニティマネージャー等さまざまな関係者が、お互いの実践知を交換・検証・実践する場を創出することが目的
9	KYOTO EXPERIMENT 2021 AUTUMN ルリー・シャバラ公演	京都国際舞台芸術祭実行委員会	インドネシア	日本	京都市	2021/10/09 ～ 2021/10/10	KYOTO EXPERIMENT（京都国際舞台芸術祭）は国内外の実験的な舞台芸術の交流と発表の場であり、2021年度はインドネシア、ジョグジャカルタを拠点とするボーカリスト、ルリー・シャバラ氏と大阪拠点の演出家・筒井潤氏及び地域の公募出演者が協働する合唱プロジェクトを、オンラインツールを使用して開催。国境を越えた移動が難しい中で、声や歌による新たな形での国際交流を形成

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
10	アジアにおけるエクスペリメンタルダンスプロジェクト2021	一般社団法人パラカダンス	マレーシア	日本	東京23区	2021/09/01 ～ 2021/11/30	異なる言語や環境下で共通の課題と向き合う、マレーシアのBukujalanan chow kitに所属する移民や難民の問題を背負う家庭の生徒たちと、日本の不登校生が通うフリースクール玄海に所属する生徒たちによる国際交流をオンラインにて実施。非言語コミュニケーションである身体表現という芸術的な手法を用いることで効果をねらい、映像で公開することで彼らの抱える問題と現状を世界に向けて問題提起し、オンラインの活用法についても探求
11	日馬友好・新作能共同制作プロジェクト	林能楽会	マレーシア	マレーシア	オンライン	2021/09/01 ～ 2021/11/30	2019年にクアラルンプール日本文化センター主催で開催された、舞台芸術関係者を対象とした「能マスタークラス」の次の展開として、マレーシアの民話をもとにした新作能を制作。将来的には両国での公演・オンライン公演を目指す、本事業では第一段階として、マレーシア側の参加者が収集した多様な民話の中から一つを選出し、能の形式に発展させる。創作過程の一部を動画配信
12	アジア・フィルム・ジョイント	ラブエフエム国際放送株式会社	タイ	日本	福岡市	2021/11/11	東南アジアを代表する映画人のひとり、アノーチャ・スウィチャーゴーンポン監督の4作品を福岡市内劇場にて上映、関連して6回のオンラインフォーラムを実施。フォーラムではアノーチャ監督を含むゲストを迎え、タイ・アジアのインディペンデント映画の状況を視聴者と共有し、新しい時代における映画上映・配給の形を探った。アジアフォーカス・福岡国際映画祭が終了した福岡市において、長年培われたアジア映画人とのネットワークを継承し交流の機会を担保。映画祭で培われた資産を活用し、福岡から新しい映画上映の形を形成
				日本	福岡市	2021/11/15	
				日本	福岡市	2021/11/18	
				日本	福岡市	2021/11/22 ～ 2021/11/28	
				日本	福岡市	2021/11/23	
				日本	福岡市	2021/11/27	
13	ミャンマーと日本の若者が共に学び考える「農業の現状と持続可能な食糧生産」アクションプラン	特定非営利活動法人地球市民の会	ミャンマー	ミャンマー	オンライン	2021/11/01 ～ 2021/11/30	日本とミャンマーの若者世代が、世界の食糧生産及び消費状況をオンラインによって学び、両国の食糧生産及び消費の状況を紹介。農業従事者の意見も交えて現在の農業生産状況、販売状況等を紹介し意見交換を行った。それらを踏まえ、ワークショップを実施、「持続可能な食糧生産計画」アクションプランを策定する。策定したプランを基に、両国の参加者がそれぞれの立場でできることを考え、今後の農業生産をめぐる諸課題にコミットするための契機となることが目標
14	北海道ベトナム交流会in札幌	北海道ベトナム交流協会札幌	ベトナム	日本	北海道	2021/08/01 ～ 2022/01/31	北海道で就労・留学しているベトナム人と日本人との交流機会が新型コロナウイルス感染拡大状況下で減少する中、両国の連帯の意義を再確認するために「北海道ベトナム交流会in札幌」を実施。感染対策を徹底したクローズドなイベントとし、TikTok動画コンテスト並びにオンラインによる北海道×ベトナム文化ステージ等の交流会を実施することで、新型コロナウイルス感染収束後を見据えた北海道並びに日本のイメージ向上が目的

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
15	日本とフィリピンによるオンライン演奏会	特定非営利活動法人セブンスピリット	フィリピン	日本 フィリピン	オンライン	2021/10/28 ～ 2021/11/30	フィリピン・セブ島の子どもたちに音楽教育活動を行ってきた団体によるオンラインの音楽交流事業。日本側の支援者や大学生に協力を依頼のうえ、フィリピンの子どもたち、そしてフィリピンで音楽活動を行う社会人オーケストラと共に、オンラインにて海を越えたオンライン演奏会を開催。日本とフィリピンとのオーケストラ交流を再び活性化させ、新型コロナウイルス感染収束後へとつながる関係性を構築
16	「ドクさんの奇跡の物語」を通じた日越交流プロジェクト	特定非営利活動法人美しい世界のため	ベトナム	日本 日本	京都市 大阪市	2021/11/14 2021/11/27	特定技能や技能実習等の制度で多くのベトナム人が日本で働く中、地域で暮らすベトナム人との交流や相互理解の重要度は増している。日本でも知名度が高く、日本とベトナムの絆の象徴として語られるグエン・ドク氏の歩みを描いた絵本の読書会を実施し、日本人とベトナム人が連帯して地域で共生する機会を設ける。ドク氏本人もオンラインのゲストスピーカーとして招へいし、絵本という身近な媒体から日越の絆を深くする機会を創出
17	アジアにはユースの力が必要だ！7カ国の仲間とアジアの未来会議	特定非営利活動法人国際文化青年交換連盟日本委員会	ネパール インドネシア スウェーデン 台湾 ベトナム インド フィリピン	ネパール 日本 インドネシア スウェーデン 台湾 ベトナム インド フィリピン	オンライン	2021/11/27 ～ 2021/11/28	日本とASEANをはじめとするアジア諸国から選抜された若者がチームとなり、国際社会における若者の役割について話し合い、グローバルな共通課題に対するの社会参画を活発にするための方法を議論し、発信するオンラインワークショップ。アジア地域7か国のパートナーでプログラム運営を行い、合計35名の参加者が集まった。環境問題、ソーシャルメディア、教育、平和構築等のあらかじめ設定されたサブトピックを参加者がそれぞれの身近な事例に置き換えて意見の共有・関心の共有を行い、またプレゼンテーションの手法も習得
18	次世代の復興に向けて：気仙沼における伝統衣装と芸能を通じた滞日インドネシア人との交流事業	気仙沼八日町復興まちづくりの会	インドネシア	日本	宮城	2021/10/20 ～ 2021/11/30	気仙沼において震災後の復興に貢献したパートナーである滞日インドネシア人と、地域の将来に向けたまちづくりやコミュニティ維持と絡めた交流イベントを行う。滞日インドネシア人と市民の交流会「インドネシア・デイ」を開催し、互いの伝統衣装の試着、芸能への参加、復興過程の写真紹介、次世代を担う若者の討論を実施。双方向の交流を通し、互いが共生に根ざした復興のあり方を構想する機会を設置
19	国際ボランティア 第1回アジア・オンライン・サミット	特定非営利活動法人NICE（日本国際ワークキャンプセンター）	ミャンマー インドネシア タイ カンボジア	ミャンマー 日本 インドネシア タイ カンボジア	オンライン	2021/11/01 ～ 2021/11/30	日本・ASEANのNGOリーダー及び異文化理解や国際協力に関心のある若者が、オンラインで3日間にわたりセミナーやディスカッションを行う。新型コロナウイルス感染拡大状況下で苦境にある地域の人々への支援を強め、NGOも新たな事業展開で危機を打開し、各国の若者・市民の参画や大学・政府・企業との連携を発展させるためのプログラムを実施。日本とASEAN諸国の共通課題に取り組むことで、アジア地域の連帯感を育み、多文化社会へ向けたリーダーとなる若者の育成を目的

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			ベトナム	ベトナム			
			ラオス	ラオス			
			フィリピン	フィリピン			

合計額 15,280,722 円
うち共通経費 0 円

1. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費／ (7) リーダー交流 [文化事業第1チーム]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の共同・協働の取組に向けた、専門家との交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため、(1) グループ交流：文化諸分野において活躍する次世代のリーダーたちの、主としてグループによる派遣、招へい、各国巡回事業を実施。(2) アジア・文化人招へい：アジアで活躍する文化人の、主として個人による招へい等を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	アジアハンドレッズ (文1)	タイ フィリピン マレーシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	東南アジア各国で舞台芸術批評の分野で活躍する批評家・ジャーナリスト3名に対し、舞台芸術批評とメディアの現況に関するインタビューを行い、記事として掲載

合計額 311,111 円

うち共通経費 0 円

1. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費／ (8) 海外事務所アジアセンター文化事業

アジアセンター海外事務所主導事業

(1) ジャカルタ日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
1	日本映画祭関連事業	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本映画祭において構築してきた当地内でのブランド力や当地の関係者とのネットワークを今後につなげていくため、当地の映画関連団体との協働のもと、オンラインでの日本映画上映や監督によるトークを実施
2	アジア学生パッケージデザイン交流プロジェクト 関連事業 2021	2021/04/01 ～ 2022/03/31	当地デザイン関連団体との協働のもと、パッケージデザイン分野における日本の専門家によるオンラインレクチャーを実施
3	小規模助成	2021/04/01 ～ 2022/03/31	小回りのきく小規模助成により、拠点所在国のニーズに即し、臨機応変な助成を実施。本部事業では果たせないサポートを本助成プログラムで実施
4	一般事務	2021/04/01 ～ 2022/03/31	通信費、業務委託費、その他諸雑費
5	文学交流事業	2021/04/16 ～ 2022/03/31	インドネシアの代表的文学フェスティバルの一つであるMakassar International Writers Festival等、当地の文学関係機関との協働のもと、日本の文学や作家をテーマとしたオンラインのトークイベントやディスカッション等を開催
6	メディアアートオンラインプラットフォーム事業	2021/05/10 ～ 2022/03/31	インドネシアのキュレーターを中心に、日本及び東南アジアの若手メディアアーティストの作品をオンラインで展示すると共に、メディアアートの実践者によるディスカッション等を開催
7	HANDs!関連事業	2021/09/01 ～ 2022/03/31	新型コロナウイルス感染拡大状況下でのHANDs! Projectのフォローアップとして2020年度に実施した「EcoCreate Festival」に引き続き、2021年度も後継プロジェクトとして「EcoCreate Festival 2」をオンラインで実施。同プロジェクトはインドネシアのHANDs!フェローが中心となっており、2020年度に実施したポッドキャスト「#BicaraBencana」や防災関連ワークショップのほか、災害教育に関連するオンライン展示会を実施
8	EMP展展示物返送費	2021/04/01 ～ 2021/12/31	2019年度に実施したEMP展の展示物をフィリピン、タイ、日本に返送

(2) バンコク日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
9	イサーン×沖縄 染織トークイベント	2021/08/11	タイ東北部イサーン地方にて開催されるIsan Creative Festivalと連携し、イサーン地方及び沖縄の伝統染織専門家及び社会起業家によるオンライントークイベントを開催
10	国際シンポジウム「Culture and Diplomacy II : Reviewing Role of Public Institutes and Cultural Exchanges」	2021/10/18 ～ 2022/03/31	バンコク日本文化センターは2020年に国際シンポジウム「文化と外交」を実施し、専門家や文化実践者を招き、日本を含む各国の「文化と外交」における方針や用語の定義について概観した。本事業は、その議論を踏まえつつ、より実際的な問題について国際文化交流の専門家の声を集め、各文化関係者に公的機関と国際文化交流の関係について考えを深める場を提供することを目的としてオンラインシンポジウムを実施
11	国際シンポジウム「アートと高齢化社会：日本と タイにおける創造的取り組み」	2021/11/01 ～ 2022/03/31	高齢化社会という日本とタイが共有して抱える課題に対して、国際文化交流機関として文化芸術の果たす役割を考える事業。日本及び英国において先駆的な取組を行う団体を招き、オンラインシンポジウムを実施
12	小規模助成	2021/04/01 ～ 2022/03/31	アジアセンター事業の目的に合致する良質な事業に対し、助成金を交付

	事業名	期間	事業内容
13	オンライン演劇ワークショップ	2022/02/07 ～ 2022/03/31	日本とベトナム・タイの間の演劇による文化交流を促進するため、日本の劇作家・演出家の藤田貴大氏によるベトナム・タイの若手俳優を対象としたワークショップを実施し、各国別の映像作品を制作

(3) マニラ日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
14	Curatorial Development Program 2021	2021/11/22 ～ 2022/02/05	若手キュレーターを対象に日本及びフィリピンの専門家によるキュレーションワークショップを、フィリピン大学ヴァルガス美術館との共催で実施。中村茜氏、栗栖良依氏、Drew Kahu‘aina Broderick氏が登壇
15	Theatre Directing Workshop	2022/01/01 ～ 2022/03/31	日比の舞台芸術関係者、アーティストの交流を促すと共に、将来的な日本とフィリピン、ASEAN諸国との共同制作の実現を念頭に、2020年度に藤田貴大氏（マームとジプシー）と実施したオンラインワークショップ及び映像作品制作を、タイ、ベトナムに展開。3作品『TAHANAN』、『Lai』、『Thuyen』を各国語字幕を付してオンライン配信
16	eKomunidad Asia Performance Festival	2021/11/05 ～ 2021/11/20	日比芸術交流のさらなる発展を目指し、JK Anicoche氏のグループKomunidad Xと共に2020年度に立ち上げたオンラインアーカイブに、新たな作品、フォーラム、インタビュー等を加え、「バーチャルでのアジア・パフォーマンス祭」として実施
17	Pelikula-A Journal of Philippine Cinema	2021/04/01 ～ 2022/03/31	フィリピン大学フィルムインスティテュートとの共催により、フィリピン映画に関するオンラインジャーナルの編集、日本語への翻訳を実施
18	Inclusive Design Project	2021/10/01 ～ 2022/03/31	社会的な障がいに対する見方、考え方を変え、市民社会に多様性、包括性、個性について考えてもらうことを目的とした複合プロジェクト。ベンチャープロジェクトを公募・支援する「We-私たち-Project」をフィリピン大学UPSCALEと共催で実施し、キックオフミーティングでは伊藤亜紗氏（東京工業大学科学技術創成研究院未来の人類研究センター長）が講演。また、フィリピンのパラアスリートをフィーチャーした映像作品『SULONG』を制作し、大使公邸でのメディア向け試写会、CNN Philippinesでの放映を実施
19	小規模助成	2021/04/01 ～ 2022/03/31	フィリピンと日本及びASEAN諸国との文化交流に資する良質の案件に対して、助成を実施

(4) クアラルンプール日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
20	SeaShortsフィルムフェスティバル	2021/08/25 ～ 2021/09/02	2017年より実施している東南アジアに特化した短編映画祭。2021年も引き続きオンラインにより8月25日～9月2日にかけて開催。東南アジアとマレーシアの短編作品コンペティション、ワークショップ、フォーラム等を実施したほか、日本や諸外国の作品も上映
21	Gan Siong King氏凱旋展	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2020年に黄金町（神奈川県横浜市）のアーティスト・イン・レジデンスに参加したGan Siong King氏が、黄金町バザールに出展したビデオ作品と新作の上映及びトークを実施。幅広いジャンルの芸術関係者や若手クリエイターが多数来場
22	ムクシン（4Kデジタル修復版）特別上映	2022/03/11 ～ 2022/03/26	国際交流基金アジアセンターが4Kデジタル修復した故ヤスミン・アフマド監督作品『ムクシン』（TIFF2020上映）の上映事業。撮影時の出演者とスタッフを招待した上映会を3月11日に、一般向けの無料上映会を3月26日に2回実施

＜文化芸術交流事業＞ 文化芸術交流事業費／ 1. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費／ (8) 海外事務所アジアセンター文化事業

	事業名	期間	事業内容
23	ACフェローシップ フォローアップ事業	2022/02/19 ～ 2022/02/20	2019年度にACアジア・フェローシップのフェローとして日本、インドネシアを訪れた写真家のマヘン・バラ氏によるワークショップ。「もしマレーシアに鉄道博物館を作るとしたら？」をテーマに、参加者を公募し2日間のワークショップを実施
24	AC少額助成プログラム	2021/04/01 ～ 2022/03/31	マレーシア・ブルネイ・シンガポールの団体を対象に、日本との双方向の交流事業を支援。2021年度は、日本とマレーシアの住宅建築に関する出版プロジェクト「Suburbia Projects」等、合計2件のプロジェクトを助成

(5) ヤンゴン日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
25	小規模助成	2021/12/15 ～ 2022/01/30	日本及び諸外国との文化・芸術交流ないしは市民交流を主体的に行う団体の事業案件に対する助成供与
26	和食デモンストレーション・シリーズ	2021/10/23 ～ 2022/03/19	ミャンマーにおいて日本文化の中で最も関心の高い分野の一つである日本食について、その認識と理解を深める目的で、日本食全般に関するレクチャーと代表的な和食数品の調理デモンストレーションを数回実施

(6) ベトナム日本文化交流センター

	事業名	期間	事業内容
27	文化事業一般業務	2021/04/01 ～ 2022/03/31	アジアセンター文化事業に関し、会議の開催、資料収集等を実施
28	VNSO支援事業	2021/04/01 ～ 2022/03/31	VNSO（ベトナム国立交響楽団）の支援のため、演奏環境のインフラ整備（作曲及び楽譜調達）、オペラ制作を実施
29	小規模助成事業	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ベトナム人による文化活動、ASEAN地域の専門家を交えた共同制作、知的交流会議等の交流活動に対して助成（計8件を助成）
30	ドキュメンタリー制作関係者支援事業	2021/05/01 ～ 2022/03/12	ベトナムにおけるドキュメンタリー制作関係者の若手人材支援のため、ワークショップ、ネットワーキングイベント、一般向けドキュメンタリー上映会等を関係機関と共同で実施。新型コロナウイルス感染拡大の状況に鑑み、全てオンラインで実施
31	オンライン演劇ワークショップ	2022/02/07 ～ 2022/03/30	日本とベトナム・タイの間の演劇による文化交流を促進するため、日本の劇作家・演出家の藤田貴大氏によるベトナム・タイの若手俳優を対象としたワークショップを実施し、各国別の映像作品を制作

(7) プノンペン連絡事務所

	事業名	期間	事業内容
32	ストリートアート交流	2022/02/25 ～ 2022/02/28	カンボジアで最も発展性の高いストリートアートの分野において、日・カンボジアのアーティストの交流を目的とした、コンテンポラリーアートの共同制作を実施
33	スポーツジャーナリズム交流	2021/11/01 ～ 2021/12/09	カンボジアで人気が高く、アジアセンターでも監督やスタッフ、フェローとしてのカメラマン派遣等の支援を行っているサッカーの分野において、カンボジアにおけるスポーツジャーナリズム人材育成を目的とした、日本人によるスポーツジャーナリズム研修を実施

<文化芸術交流事業> 文化芸術交流事業費／ 1. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費／ (8) 海外事務所アジアセンター文化事業

	事業名	期間	事業内容
34	映画関係者交流強化	2021/12/20 ～ 2022/01/08	カンボジアの映画人材のレベル向上、日・カンボジアの映画業界関係者のネットワーク強化を目的とした、ワークショップ等の実施
35	日本文化紹介コンテンツ制作	2021/07/09 ～ 2022/02/20	日本文化やイベントに関するコンテンツ制作を行い、さらなる日本のカルチャーの普及を実施

(8) ビエンチャン連絡事務所

	事業名	期間	事業内容
36	「DigiCon6 ASIA」第2回ラオスコンテスト	2021/04/29 ～ 2021/08/25	株式会社TBSホールディングスは日本を含むアジアの16の国と地域から、優れたコンテンツクリエイターを発掘することを目的として、DigiCon6 ASIAという映像コンテストを毎年開催しており、ビエンチャン連絡事務所がラオス国内予選を実施。上位3作品が、11月20日開催の東京大会にオンライン招待
37	動画特別講義 (1) ラオス国立美術学校 (NIFA)	2021/09/23 ～ 2021/09/24 2021/10/25 ～ 2021/10/26	ラオス国立美術学校 (NIFA/National Institute of Fine Arts) において、日本人2名を講師とし、動画の特別講義を実施。過去3回のワークショップとは異なる実践的な応用編の特別講義を実施。単に教育機関での講義実施にとどまらず、「DigiCon6 ASIA」への応募促進や応募作品の質の向上につなげるもの
38	動画特別講義 (2) ラオス国立大学 (NUOL)	2021/09/30 ～ 2021/10/01 2021/10/28 ～ 2021/10/29	ラオス国立大学 (NUOL/National University of Laos) において、日本人2名を講師とし、動画の特別講義を実施。過去3回のワークショップとは異なる実践的な応用編の特別講義を実施。単に教育機関での講義実施にとどまらず、「DigiCon6 ASIA」への応募促進や応募作品の質の向上につなげるもの
39	日本大使館主催「ジャパンフェスティバル」配信用「日本の芸術・文化、日本語」コンテンツ制作	2022/02/12 ～ 2022/02/13	日本大使館が中心になり、独立行政法人国際協力機構 (JICA)、独立行政法人日本貿易振興機構 (JETRO)、国際交流基金ビエンチャン連絡事務所等の日本政府機関、日本人商工会議所等オールジャパン体制により、大規模な日本紹介イベント「ジャパンフェスティバル」を隔年で開催している。2021年度は初のオンライン開催となったことから、日本大使館よりコンテンツ提供の企画案募集がなされ、ビエンチャン連絡事務所からは「日本の芸術・文化、日本語」の動画を制作し提供

合計額 61,139,581 円

うち共通経費 0 円

1. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費／ (9) 日本映画祭 (JFF) 事業

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業を実施

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	カンボジア日本映画祭2022	カンボジア	プノンペン	AEON Major Cineplex	2022/01/04 ～ 2022/01/23	在カンボジア大使館 カンボジア日本人材 開発センター カンボジア文化芸術 省	2022年1月4日～23日にかけて、プノンペン1都市にて、日本映画祭を開催。最新作を中心とした日本映画13作品を計24回上映
2	シンガポール日本映画祭2021	シンガポール	シンガポール	Shaw Theatres Lido Oldham Theatre The Projector GV Plaza Our Tampines Hub	2021/10/07 ～ 2021/10/31	Singapore Film Society 在シンガポール大使 館 Asian Film Archive The Projector	2021年10月7日～31日にかけて、シンガポール1都市にて、Singapore Film Societyと在シンガポール大使館 (Japan Creative Center) の3者による共催のもと日本映画祭を開催。最新作を中心とした日本映画33作品を計43回上映したほか、オンラインを介した映画監督とのQ&Aイベントを複数回実施
3	タイ日本映画祭2022	タイ	バンコク チェンマイ	House Samyan SFX Cinema MAYA Chiang Mai	2022/02/03 ～ 2022/02/27	House Samyan SF Cinema	2022年2月3日～27日にかけて、バンコク、チェンマイの2都市にて、日本映画祭を開催。最新作を中心とした日本映画12作品を計43回上映
4	マレーシア日本映画祭2022	マレーシア	クアラルンプール ペナン ジョホールバル クチン コタキナバル	GSC NU Sentral GSC Gurney Plaza GSC Paradigm JB GSC CityONE Megamall GSC Suria Sabah GSC Mid Valley GSC 1 Utama	2021/11/06 ～ 2022/03/19	Golden Screen Cinemas	2022年1月4日～23日にかけて、クアラルンプール、ペナン、ジョホールバル、クチン、コタキナバルの5都市にて、日本映画祭を開催。最新作を中心とした日本映画13作品を計108回上映。また「JFFシネマ (定期日本映画祭上映会)」という枠組みで、2021年11月～2022年3月にかけて、同5都市にて、日本映画5作品を計10回上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
5	オーストラリア日本映画祭2021	オーストラリア	キャンベラ パース ブリスベン メルボルン シドニー	Palace Electric Palace Raine Square Palace Barracks The Kino Palace Norton Street Palace Verona Palace Central	2021/10/28 ～ 2021/12/05	Palace Cinema	2021年10月28日～12月5日にかけて、キャンベラ、パース、ブリスベン、メルボルン、シドニーの5都市にて、日本映画祭を開催。最新作を中心とした日本映画23作品を計132回上映したほか、ブリスベン、メルボルン、シドニーでは、専門家による上映作品の社会的・歴史的背景に関するアフタートークイベントを実施

合計額 74,072,084 円
うち共通経費 374,000 円

日本語普及事業に必要な経費

日本語事業費

1. 日本語企画調整費

- (1) 海外日本語教育企画事業

2. 海外事業費

- (1) 海外事務所等日本語事業〔1〕
- (2) 海外事務所等日本語事業〔2〕
- (3) 海外事務所等現地経費（支援・助成）
- (4) 海外日本語教育機関支援（助成）〔1〕
- (5) 海外日本語教育機関支援（助成）〔2〕
- (6) 日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）
- (7) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）
- (8) 日本語専門家等派遣（日本語指導助手）
- (9) 日本語専門家派遣（米国若手日本語教員）
- (10) 外国人材日本語専門家等派遣
- (11) 普及支援員派遣
- (12) 国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）実施
- (13) 現地経費

3. 研修事業費

- (1) EPA研修（研修実施）
- (2) EPA研修（日本語専門家・講師派遣）
- (3) EPA研修（調整員派遣）

4. 試験運営費

- (1) 日本語能力試験（JLPT）実施

5. 試験制作費

- (1) 試験問題作成・分析評価

6. 日本語パートナーズ派遣事業費

- (1) 日本語パートナーズ派遣前研修〔日本語国際センター〕
- (2) 日本語パートナーズ派遣前研修〔関西国際センター〕

7. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費

- (1) 日本語パートナーズ派遣前研修〔日本語国際センター〕
- (2) 日本語パートナーズ派遣前研修〔関西国際センター〕
- (3) ふれあいパートナーズ〔アジアセンター〕
- (4) 日本語パートナーズ派遣事業〔アジアセンター〕
- (5) 日本語パートナーズ（カウンターパート訪日研修）〔アジアセンター・日本語国際センター〕

1. 日本語企画調整費／ (1) 海外日本語教育企画事業

海外日本語教育機関に関する定期的な調査、各国日本語教育事情の情報提供、日本語教育関係機関との連携等の事業を企画・実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	2021年度海外日本語教育機関調査	全世界区分困難	2020/04/01 ～ 2023/03/31	2021年9月～12月に調査実施。2022年1月～3月には調査票の追加回収を実施
2	外国人による日本語弁論大会	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語学習を奨励し、日本語普及事業への国民の理解を深めるために、一般財団法人国際教育振興会及び佐賀市との共催で「第62回外国人による日本語弁論大会」を2021年5月に佐賀市にて開催
3	BMCN年次大会共催	全世界区分困難	2021/08/01 ～ 2022/03/31	海外継承日本語教育に関するオンライン・フォーラム事業として、「バイリンガル・マルチリンガル子どもネット」(BMCN)年次大会「継承語教育と現地語教育を考えるー理論・実践・政策ー」(2021年9月11日～12日)のセッション1とセッション3を共催
4	日本語指導助手レポート	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	国際交流基金(JF)が各拠点に派遣している「日本語指導助手」による一般広報向けの現地活動報告を毎年度掲載している。日本語指導助手等の活動を海外により幅広く伝えるため、日本語版と英語版の両方を作成
5	世界の日本語教育の現場から(日本語専門家レポート)	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	国際交流基金が各拠点に派遣している「日本語専門家」による一般広報向けの現地活動報告を毎年度掲載している。日本語専門家の活動を海外により幅広く伝えるため、日本語版と英語版の両方を作成
6	世界の日本語学習者へのメッセージ～日本語っておもしろい!～	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語学習を支援する活動の一つとして日本国内在住の外国人日本語学習者を対象にインタビューを行い、新規動画コンテンツとして国際交流基金ウェブサイト「世界の日本語学習者へのメッセージ～日本語っておもしろい!～」に公開
7	NHK幼児番組DVD配付	全世界区分困難	2021/09/01 ～ 2022/03/31	日本放送協会(NHK)が教育チャンネルで放送する主要な幼児番組から制作したDVDのなかから、0歳～小学校低学年までを対象とした5番組12タイトルを、海外の教育機関や一般家庭で再生可能な形式に変換・コード設定し、必要な権利処理を行ったDVDセットとして作成し、18か国・地域、合計220セット提供
8	子ども図書貸与	全世界区分困難	2021/10/01 ～ 2022/03/31	公益財団法人伊藤忠記念財団が実施する「子ども文庫助成プログラム」の選書リスト掲載図書の中から国際交流基金の海外事務所図書館及び海外事務所所在国の関係団体等が希望する図書を提供。提供先は14か国・地域の合計84機関、約6,000冊 文化事業部事業の「翻訳推薦図書リスト/日本の児童書紹介」で選書された日本の児童書を海外事務所図書館に配置、約1,300冊
9	アフガニスタン人への日本語教育支援	アフガニスタン	2022/01/31 ～ 2022/03/14	アフガニスタン人51名に対してオンラインを通して日本語教材『まるごと ことばと文化』入門A1を使用した日本語講座を実施

合計額 88,340,871 円
うち共通経費 162,800 円

2. 海外事業費／ (1) 海外事務所等日本語事業 [1]

国際交流基金海外事務所のほか計7か国の日本人材開発センター（「日本センター」）日本語講座部門において、国・地域の日本語教育事情に応じた日本語普及／支援事業（日本語教師研修、ネットワーク会議、教材制作、日本語教育機関支援等）を実施

(1) ローマ日本文化会館				
	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本語アドバイザー業務	イタリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語教師、専門家、関係機関からの情報収集等、ローマ日本文化会館が日本語事業を実施するために必要な業務全般
2	セミナー・巡回指導（イタリア国内）	イタリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語教育が盛んな地方や中等教育における日本語教育実施地域等に、ローマ日本文化会館の日本語専門家等を派遣し、当該地域の日本語教師を対象とする研修会を開催することによる、当該地域における日本語教師間ネットワークの構築への支援
3	セミナー・巡回指導（イタリア国外）	イタリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	欧州内担当国にローマ日本文化会館の日本語専門家等を派遣し、当該地域の日本語教師を対象とする研修会を開催することによる、当該地域における日本語教師間ネットワークの構築への支援
4	オンライン教師研修・ウェビナー・ワークショップ	イタリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	Zoomウェビナーやオンライン会議システムを使用した研修・ワークショップの実施
5	日本語会話会	イタリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語の母語話者ボランティアの協力を得て、イタリア人日本語学習者に日本語を使って会話する場を提供
6	日本語読書会	イタリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語学習者が、課題となる小説等の文章を読み、その内容や感想について語り合う読書会の場を提供
7	海外事務所現地助成（ローマ日本文化会館・日本語事業）さくら	イタリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	さくらネットワーク機関向け現地助成
8	海外事務所現地助成（ローマ日本文化会館・日本語事業）さくら以外	イタリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	さくらネットワーク機関以外向けの現地助成
9	日本語講座運営	イタリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ローマ日本文化会館において一般向けJFスタンダード準拠日本語モデル講座を開講
10	「みなと」搭載コース運営（2020-2021後期）	イタリア	2021/04/01 ～ 2021/06/30	2018年度に開始したアニメ・マンガの日本語A1（あいさつ）教師サポート付きコースを引き続き実施
11	「みなと」搭載コース運営（2021-2022前期）	イタリア	2021/09/01 ～ 2021/12/31	2018年度に開始したアニメ・マンガの日本語A1（あいさつ）教師サポート付きコースを引き続き実施
12	「みなと」自習コース開発	イタリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	イタリア人学習者向けに新規の自習コースを開発
(2) ケルン日本文化会館				
	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
13	日本語アドバイザー業務	ドイツ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	担当国（ドイツ、オーストリア、スイス）及び北欧（デンマーク等）の日本語教育機関が実施する事業への出講・参加、情報収集、意見交換等の業務

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
14	ケルン日本文化会館日本語教師研修会	ドイツ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ケルン、ベルリン、オンライン等にてケルン日本文化会館が主催・共催する日本語教師向けの研修会
15	日本語日本文化講座	ドイツ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、課外活動や旅行を通じて直に日本の文化に触れる機会が減っている中等教育機関の学習者を主な対象に、日本語日本文化講座を実施
16	中等教育機関 日本語教育実施校アドボカシー	ドイツ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本関連グッズを日本語教育実施校校長宛に送付するほか、文化備品の貸出を実施
17	日本語小規模助成（さくら）	ドイツ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	さくらネットワークメンバーを対象とし、小規模助成を実施
18	日本語小規模助成（中等教育機関）	ドイツ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語教育を実施している中等教育機関における研修事業や文化活動等に対する助成
19	日本語小規模助成（高等教育機関）	ドイツ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語教育を実施している高等教育機関における研修事業や文化活動等に対する助成
20	日本語講座運営	ドイツ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	JFスタンダード準拠講座（本コース（3か月半／年度に2回（春夏及び秋冬））及び夏季コース（7月中下旬の2週間））及び「日本語しゃべりーれん」）を実施
21	通訳者養成セミナー	ドイツ	2022/03/09 ～ 2022/03/30	関連機関との共催により、日独通訳者養成セミナーを実施
22	翻訳セミナー	ドイツ	2022/03/12 ～ 2022/03/19	日本語上級者を対象としたプロの翻訳者や研究者による翻訳セミナーを実施
23	継承語教育プラットフォーム構築	ドイツ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	当地の継承語教育関連団体「チームもつつなぐ」との共催により、継承語教育に関するオンラインプラットフォームの構築及び運営する。具体的にはケルン日本文化会館が構築・維持に係る費用を負担し、同団体がコンテンツの更新等を担当

(3) パリ日本文化会館

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
24	日本語アドバイザー業務	フランス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語上級専門家や指導助手によるフランス国内や近隣諸国での日本語教師セミナーや研修会、その他日本語関連事業に対する出張指導、ワークショップ等を通じた円滑な日本語事業の実施
25	中等教育日本語教師研修	フランス	2021/10/15 ～ 2021/12/15	フランスの中等教育機関に所属する日本語教師向け研修会で、仏国民教育省関係者の実施協力のもとに行われる全国規模の唯一のもの。教材や制度面での最新情報を共有し、教師間のネットワーク構築や意見交換の活性化を促進
26	欧州日本語教育研修会	フランス	2021/06/01 ～ 2021/07/31	欧州各地の指導的立場の日本語教師のネットワークと実践共有を促進し、最新の教育学研究を紹介することで欧州全体での日本語教育の質の向上と振興を図るための、欧州各国の日本語教育に共通する課題、テーマに基づく研修、ワークショップ
27	高校生向け日本語事業	フランス	2021/09/01 ～ 2022/03/31	中等教育段階の日本語学習者支援を目的とした、日本語を学ぶフランス各地方の高校生向けの学習奨励事業。フランス国内各地の高校が参加して学習成果を発表できる形態を検討。試験以外の日本語学習の目標を持つことで、学習意欲の向上を促進
28	日本語教育助成（さくらNT）	フランス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	さくらネットワーク機関の現地あるいは周辺国での活動、広報強化を支援
29	JF講座	フランス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	JFスタンダードに基づく日本語講座を開講。パリ日本文化会館JF講座運営全般

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
30	みなと搭載学習者向けコース	フランス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	eラーニング「みなと」教師サポート付きコースの運営及び「みなと」での講座展開のための広報、調査等

(4) ソウル日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
31	日本語アドバイザー業務	韓国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	韓国の日本語教育事業のために行う (1) 情報収集活動、(2) 事業運営基盤整備、(3) 情報発信等を実施
32	日本語教育アドバイザー巡回	韓国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	韓国全土を対象に日本語教師研修会やワークショップ、学習者奨励活動として行われるスピーチ大会やディベート大会等に、日本語専門家が訪れて現場日本語教師への講義やアドバイスや審査を行うと同時に、日本語教育現場の現状視察、関係者からの意見聴取を通じて、当国での日本語教育事業策定のための基礎情報を収集
33	釜山駐在日本語教育専門家による日本語教育業務	韓国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	嶺南地域の日本語教育事業を担当する釜山駐在の日本語専門家派遣に係る経費で、主な業務は中等教育日本語教師研修や嶺南地域内で行われる教師研修会への出講、日本語学習者奨励活動（スピーチ大会、日本文化祭等）への参加、同地域の日本語教育に関する情報収集等を実施
34	中等日本語教師集中研修	韓国	2022/01/10 ～ 2022/01/14	韓国の現職の中等教育の日本語教師を対象に日本語教授法向上を図り、また、最新の日本語教授法に関する情報を吸収し、学生の興味を喚起する授業設計の一助とすることを目的に、学校の休暇期間を利用して集中的に行う教師研修事業
35	JF主催セミナー（日本語教師サロン）	韓国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	韓国の日本語教師や日本語学習者を対象として、センター日本語専門家や外部講師による講義や、日本語教育に関する情報交換を行うための機会を提供。2021年度は「落語ワークショップ」（6月28日）、「『まるごと』セミナー」（8月4日）、「『いろいろ』セミナー」（11月20日）、「コロナ禍の中でもできる！オンライン日本生活体験」（2月5日）をオンライン実施
36	中等教育教師向けオンライン授業ツール制作	韓国	2021/06/01 ～ 2022/03/01	中等日本語教育におけるオンライン授業ノウハウの需要の高まりに対応することを目的として、オンライン日本語教師会（JTA）との共催により、中等日本語教師向けのオンライン授業ツール紹介コンテンツ（150分×22回）を制作し、無料で提供
37	全国学生日本語演劇発表大会	韓国	2021/09/11	韓国の全国規模の中等日本語教師の組織である韓国日本語教育研究会が主催、国際交流基金・在韓大使館が共催、三井グループが協賛する、日本語を学ぶ韓国の中学生・高校生が参加する日本語の演劇発表大会
38	全国師範大学生日本語教育研修	韓国	2022/01/25 ～ 2022/01/28	韓国内の6つの師範大学の日本語教育課程に所属する学生を対象に、ソウル日本文化センターにおいて4日間の日本語教育研修プログラムを実施
39	JTA2022上半期セミナー	韓国	2022/02/26	ソウル日本文化センターと中等日本語教師の全国的なオンライン組織であるJTA（オンライン日本語教師会）との共催により、中等日本語教師約25名を対象とするオンラインセミナーを実施。当センター日本語専門家による日本語教育活動に役立つ資料やサイトの紹介及び、動画や音楽の編集技術の紹介等を行うと共に、日本語教師間のネットワークや情報交換の場を提供
40	日本語教育助成（さくら）韓国日語日文学会（新時代の日本文化教育）	韓国	2021/06/19	「新時代の日本文化教育」というテーマを掲げ、新型コロナウイルス感染拡大の影響による限定的な教育環境下で、教育・学習のスタイルが変化する中、さらに多様化する日本語学習者への対応策について学び、共に考える学術大会を開催

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
41	日本語教育助成（さくら）韓国日本文化学会（第60回国際学術大会）	韓国	2021/09/25	韓国にとって地理的に近い地域である日本・中国・台湾における日本・日本文化の研究者の参加を得て、東アジア地域における日本研究の現状と実態を把握し、新型コロナウイルス感染拡大の影響で変化する日本研究の方向性を模索する学術大会を開催
42	日本語教育助成（さくら）韓国日本語文学会（第56回国際学術大会）	韓国	2021/10/16	同学会が毎年秋に主催する国際学術大会で、今回は＜デジタル時代の社会的なパラダイム転換による日本学の未来＞をテーマとして、日本から参加の阿部泰郎氏（龍谷大学教授）の発表を含む多数の研究者及び関係者が発表や討論に参加
43	日本語教育助成（さくら）韓国放送通信大学校（日本学コンテスト）	韓国	2021/10/17 ～ 2021/11/06	韓国放送通信大学校全国キャンパスの日本語・日本学専攻者を対象に、スピーチ、朗読、研究発表、スタディーグループセッションを設け、オンラインでのコンペを通じて知見を共有する場を提供
44	日本語教育助成（さくら特別助成）韓国放送通信大学	韓国	2021/11/01 ～ 2022/03/31	韓国放送通信大学が行う「日本語学習者による日本語文学及び日本学討論会、名士招聘講演」、「日本語学習者による日本語文学及び日本学HP制作」、「ICT環境整備」に対する助成を実施
45	日本語教育助成（さくら特別助成）韓国日本語教育研究会	韓国	2021/11/01 ～ 2022/03/31	韓国日本語教育研究会が行う「全国日本語授業研究発表大会」、「ICT環境整備」に対する助成を実施
46	日本語教育助成（さくら特別助成）韓国日本語文学会	韓国	2021/11/01 ～ 2022/03/31	「湖南地方の中等日本語教師の授業法高度化のためのワークショップ」、「ICT環境整備」に対する助成を実施
47	日本語教育助成（さくら特別助成）日本語文学会	韓国	2021/11/01 ～ 2022/03/31	日本語文学会が行う「ICT環境整備」に対する助成を実施
48	日本語教育助成（さくら）韓国日語日文学会（アンコンタクト時代における言語の現在と未来）	韓国	2021/12/18	新型コロナウイルス感染拡大時に一般化している、非対面コミュニケーションの意味を学術的に探求するため、「アンコンタクト時代における言語の現在と未来」というテーマで国際学術大会を開催
49	日本語教育助成（さくら）韓国日本学会（韓国日語教育学会）韓国日語教育学会国際学術大会及びワークショップ	韓国	2021/04/24 ～ 2021/04/25	国立国語研究所の研究プロジェクトである「多言語母語の日本語学習者の横断コーパス」、略称「I-JAS (International Corpus of Japanese as a Second Language)」の最新の研究成果を踏まえ、日頃の研究や教育に役立つ「日本語教育に生かす学習者コーパス—日々の授業をいかに研究につなげるか—」というテーマで国際学術大会及びワークショップを2日間にわたって開催
50	日本語教育助成（さくら特別助成）韓国日語日文学会	韓国	2021/11/01 ～ 2022/03/31	韓国日語日文学会が行う「中等教育や高等教育の日本語教師が現場ですぐ使える実践ワークショップ」、「韓国日語日文学会HPに学習管理システム（LMS）導入」、「教材・図書購入」に対する助成を実施
51	日本語教育助成（さくら）日本語文学会（総合日本文化講座）	韓国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語教育関係者、日本語学習者、日本語と日本文化に関心を持っている一般人を対象に、日本語教育と日本文化の講座を実施（月1回）
52	日本語教育小規模助成（さくら以外）全国中高校生日本語学力大会	韓国	2021/05/08 ～ 2021/05/21	社団法人韓日協会が、韓国の中・高校生を対象に日本語学習意欲を高めると共に、韓日両国の交流の場を与えることを目的として、毎年開催
53	日本語教育小規模助成（さくら以外）JTA2021上半期研修会	韓国	2021/08/21	JTA（オンライン日本語教師会）が、普段オンラインで共有している日本語教育活動関連のさまざまな資料等、教育現場にすぐ役に立つコンテンツやサイトの紹介、動画や音楽を編集して使える技術を共有する機会と共に、日本語教師間のネットワークや情報交換の場を提供

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
54	日本語教育小規模助成（さくら以外）SNA交流学習実践研究会 2021年度 第4回研究会	韓国	2021/10/23	新時代の言語教育アプローチであるソーシャルネットワークキングアプローチ（SNA）に基づき、「日・米SNA研究会」と共同で、SNAに基づいた国際的なネットワークの基盤づくりと、交流学習の実践と研究に関する新たな方法や課題を見いだすことを目的として開催
55	日本語教育小規模助成（さくら以外）継承語及び日本語補習授業校理解のためのセミナー	韓国	2021/10/30	釜山日本村が、韓国において継承語教育を担っている各家庭や自助グループを対象に専門知識を学ぶことができるセミナーとワークショップを実施
56	日本語教育小規模助成（さくら以外）全国継承語日本語スピーチ大会 in 韓国	韓国	2021/11/13	韓国内に居住する継承日本語学習者の児童生徒を対象とした日本語による全国スピーチ大会を実施
57	日本語教育小規模助成（さくら以外）第17回日韓交流スピーチ大会	韓国	2021/12/11	韓国人日本語学習者と日本人韓国語学習者が、両国の社会や文化について、自身の経験等を踏まえて、相手国の言葉で率直に話し、交流することによって、相互理解の増進と友情を深めることを目的として、JETAA（JETプログラム同窓会）大韓民国支部が開催
58	日本語教育小規模助成（さくら以外）韓国大学生ディベート大会	韓国	2021/11/27	韓国内の大学における日本語学習者を参加対象とした全国規模の日本語ディベート大会と日本語ディベートの普及活動（各種セミナー）を実施
59	日本語教育小規模助成（さくら以外）東アジア日本学会秋季国際学術大会	韓国	2021/10/30	国内外の日本関係の研究者を招き、中高大での日本語教育の授業モデルを発表し、韓国での中高、大学との学問的な交流を実施
60	日本語教育小規模助成（さくら以外）AIとクリエイティブ・ラーニング国際学術大会	韓国	2022/03/26	韓国AIとクリエイティブ・ラーニング研究会が、日本及び台湾の研究者と連携して、AIとクリエイティブ・ラーニングの日本語教育における活用を議論するために実施するオンライン国際学術講演会及び学術大会を実施
61	日本語講座運営	韓国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	前期、後期に分けてオンラインによるJF日本語講座を運営
62	継承日本語教育関連業務	韓国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	韓国における継承日本語教育ネットワークを強化するため、韓国継承日本語教育研究会のウェブサイト拡充事業及び継承日本語教育団体の実態調査を実施

(5) クアラルンプール日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
63	日本語アドバイザー業務	マレーシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語教育機関及び個人からの、日本語教育に関する各種相談、アドバイス要請に対応。また、マレーシア教育省からの中等教育用教科書・試験作成等への協力依頼にも対応したほか、教育省とのコーディネーション会議、日本語教育機関や関係者からの情報収集・ネットワーク形成、『まるごと』マレーシア版の紹介・導入支援も実施。地域担当国であるシンガポール、ブルネイに対しても同様の要請に対応
64	教師研修会	マレーシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	一般向けの土曜研修は、その時々ニーズに応じたテーマ設定のもと、年に5回オンラインにて実施。中等教師研修は、新シラバスに基づく日本語教科書が2020年1月に全学年分そろったことを受け、教科書分析・副教材作成をテーマとした研修をオンラインで2回実施すると共に、編集委員を募って実際のワークブック作成に着手。また、2021年度より新たに、マレーシア日本語教師会との共催で「初級を教えるための日本語教授法講座」（2時間×10回の連続講座）を実施し、46名が受講

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
65	教員養成大学外国語キャンパス支援	マレーシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2013年から6年間の中断を経て2019年7月より再開した、教員養成大学校国際語キャンパス（IPG-KBA）での中等教育機関日本語教師養成プログラムへの協力。IPG-KBAが主催するワークショップに主任講師が2度出講したほか、養成プログラムを修了した1期生15名、2期生8名に対し、日本語教師必携の「基本教材セット」を寄贈すると共に、2日間にわたる教材の使い方ワークショップを実施して、現場に入る前の新人教師を支援
66	日本語教育国際研究発表会	マレーシア	2021/04/01 ～ 2021/12/31	マラヤ大学予備教育課程（AAJ）及びマレーシア日本語教師会（MAJLIS）との共催で、日本から招へいする講師による基調講演、公募による口頭発表、ポスター発表、アイデア広場から構成される研究発表会を、2020年に続き完全オンラインにて実施。マレーシアの日本語教育に関心のある日本語教育関係者89名が参加
67	日本語教育セミナー	マレーシア	2021/09/01 ～ 2022/03/31	日本語教育・外国語教育に関する世界の最新の動向を共有し、もってマレーシアの日本語教育の発展に寄与することを目的に、濱川祐紀代氏（早稲田大学日本語教育研究センター講師）を招へいして「漢字学習方法にバリエーションはありますか？ 一明日から始められる教室活動」をテーマに、一日のセミナーとワークショップを完全オンラインにて開催。日本語教育関係者173名が参加
68	日本語プロモーション	マレーシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語未習者、既修者を問わず、日本に関心のある層が多く集まるイベント等で、日本語学習のすそ野を広げることを目的として、クアラルンプール日本文化センターの講座やオンライン教材の紹介を通した日本語のプロモーション活動をマレーシア及び地域担当国のシンガポール、ブルネイで実施。2021年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、対面イベントは実施できなかったが、マレーシアでデザインを学ぶ学生向けに実施した「手ぬぐいデザインコンテスト」の入賞作品を使った手ぬぐいを、今後のプロモーション用に作成
69	高校生日本語弁論大会	マレーシア	2021/04/01 ～ 2021/10/31	学習者のさらなる日本語学習意欲の向上に資するものとして、中等学校で日本語を学習する学生を対象に日本語弁論大会を開催（大使館との共催・7月実施）。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、過去18年の歴史で初めて完全オンラインにて実施。49名の申込者のうち、教育省・国際交流基金の実施する予選を勝ち抜いたファイナリスト14名が参加。優勝者はマレーシア代表として、NP0法人EGGが主催する国際大会に参加
70	日本語ビデオコンテスト	マレーシア	2021/06/01 ～ 2022/03/31	大学や日本語学校等の機関で日本語を学習している大学生や社会人を対象に、2020年度まで実施していた「日本語スキットコンテスト」のコンセプトを変更し、「日本語ビデオコンテスト」として実施。テーマは「Malaysiaへようこそ～Why Malaysia is the best travel destination after COVID～」で、団体カテゴリ8、個人カテゴリ9の登録があったが、諸事情により最終審査会は中止となり、参加者全員にフィードバックシートと参加賞を提供することで代替
71	小規模助成事業（さくら）	マレーシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	マレーシアさくらネットワークメンバーからの申請に基づき、各種日本語教育関連イベントを助成。なお、2021年度は、「さくらネットワーク特別助成」を本プロジェクトのもとで実施。マレーシア日本語学習者向けウェブサイトの改訂や短歌コンテスト実施、マレーシア日本語教育・日本研究に係る編著の出版等、当国のさくらネットワーク全6機関からの7件のプロジェクトに対し、計221,201.91MYR（マレーシア・リンギット）を支援
72	小規模助成事業（さくら以外）	マレーシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	さくらネットワークメンバー以外の団体からの申請に基づき各種日本語教育関連イベントを支援。2021年度は、予備教育機関学生向け弁論大会及び、中等学校の日本語学習者向けの各種コンテストを1か月かけて行うJapanese Language Enthusiast の2件を支援
73	日本語講座運営	マレーシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『まるごと』を使った入門から中級までのJF日本語教育スタンダードモデル講座を総合講座として運営。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、2021年度も全講座を完全オンラインにて実施。また「みなと」での運用コースとして「ひろがる自習コース」を2コース運営

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
74	母語話者雇用助成	マレーシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2021年9月より全ての外国語教育をCEFR（ヨーロッパ言語共通参照枠）準拠で行うこととなったのに伴い、新たに『まるごと』を教科書として使用することになったマレーシア国民大学に対し、そのスムーズな導入を支援するため、2020年度に引き続き、日本語母語話者1名を雇用するための費用を助成

(6) ニューデリー日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
75	日本語アドバイザー業務	インド	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語教育アドバイザー（日本語指導助手を含む）による、インドをはじめとする南アジア及びその他の周辺国における日本語教育の情報収集及び戦略立案、また当地の日本語教育に関する全般的なサポートを実施
76	日本語教師研修	インド	2021/04/01 ～ 2022/03/31	インド及び南アジア諸国の日本語教師に対する日本語教授法の研修を実施
77	日本語教育ネットワーク事業	インド	2021/11/01 ～ 2021/11/30	日本語教育に関するシンポジウムを開催
78	日本語学習者奨励活動	インド	2021/04/01 ～ 2022/03/01	日本語学習を奨励する事業（SWAGATAM JFND、ショートフィルムコンテスト、俳句コンテスト、オリンピックアード）を実施
79	海外事務所助成（さくら）	インド	2021/04/01 ～ 2022/03/31	インド国内のさくら中核ネットワーク機関に対する助成事業
80	拠点助成（さくら以外）	インド	2021/04/01 ～ 2022/03/31	各地域の日本語教師会、大学等日本語教育機関に対する助成
81	日本語講座運営	インド	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ニューデリー日本文化センターにおいて、一般成人を対象とした直営日本語講座を運営。本コースとして、2学期（1学期：2020年7月～11月、2学期：2021年1月～2021年5月）を開講するほか、外部講師への見学等を実施
82	「みなと」搭載コース	インド	2021/04/01 ～ 2022/03/31	オンライン学習サイト「みなと」のコースを実施
83	その他（日本語教師育成特別強化事業）	インド	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語教師育成センターの運営、主に高等教育機関を対象とした日本語導入プロモーションの実施

(7) シドニー日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
84	アドバイザー業務	オーストラリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	シドニー日本文化センターの実施する日本語教育関連事業に関連する情報収集・情報提供を実施
85	教師研修	オーストラリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	シドニー日本文化センターの日本語専門家らが現地に出向き、またはオンラインにて、その地区の全ての日本語教師を対象とした出張教師研修を実施すると共に、コンサルティングや情報収集の他、ネットワーキングを強化。また積極的に国内外の学会に参加し国際交流基金の取組や実践を発信
86	日本語教育セミナー	オーストラリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	オーストラリアの日本語教育が抱える課題に適した講師による日本語教育セミナーを実施。企画・運営にあたっては、近隣の高等教育機関とも協働

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
87	Advisory Committee Meeting	オーストラリア	2022/03/18	教育省日本語教育担当者、日本語教育アドバイザー、日本語教師会代表者、初中等段階に関連の深い大学関係者、主要カウンターパート等がオーストラリアの日本語教育の現状について話し合い意見交換を行う「Advisory Committee Meeting (ACM)」の開催。あわせて「全豪日本語教師会ネットワーク (NAJLTA) 会議」を実施
88	日本語教材制作	オーストラリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	全豪統一カリキュラムに沿った教材・教具の作成及び提供・発信。シドニー日本文化センターがインターネット上で提供している教材や教師支援教材について全豪カリキュラムや教師のニーズに沿った改良・充実の実施
89	全豪日本語弁論大会	オーストラリア	2021/10/02	各州の弁論大会優勝者による第51回全豪日本語弁論大会を在オーストラリア大使館と共催実施。登録制のSNS上でのウェブストリーミングにより当日の様子をリアルタイムに配信。また、優秀な成績を収めたスピーチを後日ウェブサイト上で公開し、当地におけるトップクラスの日本語学習者の到達点を広く発信
90	ビデオまつり	オーストラリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語を使ったビデオ作品制作を通じたクラス活動の支援。全豪及びニュージーランド各地から寄せられる日本語を使った映像作品を審査のうえ表彰。優秀作品をシドニー日本文化センターウェブサイトにて公開
91	センタービジット	オーストラリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	初等・中等教育機関から日本語学習者のシドニー日本文化センター訪問を受け入れ、書道や風呂敷・浴衣着付けやお祭りの縁日等の日本文化体験機会を提供。学習者がアクティビティの中で日本語を学び使用する様子を見せると共に、資料を提供することを通じ、引率の日本語教師らの教室活動を支援
92	アドボカシー招へい	オーストラリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	学校教育における外国語科目の実施と言語選択に大きな権限を持つ有力な学校長を対象に、アドボカシー訪日事業を実施。2021年は新型コロナウイルス感染拡大の影響により訪日が不可能となったため、現地の学校長訪問やフォローアップを実施
93	さくらグラント	オーストラリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	豪州のJFにほんごネットワークメンバーが実施する周辺波及効果の高い日本語事業に対する助成を実施
94	ミニグラント（教材購入）	オーストラリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語を新規に立ち上げる学校に対しては700豪ドルを上限に、既に実施している学校に対しては申請額の50%かつ700豪ドルを上限に、不足している教材を購入する際の経費を一部助成。また、災害による被害を受けた学校に対し特別支援を実施すると共に、新型コロナウイルス対応特別助成を実施
95	ミニグラント（弁論大会）	オーストラリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	各地で開催される日本語学習奨励イベント（弁論大会、日本語発表会等）に対し、実施経費の一部を助成。シドニー日本文化センター主催事業である全豪日本語弁論大会への参加につながる州レベル大会を助成の他、地方の小規模なイベントについても助成
96	日本語講座運営	オーストラリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	初級から上級まで（Starter, Elementary1, Elementary2, Pre-Intermediate, Intermediate1, Intermediate2, Advanced, Upper Advanced）の各10週間×4タームのスタンダードコースに加え、短期のスペシャルコース（10 Week Taster Course）を実施
97	「みなと」搭載コース	オーストラリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	「みなと」を活用したオンライン講座の開発・運営
98	継承語教育支援のための事前調査	オーストラリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2019年度から2020年度にかけて実施した予備調査を踏まえ、全豪において本調査を実施。合わせてコミュニティや保護者等への予備調査結果の発信を通じ、継承語教育関係者のネットワーク構築を図る事業

(8) トロント日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
99	日本語アドバイザー業務	カナダ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	アルバータ州教育省派遣日本語上級専門家、トロント日本文化センター付日本語アドバイザーを中心に、カナダの日本語教育の維持・強化を目的として、カナダ国内の教育機関訪問や学会等参加の日本語教育アドバイザー活動、各地の教育事情調査、日本語能力試験の実施支援等の諸活動を実施
100	JFTオンライン夏季日本語教師研修：ポートフォリオ評価を考える	カナダ	2021/07/07 ～ 2021/07/14	JF日本語教育スタンダードや『まるとと 日本のことばと文化』においても奨励されている通り、ポートフォリオ評価は学習過程とその成果を教師が評価するだけでなく、学習者自身が振り返り、評価に関わることで、自分の学習に責任を持った自律的な学習につなげることができる。本研修では、それぞれの日本語の授業でポートフォリオを取り入れ必要な点について考えるために、教師自身のオンライン授業に移行してからの1年を振り返り、BOOK CREATOR (https://bookcreator.com/) を利用し、自身のデジタルポートフォリオの作成を実施
101	夏季日本語ブラッシュアップ研修	カナダ	2021/07/06 ～ 2021/07/15	非日本語母語話者教師の日本語ブラッシュアップを目的とした研修。7月6日、8日、13日、15日の4日間の日程で、まるとと中級1 (B1) の研修を実施。研修内容は、『まるとと』中級1 (B1) 「トピック8便利な道具」を実施
102	JFTオンライン日本語教師研修4：無料で使えるリソースを使ってみよう！『いろいろ』編	カナダ	2021/04/20 ～ 2021/05/11	無料で使え、オンラインでも使いやすいと考えられるリソース『いろいろ 生活の日本語』を利用した研修の第2回で、同リソースのコンセプトの理解に重点を置き、教材分析の後、想定されている『いろいろ』の教え方を確認し、模擬授業を行うことにより、参加教師の『いろいろ』の実用が可能となることを目標とする事業
103	JFTオンライン日本語教師研修5：日本事情を取り入れた授業案を考えよう	カナダ	2021/05/27 ～ 2021/06/03	日本事情を取り入れた授業をデザインするために必要なステップや視点について考えることを目的とした、初級から中級レベルでの授業案をグループで作成を行う研修
104	JFTオンライン日本語教師研修6：シャドーイングをやってみよう	カナダ	2021/09/28	シャドーイングの効果や方法をあらためて確認し、シャドーイングの体験を通して、自分のクラスに取り入れる場合に必要観点について考える研修
105	JFTオンライン日本語教師研修7：ジグソー・リーディングをやってみよう	カナダ	2021/11/18	ジグソー・リーディングの方法をあらためて確認し、ジグソー・リーディング体験、グループディスカッションを通して、それぞれのクラスにジグソー・リーディングを取り入れる場合に必要点について検討を実施
106	JFTオンライン日本語教師研修8：教科書の文型からCan-doを作って、授業を考えよう	カナダ	2022/02/08 ～ 2022/03/22	文型を中心とした教科書の一つの課を取り上げ、トピックと現実場面で考えられる課題遂行からCan-doを作成し、そのCan-doをもとに授業を考えるグループワークを実施
107	JFTオンライン日本語教師研修9：入門から書くことを教える	カナダ	2022/03/09	入門レベルから少しずつまとまりのある内容を書く活動を取り入れる方法について、いくつか例の紹介や、参加教師による実践の共有の後、グループディスカッションを通して、自身のクラスで取り入れる場合に必要視点を考察
108	JFTオンライン日本語教師ワークショップ：JFT日本語講座ビデオ授業見学	カナダ	2021/07/24	JFT日本語講座の担当講師による実践報告。2021年度JFTで行ったZoomによるオンラインでの日本語講座のビデオ録画での授業見学、及び、担当講師からの背景等の説明や授業の解説を実施
109	非日本語母語話者の日本語教師のための日本語サロン	カナダ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	カナダの非日本語母語日本語教師を対象とする日本語能力維持・向上を目的としたオンライン勉強会。時期・期間：通年月1回
110	JFTオンライン日本語教師のための勉強会：中級学習者の「？（はてな）」にこたえる日本語文法	カナダ	2021/08/14 ～ 2021/11/20	学習者からの文法についての質問に対して、日本語話者であるというだけではうまく説明できないものが多数あることから、現役の日本語教師と文法について学び直し、今後の日本語教授に役立てることを目的とした勉強会。年2回実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
111	JFTオンライン日本語教師研修：漢字指導にバリエーションを一漢字学習方法の選択肢を増やすために―	カナダ	2021/09/25	外部講師を招き、学習者や教師の意識調査に基づき、漢字指導について考える日本語教師研修を実施
112	日本語教師情報交換会：日本語学習を継続させる 34：オンライン環境における「カンニング」を考える―事例の共有と今後の対策―	カナダ	2021/06/05 ～ 2021/06/12	さくらネットワークメンバーであるカナダ日本語教育振興会（CAJLE）との共催で行うトロントとその近郊の日本語教育関係者のための情報交換会
113	継承語オンラインネットワーク	カナダ	2021/05/20 ～ 2021/12/09	さくらネットワークメンバーであるカナダ日本語教育振興会（CAJLE）との共催で行う、継承語としての日本語教育関係者のための教材、教授法、及び、運営等についての情報交換のためのオンライン会議。カナダ各地の継承語としての日本語教育関係者間の連携を図る事業。年2回実施
114	JFT日本語教師オンライン茶話会	カナダ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	カナダの日本語教師を対象としたオンラインでの情報交換会。月1回実施
115	つながろう！カナダで日本語を教える人たち	カナダ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	現在、オンライン化が進み、カナダ全国に点在する日本語教育関係者が集まり、情報交換できる機会が増えている一方、日本語教育の対象、目的が多様であることから、テーマや対象者を限定し、深く話し合いができる機会として年4回実施
116	まるごと教材プロジェクト	カナダ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	カナダの日本語教育の現場で『まるごと』教材をより使いやすくするために、教師用レファレンスとしての「資料集」を作成するプロジェクト。『まるごと』教材を使用する際に便利なデジタルリソース、動画等を集め、同期及び非同期のオンライン授業において役に立つ「資料集」作成を実施。今回の対象教材は『まるごと』中級2（B1）教材。カナダの日本語教師によるプロジェクトメンバー間で、担当する課、またはトピックを決定し、手分けをして各自「資料集」を作成。資料となるものは、普段プロジェクトメンバーの教師が利用している便利なサイトや自作教材等。作成後は同資料集は誰でも利用可能となるようウェブサイトで共有
117	まるごとモデル講座教案サイトプロジェクト	カナダ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	JFTまるごと日本語モデル講座の全てのクラスの教案、宿題等関連資料をウェブサイトにて公開するプロジェクト。これら資料の公開により、教材の未使用機関での『まるごと』教材利用促進、及び、利用機関においてのさらなる授業内容の充実への支援を行う事業
118	日本語オンライン教材開発	カナダ	2021/12/20 ～ 2022/03/31	オンライン上で実施可能な学習者参加型のアクティビティとして、日本語での発話を促すゲームツールを開発し、これをカナダの日本語教師や学習者に対して提供することにより、カナダ各地のオンライン日本語講座の内容充実や学習者の学習意欲向上を図る事業
119	オンラインまるごと日本語講座	カナダ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠教材『まるごと』を利用したオンライン通年日本語クラスをモデル講座として実施。6レベル：入門（A1）、初級1（A2-1）、初級2（A2-2）、初中級（A2/B1）、中級1（B1-1）、中級2（B1-2）
120	JFTオンライン日本語講座懇親会	カナダ	2021/12/21	トロント日本文化センターの通年日本語講座の懇親会を各ターム末3回オンラインで行い、日本関連のゲームや日本の文化紹介、受講生同士と教師とのネットワーキングを実施
121	教師サポート付きオンライン日本語講座	カナダ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	JF eラーニングみなどのまるごと自習コースに出るトピックを参考にライブレッスンをを行う講座 学習者が3週間で1トピックを自習し、次の週にトピックのまとめとして、話すことに重点を置いたライブレッスンを実施。 3レベル：入門（A1）、初級1（A2-1）、初級2（A2-2）
122	特別日本語講座：イントネーション	カナダ	2021/05/15	トロント日本文化センターの通年コース受講生向けのテーマ別日本語授業を学習者奨励活動として実施
123	JFT講座受講生のためのミニプレゼン交流会	カナダ	2021/08/10	トロント日本文化センターの通年コース受講生向けのイベントとして、参加者一人ずつ1-2分程度のプレゼン発表を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
124	カタカナ短期集中セルフマスターコース	カナダ	2021/12/20 ～ 2022/01/10	オンラインプラットフォームにて教師のサポートを受けながら、トロント日本文化センター作成のさまざまな練習問題・ゲームを通してカタカナを自習・練習する、当センター通年講座受講生向け短期集中コース
125	己書ワークショップ	カナダ	2022/03/12	トロント日本文化センター通年講座受講生とカナダ国内の非母語話者日本語教師を対象にした己書ワークショップを3月12日に2回開催（「おのれしょ」と読み、筆ペンで意味のある字「読める絵」を書くワークショップ）
126	アドボカシー活動：2021-2022スクールカレンダー作成及び配布	カナダ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	カナダ国内の日本語教育機関において、日本語教育の維持拡大を支援する目的で、日本文化を含めた自作のカレンダーを配布
127	バーチャル日本語学習フェア	カナダ	2021/08/05	日本語学習に興味を持つ一般カナダ人に対し、オンタリオ州内の日本語教育機関の授業内容等を紹介する機会として、Zoomにて学習フェアを実施。6機関が授業案内及びQA機会を提供
128	まるごと日本語モデル講座見学事業	カナダ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『まるごと』及びJFスタンダードの普及を目的としトロント日本文化センターのオンラインまるごと日本語モデル講座に見学者を受入。対象者：カナダ在住の日本語教師及び当センターの授業に興味のある学習者。学習者なら1レベル1回まで、日本語講師の場合は限定無しで受入
129	小規模助成事業（さくら）	カナダ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	さくらネットワークメンバーに対し、日本語弁論大会等の学習者奨励活動、日本語講座新規立ち上げ、教材購入及び日本語教育リソースセンター設置、教材制作等、日本語教育の発展に意義が認められる事業について、現地助成で機動的に支援
130	JFT海外日本語教育機関支援（さくらネットワーク特別プログラム）	カナダ	2021/11/01 ～ 2022/03/31	カナダ国内のさくらネットワークの団体が行うオンラインを活用した事業の実施に係る経費の一部について助成するプログラム。オンライン開催にかかる機器借料、サービス利用料、通信料、教材購入費、謝金・人件費等の項目を対象として支援
131	小規模助成事業（さくら以外）	カナダ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語弁論大会等の学習者奨励活動、日本語講座新規立ち上げ、教材購入及び日本語教育リソースセンター設置、教材制作等、日本語教育の発展に意義が認められる事業について、現地助成で機動的に支援
132	JFT海外日本語教育機関支援（新型コロナウイルス対応特別プログラム）	カナダ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	カナダ国内の非営利日本語教育機関・団体が行うオンラインを活用した事業の実施に係る経費の一部について助成するプログラム。オンライン開催にかかる機器借料、サービス利用料、通信料、教材購入費、謝金・人件費等の項目を対象として支援

(9) ロサンゼルス日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
133	日本語アドバイザー業務	米国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	全米を対象とした日本語教育アドバイザー業務の実施。全米及び地方レベルの日本語教育団体及び外国語教育団体への加入を通じたネットワーク構築。外国語教育関連の年次総会・学会・研修会・会議等への参加による各地の現状やニーズを把握
134	日本語教師研修	米国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	AATJと共に2016年に立ち上げた「J-CANイニシアティブ」を基にした日本語教育普及事業の実施、地域ごとのニーズに即した次世代リーダー育成ワークショップをAATJと共催実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
135	アドボカシー活動	米国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ACTFL年次総会等の機会を利用して、全米日本語教師会との共催によりロサンゼルス日本文化センターによる日本語教育のアドボカシーを展開。教師及び学習者向けのオンライン素材の作成等も通じ、広大な米国の中で日本語教育の質的支援を実施。また在ロサンゼルス総領事館と共に、アフリカ系コミュニティやイマージョン教育への関心のある学校に対する日本語教育普及の可能性を探る事業
136	米国グラントプログラム（さくら特別）	米国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	さくらネットワーク米国メンバーが企画・実施するさまざまな日本語教育促進プロジェクト（学会／教材開発／アーティキュレーション／アドボカシー／調査・研究等）に対する助成。一機関の日本語講座のみならず全米または各州・地域における日本語教育全体の普及・拡大・発展に寄与する波及効果の高いプロジェクトを対象に助成
137	米国グラントプログラム（さくら・さくら以外）	米国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	米国各地の日本語教育機関・団体が実施する日本語普及活動（日本語講座の運営や日本語関連事業の実施等）に対する4つの助成スキーム（講座助成／教材助成／学習者イベント助成／プロジェクト助成）での支援
138	JF講座運営	米国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	事務所の教室施設において開講するJFスタンダードに基づいた一般学習者向けの直営日本語講座運営
139	文化体験型日本語講座	米国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本文化体験型の日本語講座によって、日本語学習、日本文化理解の双方を同時に促進。日本語講座のレギュラーコース開講前やタームの間、またオンラインでも実施し、幅広い層へのリーチを目指す事業
140	日本語「Tea Time」	米国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語会話を楽しめる交流会「Tea Time」を開催

(10) メキシコ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
141	日本語アドバイザー業務	メキシコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	メキシコ・中米カリブ地域への日本語教育全般におけるアドバイザー業務を実施
142	日本語教師研修	メキシコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	メキシコ・中米カリブ地域の日本語教師を対象とした教師研修を実施
143	バヒオ地域への日本語教育支援	メキシコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	バヒオ地域内の日本語教育機関と日本語教師に対し、機関訪問、授業見学とコンサルティング、教師研修等を実施
144	第2回オンライン学習素材作成コンテスト	メキシコ	2021/06/01 ～ 2022/03/31	メキシコ・中米カリブ地域の日本語学習者を対象にオンラインで学べる学習素材を作成し、その有用性や完成度を競う事業を実施
145	海外事務所助成 メキシコ日本語教師会 主催事業 2021年度夏季短期集中講座	メキシコ	2021/04/01 ～ 2021/08/31	さくらネットワークメンバーのメキシコ日本語教師会主催事業である夏季短期集中講座実施のための経費の一部を助成
146	海外事務所助成 メキシコ日本語教師会 主催事業 第27回メキシコ日本語教育シンポジウム	メキシコ	2021/10/18 ～ 2022/03/31	さくらネットワークメンバーのメキシコ日本語教師会主催事業である日本語教育シンポジウム実施のための経費の一部を助成
147	海外事務所助成 メキシコ日本語教師会 主催事業 Japan Bowl en México 2021	メキシコ	2021/09/18 ～ 2021/09/19	さくらネットワークメンバーのメキシコ日本語教師会主催事業であるJapan Bowl en México実施のための経費の一部を助成

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
148	海外事務所助成（メキシコ日本語教師会主催事業以外） アグアスカリエンテス自治大学教材購入助成	メキシコ	2021/09/01 ～ 2022/03/31	アグアスカリエンテス自治大学社会人文学部言語学科日本語科による教材等購入経費の一部を助成
149	海外事務所助成（メキシコ日本語教師会主催事業以外） グアダラハラ大学日本研究センター給与助成	メキシコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	グアダラハラ大学太平洋地域研究科日本研究センター日本語教師の給与の一部を助成
150	海外事務所助成 メキシコ日本語教師会 主催事業 2021年度学習者向け会話交流活動	メキシコ	2021/04/01 ～ 2021/09/30	メキシコ日本語教師会支部（首都圏・中部）主催事業である学習者向け会話交流活動に関し、その経費の一部を助成
151	海外事務所助成（メキシコ日本語教師会主催事業以外）	メキシコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	さくらネットワークメンバー以外の日本語教育機関が主催する事業に関し、その経費の一部を助成
152	海外事務所助成（メキシコ日本語教師会主催事業以外） 日本語教材購入特別助成	メキシコ	2021/06/01 ～ 2022/03/31	メキシコ・中米カリブ地域の日本語教育機関を対象に、日本語教材購入経費の一部を助成
153	JFにほんごネットワーク（さくらネットワーク）特別プログラム 海外日本語教育機関支援（助成） ベラクルス州立大学言語学部外国語学科日本語講座及び言語センター日本語講座	メキシコ	2021/11/01 ～ 2022/02/28	さくらネットワークメンバーのベラクルス州立大学による教材・図書購入費用及びICT環境整備に関し、その経費の一部を助成
154	「みなと」 搭載コース	メキシコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	中南米スペイン語圏母語話者を対象としたオンライン日本語学習サイトの運用、JFメキシコオリジナルコース「初級からビジネス日本語A2コース」の制作と運用
155	「みなと」 JFメキシコオリジナル自習コース制作	メキシコ	2021/06/01 ～ 2022/03/31	「みなと」でスペイン語を媒介語として日本文化を学べるJFメキシコオリジナル自習コース「インタビューで聞くスペシャリストの大切なものB1」を制作
156	メキシコ国立自治大学付属第6高校 日本語クラブ（共催）	メキシコ	2021/08/01 ～ 2022/03/31	メキシコ国立自治大学付属第6高校（通称Prepa6）にて日本語クラブ共催
157	日本語教育広報活動	メキシコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	JF日本語教育スタンダードや「みなと」等の広報に使用するチラシやパンフレットの印刷、SNS等での有料広告を利用した宣伝を実施
158	日本語能力試験（JLPT）実施支援	メキシコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	メキシコにおける日本語能力試験（JLPT）の既存実施地及び新規実施地への試験実施支援

(11) サンパウロ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
159	日本語アドバイザー業務	ブラジル	2021/04/01 ～ 2022/03/31	オンラインを積極的に活用し、南米地域を中心に日本語上級専門家及びサンパウロ日本文化センター日本語講師による日本語教師研修セミナーや海外日本語教師間のトークイベント等を実施。事業のオンライン化と多言語化（葡語、西語、日本語）の効果でブラジル国外からも多くの参加者を得た。2021年度後半にはブラジル国内の移動制限が緩和されたため、国内各地で実施された日本語教師研修に日本語専門家が出講し、対面式での講演を実施した。また、日本語教材『いろどり』の葡語版を翻訳し、ウェブサイト上での無料公開を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
160	南米日本語アドバイザー業務	ブラジル	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2021年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響による移動制限があったため、オンラインを積極的に活用して南米スペイン語圏向けの日本語教師向けオンラインセミナーの実施やアルゼンチン及びパラグアイで実施された日本語教師研修へのオンライン出講を実施。また、サンパウロ日本文化センターにて発行した「2017年度南米スペイン語圏日本語教育実態調査報告書」の実態情報を更新するため、2021年時点の南米スペイン語圏の日本語教育の実態に関する調査を実施
161	「国境なき言語」等高等教育 日本語教育促進事業	ブラジル	2021/09/01 ～ 2022/03/31	2019年度以降中断されていた「国境なき言語」プログラムに関し、実施団体がブラジル教育省から全国連邦高等教育機関指導者協会（ANDIFES）へと移り、再始動を果たした。2021年10月よりブラジルの5連邦大学にて各大学の日本語を専攻する学生チューターが他学部（学科）の日本語学習希望者に対して日本語のオンライン講座を提供し、2021年度は257名の生徒が同講座を受講。サンパウロ日本文化センターは、日本語専門家による日本語チューターへの教授指導等を通じて本プログラムをサポート
162	中等教育教師及び生徒向けサンパウロ研修	ブラジル	2021/04/01 ～ 2021/08/31	ブラジル各地の中等公教育機関の日本語教師と生徒（日本語学習者）を対象とした日本語オンライン研修を実施。2021年度は日本語教師7名、生徒23名が参加。参加教師に対しては、サンパウロ日本文化センターの日本語講師と一緒に「子どもCan-do」を基盤とした研修内容を策定することで、実践的な授業の組み立て方を体験してもらった。他方、参加生徒に対しては、「ブラジルの学校でできそうな部活を考える」をテーマに、異なる地域の学校の生徒と日本語で交流を行ってもらうことで、参加生徒の日本語学習意欲の向上と日本文化への理解増進を図ることができた事業
163	南米子ども日本語教育ネットワークの集い	ブラジル	2021/11/01 ～ 2022/01/31	南米では日系子弟に対する継承語教育が実施されてきた歴史的背景もあり、子どもの日本語学習年齢層の幅が広い。本事業は、「子どもの成長と育成」という観点から言語教育について教師間で学び合える場を創出することを目的に始動し、2021年度で第3回目を迎える。今回は「子どもと一緒に成長する教師になろうーふりかえりからビジョン作りへ」をテーマにオンラインで実施したところ、南米地域内外から日本語教師計77名の参加があり、上記テーマに沿った活発的な意見交換を参加者間で実施
164	初中等日本語奨励コンクール	ブラジル	2021/07/01 ～ 2021/12/31	初・中等教育課程の公教育部門に所属する日本語学習者を対象に、日本語学習呼びかけを目的としたイラストコンクールを実施。2021年度は「ひらがなデザイン」をテーマに設定し、「ひらがな」をモチーフにしたオリジナルデザインを募集したところ、ブラジル国内から計905作品の応募があった。同応募の中から入選11点と最優秀作1点を選出して賞品を授与すると共に、入選作品及び最優秀作品を組み込んだ2022年の年間カレンダーを作成し、本コンクールの参加者に配付
165	ビデオコンテスト	ブラジル	2021/11/01 ～ 2022/03/31	日本語学習奨励を目的に第4回目となる日本語ビデオコンテストを実施。2021年度は、各参加者に環境保全・維持に対する自身の考えや取組について日本語と動画を駆使して表現してもらうことを目的に“O Meio Ambiente e Você”（環境とあなた）をテーマとして設定し、作品の募集を行った。入選作品6点のうち、「審査委員賞」（審査委員の中で最も評価が高かった作品）、「大使賞」（在ブラジル日本大使にとって最も印象深かった作品）、「いいね賞」（SNSでの動画公開において最も視聴者の反応が高かった作品）を選出し、賞品の授与を実施。入選作品6点はサンパウロ日本文化センターのYouTubeチャンネルにて公開
166	中等教育支援	ブラジル	2021/04/01 ～ 2022/03/31	リオデジャネイロ州立大学（日本語専攻科）は同州の中等教育にて日本語教育を拡大するプロジェクトを推進しており、サンパウロ日本文化センターは同プロジェクトを支援する目的で日本語教師及びチューターの給与面での支援を実施。2021年度は、同大学がリオデジャネイロ市内の中等教育公立学校2校に対して日本語講座（オンライン）を提供し、最終的に約65名の生徒が同講座を受講した。本プロジェクトは若年層への日本語普及が期待できるほか、同大学の日本語専攻科のチューターが本講座を通して日本語教師としての実習体験が積める内容になっており、日本語教師育成にも貢献

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
167	さくらネットワーク機関向け助成事業	ブラジル	2021/05/01 ～ 2022/03/31	2021年度は学習者奨励活動（オンライン）、ICT環境整備等を目的とした事業計8案件（さくらネットワークメンバー計3機関）に対して助成を交付。新型コロナウイルス感染症の影響で対面授業が制約され、授業やイベントのオンライン化に向けてICT環境の整備等が必要となる中で、財政的な理由から整備が遅れていた日本語教育機関に対して、時機を捉えた支援を行った事業
168	JF講座運営	ブラジル	2021/04/01 ～ 2022/03/21	JFスタンダードに準拠した教材『まるごと』を使用したJF講座を当地最大の日本語教育機関である日伯文化連盟と共催で実施。2021年7月をもってサンパウロ日本文化センターのJF講座（中級2Cレベル及びB2レベル）を終了し、共催相手である日伯文化連盟に当該講座を移管
169	「みなと」搭載コース	ブラジル	2021/04/01 ～ 2022/03/31	「みなと」を活用した、まるごとオンラインコース（教師サポート付き）を実施。2021年度は受講レベルを4段階から6段階に拡大して行い、合計179名が受講。本コースはオンライン講座のため、日本語学校が少ないブラジル地方在住者からの受講希望も多く、日本語独学者への支援にも貢献
170	南米複言語子どもコーパス	ブラジル	2021/04/01 ～ 2022/03/31	南米における子ども（5～15歳）のJFL（Japanese as a Foreign Language）及びJHL（Japanese as a Heritage Language）、児童生徒の日本語教育に必要な基礎言語資料を収集し、同資料をもとにデータベースの制作を実施

(12) ロンドン日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
171	日本語アドバイザー業務	英国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	英国の日本語教育振興のために行う（1）基盤整備事業（教育機関等への支援）、（2）情報収集活動、（3）情報発信
172	日本語教師研修	英国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	JF／BATJ共催セミナー（年1回）、初中等教育段階教師向け研修、その他研修の開催
173	中高生対象のスピーチコンテスト	英国	2021/07/10	中高生対象のスピーチコンテスト
174	大学生のための日本語スピーチコンテスト	英国	2022/03/05	大学生対象のスピーチコンテスト
175	アドボカシー活動	英国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	英国における日本語学習振興のために行う、学習者や関係諸機関に対するアドボカシー活動
176	海外事務所助成（さくら）	英国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	英国内さくらネットワーク加盟6機関及びヨーロッパ日本語教師会に対する助成
177	海外事務所助成（さくら以外）	英国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	英国内における機関に対して、当該機関が実施する日本語教育事業に対する助成

(13) マドリード日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
178	日本語アドバイザー業務	スペイン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	スペイン・ポルトガルにおける日本語教育アドバイザー業務、及び欧州派遣アドバイザー業務
179	日本語教師研修	スペイン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	新型コロナウイルス感染拡大による影響で、当初予定していた巡回・機関内セミナーが対面形式で実施できなくなったため、代わりにオンライン講演会を計4回、そしてポルトガル日本語教師会の講演会をオンライン上で2回実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
180	日本語教育ネットワーク強化事業	スペイン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	第6回日本語教育シンポジウムと第13回APJE総会兼研修会をスペイン日本語教師会と共催 第4回総会と第2回実践報告会をポルトガル日本語教師会と共催 サラマンカ大学文献学部東アジア言語文学文化研究修士課程設立記念講演会を実施 グラナダ大学日本語開講10周年記念式典を実施 マドリード自治大学さくらメンバー加入記念式典を実施
181	日本語教材制作	スペイン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『いろいろ 生活の日本語』スペイン語版翻訳に着手
182	日本語学習者奨励活動	スペイン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ポップカルチャーイベントへのブース出展 (Manga Barcelona、Noche de los libros、FNAC) バレンシア大学で文化イベントを実施 おためし文化日本語講座をオンライン上で4回実施 オンライン読書会を3回実施 (ケルン、ブダペスト、ローマと合同) 日本語会話クラブ Vamos a Nihonguearはオンライン形式で5回 (うち2回ローマ共催、1回ポルトガル合同)、対面では1回開催
183	アドボカシー活動	スペイン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	中等教育年代の学習者を対象とした日本語学習機会を提供する予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で2022年度に延期
184	海外事務所助成 (さくら)	スペイン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	(1) スペイン日本語教師会 (APJE) (2) バルセロナ自治大学 (UAB) (3) ポルトガル日本語教師会 (APJP)
185	海外事務所助成 (さくら以外)	スペイン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	スペインにおける日本語教育の発展に必要なさまざまな活動への支援を通して、日本語普及を進めることを目的とし、年4案件の公募を実施
186	日本語講座運営	スペイン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	マドリード日本文化センター (主催)、カサ・アジア (共催)、一般成人向けの日本語講座を運営
187	「みなと」搭載学習者向けコース	スペイン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	「みなと」運用日本語コースを開講・運営
188	図書教材寄贈	スペイン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	E0I図書教材寄贈

(14) ブダペスト日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
189	日本語アドバイザー業務	ハンガリー	2021/04/01 ～ 2022/03/31	中東欧地域の日本語教育支援及び域内ネットワーク強化のため、オンラインでの国内外指導、日本語教育状況調査、シンポジウム・ネットワーク会議へのオンラインでの参加等を実施
190	中東欧日本語教育研修会	ハンガリー	2022/02/26 ～ 2022/02/27	中東欧域内でニーズの高いテーマを設定し、国外から招へいた講師による基調講演、中東欧の代表的日本語教育機関による発表等を実施
191	日本語教師研修	ハンガリー	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ハンガリー国内日本語教師研修、ハンガリー日本語教育シンポジウム、オンライン研修を実施
192	日本語学習者奨励活動：日本語動画コンテスト	ハンガリー	2021/09/01 ～ 2021/12/31	実践的な日本語能力の向上を奨励する目的で、主に高等教育機関で学ぶ学生及び社会人を対象として日本語動画コンテストを実施
193	日本語学習者奨励活動：学習者向け研修会等	ハンガリー	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語能力の向上を奨励する目的で、主にハンガリー及び中東欧の日本語学習者を対象として研修会を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
194	拠点助成業（さくら以外）	ハンガリー	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ハンガリー国内の日本語教育機関（さくらネットワークメンバー以外）に対する謝金、教材購入、学習者奨励活動ほか自由企画事業等の助成
195	JF日本語講座運営	ハンガリー	2021/04/01 ～ 2022/03/31	一般市民を対象に、JFスタンダードに準拠した日本語講座を実施。1. 総合コース、2. トピックコース、3. 自律学習コース
196	文化日本語講座	ハンガリー	2021/04/01 ～ 2022/03/31	主にゼロ初級者を対象に、日本文化を取り上げつつ簡単な日本語の語彙・表現も学習する「文化日本語コース」を実施
197	みなとオンライン講座	ハンガリー	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ブダペスト以外の地域に在住する日本語学習者は、日本語教育機関での学習機会がないという実態に合わせて、地方在住者の学習者支援としてオンライン講座を実施

(15) モスクワ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
198	日本語アドバイザー業務	ロシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ロシア及びアルメニア、モルドバ等におけるアドバイザー業務を実施。初中等教育機関を対象に日本文化紹介セット「カバンの中の日本」を貸し出し
199	日本語教師研修	ロシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語教師を対象に「まるごと教授法セミナー」（オンライン）及び「日本語教師の日」（オンライン）を実施。また、社会人向け教授法講座のための研修を実施
200	日本語教育ネットワーク強化事業	ロシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ロシアCIS日本語教師会を支援し、論文集を出版
201	日本語学習者奨励活動	ロシア	2021/04/15 ～ 2022/03/31	第34回モスクワ国際学生日本語弁論大会をYouTubeのライブ配信で実施。ロシアのほか、アルメニア、アゼルバイジャン、ウズベキスタン、カザフスタン、キルギス、タジキスタン、トルクメニスタン、ベラルーシ、モルドバから参加。実施後、YouTubeで配信。年賀状コンクール、子どもを対象にした「日本語の日」（オンライン）を実施
202	日本語講座運営	ロシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	一般市民を対象に、通年でJFスタンダードに準拠した日本語講座（オンライン）を実施

(16) カイロ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
203	日本語アドバイザー業務	エジプト・広域	2021/04/01 ～ 2022/03/31	エジプト及び中東・北アフリカ地域の日本語教育に関し、カイロ日本文化センター付日本語教育専門家によるアドバイスの実施
204	日本語教育専門家出張セミナー	エジプト・広域	2021/04/01 ～ 2022/03/31	エジプト及び中東・北アフリカ地域の日本語教師向けに、カイロ日本文化センター付日本語教育専門家が講師となって開催するセミナー
205	中東北アフリカ日本語教育シンポジウム	エジプト・広域	2022/03/01 ～ 2022/03/15	中東・北アフリカ地域の日本語教師を対象とするセミナー開催、基調講演、分科会、参加者プレゼンテーション等の実施
206	アドボカシー活動	エジプト・広域	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語学習者の新規開拓等に資する活動の実施
207	日本語学習者奨励イベント	エジプト・広域	2021/04/01 ～ 2022/03/31	中東・北アフリカ地域の日本語学習者を対象としたオンライン・コンテスト等イベントの実施
208	日本語講座運営	エジプト	2021/05/23 ～ 2022/03/31	カイロ及びアレキサンドリアにて一般学習者コースの開講。18週間（5か月）コース×2回

(17) ラオス日本センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
209	日本語教育の強化・促進支援事業（中・高等教育機関）	ラオス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ビエンチャン市内の中等・高等教育機関における日本語教育及び日本文化紹介のための訪問授業
210	日本語教育セミナー	ラオス	2021/07/01 ～ 2021/08/31	ラオス国内日本語教育関係者対象オンライン日本語教育セミナー（バンコク日本文化センター出講）
211	地域の日本語教育の促進支援事業（ルアンパバーン・サワンナケート）	ラオス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	地方中等・高等教育機関における日本語教育及び日本文化紹介のための訪問授業
212	ブラッシュアップ教師研修	ラオス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語教授力のブラッシュアップを目的とした勉強会
213	ジャパンフェスティバル出展（オンライン）	ラオス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ジャパンフェスティバル（オンライン実施）における動画上映
214	日本語講座運営（JF講座）	ラオス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ラオス日本センターにおける一般学習向けの日本語講座運営
215	第6回『まるごと』ラオス・カンボジア会議	ラオス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ラオス日本センターとカンボジア日本人材開発センターとの情報交換会議
216	テーマ別短期日本文化体験	ラオス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本文化の紹介動画配信（オンライン）

(18) ウクライナ日本センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
217	日本語講座運営	ウクライナ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ウクライナ日本センターにおける日本語講座の実施・運営

(19) ウズベキスタン日本人材開発センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
218	日本語講座運営	ウズベキスタン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	一般学習者向けの日本語コース、JFスタンダード準拠講座、日本語能力試験（JLPT）体験講座、相互理解（文化日本語）講座の運営

(20) カザフスタン日本人材開発センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
219	JFスタンダード準拠『まるごと』研修	カザフスタン	2021/07/01 ～ 2022/02/28	日本語教師及び日本語教師を目指す人材を対象としたJFスタンダード準拠教材『まるごと』に関する研修
220	中等教育教師研修	カザフスタン	2021/06/01 ～ 2021/09/30	日本語を含む外国語を選択・必修科目として取り入れ始めたカザフスタンの中等教育機関の日本語講師になり得る人材に対して実施する教授法や授業組み立てに関する研修
221	オンライン日本語教師セミナー	カザフスタン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	セミナーと実習（各回3時間程度）により構成されるオンラインによる教師研修

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
222	学習者奨励活動	カザフスタン	2021/10/01 ～ 2022/03/31	日本文化デー等のイベントにより日本語学習者に日本語及び日本文化に触れる機会を提供する事業
223	日本語講座運営	カザフスタン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	カザフスタン日本人材開発センターにおける日本語講座の実施・運営

(21) キルギス日本人材開発センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
224	日本語でプレゼンテーション会	キルギス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語を使う機会の少ないキルギスの日本語学習者のため、学習成果発表や学習者間交流を通して学習意欲を高めることを目的に、日本人ゲストを迎えて自由参加型の日本語プレゼンテーション会と交流会を実施
225	五月祭り（日本語ブース）	キルギス	2021/05/01 ～ 2021/05/31	キルギス日本人材開発センターが実施する五月祭りに、日本語学習機関、日本語学習者を奨励するための日本語学習者参加型のブースを出店
226	日本語巡回講座	キルギス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ビシュケク市内のほか地方都市の日本語教育機関を訪問し、日本文化及び日本語の紹介を行い、将来的に日本語学習者の裾野拡大を目指す事業
227	日本語講座運営	キルギス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	キルギス共和国日本人材開発センターにおいて、一般学習者を対象にしたJFスタンダード準拠講座『まるごと』コースを中心に、ジュニアコース、日本語能力試験（JLPT）体験講座、集中日本語コース等を実施

(22) 全世界共通

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
228	JF講座調整員派遣	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	JF講座運営のため、パリ日本文化会館、マドリード日本文化センター及びモンゴル、カンボジア、ラオスの各日本センターに調整員を派遣
229	『まるごと』の購入送付	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	海外事務所／日本センターへの『まるごと』購入及び送付

合計額 460,358,623 円
うち共通経費 35,200 円

2. 海外事業費／ (2) 海外事務所等日本語事業 [2]

国際交流基金海外事務所のほか計7か国の日本人材開発センター（「日本センター」）日本語講座部門において、国・地域の日本語教育事情に応じた日本語普及／支援事業（日本語教師研修、ネットワーク会議、教材制作、日本語教育機関支援等）を実施

(1) 北京日本文化センター				
	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本語アドバイザー業務	中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	他の事業に特定できない用務のための出張旅費、人件費、広報費、諸謝金、会議費、市内交通費、書籍購入費、学会参加費。教育部直轄の人民教育出版社主催の地方研修への出講や、昨今急速に学習者数が伸長している地方への調査出張等も実施
2	全国中等日本語教師大会（教授法）	中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	中国の中等教育機関の日本語教師を対象とする日本語教授法・日本文化理解・日本語運用能力等の向上を目的とした大会を7月（夏季）に開催。2000年より引き続き中国教育部直属の人民教育出版社と共催。2021年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、オンラインの形式に変更し、全国に配信。中等向け地域巡回研修会は、上海市と西安市で実施
3	全国中等二外研修	中国	2021/12/08	第二外国語として日本語教育を実施している中等教育機関の日本語教師を対象とする研修会。2017年より引き続き教育部直属の人民教育出版社と共催。中等二外日本語教育のさらなる推進、異文化理解に関する日本語授業の質的向上、教師間ネットワーク形成を企図。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、オンラインで実施
4	地域巡回日本語教師研修会（大学）	中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	中国の地方都市の日本語教師を対象とし、北京日本文化センター派遣日本語専門家が各地へ出張して現地の大学等教育機関と共催で行う1～2日間の教師研修会（3機関30名以上の参加が開催条件）。安徽省合肥市で実施
5	2021年大学日本語教師教授法集中研修会	中国	2021/08/09 ～ 2021/08/12	8月に北京日本文化センターにて、JFメソッドを生かした教授法を密に扱う集中研修会を3日半の日程で実施。日本から講師1名（オンライン参加）、中国から講師2名を招へい。自身の扱っている教科書を使い、研修で学んだ内容を生かした模擬授業を行うことを目標に、第2回となる2021年度は「協働」というテーマで全日程オンライン実施
6	2021年日本語教育学実践研修	中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語教育学の理論を実践に結び付け、実践から理論へ帰納することを目的とし、全国の中堅・若手の大学日本語教師を対象に、日本語教育に関する講義を中心とする5日間の「実践・内省重視型」夏季集中研修を実施。実施後、最終レポートの優秀者について、シンポジウム開催と合わせ実践研究発表会を実施し、発表の機会を提供。北京日本学研究中心と共催。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、全日程オンライン実施
7	中等日本語教師ネットワーク構築及び第二外国語としての日本語教育普及支援	中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	第二外国語及び異文化理解教育としての中等日本語教育を拡充していくべく2019年に開設した「つながる日本語教育」ウェブサイトの運営を継続。また、2019年、2020年に引き続き第3回の中等日本語教師教案コンテスト（優秀者は日本語国際センター中等訪日研修参加の機会を付与）も実施。これらにより、中等教育における実践の共有を目指すネットワークの構築を企図
8	中国版『まるごと』現地出版	中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	北京外国語大学直属の外語教学与研究出版社より、『まるごと』中国版を入門より順次出版。出版に係る経費は同社が負担
9	オンラインコンテンツ制作	中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	教師数増加に伴い高まる基本的な教授法についての指導需要と、中国国内におけるオンラインコンテンツ需要に応え、全国向けの研修会等の事前課題として利用できるようなコンテンツを制作

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
10	さくらネットワーク助成	中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	中国のさくらネットワークメンバーを対象とした助成プロジェクト。旧「さくらネットワーク助成（本部助成）」の方法を踏襲し、2020年度12月に締切を設け申請受付する中規模の助成プロジェクトを「さくらネットワーク助成」とし、年間を通して受け付ける小規模の助成プロジェクトを「小規模助成（さくら）」として整理
11	小規模助成（さくら）	中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	中国のさくらネットワークメンバーを対象とした助成プロジェクト。旧「さくらネットワーク助成（本部助成）」の方法を踏襲し、2020年度12月に締切を設け申請受付する中規模の助成プロジェクトを「さくらネットワーク助成」とし、年間を通して受け付ける小規模の助成プロジェクトを「小規模助成（さくら）」として整理。日本語教育関連のシンポジウム、日本語教師研修、教材制作事業等を支援
12	小規模助成（さくら以外）	中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	中国のさくらネットワーク中核メンバーを除く、中国国内の日本語教育機関、教師会等の団体が実施する日本語教育普及に資する非営利事業に対し、開催経費の一部を助成するプロジェクト。年間を通じて申請を受付

(2) ジャカルタ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
13	日本語アドバイザー業務	インドネシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ジャカルタ日本文化センターの日本語専門家がインドネシア国内において実施する日本語教育アドバイザー業務、中等教育支援・高等教育支援・専門家現地業務のうち、職員の出張、臨時職員雇用、会議、備品・消耗品等の購入、日本語専門家の執務用参考書籍購入等、所要経費を他のプロジェクトに分割計上が困難な事業
14	高校新教科書研修	インドネシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	新カリキュラム（カリキュラム2013）に準拠した高校日本語教科書『にほんご☆キラキラ』及び、専門高校向け教材『にほんご☆らくらく』を使った教授法等に関する高校教師向けの研修。対面式の研修と共に、オンライン研修も実施
15	JF日本語教育スタンダード研修	インドネシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	高等教育や民間日本語学校の教師向けのJF日本語教育スタンダードの内容や『まるごと』の使い方等に関する研修
16	専門家会議	インドネシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	国際交流基金派遣の日本語専門家等、インドネシアの日本語事業関係者が集まり、国際交流基金の日本語事業の全体方針の確認、課題の検討と協議、各専門家の活動報告等を行うための会議
17	高校日本語教師会支援	インドネシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	州高校日本語教師会に対して勉強会やセミナー等の活動経費や、高校日本語教師会年次総会の一部を助成
18	日本語教育学会支援	インドネシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	インドネシア日本語教育学会の9つの地方支部の勉強会・セミナー等の活動経費の一部を共催分担当として支援すると共に、日本語専門家による出講等を実施
19	『まるごと』現地出版	インドネシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠コースガイド『まるごと』の現地出版
20	海外事務所助成（さくら）	インドネシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	さくらネットワークのメンバー機関に対する助成事業

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
21	日本語講座運営	インドネシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	事務局が運営するJF日本語講座に関連する業務一般
22	「みなと」搭載学習者向けコース	インドネシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	オンラインと対面式を織り交ぜたハイブリッド型の日本語講座。学習者対象コースのほか、教師対象のみなど短期コース開講
23	その他（JSフォーラム関連）	インドネシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	「にほんご人フォーラム」の成果普及のための関連ワークショップ開催

(3) バンコク日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
24	リーダー教師育成事業	タイ	2022/03/25 ～ 2022/03/29	2022年3月にタイ教育省と共催にて実施。中等教師14名に対して、21世紀スキル育成の授業への導入等について模擬語学キャンプを通じて指導する研修事業
25	日本語教育セミナー	タイ	2021/09/01 ～ 2022/03/30	高等教育機関及び民間日本語教育機関所属講師を主対象として日本語教育の向上や関係者ネットワーク構築を目的として、日本語教育の関係者／権威を招きオンラインにてセミナーを実施
26	現地語教科書『あきこと友だち』教授法研修（中等教員向け）	タイ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	中等教育機関向け教科書『あきこと友だち』の有効な活用法について、中等教員等向けの紹介／説明動画を作成。『あきこと友だち』に限らず、Can-doの導入法についても説明・紹介する事業
27	弁論大会	タイ	2022/03/13	在タイ大使館や日本商工会議所、日本人会等と共催で実施している弁論大会を継続して実施する事業。高校生の部と大学生の部の2部構成とし、日本語でのスピーチ力を競技する事業
28	日本語学習奨励事業	タイ	2021/12/01 ～ 2022/03/31	日本語学習者及び日本語に関心を持つ層に対し、日本語学習意欲惹起を目的としたオンライン事業を実施。具体的には、2020年度に作成した各種動画コンテンツ（「みなと」紹介動画や、タイの芸能人の日本語インタビュー動画等）を活用した国際交流基金の日本語教育に関する紹介事業を実施
29	小規模助成（さくらN向け）	タイ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	さくらネットワーク機関向けの助成プログラム
30	小規模助成事業（さくらN以外）	タイ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	さくらネットワーク非加盟機関向けの助成プログラム
31	JFスタンダード準拠講座	タイ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	JFスタンダードに基づく日本語講座を開講・運営
32	文化日本語講座	タイ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本文化と共に日本語の語彙・表現を学習する文化日本語講座を実施
33	国費留学生渡日前研修	タイ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	文部科学省認定の国費留学生に対し、日本での生活に役立つ日本語講座をJF講座の一環として開講。『まるごと』の入門を使用するほか、試験的に『いどろり』の入門～初級も活用

(4) マニラ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
34	日本語アドバイザー（マニラ）	フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	マニラ日本文化センターの日本語専門家がフィリピン国内において実施する日本語教育アドバイザー業務及びそれに付随する連絡調整等の派遣職員、現地職員業務

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
35	日本語アドバイザー（セブ）	フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	セブ駐在日本語教育専門家の業務経費。アドバイザー業務及びそれに付随する連絡調整等の派遣職員・現地職員業務、セブの高等教育機関等の巡回指導（授業見学、コンテストへの審査協力、講演等）、当地の教育行政関連機関との打合せや会議への出席、他の外国語教育実施機関との連絡会等への出席等
36	フォロースルー研修延長分（マニラ、セブ）	フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	5期生を対象に、追加の日本語能力向上研修を実施
37	ペダゴジーセミナー（マニラ、セブ）	フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	1期生から4期生を対象とした日本語教授法セミナー。平素日本語研修を受ける機会がない教師たちに、情報交換の場も提供。7、11月実施
38	人件費（中等）	フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語教師研修関連の人件費
39	CJHインストラクター研修	フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	6期生開始に備えCJH研修講師を養成する研修。短期集中型とし、実践的な内容で実施
40	CJHリトレーニング	フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	1期生から5期生の中で、日本語力強化を希望する教師を対象に実施。教師研修で日本語研修が実施されていなかった期を含め、A1入門レベルから全体的な日本語能力を高めることを目的として開講
41	日本語教師フォーラム1（5月）	フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語教師フォーラム（5月）は、マニラ日本文化センターが主催し、オンラインで開催。テーマはCompetency baseの日本語教育とし、2020年11月のAFINITE担当フォーラムでのAction Researchと呼応して、テーマに沿った現地の日本語教師の実践を発表できる場を設け、教師間の情報交換の場を提供
42	日本語教師フォーラム2（11月）	フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語教師フォーラム（11月）では、フィリピンの教師の最近の日本語教育に対する理解を深めるために、フィリピン日本語教師会と共同で内容を検討。11月はフィリピン日本語教師会が主催
43	日本語セクションホームページの改修	フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語教師向けニューズレターMerienda, Nihongojin Connect!の印刷物としての発行は廃止になったことを受け、日本語教育各セクションの内容をそのままセクションごとに更新できるように改修
44	日本語スピーチコンテスト	フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語学習者が日頃の学習成果を披露する場として、スピーチコンテストを実施
45	NiViCon for Nihongojin	フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2019年まで行われていた「クイズビー」の代わりに2020年から実施している高校生対象の日本語ビデオコンテスト。学習成果を競い合う場として企画。1位～3位に入賞した学校から3名ずつフィエスタ内で行われる表彰式に招待
46	JF講座人材整備	フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	JFS準拠コース（モデル・コース）の確立・公開と、現地講師の育成と確保を目的にしつつ、日本語学習者の裾野拡大を目指し、日本語学習に関心を持つ社会人や学生を対象に、A1レベルを中心に講座をオンラインで開講
47	日本語事業基盤整備	フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	オンライン実施のプログラムを遂行するための通信アプリやプラットフォーム利用経費

(5) ヤンゴン日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
48	日本語アドバイザー業務	ミャンマー	2021/04/01 ～ 2022/03/31	派遣日本語専門家による学生指導、民間日本語学校におけるアドバイザー業務を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
49	教師育成プログラム（ヤンゴン）	ミャンマー	2021/04/01 ～ 2022/03/31	従来の対面授業からオンライン方式に切り替えた上で、将来日本語教師になることを希望する日本語学科の学生及び民間日本語学校講師等を対象に、教師育成コースを実施
50	日本語教師研修	ミャンマー	2021/12/19	高等教育機関・民間日本語学校を含めた日本語教師のための「第13回日本語教師セミナー」を実施し、教授法のトレーニングの機会を提供
51	日本語学習者奨励活動	ミャンマー	2021/04/01 ～ 2022/03/31	在ミャンマー日本大使館等と共催で、日本語スピーチコンテスト、日本文学翻訳コンテストといった日本語学習奨励イベントを実施

(6) ベトナム日本文化交流センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
52	日本語アドバイザー業務	ベトナム	2021/04/01 ～ 2022/03/31	教師研修、学習者奨励活動等の具体的事業を実施し、また、他機関の実施に支援、協力するための職員、日本語専門家等の基盤的活動。具体的には、職員、専門家の調査、視察等のための旅費、事業方針の検討や活動評価、全国規模の事業の企画・調整を行うための会議費、各地域の専門家の活動拠点（執務室）の借料や維持費、ベトナム人専任講師人件費等の経費から構成
53	日本語教師研修	ベトナム	2021/04/01 ～ 2022/03/31	中等日本語教師を対象に各教師研修を実施し、日本語教授能力や日本語能力の向上を企図
54	教師育成特別強化事業	ベトナム	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ベトナム日本語教育における課題である教師の質の向上、教師不足の解消を目的に、日本語教育を導入している大学と共同し、現職日本語教師教授法講座を実施
55	日本語教材制作（初等、中等国定日本語教科書作成・改定作業）	ベトナム	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2016年度新学期に開始した小学校での日本語教育（第1外国語としての日本語教育）に対応する形により、ベトナム人専門家に協力して教科書及び付属の学習書を作成
56	海外事務所助成（さくら）	ベトナム	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ベトナムの中核的日本語教育機関（さくらネットワーク中核メンバー）が、地域あるいはベトナム全体の日本語普及・日本語教育の発展を目的として実施する活動、事業に対して資金の支援を実施
57	海外事務所助成（さくら以外）	ベトナム	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ベトナムの日本語教育機関等が日本語普及・日本語教育の発展を目的として実施する活動、事業に対して資金の支援。対象となる活動は学習者奨励活動、教材購入、会議、教材制作、自主企画事業
58	日本語講座運営	ベトナム	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ハノイとホーチミンで実施・運営する日本語講座（JF講座）及びJFスタンダードや『まるごと』の対外的普及事業の実施。また、『まるごと』のベトナム語版作成及び作成後のワークショップ開催事業も展開
59	海外日本語教育機関母語話者教師雇用促進事業	ベトナム	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ベトナムの日本語教育機関がその教育内容の拡充を図るために日本語母語話者教師を雇用する場合に、その母語話者教師の雇用に伴う経費（給与、日本からの渡航費等）について助成

(7) モンゴル日本人材開発センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
60	第14回日本語教育シンポジウム	モンゴル	2021/09/01 ～ 2021/10/31	「第14回日本語教育シンポジウム」を開催。本シンポジウムでは、モンゴルの日本語教育・日本語教師が抱えている問題点や課題点の解決に資する研究者を日本より招へいし講演を実施。講演の後はパネルディスカッションまたは分科会を設定

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
61	学校対抗日本語スピーチコンテスト	モンゴル	2021/10/01 ～ 2021/11/30	日本語学習者の日頃の学習の成果を発表する場として「スピーチコンテスト」を開催。本事業は在モンゴル大使館とモンゴル日本語教師会、モンゴル国立科学技術大学との共催。新型コロナウイルス感染防止対策として、ハイブリッド方式で実施
62	モンゴル日本人材開発センター設立20周年記念事業 「モンゴル日本センター並びに日本文化紹介事業」	モンゴル	2021/04/01 ～ 2022/02/28	モンゴル日本センターの設立20周年を記念して、モンゴルの地方都市を訪問して日本文化や日本語、日本センターの紹介を実施
63	巡回指導（地方都市の教育機関への訪問）	モンゴル	2021/10/01 ～ 2022/03/31	首都へのアクセスが困難な地方都市の初中等教育機関・日本語教育機関に赴き、巡回指導を実施。JF日本語専門家とMOJC日本語教師が、授業参観並びに現地の日本語教師と共に教授法等についての意見交換・課題／問題抽出の共有・アドバイスを実施
64	初中等教育機関（地方都市）日本語教師対象の教授法研修（集中研修）	モンゴル	2022/01/01 ～ 2022/01/31	モンゴルの初中等教育機関において、日本語を教えている教師を対象に、研修をオンラインで実施。テーマや研修内容については、JF日本語専門家がカリキュラムを作成し講師として担当、MOJCスタッフから1名が担当者となり実施
65	定期映画会	モンゴル	2021/09/01 ～ 2022/03/31	日本語学習者の視聴覚教材として位置づけ、日本映画を上映
66	市民講座	モンゴル	2021/04/01 ～ 2022/03/30	市民向けに開催されている無料の公開講座。センターと国際交流基金の事業方針に沿って、さまざまなテーマで講座を開催
67	日本語講座運営	モンゴル	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『まるごと』を使用したJFスタンダード準拠講座を中心に、日本語能力試験（JLPT）体験講座・文化日本語講座を実施。日本語学習者及び指導者の自立学習の拠点となっているセンターの図書室運営のサポート
68	JF日本語講座	モンゴル	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座は大きく分けて「夏期コース」（2021年7月中旬～8月下旬）、「秋期コース」（2021年9月～2022年1月下旬）、「春期コース」（2022年2月～2023年5月）の年に3期実施。このうち、春期コースと秋期コースは『まるごと』を使用。夏期コースは『まるごと』の入門1Aの「かつどう」のみ使用。各コースともCan-doリストを使用した目標設定とポートフォリオの活用、日本文化体験も取り入れ、JFSの考え方を普及・徹底
69	年中行事で学ぶ日本語	モンゴル	2021/04/01 ～ 2022/03/31	JF講座を受講した学習者や日本語学習者を対象に「年中行事で学ぶ日本語」を実施。JF講座内では十分に紹介できない四季折々の行事や「衣・食・住」について触れ、それぞれの回は対象者を絞りN3とN4、N5取得者を対象として実施。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、参加者はSocial distanceを保った配置とし、各回参加者は20名程度

(8) カンボジア日本人材開発センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
70	日本語教師研修会・セミナー	カンボジア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	カンボジアでは日本語教師を対象とした研修機会が限られているため、カンボジア日本人材開発センター（CJCC）で研修を実施し、教師のスキルアップや継続的な学習につなげると共に、日本語教育機関や日本語教師間のネットワーク構築を支援

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
71	日本語教育機関支援	カンボジア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	カンボジア国内の他の日本語教育機関に対する協力を実施。シェムリアップ地域のアンコールワット日本語教師会が実施するセミナーへの出講や発表協力。王立プノンペン大学日本語学科が実施する日本語普及活動への協力。その他地方の日本語教育機関を訪問しコンサルティングや情報収集を実施
72	日本語学習者奨励活動（日本語スピーチコンテスト）	カンボジア	2021/05/23	カンボジアにおける日本語教育の普及・促進を目指し、日本語学習者に学習成果の発表の場として、全国規模の日本語スピーチコンテストを開催
73	CJCC文化フェスティバル及び活動支援	カンボジア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	カンボジア日本人材開発センター（CJCC）主催の日本文化紹介フェスティバルやCJCCが在カンボジア大使館と共催で行う日本語学習者によるのど自慢大会に協力。日本文化紹介を通じ日本文化に対する日本語学習者の関心や理解の深化を図り、日本語学習者の裾野拡大や新たな学習者の関心を喚起
74	日本語講座運営	カンボジア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	カンボジア日本人材開発センター（CJCC）において一般学習者向けの日本語講座（JF講座）を運営。JF講座の広報活動。『まるごと』に掲載されている日本文化紹介。図書館運営の実施。OJTや他拠点との合同研修を通じJF講座担当教師を育成
75	JFスタンダード準拠講座	カンボジア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	JFスタンダード準拠講座は以下2種類。（1）『まるごと 日本のことばと文化』を使用した講座で、A1レベルからB1レベルを開講。（2）企業からの受託や留学前の予備教育としてのオーダーメイドコース。現在はゼロ初級の依頼が主で、『まるごと 日本のことばと文化』を使用したコースを提供。企業側のニーズによって日本事情やビジネスマナー、日本で働く際の考え方等の講座を数回入れたり、専門用語を扱うコースをデザイン
76	日本語能力試験（JLPT）体験講座	カンボジア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	カンボジア日本人材開発センター（CJCC）はカンボジアにおける日本語能力試験（JLPT）実施機関であることから、日本語能力試験（JLPT）を普及し、受験者を増やすべく、日本語能力試験（JLPT）体験講座を実施。日本語能力試験（JLPT）公式問題集を使い、実際に模擬試験を実施。カンボジア人学習者の中にはマークシートに不慣れな人が多いため、マークシートの記入方法や受験の際の注意事項も指導。2021年度は年1回実施
77	文化日本語講座	カンボジア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『まるごと』の教科書に出てくる日本事情や最新のポップカルチャーについてより詳しく解説し、体験できるものについては体験を随時入れる。クイズ形式で紹介したり、そのトピックで使える日本語会話を教授。対象はJF講座の学習者だけでなく、他機関の学習者、日本語学習歴のない人も対象。少額でも参加費をとり、材料費がかかる場合は実費を徴収。1回1時間半～2時間の講座で年に2回実施。内容は下記テーマ：「夏祭りを体験しよう（オンライン）」「日本で働いているカンボジア人の体験談（オンライン）」

合計額 142,451,477 円

うち共通経費 0 円

2. 海外事業費／ (3) 海外事務所等現地経費（支援・助成）

国際交流基金海外事務所のほか計7か国の日本人材開発センター（「日本センター」）日本語講座部門において、国・地域の日本語教育事情に応じた日本語普及／支援事業（日本語教師研修、ネットワーク会議、教材制作、日本語教育機関支援等）を実施するための現地経費

(1) 北京日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	現地出張（視察・セミナー）	中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	送出し機関等を対象とした現地調査出張、特定技能制度や国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）の理解を深めるためのセミナーへの出講等の経費
2	『いろどり』モデル校プロジェクト	中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『いろどり』の普及を図り、モデル校を選定して実際に使用してもらうと共に、専門家及び調整員より教授法のアドバイスを実施。モデル校は大連の送出し機関2校。モデルコース終了後はデータを採取し、分析考察したものをその他の事業で提示し、『いろどり』普及に活用
3	『いろどり』現地語版制作（簡体字・繁体字）	中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『いろどり』の中国本土以外も含む広範囲での普及を目指し、簡体字版（2020年度完成）に加え繁体字版を制作。広報のため、ノベルティグッズも制作
4	第3回全国高等職業学校日本語教師研修会	中国	2022/02/16	三年制職業学校（短大に相当）の日本語教師を対象とした全国型研修で、教育部高等職業学校外語類專業教学指導委員会日韓語専委会と共催。2020年度の第2回に引き続き開催し、北京日本文化センターからは派遣専門家による講義及び『いろどり』紹介を実施。2021年度も新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、オンライン開催
5	『いろどり』地域巡回セミナー	中国	2021/06/04 ～ 2021/06/06	中国の地方都市に所在する外国人材送出し機関及び高等職業学校を対象に、北京日本文化センター派遣日本語専門家が出張して行う1～2日間の教師研修会（3機関30名以上の参加が開催条件）。主に『いろどり』やJFS、教授法シリーズの知見を参加者に教授する内容。浙江省平湖で実施
6	小規模助成（外国人材）	中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	MOU締結までの対象は外国人材を輩出している高等教育機関（高等職業学校を含む）となるが、MOU締結後は送出し機関も対象となる。また、前者には教材購入助成のみであるが、後者には会議助成・教材制作助成・自由企画助成も実施

(2) ジャカルタ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
7	メディアプロモーション	インドネシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	JFT-Basicの実施都市拡大や技能試験開始状況を見ながら、メディア等を活用したJFT-Basicのプロモーションを実施
8	JFT-Basic説明会	インドネシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	インドネシア関係当局（労働省、派遣保護庁）の協力を得て、特定技能労働者候補者及び関係者向けの説明会をオンライン及び対面にて開催
9	日知事業を通じた広報	インドネシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	Japanscopeでは、その分野の専門家が分かりやすく学生や一般市民向けに日本の状況を解説。就労、生活という切り口で日本紹介を行い、合わせて特定技能及びJFT-Basicの紹介

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
10	専門高校向け日本語学習教材及び学習コースの利用普及	インドネシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	専門高校向け日本語学習教材開発については2019年度より着手し、2020年度に完成しインドネシア教育文化省にて公開。また、教師向けの、同教材の教え方自主学習コースも開発済み。学習者に対しては、2020年12月より「みなと」にて自主学習コースを開始。これら教材、学習コースの利用普及
11	生活日本語教材『いろどり』普及	インドネシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語教材『いろどり』については初級1、初級2のインドネシア語翻訳を終了。2021年度はその利用普及を図るため、教え方ワークショップ（オンライン及び対面）、生活日本語コーディネーターの機関訪問、製本配布を通じて普及
12	JFT-Basic合格率向上のための支援	インドネシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語能力以前のJFT-Basic受験に係る問題について学習者及び教師に対しセミナー（オンライン配信含む）等を開催し、学習支援
13	特定技能のための日本語コース設置支援	インドネシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2020年度に開始した職業大学等での日本語コース設置支援について、引き続き設置支援をしコースの運営定着を図る。教材供与、研修実施、専門家によるアドバイスをを行い、適切な日本語コースの設置運営を支援
14	教え方ワークショップ	インドネシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	特定技能労働者を輩出する可能性が高い地域を中心に、日本語教育機関教師向けに生活日本語の教え方ワークショップを実施。また、オンラインでも実施
15	オンラインJF講座	インドネシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『いろどり』『まるごと』等を利用し、オンラインでの学習者向けコースを実施
16	生活日本語コーディネーター	インドネシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	支援対象機関の巡回訪問、ワークショップ補助、教材開発補助、JFT-Basic広報
17	教材助成	インドネシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語教材の入手が非常に困難であり、従来からある文法中心の教材を使わざるを得ない実態がある。また、日本での就労や生活に必要な情報を入手したいというニーズも高い。これらニーズの高い書籍、音声教材、資料を教材助成として提供

(3) バンコク日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
18	JFT-Basic実施運営・広報	タイ	2022/03/05	JFT-Basicの認知度向上のための各種広報施策を実施。JFT-Basic説明会（オンライン／対面式）、フライヤー／ポスター作成、広告代理店への業務委託等を実施
19	新教材『いろどり』の頒布普及	タイ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『いろどり』入門～初級2を印刷製本し、各教育機関に配布し、『いろどり』の認知度及び適切な教授法の促進を目指す事業
20	現地日本語教師向け短期研修	タイ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『いろどり』のコンセプトや使い方を紹介する単日教師向けセミナーを実施。年間で計9回実施
21	特定技能関連助成プログラム	タイ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	「生活日本語」の導入を積極的に検討する機関や、日本への学生／労働者の送出しを担う機関向けの助成プログラム。（1）給与助成、（2）教材購入助成、（3）自由企画の3プログラムを受付

(4) マニラ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
22	JFT-Basicの広報（セミナー除く）	フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語教育機関や送出し機関等を対象としたJFT-Basicの広報（広告出稿、Facebookページ運営、ノベルティ作成、日本語教師向けニューズレターの作成等）・現地新聞、情報誌にテストスケジュールを掲載（テストスケジュール更新ごとに掲載）・JFT-Basic ノベルティ作成・JFT-Basic PR動画作成・日本語教師向けニューズレターの発行
23	JFT-Basicのセミナー	フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語教育機関や送出し機関等を対象としたニーズ調査等を目的とする現地調査出張、特定技能制度やJFT-Basicの理解を深めるため大使館と協力した上でのセミナーへ出講等の経費
24	ダバオ派遣の生活日本語コーディネーターの活動費	フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ダバオで活動する生活日本語コーディネーターが業務遂行に要する交通費や消耗品費等の経費
25	『いろどり』のフィリピン語版の作成、公開	フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	A2-1及び2、A1の翻訳、作成、公開（印刷除く）
26	『いろどり』の広報、その他普及促進（セミナー除く）	フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『いろどり』のセミナーを除く広報全般・『いろどり』の紙媒体流通促進（フィリピン語版の紙印刷含む）
27	学習者及び教師のための自律的学習支援資料のウェブサイト提供	フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本の生活を希望するフィリピン人教師及び日本語学習者が独習できるような資料をウェブサイト上で提供
28	『いろどり』パイロットコース	フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2021年4月末（または5月末）から7月末（または8月末）に実施の『いろどり』を使ったコース
29	『いろどり』活用セミナー	フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	教師向けの『いろどり』の使い方に関するセミナーや『いろどり』を用いた教師向けのアドバンスレベルのセミナーを実施
30	外部講師によるセミナー	フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本での生活を希望するフィリピン人を中心とした日本語学習者全般に対して動機づけとなり、学習の参考となるテーマについてのセミナーを日本または他国の著名な講演者を招いて実施
31	『いろどり』ブラッシュアップコース	フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『いろどり』教師用ブラッシュアップコースを実施し、主にN5、N4レベルの教師の日本語力アップを図りつつ、『いろどり』の教え方を学んでもらう事業
32	日本語教育機関に対する助成	フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	教育機関等への助成（新型コロナウイルス感染拡大のもとでの生活日本語教育の普及に有用なものを含む）、教材購入費、日本語教育活動に関する会議・セミナー開催経費、教材制作事業費、通信費、その他申請機関が企画する日本語教育活動のための経費

(5) ヤンゴン日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
33	『いろどり』普及	ミャンマー	2021/04/01 ～ 2022/03/31	新教材『いろどり』のミャンマー語への翻訳及び翻訳版の配布を実施すると共に、普及のための教師向け教材紹介セミナー等を実施
34	生活日本語セミナー	ミャンマー	2021/06/01 ～ 2022/03/31	新教材や、生活日本語の教授方法、日本での生活に関する文化的知識を涵養するための各種セミナー等を実施
35	機関助成	ミャンマー	2021/04/01 ～ 2022/03/31	現地日本語教育機関に対する各種助成を実施

(6) ニューデリー日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
36	JFT-Basicの実施・運営	インド	2021/08/01 ～ 2022/03/31	JFT-Basicの実施に関する視察出張の実施
37	日本語教育カリキュラム・教材の開発・普及	インド	2021/06/01 ～ 2022/03/31	新教材の印刷・製本、ネパールへの送付を実施
38	現地日本語教師の育成	インド	2021/04/01 ～ 2022/03/31	現地日本語教師への教師研修を実施

(7) ベトナム日本文化交流センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
39	『いろどり』教材制作	ベトナム	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『いろどり』の普及に係る、越語版の制作、補助教材等の制作実施
40	広報	ベトナム	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『いろどり』普及のための広報実施
41	モデルコース運営	ベトナム	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『いろどり』を使用した講座をセンター内で実施
42	機関訪問	ベトナム	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ベトナムにおける特定技能日本語に関係する教育機関の実態調査と支援
43	『いろどり』説明会、『まるごと』・『いろどり』合同説明会	ベトナム	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『いろどり』説明会及び『まるごと』・『いろどり』合同説明会の実施によるベトナム国内での教材普及活動の実施
44	個別説明会	ベトナム	2021/04/01 ～ 2022/03/31	個々の日本語教育機関の要請に応じた説明会の実施
45	生活文化紹介	ベトナム	2021/04/01 ～ 2022/03/31	学習者が日本への渡航後に生活で困ることのないような日本の生活文化の知識について講義を実施
46	日本語教師向け勉強会	ベトナム	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ベトナム国内の日本語教師向け勉強会の実施
47	『いろどり』実践報告会	ベトナム	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『いろどり』を導入している機関を集めて活用事例や課題等を共有する会議の開催
48	機関支援助成	ベトナム	2021/04/01 ～ 2022/03/31	助成スキームを用いた日本語教育機関支援

(8) プノンペン連絡事務所

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
49	広報コンテンツ等制作及び発信	カンボジア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	JFT-Basicや『いろどり』の広報宣伝を目的とした、オフライン、オンラインコンテンツの開発及び発信
50	理解促進イベント等実施	カンボジア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	JFT-Basicや『いろどり』の広報宣伝を目的とした、オンライン、オフラインによるイベント等の実施
51	オンライン広報	カンボジア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	JFT-Basicや『いろどり』の宣伝広報を目的とした、SNSやウェブサイト等を用いた広報活動の実施
52	メディア広報	カンボジア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	JFT-Basicや『いろどり』の宣伝広報を目的とした、マスメディアを用いた広報活動の実施

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (3) 海外事務所等現地経費（支援・助成）

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
53	『いろどり』教材制作	カンボジア	2021/04/01 ～ 2021/09/30	『いろどり』教材（初級1、初級2、入門）クメール語版を中心とした、製本印刷等
54	オンライン副教材開発	カンボジア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『いろどり』教材のサポートを目的とした、オンライン副教材の開発
55	学習支援コンテンツ作成及び発信	カンボジア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	継続的な日本語学習支援を目的とした、コンテンツ作成及び発信
56	『いろどり』研修	カンボジア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	『いろどり』の効果的な使用法の教授を目的とした、現地教師を対象とする研修の実施
57	スキルアップ等研修	カンボジア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	現地教師の日本語教授スキルやモチベーション向上を目的とした研修の実施
58	日本事情理解研修	カンボジア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本への渡航経験がない現地教師を対象とした、日本事情理解を目的とした研修の実施
59	助成	カンボジア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	送り出し機関や日本語学校を対象とした、各種助成の実施

(9) モンゴル機関支援（助成）

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
60	MUGEN CO., Ltd	モンゴル	2021/11/15 ～ 2022/02/28	日本での生活や就労のために必要となる日本語教育の支援を目的として、「特定技能」制度を活用して来日する者等に対する日本語教育を行っている機関・団体が実施する事業の実施経費の一部を助成
61	Orkhon EBIS日本語学校センター	モンゴル	2021/11/15 ～ 2022/02/28	日本での生活や就労のために必要となる日本語教育の支援を目的として、「特定技能」制度を活用して来日する者等に対する日本語教育を行っている機関・団体が実施する事業の実施経費の一部を助成
62	「良い学校をあなたのそばに」非政府機関	モンゴル	2021/11/15 ～ 2022/02/28	日本での生活や就労のために必要となる日本語教育の支援を目的として、「特定技能」制度を活用して来日する者等に対する日本語教育を行っている機関・団体が実施する事業の実施経費の一部を助成
63	グローバルトラストネットワークスモンゴリア	モンゴル	2021/11/15 ～ 2022/02/28	日本での生活や就労のために必要となる日本語教育の支援を目的として、「特定技能」制度を活用して来日する者等に対する日本語教育を行っている機関・団体が実施する事業の実施経費の一部を助成
64	WASEDA日本語教育センター	モンゴル	2021/11/15 ～ 2022/02/28	日本での生活や就労のために必要となる日本語教育の支援を目的として、「特定技能」制度を活用して来日する者等に対する日本語教育を行っている機関・団体が実施する事業の実施経費の一部を助成

(10) ネパール機関支援（助成）

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
65	レインボーアブロードスタディ	ネパール	2021/11/15 ～ 2022/02/28	日本での生活や就労のために必要となる日本語教育の支援を目的として、「特定技能」制度を活用して来日する者等に対する日本語教育を行っている機関・団体が実施する事業の実施経費の一部を助成

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (3) 海外事務所等現地経費（支援・助成）

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
66	サガルマータ日本語学院	ネパール	2021/11/15 ～ 2022/02/28	日本での生活や就労のために必要となる日本語教育の支援を目的として、「特定技能」制度を活用して来日する者等に対する日本語教育を行っている機関・団体が実施する事業の実施経費の一部を助成
67	美咲日本語学校	ネパール	2021/11/15 ～ 2022/02/28	日本での生活や就労のために必要となる日本語教育の支援を目的として、「特定技能」制度を活用して来日する者等に対する日本語教育を行っている機関・団体が実施する事業の実施経費の一部を助成
68	イノベティブ日本語学院	ネパール	2021/11/15 ～ 2022/02/28	日本での生活や就労のために必要となる日本語教育の支援を目的として、「特定技能」制度を活用して来日する者等に対する日本語教育を行っている機関・団体が実施する事業の実施経費の一部を助成
69	SiA国際学院	ネパール	2021/11/15 ～ 2022/02/28	日本での生活や就労のために必要となる日本語教育の支援を目的として、「特定技能」制度を活用して来日する者等に対する日本語教育を行っている機関・団体が実施する事業の実施経費の一部を助成
70	ネクストポイント日本語学校	ネパール	2021/11/15 ～ 2022/02/28	日本での生活や就労のために必要となる日本語教育の支援を目的として、「特定技能」制度を活用して来日する者等に対する日本語教育を行っている機関・団体が実施する事業の実施経費の一部を助成
71	日本ゲートセンター	ネパール	2021/11/15 ～ 2022/02/28	日本での生活や就労のために必要となる日本語教育の支援を目的として、「特定技能」制度を活用して来日する者等に対する日本語教育を行っている機関・団体が実施する事業の実施経費の一部を助成

合計額 138,170,975 円

うち共通経費 522,805 円

2. 海外事業費／ (4) 海外日本語教育機関支援（助成） [1]

国際交流基金の海外事務所からの直接支援が届きにくい国において、当該国の日本語教育機関・団体が実施する日本語教師及び日本語学習者を対象とした日本語普及活動の実施経費の一部を助成
 （注）2020年度に申請されたが、新型コロナウイルス感染症等の影響により延期して2021年度に実施した案件を含む

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	2021年度 台湾日本語文学国際学術研 討会―「ポストコロナの日本語文学研 究」	台湾日本語文学会	台湾	2021/04/01 ～ 2021/12/13	標記機関が実施する「2021年度 台湾日本語文学国際学術研討会」 について、経費の一部を助成
2	2021年度 台湾日本語教育研究 国際学 術シンポジウム―withコロナ時代の日 本語教育を目指して―	台湾日本語教育学会	台湾	2021/04/01 ～ 2022/01/31	標記機関が実施する「2021年度 台湾日本語教育研究 国際学術シン ポジウム」について、経費の一部を助成
3	東アジア応用日本語の教育と文化国際 学術シンポジウム	社団法人台湾応用日本語学会	台湾	2021/04/01 ～ 2021/07/31	標記機関が実施する「東アジア応用日本語の教育と文化国際学術シン ポジウム」について、経費の一部を助成
4	漢字読みコンテスト全国大会	社団法人台湾応用日本語学会	台湾	2021/05/28 ～ 2021/12/15	標記機関が実施する「漢字読みコンテスト全国大会」について、経 費の一部を助成
5	VR（仮想現実／Virtual Reality）を 用いた日本語教育	【さくら特別】台湾日本語教育学 会	台湾	2022/01/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する事業について、経費の一部を助成
6	第14回日本語教育シンポジウム	モンゴル日本語教師会	モンゴル	2021/05/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する「第14回日本語教育シンポジウム」について、 経費の一部を助成
7	教材購入助成	モンゴル国立大学総合科学部	モンゴル	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を 助成
8	第19回日本語夏期講習サマースクール （在校生対象）	新モンゴル学園	モンゴル	2021/04/01 ～ 2021/12/15	標記機関が実施する「第19回日本語夏期講習サマースクール」につ いて、経費の一部を助成
9	地方の公立高校での日本語普及活動	非営利活動法人メコンカンボジア ジャパン	カンボジア	2021/07/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する「地方の公立高校での日本語普及活動」につい て、経費の一部を助成
10	教材購入助成	カンボジア・愛センター	カンボジア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を 助成
11	JALTAS オンラインセミナー・シェア 会	【さくら特別】シンガポール日本 語教師の会	シンガポール	2021/11/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する「JALTAS オンラインセミナー・シェア会」に ついて、経費の一部を助成
12	教材購入助成	【さくら特別】シンガポール日本 語教師の会	シンガポール	2022/01/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を 助成
13	図書貸し出し事業	【さくら特別】シンガポール日本 語教師の会	シンガポール	2022/01/01 ～ 2022/05/20	標記機関が実施する「図書貸し出し事業」について、経費の一部を 助成
14	日本語教育特別セミナー ～日本につ ながりを持つ子どもの日本語教育～	【さくら特別】シンガポール日本 語教師の会	シンガポール	2022/02/01 ～ 2022/02/28	標記機関が実施する「日本語教育特別セミナー」について、経費の 一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
15	シンガポール日本語教育夏季セミナー	シンガポール日本語教師の会	シンガポール	2021/04/01 ～ 2021/06/30	標記機関が実施する「シンガポール日本語教育夏季セミナー」について、経費の一部を助成
16	シンガポール日本語教育冬季セミナー	シンガポール日本語教師の会	シンガポール	2021/04/01 ～ 2021/12/31	標記機関が実施する「シンガポール日本語教育冬季セミナー」について、経費の一部を助成
17	どくしょうコンテスト ひらがな、カタカナ、かんじ	日本語学学校協会みらいさとサレレ・チロマル	東ティモール	2021/04/01 ～ 2021/09/30	標記機関が実施する「どくしょうコンテスト ひらがな、カタカナ、かんじ」について、経費の一部を助成
18	給与助成	YMCA東ティモール	東ティモール	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
19	第2回日本語コンテスト	YMCA東ティモール	東ティモール	2021/04/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する「第2回日本語コンテスト」について、経費の一部を助成
20	給与助成	国立東ティモール大学（2020年度申請分）	東ティモール	2021/10/01 ～ 2022/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成（『2020年度事業実績』掲載事業と同一）
21	教材購入助成	ブルネイ・ダルサラーム大学	ブルネイ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
22	教材購入助成	サワンナケート大学	ラオス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
23	第19回ラオス日本語スピーチ大会	ラオス国立大学	ラオス	2021/05/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する「第19回ラオス日本語スピーチ大会」について、経費の一部を助成
24	給与助成	ラオス国立大学	ラオス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
25	ラオス日本語教師養成セミナー（前期）	【さくら特別】ラオス国立大学	ラオス	2022/01/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する事業について、経費の一部を助成
26	教材購入助成	【さくら特別】ラオス国立大学	ラオス	2022/01/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
27	ラオス日本語教師養成セミナー	【さくら特別】サワンナケート大学	ラオス	2022/02/05 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する事業について、経費の一部を助成
28	教材（図書教材）購入助成	【さくら特別】サワンナケート大学	ラオス	2022/01/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
29	教材（その他教材）購入助成	【さくら特別】サワンナケート大学	ラオス	2022/01/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
30	第13回日本語教育セミナー	スリランカ日本語教師会(JALTAS)（2020年度申請分）	スリランカ	2020/04/01 ～ 2021/08/31	標記機関が実施する「第13回日本語教育セミナー」について、経費の一部を助成
31	第14回Aレベルセミナー	スリランカ日本語教師会(JALTAS)（2020年度申請分）	スリランカ	2020/09/05 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する「第14回Aレベルセミナー」について、経費の一部を助成
32	日本語事情教科書	【さくら特別】ケラニア大学	スリランカ	2021/11/01 ～ 2022/07/31	標記機関が実施する事業について、経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
33	非言語コミュニケーション教科書	【さくら特別】ケラニア大学	スリランカ	2021/11/01 ～ 2022/12/31	標記機関が実施する事業について、経費の一部を助成
34	教材購入助成	日本語学校協会ネパール	ネパール	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
35	第41回ネパール全国日本語弁論大会2021年度	ネパール日本語教師協会	ネパール	2021/12/23 ～ 2022/03/28	標記機関が実施する「第41回ネパール全国日本語弁論大会2021年度」について、経費の一部を助成
36	第36回カラチ日本語弁論大会	パキスタン・日本文化協会、シンド	パキスタン	2022/01/11 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する「第36回カラチ日本語弁論大会」について、経費の一部を助成
37	教材購入助成	【さくら特別】パキスタン国立現代語大学日本語学科	パキスタン	2021/11/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
38	第13回全国日本語弁論大会	バングラデシュ帰国留学生会(JUAAB)	バングラデシュ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する「第13回全国日本語弁論大会」について、経費の一部を助成
39	バングラデシュ人日本語教師基礎研修	【さくら特別】バングラデシュ日本語教師会	バングラデシュ	2021/11/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する事業について、経費の一部を助成
40	第10回季節の催し物	ブータン日本語教師会	ブータン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する「第10回季節の催し物」について、経費の一部を助成
41	ブータンにおけるニューノーマル対応日本語学習教材	ブータン日本語教師会	ブータン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語教材の制作・出版経費の一部を助成
42	ニュージーランド日本研究学会主催第8回全ニュージーランド大学・日本語スピーチコンテスト	ニュージーランド日本研究学会	ニュージーランド	2021/04/01 ～ 2021/11/30	標記機関が実施する「第8回全ニュージーランド大学・日本語スピーチコンテスト」について、経費の一部を助成
43	第11回ウェリントン地区スピーチコンテスト	ウェリントン日本語教師会	ニュージーランド	2021/04/01 ～ 2021/09/24	標記機関が実施する「第11回ウェリントン地区日本語スピーチコンテスト」について、経費の一部を助成
44	サウスランド地区日本語スピーチコンテスト	オタゴサウスランド言語教師会	ニュージーランド	2021/04/01 ～ 2021/10/31	標記機関が実施する「サウスランド地区日本語スピーチコンテスト」について、経費の一部を助成
45	第12回オークランド地域日本語弁論大会高校部門	オークランド工科大学	ニュージーランド	2021/04/01 ～ 2021/12/14	標記機関が実施する「第12回オークランド地域日本語弁論大会高校部門」について、経費の一部を助成
46	第7回クイズ大会	ニュージーランド日本語教師会	ニュージーランド	2021/04/01 ～ 2021/06/30	標記機関が実施する「第7回クイズ大会」について、経費の一部を助成
47	教材購入助成	セントドミニクスカソリック高校	ニュージーランド	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
48	教材購入助成	グリーンベイハイスクール	ニュージーランド	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
49	教材購入助成	マウントロスキル高校	ニュージーランド	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
50	教材購入助成	オピヒ・カレッジ高等学校	ニュージーランド	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
51	給与助成	ウェリントン・ヴィクトリア大学	ニュージーランド	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
52	2022年全国統一試験の模擬試験作成	【さくら特別】ニュージーランド 日本語教師会	ニュージーランド	2022/01/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する事業について、経費の一部を助成
53	給与助成	仙台育英&ソグери日本語センター	パプアニューギニア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成

合計額 13,444,678 円
うち共通経費 0 円

2. 海外事業費／ (5) 海外日本語教育機関支援 (助成) [2]

国際交流基金の海外事務所からの直接支援が届きにくい国において、当該国の日本語教育機関・団体が実施する日本語教師及び日本語学習者を対象とした日本語普及活動の実施経費の一部を助成
(注) 2020年度に申請されたが、新型コロナウイルス感染症等の影響により延期して2021年度に実施した案件を含む

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	第19回エルサルバドル日本語スピーチコンテスト	エルサルバドル日本語教師会	エルサルバドル	2021/04/01 ～ 2021/12/31	標記機関が実施する第19回エルサルバドル日本語スピーチコンテストについて、経費の一部を助成
2	第12回中米カリブ日本語教育セミナー	エルサルバドル日本語教師会	エルサルバドル	2021/04/01 ～ 2021/09/30	標記機関が実施する第12回中米カリブ日本語教育セミナーについて、経費の一部を助成
3	教材購入助成	【さくら特別】ホセ・シメオン・カニャス中米大学	エルサルバドル	2022/01/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
4	第3回中米カリブ日本語弁論大会	コスタリカ日本語教師会	コスタリカ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する第3回中米カリブ日本語弁論大会について、経費の一部を助成
5	第4回トリニダード・トバゴ日本語スピーチコンテスト	西インド諸島大学語学センター	トリニダード・トバゴ	2021/05/01 ～ 2021/11/30	標記機関が実施する第4回トリニダード・トバゴ日本語スピーチコンテストについて、経費の一部を助成
6	第24回日本語スピーチコンテスト	中米大学	ニカラグア	2021/11/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する第24回日本語スピーチコンテストについて、経費の一部を助成
7	第7回南米スペイン語圏日本語教育連絡会議	社団法人在亜日本語教育連合会	アルゼンチン	2021/04/01 ～ 2021/09/30	標記機関が第7回南米スペイン語圏日本語教育連絡会議に参加するための経費の一部を助成
8	第7回コロンビア全国日本語弁論大会 (2020年度申請分)	ロス・アンデス大学	コロンビア	2020/10/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する第7回コロンビア全国日本語弁論大会について、経費の一部を助成
9	第30回コロンビアカリ日本語スピーチコンテスト (2020年度申請分)	コロンビア日系人協会日本語センター「光園」	コロンビア	2021/07/01 ～ 2021/10/23	標記機関が実施する第30回コロンビアカリ日本語スピーチコンテストについて、経費の一部を助成
10	教材購入助成	コロンビア日系人協会日本語センター「光園」	コロンビア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
11	給与助成	日智文化協会	チリ	2021/04/01 ～ 2021/12/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
12	第1回チリ日本語朗読大会 (オンライン)	チリ中央日本人会、日系カルチャーセンター	チリ	2021/11/08 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する第1回チリ日本語朗読大会 (オンライン) について、経費の一部を助成
13	第32回日本語スピーチコンテスト	パラグアイ日本人会連合会	パラグアイ	2021/07/01 ～ 2021/11/30	標記機関が実施する第32回日本語スピーチコンテストについて、経費の一部を助成
14	給与助成	ベネズエラ日本語教師会	ベネズエラ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
15	第40回ペルー全国日本語弁論大会	ペルー日系人協会	ペルー	2021/04/01 ～ 2021/11/29	標記機関が実施する第40回ペルー全国日本語弁論大会について、経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
16	アイルランド日本語コンテスト	アイルランド日本語教師会	アイルランド	2021/09/27 ～ 2022/03/31	標記機関が実施するアイルランド日本語コンテストについて、経費の一部を助成
17	田村直子 - Foerster先生（ボン大学）によるワークショップ（2020年度申請分）	オランダ日本語教師会	オランダ	2020/04/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する田村直子 - Foerster先生（ボン大学）によるワークショップ「言語教育におけるインプットとしての『多読』を考える」について、経費の一部を助成
18	欧州の高等教育機関における非母語話者教師のネットワーク構築会議（2020年度申請分）	ライデン大学	オランダ	2020/06/01 ～ 2022/03/15	標記機関が実施する欧州の高等教育機関における非母語話者教師のネットワーク構築会議について、経費の一部を助成
19	第6回ラフカディオ・ハーン日本語サマースクール	レフカダ市文化センター	ギリシャ	2021/07/01 ～ 2021/07/31	標記機関が実施する第6回ラフカディオ・ハーン日本語サマースクールについて、経費の一部を助成
20	教材購入助成	スイス日本語教師の会	スイス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
21	第35回日本語で語る会	フィンランド日本語日本文化教師の会	フィンランド	2021/04/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する第35回日本語で語る会について、経費の一部を助成
22	給与助成	トゥルク大学東アジア研究所	フィンランド	2021/09/06 ～ 2022/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
23	幼児・小学校低学年～家族単位で学べる仮名練習テキストの作成（PDF版）	日本文化友の会	フィンランド	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語教材の制作・出版経費の一部を助成
24	教材購入助成	ルーヴェン大学	ベルギー	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
25	第6回ポルトガル日本語弁論大会	【さくら特別】APJP-ポルトガル日本語教師会	ポルトガル	2022/01/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する事業について、経費の一部を助成
26	教材購入助成	ルクセンブルク市ギャルソン公立中高等学校	ルクセンブルク	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
27	第20回バクー日本語弁論大会	バクー国立大学	アゼルバイジャン	2021/11/01 ～ 2022/09/30	標記機関が実施する第20回バクー日本語弁論大会について、経費の一部を助成
28	教材購入助成（2020年度申請分）	ティラナ工科大学外国語センター	アルバニア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
29	教材購入助成	ティラナ工科大学外国語センター	アルバニア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
30	給与助成（2020年度申請分）	アルメニア日本教育・文化交流センター「いろは」NGO	アルメニア	2021/03/05 ～ 2022/03/04	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
31	第10回アルメニア国日本語弁論会（2020年度申請分）	アルメニア日本語教師会	アルメニア	2020/04/01 ～ 2021/11/30	標記機関が実施する第10回アルメニア国日本語弁論会について、経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
32	第29回ウズベキスタン日本語弁論大会 (2020年度申請分)	ウズベキスタン日本語教師会	ウズベキスタン	2020/09/01 ～ 2021/04/30	標記機関が実施する第29回ウズベキスタン日本語弁論大会について、経費の一部を助成
33	第24回中央アジア日本語弁論大会 (2020年度申請分)	ウズベキスタン日本語教師会	ウズベキスタン	2020/04/01 ～ 2021/06/30	標記機関が実施する第24回中央アジア日本語弁論大会について、経費の一部を助成
34	第30回ウズベキスタン日本語弁論大会	ウズベキスタン日本語教師会	ウズベキスタン	2021/09/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する第30回ウズベキスタン日本語弁論大会について、経費の一部を助成
35	教材購入助成	タシケント国立東洋学大学	ウズベキスタン	2021/04/01 ～ 2023/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
36	教材購入助成 (2020年度申請分)	世界経済外交大学	ウズベキスタン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
37	給与助成	アル・ファラビ名称カザフ国立大学東洋学部極東学科日本語講座	カザフスタン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
38	教材購入助成 (2020年度申請分)	キルギス国立総合大学	キルギス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
39	キルギス共和国日本語弁論大会	キルギス共和国日本語教師会	キルギス	2021/04/01 ～ 2021/05/31	標記機関が実施するキルギス共和国日本語弁論大会について、経費の一部を助成
40	研究発表会「キルギスの日本研究」	キルギス共和国日本語教師会	キルギス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する事業について、経費の一部を助成
41	第19回日本語スピーチコンテスト・日本語発表	ザグレブ大学哲学部	クロアチア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する第19回日本語スピーチコンテスト・日本語発表について、経費の一部を助成
42	給与助成	ユライ・ドブリラ大学プーラ	クロアチア	2021/09/01 ～ 2022/08/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
43	教材購入助成	ユライ・ドブリラ大学プーラ	クロアチア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
44	COILを活用した日本語での共同研究	【さくら特別】ユライ・ドブリラ大学プーラ	クロアチア	2021/11/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する事業について、経費の一部を助成
45	教材購入助成	なるほど	スロバキア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
46	給与助成	なるほど	スロバキア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
47	教材購入助成	【さくら特別】コメニウス大学文学部東アジア研究所日本学科	スロバキア	2022/01/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
48	日本学で論文を書こう：日本語の資料検索と作文・発表技術	【さくら特別】コメニウス大学文学部東アジア研究所日本学科	スロバキア	2022/01/10 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する事業について、経費の一部を助成
49	第5回ジャパンボウル・セルビア大会 (2020年度申請分)	ベオグラード大学言語学部 文学部	セルビア	2020/04/01 ～ 2021/05/31	標記機関が実施する第5回ジャパンボウル・セルビア大会について、経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
50	第6回ジャパンボウル・セルビア大会	ベオグラード大学言語学部 文学部	セルビア	2021/05/01 ～ 2022/04/30	標記機関が実施する第6回ジャパンボウル・セルビア大会について、経費の一部を助成
51	教材購入助成（2020年度申請分）	ロシア・タジキスタン・スラブ大学	タジキスタン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
52	教材購入助成	日本語・日本文化学習センター「ココロ」教育事業部	タジキスタン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
53	シュワルツォヴァー教授80周年の記念シンポジウム	【さくら特別】カレル大学哲学部	チェコ	2022/01/17 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する事業について、経費の一部を助成
54	チェコ日本語教師会のホームページの再構築事業	【さくら特別】チェコ日本語教師会	チェコ	2022/01/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する事業について、経費の一部を助成
55	COVID-19時代に日本語教育高水準を維持するー共同・オンライン化・仮想化・国際化・デジタル化を最大限に活用するー 2	ソフィア大学「聖クリメント・オフリドスキ」	ブルガリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する事業について、経費の一部を助成
56	第3回ジャパンボウル・ブルガリア大会	ブルガリア・ジャパンボウル実行委員会	ブルガリア	2021/04/01 ～ 2021/06/12	標記機関が実施する事業について、経費の一部を助成
57	第27回日本語弁論大会	キリル・メトディ国際基金	ブルガリア	2021/04/01 ～ 2021/05/29	標記機関が実施する第27回日本語弁論大会について、経費の一部を助成
58	給与助成	ゲオ・ミレフ英語学校	ブルガリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
59	教材購入助成	ゲオ・ミレフ英語学校	ブルガリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
60	ワクワク・ペラペラ 楽しみながら覚える日本語オノマトペ	【さくら特別】ソフィア大学「聖クリメント・オフリドスキ」	ブルガリア	2021/11/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する事業について、経費の一部を助成
61	教材購入助成	ゴメリ国立大学	ベラルーシ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
62	教材購入助成	アダム・ミツケヴィチ大学新文献学部東洋研究所日本研究科	ポーランド	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
63	教材購入助成	ポズナン市ピャリスト会聖ヨゼフ・カラサンス学園	ポーランド	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
64	日本語作文大会	ポーランド日本語教師会	ポーランド	2021/12/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する日本語作文大会について、経費の一部を助成
65	教材購入助成	【さくら特別】ワルシャワ大学東洋学部	ポーランド	2021/11/01 ～ 2023/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
66	Practicing Japan - ポズナン&クラクフ日本学専攻科設立35周年記念学会	【さくら特別】アダム・ミツケヴィチ大学東洋研究所	ポーランド	2022/01/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する事業について、経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
67	教材購入助成	【さくら特別】ワルシャワ大学応用言語学部 応用言語学科 日本語セクション	ポーランド	2022/01/01 ～ 2023/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
68	給与助成	サラエボ大学哲学部	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2021/10/01 ～ 2022/09/30	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
69	第7回日本語弁論大会	サラエボ大学哲学部	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2022/02/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する第7回日本語弁論大会について、経費の一部を助成
70	オンラインセミナー「西バルカン地域における日本語学習者のためのキャリアデザイン」	【さくら特別】サラエボ大学哲学部	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2022/01/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する事業について、経費の一部を助成
71	第16回モルドバ日本語弁論大会 (2020年度申請分)	モルドバ日本交流財団	モルドバ	2020/10/01 ～ 2022/02/05	標記機関が実施する第16回モルドバ日本語弁論大会について、経費の一部を助成
72	第20回日本語弁論大会 (2020年度申請分)	ラトビア日本語弁論大会実行委員会	ラトビア	2020/04/01 ～ 2022/02/28	標記機関が実施する第20回日本語弁論大会について、経費の一部を助成
73	教材購入助成	ラトビア大学人文科学部アジア学科	ラトビア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
74	教材購入助成	リガ文化学校	ラトビア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
75	日本古典文学のアンソロジー	ヴィリニウス大学	リトアニア	2021/04/01 ～ 2022/03/01	日本語教材の制作・出版経費の一部を助成
76	第6回日本語プレゼンテーションコンテスト	ルーマニア日本語教師会	ルーマニア	2021/07/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する第6回日本語プレゼンテーションコンテストについて、経費の一部を助成
77	日本語再発見ー日本語教育の現場からー (2020年度申請分)	ブカレスト大学	ルーマニア	2020/04/01 ～ 2022/08/31	標記機関が実施する日本語再発見ー日本語教育の現場からーについて、経費の一部を助成
78	給与助成	ブカレスト大学	ルーマニア	2021/10/01 ～ 2022/09/30	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
79	教材購入助成	北東国立大学	ロシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
80	教材購入助成	公立学校No. 143	ロシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
81	教材購入助成	【さくら特別】モスクワ市立教育大学	ロシア	2021/11/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
82	教材購入助成 (2020年度申請分)	クウェート大学	クウェート	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
83	アンカラ日本語プレゼンテーション大会 2021	アンカラ日本語弁論大会実行委員会	トルコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施するアンカラ日本語プレゼンテーション大会 2021について、経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
84	給与助成	ZEYiN日本文化アソシエーション	レバノン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
85	第25回日本語スピーチコンテスト	ガーナ日本語教師会	ガーナ	2021/10/13 ～ 2022/03/12	標記機関が実施する第25回日本語スピーチコンテストについて、経費の一部を助成
86	日本語教師セミナー	ガーナ日本語教師会	ガーナ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する日本語教師セミナーについて、経費の一部を助成
87	給与助成 Henry Adjei-Anderson	ガーナ日本語教師会	ガーナ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
88	給与助成 Alberta Addo	ガーナ日本語教師会	ガーナ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
89	給与助成 Anthony Annor	ガーナ日本語教師会	ガーナ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
90	給与助成 Charles Agyebeng Acheampong	ガーナ日本語教師会	ガーナ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
91	給与助成 Nathan Theophilus Addae	ガーナ日本語教師会	ガーナ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
92	給与助成 Patrick Viganie-Valentine	ガーナ日本語教師会	ガーナ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
93	給与助成 Ruby Otoo	ガーナ日本語教師会	ガーナ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
94	教材購入助成	アクアバ日本ファンデーション	ガーナ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
95	第2回アフリカ日本語教育会議（2020年度申請分）	ケニア日本語教師会	ケニア	2020/04/01 ～ 2021/09/30	標記機関が実施する第2回アフリカ日本語教育会議について、経費の一部を助成
96	第14回ケニア日本語弁論大会	ケニア日本語教師会	ケニア	2021/08/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する第14回ケニア日本語弁論大会について、経費の一部を助成
97	ひらがな・カタカナ・漢字・コンテスト	マルグマリー・ヒル高校	ケニア	2021/04/19 ～ 2021/11/30	標記機関が実施するひらがな・カタカナ・漢字・コンテストについて、経費の一部を助成
98	給与助成	マルグマリー・ヒル高校	ケニア	2021/04/02 ～ 2022/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
99	日本の歌及び劇及び踊りコンテスト	エスタ・アチーブ・ケルゴヤ・アカデミー	ケニア	2021/05/24 ～ 2021/11/20	標記機関が実施する日本の歌及び劇及び踊りコンテストについて、経費の一部を助成
100	日本の歌及び劇・チャレンジ	マーズ・ヒル高校	ケニア	2021/07/01 ～ 2021/11/02	標記機関が実施する日本の歌及び劇・チャレンジについて、経費の一部を助成
101	Japanese Culture and Talent Search	【さくら特別】ケニア日本語教師会	ケニア	2022/01/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する事業について、経費の一部を助成
102	Japanese Language Online Reading Challenge	【さくら特別】ケニア日本語教師会	ケニア	2022/01/02 ～ 2022/03/31	標記機関が実施する事業について、経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
103	クワズール=ナタール日本語コース	ダンテ・アリギエーリ協会	南アフリカ共和国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	標記機関が実施するクワズール=ナタール日本語コースについて、経費の一部を助成
104	給与助成	ダンテ・アリギエーリ協会	南アフリカ共和国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成

合計額 37,277,652 円

うち共通経費 0 円

2. 海外事業費／ (6) 日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）

各国の教育省、日本語教育機関、国際交流基金海外事務所等の派遣先機関において以下を実施

1. 日本語専攻学科や教師養成課程、修士課程等の立ち上げ支援や、中等教育段階での日本語導入支援のほか、現地の日本語教師養成に資するため、日本語教師研修会の実施、教師ネットワーク形成の支援、日本語教授法や日本語教材作成に関する助言・指導等

2. 現地教育機関の日本語講座や、国際交流基金海外事務所または日本人材開発センター（日本センター）で実施される日本語講座（JF講座）の設計・運営・現地講師への助言等

（注）新型コロナウイルス感染症等の影響により、日本国内からのリモート対応あり

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業内容
1	信岡 麻理（ソウル日本文化センター）	韓国	ソウル日本文化センター	2020/07/01 ～ 2023/03/31	各国の教育省、日本語教育機関、国際交流基金海外事務所等の派遣先機関において、上記記載の支援や助言等を実施
2	佐藤 修（クアラルンプール日本文化センター）	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2019/05/23 ～ 2021/05/22	
3	西村 尚（マラヤ大学予備教育センター）	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2019/03/19 ～ 2022/03/25	
4	小林 学（マラヤ大学予備教育センター）	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2020/09/30 ～ 2023/05/31	
5	長田 佳奈子（クアラルンプール日本文化センター）	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2021/04/14 ～ 2024/04/13	
6	小松原 奈保（ラオス国立大学）	ラオス	ラオス国立大学	2020/09/28 ～ 2023/10/13	
7	有馬 淳一（ニューデリー日本文化センター）	インド	ニューデリー日本文化センター	2019/06/03 ～ 2023/07/15	
8	尾崎 裕子（ニューデリー日本文化センター〔西インド〕）	インド	ニューデリー日本文化センター〔西インド〕	2018/06/03 ～ 2021/06/02	
9	村上 吉文（ニューデリー日本文化センター〔南インド〕）	インド	ニューデリー日本文化センター〔南インド〕	2020/09/03 ～ 2024/09/01	
10	黒田 朋斎（ニューデリー日本文化センター〔西インド〕）	インド	ニューデリー日本文化センター〔西インド〕	2021/05/26 ～ 2024/09/21	
11	三矢 真由美（シドニー日本文化センター）	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2021/04/01 ～ 2023/11/30	
12	吉川 景子（アルバータ州教育省）	カナダ	アルバータ州教育省	2020/08/27 ～ 2023/06/02	
13	佐藤 五郎（メキシコ日本文化センター）	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2019/09/16 ～ 2022/12/10	
14	久野 元（サンパウロ日本文化センター）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2018/03/17 ～ 2021/07/31	
15	齋藤 誠（サンパウロ日本文化センター）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2021/07/21 ～ 2024/08/01	
16	藤光 由子（ロンドン日本文化センター）	英国	ロンドン日本文化センター	2018/10/05 ～ 2021/10/04	
17	大船 ちさと（ロンドン日本文化センター）	英国	ロンドン日本文化センター	2021/09/27 ～ 2024/09/26	
18	松浦 とも子（ケルン日本文化会館）	ドイツ	ケルン日本文化会館	2018/04/20 ～ 2021/09/08	

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業内容
19	東 健太郎 (ケルン日本文化会館)	ドイツ	ケルン日本文化会館	2021/08/20 ～ 2024/08/19	
20	近藤 裕美子 (パリ日本文化会館)	フランス	パリ日本文化会館	2018/05/21 ～ 2021/05/23	
21	三浦 多佳史 (パリ日本文化会館)	フランス	パリ日本文化会館	2021/08/17 ～ 2024/08/16	
22	大谷 英樹 (アザディ名称世界言語大学／トルクメニスタン国民教育大学)	トルクメニスタン	アザディ名称世界言語大学／トルクメニスタン国民教育大学	2019/08/31 ～ 2021/08/30	
23	伊藤 寛 (アザディ名称世界言語大学／トルクメニスタン国民教育大学)	トルクメニスタン	アザディ名称世界言語大学／トルクメニスタン国民教育大学	2021/08/01 ～ 2024/12/17	
24	林 敏夫 (ブダペスト日本文化センター)	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2017/04/08 ～ 2021/08/31	
25	吉岡 千里 (ブダペスト日本文化センター)	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2021/08/24 ～ 2023/08/23	
26	黒岩 幸子 (モスクワ市立教育大学)	ロシア	モスクワ市立教育大学	2018/06/01 ～ 2021/06/26	
27	下郡 健志 (モスクワ国立大学)	ロシア	モスクワ国立大学	2021/08/23 ～ 2023/08/22	
28	大谷 英樹 (モスクワ市立教育大学)	ロシア	モスクワ市立教育大学	2022/02/01 ～ 2024/01/31	
29	蟻末 淳 (カイロ日本文化センター)	エジプト	カイロ日本文化センター	2020/07/22 ～ 2023/11/13	
30	ラオス中等日本語導入支援	ラオス	—	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ラオス中等教育機関向け教科書開発及び教師研修等中等教育への日本語教育導入の支援
31	日本語専門家公募	個別区分困難	—	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2022年度に派遣する日本語専門家等の公募業務を実施
32	派遣前研修	個別区分困難	—	2022/02/21 ～ 2022/03/11	2022年度に派遣する日本語専門家等に対する派遣前研修を実施

合計額 250,160,539 円
うち共通経費 43,606,858 円

2. 海外事業費／ (7) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）

各国の教育省、日本語教育機関、国際交流基金海外事務所等の派遣先機関において以下を実施

1. 担当地域内の日本語教師研修会の実施や教師ネットワーク形成の支援、日本語教授法や日本語教材作成に関する助言・指導等

2. 現地教育機関の日本語講座や、国際交流基金海外事務所または日本人材開発センター（日本センター）で実施される日本語講座（JF講座）の設計・運営・現地講師への助言等

（注）新型コロナウイルス感染症等の影響により、日本国内からのリモート対応あり

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業内容
1	黒野 敦子（ソウル日本文化センター）	韓国	ソウル日本文化センター	2019/07/19 ～ 2022/07/18	各国の教育省、日本語教育機関、国際交流基金海外事務所等の派遣先機関において、上記記載の支援や助言等を実施
2	藤田 智彦（ソウル日本文化センター〔嶺南地域担当〕）	韓国	ソウル日本文化センター〔嶺南地域担当〕	2019/04/01 ～ 2022/04/13	
3	齋藤 誠（香港日本語教育研究会）	中国	香港日本語教育研究会	2018/05/15 ～ 2021/05/30	
4	大脇 元（北京日本文化センター）	中国	北京日本文化センター	2019/09/17 ～ 2022/08/12	
5	田邊 知成（北京日本文化センター）	中国	北京日本文化センター	2020/09/01 ～ 2023/08/09	
6	伊達 久美子（香港日本語教育研究会）	中国	香港日本語教育研究会	2021/05/11 ～ 2023/08/10	
7	今井 智絵（ジャカルタ日本文化センター）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2020/03/17 ～ 2023/03/31	
8	佐久間 司郎（カンボジア日本人材開発センター）	カンボジア	カンボジア日本人材開発センター	2019/03/13 ～ 2022/03/18	
9	レイン 幸代（カンボジア日本人材開発センター）	カンボジア	カンボジア日本人材開発センター	2022/03/20 ～ 2024/03/19	
10	近藤 麻衣子（バンコク日本文化センター）	タイ	バンコク日本文化センター	2022/03/14 ～ 2024/03/13	
11	木元 祐輔（バンコク日本文化センター〔北部中等〕）	タイ	バンコク日本文化センター〔北部中等〕	2022/03/14 ～ 2024/03/13	
12	大日方 春菜（マニラ日本文化センター）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2020/11/09 ～ 2023/11/08	
13	松田 涼子（マニラ日本文化センター〔セブ〕）	フィリピン	マニラ日本文化センター〔セブ〕	2020/11/09 ～ 2023/11/08	
14	五十嵐 裕佳（ベトナム日本文化交流センター〔南部〕）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター〔南部〕	2019/07/29 ～ 2021/07/27	
15	新井 潤（ベトナム日本文化交流センター〔南部〕）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター〔南部〕	2018/06/29 ～ 2021/06/28	
16	武田 素子（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2019/02/18 ～ 2022/08/05	
17	伊藤 亜紀（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2020/03/15 ～ 2023/05/19	

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業内容
18	関山 聡之（ベトナム日本文化交流センター 〔中部〕）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター〔中部〕	2019/09/23 ～ 2023/09/22	
19	藤井 舞（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2021/03/09 ～ 2024/10/13	
20	赤木 友架理（ベトナム日本文化交流センター 〔南部〕）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター〔南部〕	2021/07/01 ～ 2024/10/27	
21	栗田 恵美子（ベトナム日本文化交流センター 〔南部〕）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター〔南部〕	2021/07/25 ～ 2024/10/27	
22	柿内 良太（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2022/02/17 ～ 2024/02/16	
23	久和野 崇司（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2021/05/01 ～ 2022/09/30	
24	近藤 麻衣子（クアラルンプール日本文化センター）	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2018/10/05 ～ 2021/10/04	
25	辰巳 委子（マラヤ大学予備教育センター）	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2019/03/25 ～ 2022/03/31	
26	宮入 英子（マラヤ大学予備教育センター）	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2020/09/03 ～ 2023/05/31	
27	龍見 雄作（マラヤ大学予備教育センター）	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2021/05/29 ～ 2024/03/31	
28	小林 安那（マラヤ大学予備教育センター）	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2019/03/25 ～ 2022/03/27	
29	奥西 麻衣子（マラヤ大学予備教育センター）	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2019/03/25 ～ 2022/03/31	
30	天願 千里佳（クアラルンプール日本文化センター）	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2021/04/01 ～ 2023/03/31	
31	高尾 まり子（マラヤ大学予備教育センター）	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2022/03/20 ～ 2024/03/19	
32	朽方 修一（マラヤ大学予備教育センター）	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2022/03/21 ～ 2024/03/20	
33	崖 高延（マラヤ大学予備教育センター）	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2022/03/20 ～ 2024/03/19	
34	植田 一栄（ヤンゴン日本文化センター）	ミャンマー	ヤンゴン日本文化センター	2021/05/01 ～ 2023/03/31	
35	モーリス 中石 歩（ラオス日本センター）	ラオス	ラオス日本センター	2021/04/01 ～ 2022/03/12	
36	中井 千晴（ラオス教育スポーツ省教育科学研究所）	ラオス	ラオス教育スポーツ省教育科学研究所	2020/09/13 ～ 2024/10/16	
37	鈴木 千晶（ラオス日本センター）	ラオス	ラオス日本センター	2017/11/14 ～ 2021/04/30	

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業内容
38	酒見 志奈子（ニューデリー日本文化センター）	インド	ニューデリー日本文化センター	2018/06/12 ～ 2022/06/11	
39	鈴木 千晶（ニューデリー日本文化センター）	インド	ニューデリー日本文化センター	2021/05/01 ～ 2024/09/02	
40	宗像 みなみ（ケラニア大学）	スリランカ	ケラニア大学	2020/09/01 ～ 2024/10/31	
41	門井 美奈子（シドニー日本文化センター）	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2019/08/20 ～ 2022/09/19	
42	平川 俊助（シドニー日本文化センター）	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2018/09/18 ～ 2022/05/14	
43	深澤 香（ニュージーランド教育省）	ニュージーランド	ニュージーランド教育省	2021/08/02 ～ 2023/12/13	
44	佐藤 志穂（メキシコ日本文化センター）	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2020/06/22 ～ 2024/04/14	
45	柿内 良太（サンパウロ日本文化センター）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2018/06/19 ～ 2021/07/02	
46	中島 永倫子（サンパウロ日本文化センター）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2018/09/22 ～ 2021/09/21	
47	里見 文（サンパウロ日本文化センター）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2018/12/12 ～ 2021/04/30	
48	山崎 紀子（サンパウロ日本文化センター）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2021/09/09 ～ 2024/09/08	
49	権藤 早千葉（サンパウロ日本文化センター）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2021/04/19 ～ 2024/07/28	
50	鵜飼 香奈子（アイルランド教育省）	アイルランド	アイルランド教育省	2021/11/07 ～ 2024/11/06	
51	鶴田 靖行（ローマ日本文化会館）	イタリア	ローマ日本文化会館	2018/03/22 ～ 2021/12/10	
52	中島 永倫子（ローマ日本文化会館）	イタリア	ローマ日本文化会館	2021/12/01 ～ 2024/11/30	
53	吉岡 千里（ケルン日本文化会館）	ドイツ	ケルン日本文化会館	2018/10/12 ～ 2021/07/31	
54	藤崎 泰典（パリ日本文化会館）	フランス	パリ日本文化会館	2020/09/05 ～ 2023/04/06	
55	小林 剛史（ウクライナ日本センター）	ウクライナ	ウクライナ日本センター	2020/08/01 ～ 2022/07/31	
56	青木 さやか（ウズベキスタン日本センター）	ウズベキスタン	ウズベキスタン日本センター	2020/09/09 ～ 2024/03/16	
57	齊藤 智子（カザフスタン日本人材開発センター [アスタナ]）	カザフスタン	カザフスタン日本人材開発センター [アスタナ分室]	2019/02/19 ～ 2021/07/31	
58	瀬川 綾子（カザフスタン日本人材開発センター）	カザフスタン	カザフスタン日本人材開発センター	2017/01/06 ～ 2022/07/16	

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業内容
59	坂下 太一（キルギス共和国日本人材開発センター）	キルギス	キルギス共和国日本人材開発センター	2020/09/01 ～ 2024/04/05	
60	川島 眞紀子（カレル大学）	チェコ	カレル大学	2018/09/17 ～ 2023/07/20	
61	中野 友理（ブダペスト日本文化センター）	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2019/07/11 ～ 2021/07/10	
62	片山 恵（ブダペスト日本文化センター）	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2021/07/01 ～ 2024/08/09	
63	高橋 知也（ソフィア大学）	ブルガリア	ソフィア大学	2020/03/02 ～ 2022/03/04	
64	山岡 洋輔（ベラルーシ国立大学／ミンスク国立言語大学）	ベラルーシ	ベラルーシ国立大学／ミンスク国立言語大学	2021/09/01 ～ 2023/08/31	
65	栗原 幸子（ヤギェロン大学）	ポーランド	ヤギェロン大学	2019/10/12 ～ 2022/09/13	
66	深澤 香（ブカレスト大学）	ルーマニア	ブカレスト大学	2019/09/01 ～ 2021/07/14	
67	本橋 啓子（ブカレスト大学）	ルーマニア	ブカレスト大学	2021/10/03 ～ 2024/10/02	
68	下郡 健志（極東連邦大学）	ロシア	極東連邦大学	2018/11/28 ～ 2021/07/04	
69	下村 朱有美（モスクワ国立大学）	ロシア	モスクワ国立大学	2019/08/22 ～ 2021/06/26	
70	相原 幹子（極東連邦大学）	ロシア	極東連邦大学	2021/09/13 ～ 2023/09/12	
71	里見 文（モスクワ市立教育大学）	ロシア	モスクワ市立教育大学	2021/08/23 ～ 2023/03/31	
72	米田 晃久（キングサワード大学）	サウジアラビア	キングサワード大学	2015/11/01 ～ 2021/12/24	
73	佐藤 修（キングサワード大学）	サウジアラビア	キングサワード大学	2021/12/01 ～ 2024/11/30	
74	栗田 恵美子（土日基金文化センター）	トルコ	土日基金文化センター	2018/08/27 ～ 2021/07/24	
75	森林 謙（土日基金文化センター）	トルコ	土日基金文化センター	2021/08/20 ～ 2025/01/11	
76	森林 謙（アインシャムス大学）	エジプト	アインシャムス大学	2019/12/01 ～ 2021/07/24	
77	近藤 弘（アインシャムス大学）	エジプト	アインシャムス大学	2021/08/18 ～ 2023/08/17	
78	阿部 康子（ケニヤッタ大学）	ケニア	ケニヤッタ大学	2019/08/09 ～ 2022/09/13	

合計額 240,113,940 円
うち共通経費 6,064,688 円

2. 海外事業費／ (8) 日本語専門家等派遣 (日本語指導助手)

各国の日本語教育機関、国際交流基金海外事務所等の派遣先機関において、日本語上級専門家もしくは専門家の指導のもと、高等・中等教育機関の日本語講座や国際交流基金海外事務所の日本語講座 (JF講座)、日本語普及事業の補佐を担当

(注) 新型コロナウイルス感染症等の影響により、日本国内からのリモート対応あり

	事業名	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業内容
1	兼行 めぐみ (ソウル日本文化センター)	韓国	ソウル日本文化センター	2020/01/05 ～ 2022/03/27	各国の日本語教育機関、国際交流基金海外事務所等の派遣先機関において、上記記載の日本語普及事業補佐を担当
2	奥野 紗衣 (バンコク日本文化センター)	タイ	バンコク日本文化センター	2020/08/24 ～ 2022/03/21	
3	笹川 史絵 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2021/02/28 ～ 2021/08/10	
4	久保 亜樹 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2021/05/20 ～ 2023/05/19	
5	齋藤 綾日 (マレーカレッジ・クアラカンサー)	マレーシア	マレーカレッジ・クアラカンサー	2019/04/07 ～ 2021/04/04	
6	大友 茉那 (マラヤ大学予備教育センター)	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2020/09/03 ～ 2022/09/02	
7	成松 祐里 (ニューデリー日本文化センター)	インド	ニューデリー日本文化センター	2021/09/16 ～ 2023/09/15	
8	折原 有実 (シドニー日本文化センター [ホバート])	オーストラリア	シドニー日本文化センター [ホバート]	2020/01/14 ～ 2022/01/13	
9	和田 理以沙 (シドニー日本文化センター [ホバート])	オーストラリア	シドニー日本文化センター [ホバート]	2022/01/11 ～ 2024/01/10	
10	宮澤 あかね (ローマ日本文化会館)	イタリア	ローマ日本文化会館	2020/09/30 ～ 2022/06/02	
11	迎 明香 (マドリード日本文化センター)	スペイン	マドリード日本文化センター	2021/02/07 ～ 2022/10/01	
12	中川 愛理 (ケルン日本文化会館)	ドイツ	ケルン日本文化会館	2021/09/09 ～ 2023/09/08	
13	杉本 沙奈絵 (パリ日本文化会館)	フランス	パリ日本文化会館	2020/09/13 ～ 2022/05/30	
14	勝 成仁 (アザディ名称世界言語大学／トルクメニスタン国民教育大学)	トルクメニスタン	アザディ名称世界言語大学／トルクメニスタン国民教育大学	2021/08/01 ～ 2024/12/17	

合計額 32,425,603 円
うち共通経費 598,200 円

2. 海外事業費／ (9) 日本語専門家派遣 (米国若手日本語教員)

アシスタントティーチャーとして、米国の初中等教育機関でチームティーチング、教材作成等の補助業務のほか、その地域の日本語教育や日本文化の促進活動を実施

	事業名	対象国・地域	都市	派遣先機関	期間	事業内容
1	共催分担金	米国	個別区分困難	ー	2021/04/01 ～ 2022/03/31	米国ローラシアン協会と共催で、若手日本語教員をアシスタントティーチャーとして、米国の日本語教育機関に派遣
2	池田 寛子	米国	サリナス	North Salinas High School	2019/07/24 ～ 2021/08/03	
3	羽田野 美晴	米国	ピッツバーグ	Shaler Area High School / Shaler Area Middle School	2019/07/24 ～ 2021/09/05	
4	土屋 円	米国	カーニー	Kearny High School	2019/07/24 ～ 2021/08/20	
5	横山 奈央	米国	克蘭フォード	Cranford High School	2019/07/24 ～ 2021/09/05	
6	佐藤 翼	米国	アップルバレー	Eastview High School	2019/07/24 ～ 2021/09/05	
7	小川 由梨香	米国	カストロバレー	Castro Valley High School	2021/07/20 ～ 2023/06/17	
8	今井 愛理	米国	ラ・クレセンタ	Dunsmore Elementary School	2021/07/20 ～ 2023/06/22	
9	福田 康平	米国	グレンデール	Verdugo Woodlands Elementary School	2021/07/20 ～ 2021/10/21	
10	森近 美菜	米国	ワウナキ	Madison Country Day School	2021/07/20 ～ 2023/06/28	
11	杉本 美憂	米国	グレンデール	Verdugo Woodlands Elementary School	2021/07/20 ～ 2022/09/23	
12	伊藤 大祐	米国	セントポール	Harding High School	2021/07/20 ～ 2023/06/27	
13	石橋 果林	米国	シャーロット	South Academy of International Languages	2021/07/20 ～ 2023/06/27	

合計額 73,970,547 円
うち共通経費 476,805 円

2. 海外事業費／ (10) 外国人材日本語専門家等派遣

「特定技能」制度開始に伴う日本語教育拡充に関し、国際交流基金が開発する日本での生活・就労に必要なCan-doやテキストを参考に、カリキュラムや教材の検討・アレンジ、各国人の日本語教師の指導・育成及び日本語教育の指導的立場を担う人材の育成、国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）の導入及び広報等を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	池津 丈司（北京日本文化センター）	中国	2020/08/25 ～ 2022/08/24	日本語教育のカリキュラムや教材の検討・アレンジ、各国人の日本語教師の指導・育成及び日本語教育の指導的立場を担う人材の育成、国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）の導入及び広報等を実施
2	三本 智哉（モンゴル日本人材開発センター）	モンゴル	2018/09/10 ～ 2022/03/23	
3	鶴田 靖行（モンゴル日本人材開発センター）	モンゴル	2022/03/02 ～ 2024/03/01	
4	杉島 夏子（ジャカルタ日本文化センター〔西スマトラ中等〕）	インドネシア	2018/06/03 ～ 2021/06/02	
5	古閑 紘子（ジャカルタ日本文化センター）	インドネシア	2017/08/18 ～ 2022/02/28	
6	手島 利恵（ジャカルタ日本文化センター）	インドネシア	2020/11/07 ～ 2024/03/19	
7	重村 美代子（ジャカルタ日本文化センター〔西スマトラ中等〕）	インドネシア	2021/04/26 ～ 2024/05/13	
8	村上 奈未（ジャカルタ日本文化センター〔中部ジャワ中等〕）	インドネシア	2020/11/07 ～ 2023/03/31	
9	對尾 幸華（ジャカルタ日本文化センター）	インドネシア	2021/04/05 ～ 2024/02/29	
10	森田 衛（ジャカルタ日本文化センター）	インドネシア	2019/08/22 ～ 2023/08/05	
11	松田 朋子（王立プノンペン大学）	カンボジア	2020/03/21 ～ 2024/03/20	
12	西島 阿弥子（バンコク日本文化センター）	タイ	2019/04/29 ～ 2022/04/07	
13	小島 佳子（バンコク日本文化センター）	タイ	2019/12/11 ～ 2022/03/31	
14	大黒 恵美（バンコク日本文化センター）	タイ	2022/03/13 ～ 2024/03/12	
15	大田 祥江（バンコク日本文化センター）	タイ	2017/04/16 ～ 2022/03/31	
16	津崎 千尋（バンコク日本文化センター〔北部中等〕）	タイ	2019/04/17 ～ 2022/04/09	
17	蜂須賀 真希子（バンコク日本文化センター〔東北部中等〕）	タイ	2018/04/18 ～ 2021/04/30	
18	橋本 愛子（バンコク日本文化センター〔東北部中等〕）	タイ	2021/04/02 ～ 2024/04/01	
19	飯尾 幸司（バンコク日本文化センター）	タイ	2020/10/06 ～ 2023/10/05	
20	松本 みなみ（バンコク日本文化センター）	タイ	2022/03/13 ～ 2024/02/29	
21	井手 剛平（マニラ日本文化センター）	フィリピン	2019/04/09 ～ 2022/04/08	
22	武井 康次郎（マニラ日本文化センター）	フィリピン	2019/08/25 ～ 2022/03/31	

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
23	古川 嘉子 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	2021/10/21 ～ 2022/03/18	
24	藤光 由子 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	2022/02/24 ～ 2024/02/23	
25	安宅 純子 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	2022/03/10 ～ 2024/03/09	
26	足立 健治 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	2019/11/11 ～ 2024/03/31	
27	遠藤 かおり (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	2018/06/19 ～ 2022/09/30	
28	片桐 準二 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	2021/04/01 ～ 2022/03/31	
29	雄谷 マユミ (ヤンゴン外国語大学・ヤンゴン日本文化センター)	ミャンマー	2019/11/13 ～ 2023/03/31	
30	小西 広明 (ヤンゴン日本文化センター)	ミャンマー	2019/11/21 ～ 2022/11/20	
31	金ヶ江 洋子 (ニューデリー日本文化センター)	インド	2019/10/28 ～ 2022/03/31	
32	在國寺 翔平 (ニューデリー日本文化センター)	インド ネパール	2022/03/23 ～ 2023/03/22	

合計額 341,393,555 円
うち共通経費 5,062,964 円

2. 海外事業費／（11）普及支援員派遣

普及支援員（生活日本語コーディネーター）の派遣に係る事業

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	小山 直美	インドネシア	2020/03/21 ～ 2022/02/28	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、国際交流基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
2	安達 浩子	インドネシア	2020/03/21 ～ 2022/03/17	
3	河野 充博	インドネシア	2020/03/21 ～ 2021/07/31	
4	永井 宏美	インドネシア	2021/05/21 ～ 2023/05/06	
5	荒屋敷 里子	カンボジア	2020/10/29 ～ 2022/10/28	
6	栃丸 華緒	カンボジア	2021/01/31 ～ 2023/01/30	
7	竹原 和代	カンボジア	2021/07/08 ～ 2023/05/12	
8	赤木 友架理	タイ	2019/10/29 ～ 2021/04/22	
9	角田 祥子	タイ	2021/04/25 ～ 2023/04/24	
10	小泉 千沙恵	タイ	2021/04/25 ～ 2022/03/31	
11	松下 佳代	フィリピン	2019/11/04 ～ 2022/03/31	
12	木村 めぐみ	フィリピン	2019/11/05 ～ 2022/03/31	
13	吉村 有弘	フィリピン	2021/02/26 ～ 2021/06/30	
14	新垣 李加子	ベトナム	2019/11/17 ～ 2022/03/31	
15	竹谷 友里	ミャンマー	2019/11/25 ～ 2022/03/31	

合計額 56,444,457 円

うち共通経費 0 円

2. 海外事業費／ (12) 国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) 実施

主として就労のために来日する外国人を対象とした国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) をCBT (コンピューター・ベースト・テスト) 方式で実施。2021年度の国別の受験者数は以下の表のとおり。年間受験者数は30,596名

	実施国・地域	2021年5-6月 テスト受験者数	2021年7-8月 テスト受験者数	2021年9-10月 テスト受験者数	2021年11-12月 テスト受験者数	2022年1-2月 テスト受験者数	2022年2-3月 テスト受験者数	合計
1	モンゴル	89	66	53	68	51	28	355
2	インドネシア	3494	14	1934	4495	2686	2050	14673
3	カンボジア	73	243	212	154	115	115	912
4	タイ	64	69	124	137	44	158	596
5	フィリピン	747	677	431	567	231	282	2935
6	ネパール	—	1232	523	303	420	239	2717
7	インド	—	—	—	—	45	26	71
8	スリランカ	—	—	—	—	118	77	195
9	ウズベキスタン	—	—	—	—	—	34	34
10	日本	2055	1097	1259	1279	978	1440	8108
	合計	6522	3398	4536	7003	4688	4449	30596

合計額 484,969,166 円

うち共通経費 0 円

2. 海外事業費／ (13) 現地経費

国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報や日本語教育活動の支援に係る事業を実施するための現地経費

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	北京日本文化センター	中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報のほか、現地日本語教育機関のニーズ調査や日本語教師の育成等、日本語教育活動の支援に係る事業を実施
2	モンゴル日本人材開発センター	モンゴル	2021/04/01 ～ 2022/03/31	モンゴル・日本人材開発センターに対する日本語教育事業及び調査業務の委託 (JFT-Basicの広報、ガイダンスセミナーや日本語教師研修の実施、「特定技能」制度にも関わる現地日本語教育機関のニーズ調査等)
3	モンゴル機関支援 (助成)	モンゴル	2021/11/15 ～ 2022/02/28	日本での生活や就労のために必要となる日本語教育の支援を目的として、「特定技能」制度を活用して来日する者等に対する日本語教育を行っている機関・団体が実施する事業の実施経費の一部を助成
4	ジャカルタ日本文化センター	インドネシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報のほか、現地日本語教育機関のニーズ調査や日本語教師の育成等、日本語教育活動の支援に係る事業を実施
5	プノンペン連絡事務所	カンボジア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報のほか、現地日本語教育機関のニーズ調査や日本語教師の育成等、日本語教育活動の支援に係る事業を実施
6	バンコク日本文化センター	タイ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報のほか、現地日本語教育機関のニーズ調査や日本語教師の育成等、日本語教育活動の支援に係る事業を実施
7	マニラ日本文化センター	フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報のほか、現地日本語教育機関のニーズ調査や日本語教師の育成等、日本語教育活動の支援に係る事業を実施
8	ベトナム日本文化交流センター	ベトナム	2021/04/01 ～ 2022/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報のほか、現地日本語教育機関のニーズ調査や日本語教師の育成等、日本語教育活動の支援に係る事業を実施
9	ヤンゴン日本文化センター	ミャンマー	2021/04/01 ～ 2022/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報のほか、現地日本語教育機関のニーズ調査や日本語教師の育成等、日本語教育活動の支援に係る事業を実施
10	ニューデリー日本文化センター	ネパール	2021/04/01 ～ 2022/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の広報のほか、現地日本語教育機関のニーズ調査や日本語教師の育成等、日本語教育活動の支援に係る事業を実施
11	ネパール機関支援 (助成)	ネパール	2021/11/15 ～ 2022/02/28	日本での生活や就労のために必要となる日本語教育の支援を目的として、「特定技能」制度を活用して来日する者等に対する日本語教育を行っている機関・団体が実施する事業の実施経費の一部を助成

合計額 133,780,246 円

うち共通経費 0 円

3. 研修事業費／ (1) EPA研修 (研修実施)

インドネシア、フィリピンで、経済連携協定 (EPA) に定める有資格者 (看護師・介護福祉士候補者) を対象に、現地日本語予備教育を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	2020年度インドネシア研修 (継続)	インドネシア	2021/02/08 ～ 2021/07/30	EPA日本語予備教育事業：インドネシア14期研修 (2021年2月～7月)
2	2021年度インドネシア研修 (新規)	インドネシア	2021/11/24 ～ 2022/05/27	EPA日本語予備教育事業：インドネシア15期研修 (2021年11月～2022年5月)
3	2021年度教材購入 (インドネシア)	インドネシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	EPA日本語予備教育事業用の教材購入
4	池田 しのぶ (R2インドネシア)	インドネシア	2021/01/25 ～ 2021/08/13	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
5	一丸 夕花 (R2インドネシア)	インドネシア	2021/01/25 ～ 2021/08/13	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
6	今岡 夏月 (R2インドネシア)	インドネシア	2021/01/25 ～ 2021/08/13	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
7	浦谷 賢子 (R2インドネシア)	インドネシア	2021/01/25 ～ 2021/08/13	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
8	大内 梨央 (R2インドネシア)	インドネシア	2021/01/25 ～ 2021/08/13	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
9	柏木 あい (R2インドネシア)	インドネシア	2021/01/25 ～ 2021/08/13	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
10	小原 寛菜 (R2インドネシア)	インドネシア	2021/01/25 ～ 2021/08/13	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
11	作間 温子 (R2インドネシア)	インドネシア	2021/01/25 ～ 2021/08/13	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
12	佐々木 和子 (R2インドネシア)	インドネシア	2021/01/25 ～ 2021/08/13	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
13	高山 和孝 (R2インドネシア)	インドネシア	2021/01/25 ～ 2021/07/31	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
14	田嶋 勇翔 (R2インドネシア)	インドネシア	2021/01/25 ～ 2021/08/13	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
15	田中 亜依 (R2インドネシア)	インドネシア	2021/01/25 ～ 2021/08/13	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
16	友松 亜希 (R2インドネシア)	インドネシア	2021/01/25 ～ 2021/08/13	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
17	長井 美樹 (R2インドネシア)	インドネシア	2021/01/25 ～ 2021/08/13	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
18	永山 静香 (R2インドネシア)	インドネシア	2021/01/25 ～ 2021/08/13	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
19	日坂 朋子 (R2インドネシア)	インドネシア	2021/01/25 ～ 2021/08/13	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
20	庭山 恵太 (R2インドネシア)	インドネシア	2021/01/25 ～ 2021/08/13	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
21	橋田 尚子 (R2インドネシア)	インドネシア	2021/01/25 ～ 2021/07/31	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
22	前田 有紀子 (R2インドネシア)	インドネシア	2021/01/25 ～ 2021/08/13	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
23	増田 香織 (R2インドネシア)	インドネシア	2021/01/25 ～ 2021/08/13	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
24	町田 志鶴 (R2インドネシア)	インドネシア	2021/01/25 ～ 2021/08/13	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
25	松村 香 (R2インドネシア)	インドネシア	2021/01/25 ～ 2021/07/31	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
26	見神 晶子 (R2インドネシア)	インドネシア	2021/01/25 ～ 2021/08/13	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
27	峯下 弘美 (R2インドネシア)	インドネシア	2021/01/25 ～ 2021/08/13	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
28	村上 充 (R2インドネシア)	インドネシア	2021/01/25 ～ 2021/08/13	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
29	村山 美喜 (R2インドネシア)	インドネシア	2021/01/25 ～ 2021/08/13	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
30	山本 真由美 (R2インドネシア)	インドネシア	2021/01/25 ～ 2021/08/13	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
31	内藤 みゆき (R2インドネシア)	インドネシア	2021/01/25 ～ 2021/08/13	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
32	江島 史恵 (R2インドネシア)	インドネシア	2021/01/25 ～ 2021/08/13	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
33	永井 紀子 (R2インドネシア)	インドネシア	2021/01/25 ～ 2021/08/13	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
34	教材購入	インドネシア フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2020年度から継続中のEPA研修教材購入費
35	2020年度フィリピン研修 (継続)	フィリピン	2021/03/01 ～ 2021/08/26	EPA日本語予備教育事業：フィリピン13期研修 (2021年3月～8月)
36	2021年度フィリピン研修 (新規)	フィリピン	2021/11/24 ～ 2022/06/07	EPA日本語予備教育事業：フィリピン14期研修 (2021年11月～2022年5月)
37	2021年度教材購入 (フィリピン)	フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	EPA日本語予備教育事業用の教材購入
38	板倉 佑真 (R2フィリピン)	フィリピン	2021/02/15 ～ 2021/08/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
39	奥秋 サチ (R2フィリピン)	フィリピン	2021/02/15 ～ 2021/08/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
40	木村 沙織 (R2フィリピン)	フィリピン	2021/02/15 ～ 2021/08/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
41	佐々川 修二 (R2フィリピン)	フィリピン	2021/02/15 ～ 2021/08/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
42	新崎 拓矢 (R2フィリピン)	フィリピン	2021/02/15 ～ 2021/08/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
43	高梨 佑也 (R2フィリピン)	フィリピン	2021/02/15 ～ 2021/08/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
44	高橋 和夫 (R2フィリピン)	フィリピン	2021/02/15 ～ 2021/08/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
45	土田 明穂 (R2フィリピン)	フィリピン	2021/02/15 ～ 2021/08/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
46	乳井 香織 (R2フィリピン)	フィリピン	2021/02/15 ～ 2021/08/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
47	原 恵里加 (R2フィリピン)	フィリピン	2021/02/15 ～ 2021/08/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
48	蛭田 恭代 (R2フィリピン)	フィリピン	2021/02/15 ～ 2021/08/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
49	藤谷 友里 (R2フィリピン)	フィリピン	2021/02/15 ～ 2021/08/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
50	本間 結 (R2フィリピン)	フィリピン	2021/02/15 ～ 2021/08/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
51	正木 加奈子 (R2フィリピン)	フィリピン	2021/02/15 ～ 2021/08/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
52	町田 優子 (R2フィリピン)	フィリピン	2021/02/15 ～ 2021/08/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
53	松尾 文 (R2フィリピン)	フィリピン	2021/02/15 ～ 2021/08/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
54	南 久美 (R2フィリピン)	フィリピン	2021/02/15 ～ 2021/08/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
55	村野 由美 (R2フィリピン)	フィリピン	2021/02/15 ～ 2021/08/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
56	横井 浩子 (R2フィリピン)	フィリピン	2021/02/15 ～ 2021/08/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施

合計額 319,145,117 円
うち共通経費 6,097,348 円

3. 研修事業費／ (2) EPA研修 (日本語専門家・講師派遣)

インドネシア、フィリピンで、経済連携協定 (EPA) に定める有資格者 (看護師・介護福祉士候補者) を対象に現地日本語予備教育を実施するため日本語講師を派遣

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	大田 美紀 (ジャカルタ日本文化センター [EPA])	インドネシア	2018/09/20 ～ 2022/09/19	2018年度派遣インドネシアEPA上級専門家
2	平田 佑和 (ジャカルタ日本文化センター [EPA])	インドネシア	2019/08/13 ～ 2022/08/12	2019年度派遣インドネシアEPA専門家
3	竹田 恒太 (ジャカルタ日本文化センター [EPA])	インドネシア	2020/12/01 ～ 2024/04/16	2020年度派遣インドネシアEPA専門家
4	江森 悦子 (ジャカルタ日本文化センター [EPA])	インドネシア	2021/09/29 ～ 2025/01/07	2021年度派遣インドネシアEPA上級専門家
5	池田 しのぶ (R3インドネシア)	インドネシア	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
6	一丸 夕花 (R3インドネシア)	インドネシア	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
7	今岡 夏月 (R3インドネシア)	インドネシア	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
8	浦谷 賢子 (R3インドネシア)	インドネシア	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
9	大内 梨央 (R3インドネシア)	インドネシア	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
10	作間 温子 (R3インドネシア)	インドネシア	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
11	佐々木 和子 (R3インドネシア)	インドネシア	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
12	田嶋 勇翔 (R3インドネシア)	インドネシア	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
13	田中 亜依 (R3インドネシア)	インドネシア	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
14	友松 亜希 (R3インドネシア)	インドネシア	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
15	長井 美樹 (R3インドネシア)	インドネシア	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
16	永山 静香 (R3インドネシア)	インドネシア	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
17	日坂 朋子 (R3インドネシア)	インドネシア	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
18	庭山 恵太 (R3インドネシア)	インドネシア	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
19	前田 有紀子 (R3インドネシア)	インドネシア	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
20	町田 志鶴 (R3インドネシア)	インドネシア	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
21	見神 晶子 (R3インドネシア)	インドネシア	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
22	峯下 弘美 (R3インドネシア)	インドネシア	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
23	村上 充 (R3インドネシア)	インドネシア	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
24	村山 美喜 (R3インドネシア)	インドネシア	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
25	山本 真由美 (R3インドネシア)	インドネシア	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
26	小川 靖子 (ジャカルタ日本文化センター [EPA])	インドネシア	2021/03/01 ～ 2021/10/31	2020年度インドネシアEPA上級専門家
27	相原 美香 (R3インドネシア)	インドネシア	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
28	犬飼 のぞみ (R3インドネシア)	インドネシア	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
29	鹿島 えりか (R3インドネシア)	インドネシア	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
30	永井 紀子 (R3インドネシア)	インドネシア	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
31	河合 彩子 (R3インドネシア)	インドネシア	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
32	松若 達平 (R3インドネシア)	インドネシア	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
33	自見 佳珠子 (R3インドネシア)	インドネシア	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
34	関 尚恵 (R3インドネシア)	インドネシア	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
35	古屋 悠子 (R3インドネシア)	インドネシア	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
36	江森 悦子 (マニラ日本文化センター [EPA])	フィリピン	2018/08/23 ～ 2021/09/22	2018年度派遣フィリピンEPA専門家
37	本間 理恵 (マニラ日本文化センター [EPA])	フィリピン	2021/09/01 ～ 2024/10/30	2021年度派遣フィリピン専門家
38	早川 直子 (マニラ日本文化センター [EPA])	フィリピン	2020/09/15 ～ 2024/01/14	2020年度派遣フィリピンEPA上級専門家
39	牟田 綾 (マニラ日本文化センター [EPA])	フィリピン	2019/08/08 ～ 2022/08/07	2019年度派遣フィリピンEPA専門家
40	竹本 恭子 (マニラ日本文化センター [EPA])	フィリピン	2020/11/16 ～ 2022/11/15	2020年度派遣フィリピンEPA専門家
41	増田 香織 (R3フィリピン)	フィリピン	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
42	松村 香 (R3フィリピン)	フィリピン	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
43	板倉 佑真 (R3フィリピン)	フィリピン	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
44	佐々川 修二 (R3フィリピン)	フィリピン	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
45	新崎 拓矢 (R3フィリピン)	フィリピン	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
46	乳井 香織 (R3フィリピン)	フィリピン	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
47	原 恵里加 (R3フィリピン)	フィリピン	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
48	蛭田 恭代 (R3フィリピン)	フィリピン	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
49	藤谷 友里 (R3フィリピン)	フィリピン	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
50	本間 結 (R3インドネシア)	フィリピン	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
51	正木 加奈子 (R3フィリピン)	フィリピン	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
52	町田 優子 (R3フィリピン)	フィリピン	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
53	松尾 文 (R3フィリピン)	フィリピン	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
54	南 久美 (R3フィリピン)	フィリピン	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
55	村野 由美 (R3フィリピン)	フィリピン	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
56	横井 浩子 (R3フィリピン)	フィリピン	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
57	内藤 みゆき (R3インドネシア)	フィリピン	2021/11/02 ～ 2022/05/31	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
58	寺口 芳子 (R3フィリピン)	フィリピン	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
59	伊藤 瑠美 (R3フィリピン)	フィリピン	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
60	田中 亮太 (R3フィリピン)	フィリピン	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
61	松永 朝子 (R3フィリピン)	フィリピン	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施
62	藤巻 みちる (R3フィリピン)	フィリピン	2021/11/10 ～ 2022/06/08	EPA現地日本語予備教育として、各国における看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座を実施

合計額 133,898,343 円
うち共通経費 11,728,481 円

3. 研修事業費／ (3) EPA研修（調整員派遣）

インドネシア及びフィリピンで、経済連携協定（EPA）に定める有資格者（看護師・介護福祉士候補者）を対象に、現地日本語予備教育を実施するために調整員を派遣

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	インドネシア調整員	インドネシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	EPA調整員の赴任旅費、休暇帰国旅費、研修費等
2	フィリピン調整員	フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	EPA調整員の赴任旅費、休暇帰国旅費、研修費等

合計額 8,220,130 円

うち共通経費 0 円

4. 試験運営費／ (1) 日本語能力試験 (JLPT) 実施

日本語を母語としない日本語学習者を対象として、日本語能力を測定・認定する日本語能力試験 (JLPT) を財団法人日本国際教育支援協会と共催で実施。2010年から開始したN1～N5の5レベルからなる新試験を実施。国際交流基金は、海外の実施機関の協力を得て海外での試験実施を行う。2021年7月4日 (日) 実施の第1回試験は、海外25の国・地域の93都市で142,289名が受験した。2021年12月5日 (日) 実施の第2回試験では海外68の国・地域の175都市で173,365名が受験した

	国名・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数
1	韓国	ソウル	15,296	15,763
2		釜山	2,861	2,739
3		全州	722	637
4		済州	347	350
5		仁川	1,444	690
6		水原	1,191	926
7		城南	1,026	581
8		安養	1,127	652
9		天安	441	227
10		清州	836	377
11		大田	924	1,027
12		光州	937	848
13		春川	355	335
14		高陽	982	858
15		富川	788	498
16		原州	293	328
17		金海	349	326
18		梁山	210	161
19		大邱	1,968	1,945
20		龜尾	300	249
21		昌原	574	544
22		晉州	240	267
23		蔚山	552	522
24		浦項	267	238
25	中国	北京	5,051	—
26		上海	8,460	—
27		長春	892	—
28		大連	7,209	—
29		瀋陽	2,976	—
30		天津	2,228	—
31		ハルビン	1,505	—
32		広州	—	2,287
33		西安	5,488	2,749
34		重慶	2,125	1,998
35		厦門	—	644
36		濟南	2,749	614
37		杭州	4,808	851
38		フフホト	1,007	935
39		洛陽	—	239
40		蘇州	3,240	—
41		長沙	2,421	—
42		成都	860	845
43		南京	879	405
44		合肥	805	1,191
45		深セン	—	2,661
46		南昌	3,010	3,248
47		石家荘	877	—
48		太原	1,507	1,327
49		寧波	4,112	3,039
50		無錫	2,807	—
51		貴陽	866	—

※台湾での実施は、公益財団法人日本台湾交流協会との共催で実施

	国名・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数
52	台湾	南寧	2,168	2,366
53		イ坊	263	—
54		揚州	6,214	1,491
55		昆明	1,136	—
56		海口	876	1,190
57		蘭州	641	541
58		保定	4,088	2,883
59		南通	1,972	—
60		福州	3,895	2,115
61		紹興	2,093	1,451
62	台湾	鄭州	407	—
63		信陽	517	435
64		香港	9,197	8,626
65		マカオ	472	406
66		ウランバートル	1,351	1,359
67		アルバイヘル	—	32
68		台北	—	21,500
69		高雄	—	9,179
70		台中	—	9,171
71		桃園	—	5,794
72	インドネシア	ジャカルタ	—	914
73		バンドン	—	771
74		メダン	681	952
75		マナド	185	194
76		バレンバン	185	183
77	カンボジア	プノンペン	—	837
78		シェムリアップ	—	160
79	シンガポール	シンガポール	—	347
80		シンケン	—	113
81	ベトナム	ホーチミン	—	8,001
82		クアラルンプール	—	774
83	マレーシア	ペナン	—	74
84		ヤンゴン	—	1,836
85	マダガスカル	マダガスカル	—	592
86		ニューデリー	—	4,804
87	インド	ブネ	—	2,846
88		コルカタ	—	508
89	インド	チェンナイ	—	1,829
90		バンガロール	—	1,281
91	インド	ムンバイ	—	1,131
92		ジャンティニクタン	—	330
93	ネパール	カルール	—	836
94		カトマンズ	—	996
95	パキスタン	イスラマバード	172	245
96		カラチ	—	93
97	パングラデシュ	ダッカ	—	2,529
98		ブータン	—	7
99	モルディブ	マレ	—	2
100		キャンベラ	84	—
101	オーストラリア	ブリスベン	—	144
102		パース	—	161

	国名・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数
103	ニュージーランド	シドニー	—	167
104		メルボルン	—	151
105		アデレード	—	145
106		オークランド	91	—
107		ウェリントン	40	38
108		クライストチャーチ	—	43
109		ポートモレスビー	53	—
110		ラウトカ	—	56
111		エドモントン	—	197
112	米国	ロサンゼルス	—	204
113		シカゴ	—	211
114		ホノルル	—	39
115		アトランタ	—	136
116		ワシントンD.C.	—	210
117		フェイエットビル	—	146
118		フィラデルフィア	—	285
119		マイアミ	—	140
120		サンサルバドル	—	130
121	ドミニカ共和国	サントドミンゴ	—	59
122		メキシコシティ	—	460
123		モンテレイ	—	244
124		サラマンカ	—	299
125		メリダ	93	—
126	アルゼンチン	ブエノスアイレス	—	330
127		キト	—	119
128		コロンビア	—	168
129		サンティアゴ	—	253
130	パラグアイ	アスンシオン	—	134
131		アマンバイ	—	72
132		イグアス	—	107
133		エンカルナシオン	—	42
134		ピラボ	—	99
135	ブラジル	サンパウロ	—	1,702
136		ロンドリーナ	—	173
137		ベレーン	—	80
138		リオデジャネイロ	—	354
139		ボルトアレグレ	—	171
140		ブラジリア	—	248
141		サルバドル	—	74
142		マナウス	—	111
143		クリチバ	—	201
144	ベネズエラ	カラカス	—	78
145		リマ	—	169
146		ラパス	—	46
147		ダブリン	—	97
148		ライデン	42	—
149		アテネ	—	467
150		チューリッヒ	—	368
151		バルセロナ	238	305
152		マドリッド	376	375
153		サンティアゴ・デ・コンポステーラ	—	85

合計額 305,175,369 円				
	国名・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数
154		グラナダ	185	—
155		ラスバルマス	—	41
156		バレンシア	143	—
157	デンマーク	コペンハーゲン	—	135
158	ドイツ	デュッセルドルフ	263	224
159		シュトゥットガルト	—	239
160	ノルウェー	オスロ	—	51
161	フィンランド	ヘルシンキ	—	213
162	フランス	パリ	436	1,208
163		リヨン	226	266
164		ボルドー	—	232
165	アゼルバイジャン	バクー	79	93
166	アルメニア	エレバン	62	—
167	ウズベキスタン	タシケント	634	521
168	カザフスタン	アルマティ	—	135
169		ヌルスルタン	—	69
170	キルギス	ビシュケク	156	117
171	ジョージア	トビリシ	127	83
172	スロベニア	リュブリャナ	38	—
173	セルビア	ベオグラード	—	106
174	タジキスタン	ドゥシャンベ	—	99
175	トルクメニスタン	アシュガバット	64	25
176	ブルガリア	ソフィア	334	155
177	ポーランド	ワルシャワ	684	—
178	ボスニア・ヘルツェゴビナ	サラエボ	—	13
179	ルーマニア	ブカレスト	—	410
180	ロシア	モスクワ	—	661
181		ウラジオストク	285	—
182		ノボシビルスク	—	266
183		ユジノサハリンスク	—	90
184		イルクーツク	—	98
185		サンクトペテルブルク	587	—
186		ベルミ	—	118
187		アストラハン	—	36
188		ヤクーツク	—	38
189		カザン	—	119
190		エカテリンブルク	189	—
191		ベトロバポフスク・カムチャツキー	—	37
192	イスラエル	エルサレム	—	136
193	カタール	ドーハ	—	46
194		アンカラ	306	290
195		アルジェ	—	80
196	エジプト	カイロ	—	550
197	チュニジア	チュニス	—	46
198	ガーナ	アクラ	49	29
199	ケニア	ナイロビ	—	38
200	コートジボワール	アビジャン	—	30
201	コンゴ民主共和国	キンシャサ	—	22
202	ベナン	コトヌ	—	39
203	マダガスカル	アンタナナリボ	—	172
204	南アフリカ共和国	ヨハネスブルグ	—	51
人数計			142,289	173,365
総計			315,654	

5. 試験制作費／ (1) 試験問題作成・分析評価

試験問題作成・分析評価・統計処理等を行うと共に、より公平で適正な試験の開発に向けて専門家による各種委員会を開催

	事業名	期間	事業内容
1	試験問題作成・分析評価	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語能力試験（JLPT）の問題作成、得点算出、及び試験に関する妥当性と信頼性を検証するため問題の分析評価を行った。また、そのために必要な各種作業部会及び委員会を運営すると共に、今後の試験開発・向上のため6月に模擬試験、11月にリサーチテストを実施

合計額 107,328,077 円
うち共通経費 8,878,546 円

6. 日本語パートナーズ派遣事業費／ (1) 日本語パートナーズ派遣前研修〔日本語国際センター〕

日本語パートナーズの派遣前の日本語教授法・派遣先言語等の研修を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	第42回日本語パートナーズ派遣前研修	タイ	2022/03/20 ～ 2022/04/23	日本語パートナーズとして派遣するにあたり必要な知識技能を身につけさせるため、国際交流基金事業概要・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等について約1か月間にわたる合宿研修を実施。研修参加者数：タイ10期50名

合計額 4,098,012 円

うち共通経費 0 円

6. 日本語パートナーズ派遣事業費／ (2) 日本語パートナーズ派遣前研修〔関西国際センター〕

日本語パートナーズの派遣前の日本語教授法・派遣先言語等の研修を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	第40回日本語パートナーズ派遣前研修	カンボジア マレーシア	2021/11/28 ～ 2021/12/25	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・現地事情・安全管理等に関する研修（約1か月）を実施。研修参加者数：カンボジア6期1名／マレーシア8期18名
2	第41回日本語パートナーズ派遣前研修	インドネシア	2022/02/14 ～ 2022/03/18	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・安全管理に関する研修を実施（約2週間、2グループに分割し日程をずらして実施）。研修参加者数：インドネシア17期47名
3	経験者と話す会	マレーシア カンボジア ベトナム インドネシア タイ ラオス 台湾 フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	オンライン上で日本語パートナーズ経験者と日本語パートナーズ応募希望者が集まり、座談会形式で活動報告と質疑応答を実施。年3期、計19回実施

合計額 7,096,214 円

うち共通経費 0 円

7. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費／ (1) 日本語パートナーズ派遣前研修〔日本語国際センター〕

日本語パートナーズの派遣前の日本語教授法・派遣先言語等の研修を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	第35回日本語パートナーズ派遣前研修	タイ ミャンマー	2021/04/01 ～ 2021/05/01	日本語パートナーズとして派遣するにあたり必要な知識技能を身につけさせるため、国際交流基金事業概要・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等について、2週間にわたる合宿研修を実施（タイ9期については2グループに分割し日程をずらして実施）研修参加者数：タイ9期：47名／ミャンマー4名

合計額 7,986,203 円

うち共通経費 0 円

7. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費／ (2) 日本語パートナーズ派遣前研修〔関西国際センター〕

日本語パートナーズの派遣前の日本語教授法・派遣先言語等の研修を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	第36回日本語パートナーズ派遣前研修	ベトナム	2021/05/10 ～ 2021/05/21	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・安全管理に関する研修を実施（約2週間、オンラインで実施）。研修参加者数：ベトナム8期17名
2	第37回日本語パートナーズ派遣前研修	台湾 ラオス	2021/05/31 ～ 2021/06/11	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・安全管理に関する研修を実施（約2週間、オンラインで実施）。研修参加者数：台湾6期15名／ラオス6期2名
3	第39回日本語パートナーズ派遣前研修	インドネシア	2021/08/02 ～ 2021/09/03	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・安全管理に関する研修を実施（約2週間、2グループに分割し日程をずらしてオンラインで実施）。研修参加者数：インドネシア16期34名

合計額 9,843,911 円

うち共通経費 0 円

7. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費／ (3) ふれあいパートナーズ [アジアセンター]

中国「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」設置大学に、「ふれあいの場」の活動や日本語授業をサポートするアシスタントを設置

	事業名	対象国・地域	都市	受入機関	期間	事業内容
1	長沙	中国	長沙	湖南大学	2021/09/01 ～ 2022/03/31	「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」の運営・活動をサポートしながら日本語の授業も行う専門家を派遣
2	延辺	中国	延吉	延辺大学	2021/09/01 ～ 2022/03/31	

合計額 4,184,985 円
うち共通経費 266,587 円

7. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費／ (4) 日本語パートナーズ派遣事業 [アジアセンター]

アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から各国の日本語教育機関に派遣

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本語パートナーズ派遣	台湾	2022/02/03 ～ 2022/03/31	ASAEN諸国を中心としたアジアの主として中等教育機関に幅広い世代の人材を派遣し、現地日本語教師と学習者の日本語学習のパートナーとして、授業のアシスタントや会話の相手役といった活動をすると共に、教室内外での日本語・日本文化紹介活動等を行い、アジアの日本語教育を支援。同時に、パートナーズ自身も現地の言語や文化についての学びを深め、アジアと日本の架け橋となることを目標とするプログラム。台湾6期派遣人数は13名
		インドネシア	2021/12/20 ～ 2022/03/18	インドネシア16期 (1) 派遣人数は18名
		インドネシア	2021/12/20 ～ 2022/03/18	インドネシア16期 (2) 派遣人数は12名
		タイ	2021/11/15 ～ 2022/02/25	タイ9期 (1) 派遣人数は21名
		タイ	2021/05/31 ～ 2022/02/25	タイ9期 (2) 派遣人数は24名
		ベトナム	2022/03/10 ～ 2022/03/31	ベトナム8期派遣人数は14名
		カンボジア	2022/02/04 ～ 2022/03/31	カンボジア6期派遣人数は1名
		マレーシア	2022/03/15 ～ 2022/03/31	マレーシア8期派遣人数は18名
2	「日本語パートナーズ経験者に聞く」 オンライン説明会	台湾	2021/04/01 ～ 2021/04/30	日本語パートナーズ派遣内定者を対象に（インドネシア16期、フィリピン8期、台湾6期）、渡航後の現地における具体的な活動内容について、過去の日本語パートナーズ経験者によるオンライン説明会を実施
		インドネシア		
		フィリピン		
3	派遣前研修	タイ	2021/04/01 ～ 2021/05/01	日本語パートナーズとして派遣するにあたり必要な知識技能を身につけさせるため、JF事業概要・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等について、2週間にわたる合宿研修を実施（タイ9期については2グループに分割し日程をずらして実施）研修参加者数：タイ9期：47名／ミャンマー4名
		ミャンマー		
		ベトナム	2021/05/10 ～ 2021/05/21	約2週間、オンラインで実施。研修参加者数：ベトナム8期17名
		台湾	2021/05/31 ～ 2021/06/11	約2週間、オンラインで実施。研修参加者数：台湾6期15名／ラオス6期2名
		ラオス		
		インドネシア	2021/08/02 ～ 2021/09/03	約2週間、2グループに分割し日程をずらしてオンラインで実施。研修参加者数：インドネシア16期34名
		カンボジア	2021/11/28 ～ 2021/12/25	研修参加者数：カンボジア6期1名／マレーシア8期18名
		マレーシア		
		インドネシア	2022/02/14 ～ 2022/03/18	研修参加者数：インドネシア17期47名
		タイ	2022/03/20 ～ 2022/03/31	研修参加者数：タイ10期50名

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
4	日本語パートナーズからの贈り物～動画でつなぐNP事業～	東南アジア地域 区分困難	2021/04/01 ～ 2021/04/30	事業対象期間は2021年3月31日まで。経費精算のため2021年度も事業登録
5	埼玉県における多文化共生事業に関する集い	東南アジア地域 区分困難	2021/12/04 ～ 2021/12/04	埼玉県国際課と共催で、埼玉県にゆかりのある日本語パートナーズ経験者と、埼玉県庁及び埼玉県内の多文化共生に係るNGO団体との連携・協力を促進するため、多文化共生事業に関する集いをオンラインで実施
6	日本語パートナーズ派遣事業オンライン発表会	東南アジア地域 区分困難	2021/01/23 ～ 2022/03/18	日本語パートナーズ経験者対象のオンライン発表会。経験者の有志が事前の分科会で議論した「パートナーズの経験の活かし方」をテーマごとに発表し、外部有識者を交えた意見交換と質疑応答を実施
7	大型広報	東南アジア地域 区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	広報に係る費用
8	募集・選考	東南アジア地域 区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	募集・選考に係る費用
9	外国出張旅費	東南アジア地域 区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	外国出張旅費
10	交流協会業務委託費	台湾	2021/04/01 ～ 2022/03/31	交流協会業務委託費

合計額 481,940,847 円
うち共通経費 22,316,644 円

7. 日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費／ (5) 日本語パートナーズ（カウンターパート訪日研修）〔アジアセンター・日本語国際センター〕

日本語パートナーズのカウンターパートの日本語教師に対し、オンラインで日本語・日本文化・日本語教授法の研修を実施

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	カウンターパートオンライン研修 (インドネシア)	インドネシア	24	スリ レスタリ ディタ リズキア アナク アグン コンピアン エカ ウラ ンタリ サンティ シャールニ ヌルー スジャルワティ イイン イルフィアニ リナ マリアニ ヤシン タウフィク ハフィド ジュリ ジャヤティ デウィ ヌラフィアニ フェラ ラフマワティ イ ケトゥット ライ スディアルタ アデ リア フェブリナ ヌルレラ スリ ハルヤティ オリヴィア マーガレサ マイト エンダ チャフヤワティ ユリアニ ヘルマニンシー エヴィアティ アグスティン アデ スラヒマン アンドリ ドゥワイ アストウティ スリ ムリャテ アミナトゥス サアダ	2022/03/08 ～ 2022/03/09	日本語パートナーズ派遣校及び派遣予定校の日本語教師を対象とした、日本語パートナーズを活用するために必要な日本語力の向上と日本文化への理解を深めることを目的とした訪日研修が新型コロナウイルス感染拡大により中止となったため、その代替措置としてオンライン研修を実施

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
				ムザロアー		
2	カウンターパートオンライン研修 (タイ)	タイ	18	ヤーターウィー スィーサガ アピラディー ゴーンブーン オラダー ピスット ジラポーン チャイワン ゲーオガンラヤーニー チャイサマック タミサー ウィッタヤープリーチャーケン ラッダー ソイジャトウローン チョンプーヌット ブッパシリ サダーナン ポロームクン スパッサラー イッサラナーウェト プリーヤーマート カムパンラー アティタヤー ウィモンラック トーフアン ポーエック ガモンティップ ムウアントーン チャットケーウ スカーラット ハタイラット アモンデーチャーゲン プーワサー トライルアンクン ワランヤー マリカオワ	2021/10/09 ～ 2021/10/16	日本語パートナーズ派遣校及び派遣予定校の日本語教師を対象とした、日本語パートナーズを活用するために必要な日本語力の向上と日本文化への理解を深めることを目的とした訪日研修が新型コロナウイルス感染拡大により中止となったため、その代替措置としてオンライン研修を実施
3	カウンターパートオンライン研修 (マレーシア)	マレーシア	19	ライ ムイ ローシ フィオナ トー シュー チュ ノールシマ ビンティ マット ユナン ペタニ ビン モハマッド ノール チー リー シア チン シュウ シュウ	2021/10/12 ～ 2021/10/18	日本語パートナーズ派遣校及び派遣予定校の日本語教師を対象とした、日本語パートナーズを活用するために必要な日本語力の向上と日本文化への理解を深めることを目的とした訪日研修が新型コロナウイルス感染拡大により中止となったため、その代替措置としてオンライン研修を実施

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
			イズディン ビン イブラヒム ロスリンダ ビンティ モハマド ラドジ ロスマワティ ザイナル ザリナ アリアス ニルマラ ベレタンビ ジュリアナ マドン ノーサハユビンティハムザ 厳 玉珊 マニ アラシ ナゴー メリッサ サイッド ダヤン アズリナ ビンティ アワン ア ブ バカル タン リー ホン ナザトゥルシマ ビンティ モハマド イ ドリス		

合計額 208,060 円

うち共通経費 0 円

日本語普及事業に必要な経費

附属機関日本語国際センター事業費

1. 研修事業費

- (1) 海外日本語教師基礎研修
- (2) 海外日本語教師日本語研修
- (3) 教師訪日研修
- (4) 海外日本語教師オンライン研修
- (5) 海外日本語教師専門研修（国別）
- (6) 海外日本語教師専門研修（企画型）
- (7) 海外日本語教師教授法総合研修
- (8) キャパシティ・ビルディング（訪日研修）

2. 制作事業費

- (1) 海外日本語教育企画事業〔日本語国際センター〕（紀要）
- (2) 日本語教材・教授法等開発・普及
- (3) カリキュラム・教材作成
- (4) 図書館運営（日本語国際センター）

1. 研修事業費／ (1) 海外日本語教師基礎研修

海外の日本語教授経験の比較的小さい現職日本語教師を5か月半招へいし、日本語運用能力の向上と基礎的な日本語教授法の研修を実施

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	2021年度	モンゴル	1	アルタンツェツェグ ロザ	2021/10/08 ～ 2022/02/21	海外の日本語教授経験の比較的小さい現職日本語教師を6か月招へいし、日本語運用能力の向上と基礎的な日本語教授法の研修を実施（新型コロナウイルス感染拡大の影響により訪日研修を中止し、代替措置としてオンラインで研修を実施）
		インド	1	グプタ チェタン		
		ネパール	1	スベッチャ シュレスタ		
		バングラデシュ	1	カトウン カディザ		
		エルサルバドル	1	ホセ フランシスコ セルパス ディアス		
		コスタリカ	1	サンチェス ロドリゲス カロル ミレナ		
		ドミニカ共和国	1	ラケル ダ クーニャ		
		ニカラグア	1	アンジャリ マリア ゴメス ソト		
		メキシコ	1	ジャネット イボン ダバロス サンチェス		
		アルゼンチン	1	オリヴィエリ エミリオ		
		ウルグアイ	1	ベントンクル ホアキン		
		コロンビア	1	クリスチャン ロピエール アルバレス		
		ブラジル	1	ノゲイラ エマヌエラ		
		ベネズエラ	1	サンチェス アンドレア		
		ペルー	1	ペラエス チョンバ マイテン エステファニ		
		ウクライナ	1	ディブスカ テチャナ		
		ウズベキスタン	1	カユムホジャエヴァ シャフノザ		
		カザフスタン	2	バイセイトヴァ ダナ		
				カスムベコヴァ カミリャ		
		ロシア	1	サイフェルト イリーナ		
		トルコ	1	チェリッキ イエテル		

合計額 823,583 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (2) 海外日本語教師日本語研修

日本語運用力の一層の向上を必要とする海外の日本語教師を対象に、日本語、日本文化に特化した研修を実施

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	2021年度	インドネシア	11	チトラ リスマワティ エンガル ジャヤ プラティウィ ファドラー ルスリ スリ レスタリ ヌル アイヌン ファトナー ファンニ アルムナワロー リナ ハスディアンティ ファーミ サイフディン エフィット フィットリ ラフマワティ ヌルル セプティアナ カルティカ サクティ オクタフィアニ	2021/07/05 ～ 2021/08/18	日本語研修採用者で希望する者を対象に、日本語教師として必要な日本語運用能力の向上を目的とした日本語のオンライン研修を実施。 (新型コロナウイルス感染拡大の影響により訪日研修を中止し、代替措置としてオンラインで研修を実施)
		ベトナム	1	チャン トゥー チャン		
		スリランカ	1	ダカス プリーニ フィノーダニー		
		ネパール	1	サキヤ ズニ		
		オーストラリア	1	メアリー ウイルブラハム		
		カナダ	1	タミー フェリス		
		コスタリカ	1	シャーロン ソト ロドリゲス		
		ドミニカ共和国	1	ジョエル テハダ		
		メキシコ	1	ソチトル グアダルペ メンドザ オヘダ		
		ブラジル	2	フォンセカ デ アルダー ルシアナ アントニオ メスキッタ ネット		
		カザフスタン	1	アベウオヴァ ディナラ		
		ロシア	3	サヴァチューギナ ナターリア		

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
				マコウエエワ アンナ		
				サミグリナ エレナ		
		モロッコ	1	コラシ ハナン		
		コートジボワール	1	バ アレン パック		

合計額 359,150 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (3) 教師訪日研修

「特定技能」制度を活用して来日する者に対して行われる日本語教育事業の支援を目的として、当該日本語教育を行っている機関・団体の日本語教師を日本へ招へいし、JF日本語教育スタンダードや課題遂行を目標とした教授法の理論及び方法論の知識を深めること及び、生活や就労のために必要な日本語の教育能力を向上させることを目的に行う研修

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	第1回 (オンライン)	インドネシア	6	アクバル マウルディン ムハンマド フィトリア ノリザ リズカ ハニファー アウリア イルミ マルドテイラー アディトヤス デウィ セカル アルム ルッキ ヒルマワン	2021/06/07 ～ 2021/07/06	新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となった「令和3年度特定技能制度による来日希望者のための日本語教授法研修 (第1回)」採用者の中から希望者を対象に、日本語教授法の向上と日本での就労に必要なコミュニケーションへの理解を目的として、オンラインで実施した代替研修
		フィリピン	1	フレデリック ゴー		
		ベトナム	1	ファン ティ ズィ フオン		
		ミャンマー	6	ルアン モー ジン ミョー ミョー アウン ミッ ズー チョー ニーニー ルウィン レッ レッ ウィン ゾー ミン トウン		
		ネパール	2	シュレスト マニシュ スンワル キラン クマル		
2	第2回 (オンライン)	インドネシア	6	エンジェリック グロリアナ イマム ブラセティヨ アリヤニ セティヨワティ ヌル コリファー ハロτζヤタウン ムンキ サジト デヴィ アプリ リヤンティ	2021/09/15 ～ 2021/10/20	新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となった「令和3年度特定技能制度による来日希望者のための日本語教授法研修 (第2回)」採用者の中から希望者を対象に、日本語教授法の向上と日本での就労に必要なコミュニケーションへの理解を目的として、オンラインで実施した代替研修

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
		フィリピン	2	レイナンテ マリア アンジェラ サントス 徳永 有夏		
		ベトナム	2	ハ スアン タオ トー ティ ハー		
		ミャンマー	5	ニン プィン ナンダー タンダー ミン ヤ ミン ユッ ニエン カン カン カイン ウィン ウィン プー		
3	第3回 (訪日)	インドネシア	8	セプティ ムリヤニ プトリ ウタミ アフマド ハイリズニ サプトラ エラ マルタティカ プルワルシ タリ ケンチャナ エルリ ヌケ デウィ ウタミ ハミド グラデフカ プトラ シャファアト ルディ デルマワン ラハジェン ナスティア セカルハユ	2021/11/15 ～ 2021/12/15	特定技能制度によって来日を希望する学習者に対して行う日本語教育について、必要な知識を導入し教授技術の向上を図ることを目的とする研修
		タイ	2	トパーン ピチャコーン バンロンジト ペタイ		
		フィリピン	2	ハリャレ プリシラ フロレス インペリアル マリア セシリア メンディオロ		
		ネパール	1	シュレスト プラジャン		
4	第4回 (オンライン)	インドネシア	2	シティ ジュラエハ ニルー プトゥー ミラヘニ	2022/02/15 ～ 2022/03/24	新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となった「令和3年度特定技能制度による来日希望者のための日本語教授法研修 (第4回)」採用者の中から希望者を対象に、日本語教授法の向上と日本での就労に必要なコミュニケーションへの理解を目的として、オンラインで実施した代替研修
		タイ	1	奥村 麻紀子		

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
	フィリピン	1	パディロ ウィルバー ラマンゲン		
	ベトナム	5	ゴ タン トウイ グエン ティ チャン レー ティ フォン レー ティ トウ ウエン ファム ティ ホン ニュン		
	ミャンマー	6	エイ ミヤツ モン エス カイン セン ティン モー ミヤイン ヤティ リン レ ジン マー レッ モー ピュ カイン		
	ネパール	2	タパ ラムサラン シュレスタ サンジブ クマル		

合計額 14,411,187 円
うち共通経費 57,250 円

1. 研修事業費／ (4) 海外日本語教師オンライン研修

海外の日本語教師を対象に日本語運用力、日本語教授能力、日本語教授法に関する知識等を高めることを目指した、オンラインによる研修を実施する

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	JF日本語教育スタンダード (A日程)	中国 インドネシア ベトナム バングラデシュ カナダ エクアドル	1 2 1 1 1 1	鄭 梅園 スヤンティ ハイルン アル ラシド 上野 美香 アラム モハメッド アンサルル アイロンズ ミリアム ティン ティン サンタマリア マリア パウリナ	2021/04/01 ～ 2021/05/07	海外の現職の日本語教師を対象に、オンラインで日本語教育の教授法に関するテーマについて、理論及び指導のための基礎知識を学ぶ約5週間の研修。目標は、「JF日本語教育スタンダード」の基本的な考え方と特徴を理解すること
2	JF日本語教育スタンダード (B日程)	韓国 台湾 中国 インドネシア ベトナム メキシコ ベラルーシ ロシア	2 1 2 1 3 2 1 2	金 善美 李 明和 張 秀玲 隋 宏岩 趙 興財 ウタリ ノベラ グエン チィ トゥイ ヴォン ド ティ トゥ オアイン グエン レ パオ カン マルタ ビクトリア 比嘉 シスネロス リカルド ガルシア 半田 美穂 アンドレエワ エレナ オニシチ ダリア	2021/07/01 ～ 2021/08/04	海外の現職の日本語教師を対象に、オンラインで日本語教育の教授法に関するテーマについて、理論及び指導のための基礎知識を学ぶ約5週間の研修。目標は、「JF日本語教育スタンダード」の基本的な考え方と特徴を理解すること

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
3	日本語教育と文化 (A日程)	台湾	1	深尾 まどか	2021/05/06 ～ 2021/06/16	海外の日本語教師を対象に、オンラインで日本語教育の教授法に関するテーマについて、理論及び指導のための基礎知識を学ぶ約5週間の研修。目標は、文化の特徴や異文化理解能力、日本語教育に文化を取り入れる意義と方法について理解を深めること
		中国	2	王 艶華 李 竹麗		
		インドネシア	1	ハイルン アル ラシド		
		ベトナム	2	ラム バオ ゴック 上野 美香		
		インド	2	アヌシュリー ラマムルティ スマティ		
		バングラデシュ	1	アラム モハメッド アンサルル		
		ブラジル	1	ガルビン 新保 スザナ スミレ		
		ロシア	2	シェレゲーダ タチヤナ パノワ リュドミラ		
4	日本語教育と文化 (B日程)	台湾	1	張 秀玲	2021/08/03 ～ 2021/09/13	海外の現職の日本語教師を対象に、オンラインで日本語教育の教授法に関するテーマについて、理論及び指導のための基礎知識を学ぶ約5週間の研修。目標は、文化の特徴や異文化理解能力、日本語教育に文化を取り入れる意義と方法について理解を深めること
		インドネシア	1	アングン ソラヤ		
		タイ	1	スティラー ソーピタチャー		
		ベトナム	2	グエン チィ トゥイ ヴォン チュオン ティ ラン		
		パキスタン	1	アハマド シャヒナ		
		カナダ	1	アイロンズ ミリアム		
		メキシコ	1	マルタ ビクトリア 比嘉 シスネロス		
		エクアドル	1	ティンティン サンタマリア マリア パウリナ		
		ブラジル	3	アントニオ マルコス ブレノ ダ シルバ ジュニオル 赤嶺 文子 吉永 幸代		
		ロシア	1	ラブロワ アンナ		

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
5	読解の教え方 (A日程)	中国	1	李 竹麗	2021/06/01 ～ 2021/07/12	海外の日本語教師を対象に、オンラインで日本語教育の教授法に関するテーマについて、理論及び指導のための基礎知識を学ぶ約5週間の研修。目標は、読むことについての理論と読解の基本的な指導法を理解すること
		インドネシア	1	ハイルン アル ラシド		
		タイ	2	クリッサナーノン スパラック		
				森 康真		
		インド	2	ジャヤンティ パドウマジャ		
				アヌシュリー		
		パキスタン	1	アハマド シャヒナ		
		カナダ	1	アイロンズ ミリアム		
		米国	1	仲野 麻未		
		ブラジル	2	吉永 幸代		
				ガルビン 新保 スザナ スミレ		
6	読解の教え方 (B日程)	中国	1	王 艶華	2021/09/02 ～ 2021/10/20	海外の現職の日本語教師を対象に、オンラインで日本語教育の教授法に関するテーマについて、理論及び指導のための基礎知識を学ぶ約5週間の研修。目標は、読むことについての理論と読解の基本的な指導法を理解すること
		インドネシア	3	デュウイ プスピサタリ		
				ウタリ ノベラ		
				アングン ソラヤ		
		ベトナム	3	ホアン トゥアン ヴー		
				ド ティ トゥ オアイン		
				グエン レ バオ カン		
		ブラジル	2	井出 リエ		
				オルランナ 多美子 石塚 ロッソ		
		ベラルーシ	1	半田 美穂		
		ロシア	4	パノワ リュドミラ		
				アンドレエワ エレナ		
				ラブロワ アンナ		
				コヴァリョーヴァ ガリーナ		

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
		エジプト	1	マルワ ムハammad		
7	文法指導法再考	中国	1	鄭 梅園	2021/10/05 ～ 2021/11/15	海外の現職の日本語教師を対象に、オンラインで日本語教育の教授法に関するテーマについて、理論及び指導のための基礎知識を学ぶ約5週間の研修。目標は、文法指導のバリエーションを増やすこと
		インドネシア	1	ウタリ ノベラ		
		タイ	1	井上 雅司		
		ベトナム	4	ラム バオ ゴック		
				上野 美香		
				ドウ フウ ギャー		
				グエン レ バオ カン		
		インド	2	アヌシュリー		
		ブラジル	4	ジャヤラマン ガヤトゥリ		
				井出 リエ		
				オルランナ 多美子 石塚 ロッソ		
8	ビジネス日本語の教え方－ニーズを調べる	中国	1	張 秀玲	2021/11/04 ～ 2021/12/15	海外の現職の日本語教師を対象に、オンラインで日本語教育の教授法に関するテーマについて、理論及び指導のための基礎知識を学ぶ約6週間の研修。目標は、自分のコースの学習者や修了生が実際に日本語を使って仕事をするときの日本語の必要性やその方法を理解すること
			2	張 静之		
		インドネシア	1	李 竹麗		
			2	梶形 四郎		
		タイ	2	森 康眞		
				山口 ひとみ		
		ベトナム	2	グエン チィ トウイ ヴオン		
				フエン ティ トウ トウイ		
		インド	1	シュリニヴァス モニディーパ		
		バングラデシュ	1	アラム モハメッド アンサルル		

＜日本語普及事業＞ 附属機関日本語国際センター事業費／ 1. 研修事業費／（4）海外日本語教師オンライン研修

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
		メキシコ	1	リカルド ガルシア		
		ロシア	1	シェレゲーダ タチャナ		

合計額 392,186 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (5) 海外日本語教師専門研修 (国別)

国・地域別の日本語教師研修。当該国政府 (教育省等)、国際交流基金海外事務所等からの推薦により参加者を決定。(非公募)

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	オンライン大韓民国中等教育 日本語教師研修	韓国	18	キム スグン ナ ウンジュ キム ムンジョン ペク ソンジン パク ミンジュ ウ ジョンオ キム ソンミ ユ ジヒョン イ ユンホ ジュ ミジ キム ジョンオク ハン ミンヒ イ ミヨンファ チョ ミンソ ジ ユンミ チョン インファ チェ ジヘ イ テヨン	2021/07/12 ～ 2021/08/02	韓国政府 (国立国際教育院) が推薦する同国中等教育日本語教師を対象に、日本文化理解の深化と、日本語教育現場での文化活動の導入と活用に関する集中研修を実施 (新型コロナウイルス感染拡大の影響により訪日研修を中止し、代替措置としてオンラインで研修を実施)
2	中国中等学校日本語教師研修	中国	7	黄 華 楊 詩雲 陳 宝玉 王 昕佳 常 翠	2022/01/11 ～ 2022/02/05	中国中等教育機関日本語教師を対象に、日本語教授法、現地事情に合わせた教授活動、日本事情等の集中研修を実施 (新型コロナウイルス感染拡大の影響により訪日研修を中止し、代替措置としてオンラインで研修を実施)

<日本語普及事業> 附属機関日本語国際センター事業費／ 1. 研修事業費／ (5) 海外日本語教師専門研修 (国別)

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
			水 豆豆 江 曉萍		

合計額 205,659 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (6) 海外日本語教師専門研修 (企画型)

日本語国際センターの主催・共催で、日本語教育の研修事業を実施

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	全国JET日本語教授法研修	韓国	1	羅 聖光	2021/05/18 ～ 2021/05/25	滞日中のJET (語学指導等を行う外国青年招致事業/The Japan Exchange and Teaching Programme) プログラム参加者のうち、将来日本語教師になりたいと考えている者を対象に、コミュニケーションを重視した日本語の授業の方法や、日本で入手できる物・情報を使い日本文化と日本語を教える教材を作成する方法とそれらを利用した教え方を考える日本語教授法の研修を実施
		中国	1	蔣 潔程		
		タイ	1	アチャリー シーネン		
		フィリピン	1	グレース エリカノ タンボコ		
		マレーシア	1	ヌルルフダ ビンティ シャファイイ		
		米国	8	サムエル キム		
				レーガン マカリスト		
				アレクサンダー ジェイムズ ボイルストン		
				ナターシャ ダルトン		
				アリシア ヘンマン		
				メアリー キャサリン バーク		
				ヨシノ ミチコ		
				ディオオン ミッシェル ユ		
		アイルランド	1	ポール フィン		
		ドイツ	1	ズィモン エスラー		
		フランス	1	ホセ マセダ		

合計額 54,208 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (7) 海外日本語教師教授法総合研修

海外の日本語教授経験の豊富な現職日本語教師を3～5週間招へいし、さらなる日本語教授能力の向上のための研修を実施

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	2021年度	台湾	2	鄭 恵文 廖 育卿	2022/01/12 ～ 2022/02/25	日本語教授能力の向上を目的とした6週間の研修。（新型コロナウイルス感染拡大の影響により訪日研修を中止し、代替措置としてオンラインで研修を実施）
		中国	1	閔 曉玲		
		スリランカ	1	ダクシカ ノーニス		
		バングラデシュ	2	ネサ フォジラティン モハメッド ジョイナル アベディン		
		米国	1	ケイラ コリン		
		コスタリカ	1	セースペデス グティエーレス アレハンドロ		
		メキシコ	1	ノリエガ グズマン カルロス アルベルト		
		キルギス	1	マケショワ アイジャン		
		ロシア	2	ツヴェトコワ マルガリータ パンチェンコ ユーリー		
		イラン	1	セイエッド アヤット ホセイニ		
		トルコ	1	ウムハン サーレ チフトチ		
		ケニア	1	シャー アルパ		

合計額 274,450 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (8) キャパシティ・ビルディング（訪日研修）

日本語教育普及上の課題への緊急の対応が必要な国・地域の現地日本語教師に対し、訪日研修を実施

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	2021年度教授法総合	インドネシア	3	イクワン ムクオリス ユルフィア イリヤンシャー ファジョリ カニザ	2022/01/12 ～ 2022/02/25	日本語教授能力の向上を目的とした約6週間の研修（新型コロナウイルス感染拡大の影響により訪日研修を中止し、代替措置としてオンラインで研修を実施）
		ベトナム	1	グエン ティ ト トウイ		
		ミャンマー	1	ニュン ニュン エー		
2	2021年度基礎	インドネシア	5	ハリマトゥス サディア ディア イスティ ファウジア ワルダ ヌルフィトリ マウラナ ザーラワン ネルヴィタ	2021/10/08 ～ 2022/02/21	日本語教授経験の短い若手日本語教師が、日本語運用力を向上させ、日本語教授法を学び、また日本理解を深めるための約6か月の研修（新型コロナウイルス感染拡大の影響により訪日研修を中止し、代替措置としてオンラインで研修を実施）
		タイ	1	ウティワットチャラナード ウティチャイ		
		ベトナム	2	レ リン グエン ティー フォン ズン		
		マレーシア	2	梁 静潔 チャン イーハン		
		ミャンマー	1	チョクトウエー		

合計額 0 円
うち共通経費 0 円

2. 制作事業費／ (1) 海外日本語教育企画事業〔日本語国際センター〕 (紀要)

国際交流基金の日本語教育に携わる日本語教育専門員、日本語専門家等が執筆した研究論文や実践報告書等を掲載した『国際交流基金日本語教育紀要』を年1回発行

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本語教育紀要	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	国際交流基金の日本語教育事業に携わる日本語教育専門員、海外派遣日本語専門家、職員等が執筆した論文及び報告を掲載し、さまざまな国・地域における日本語教育に関する論考や実践等を紹介

合計額 662,808 円

うち共通経費 0 円

2. 制作事業費／ (2) 日本語教材・教授法等開発・普及

日本語学習の多様なニーズに対応すべく、商業ベースで製作することが困難ながらも、教育の現場で必要とされている各種の教材、教授法等のツールの開発・普及を実施

	事業名	期間	事業内容
1	「JF日本語教育スタンダード」関連	2021/04/01 ～ 2022/03/31	JF日本語教育スタンダードの紹介・普及、「JF日本語教育スタンダード」サイトを通じた情報提供を実施
2	『まるごと』制作一般	2021/04/01 ～ 2022/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠日本語コースブック『まるごと 日本のことばと文化』の紹介セミナー等、普及活動の実施
3	『まるごと』現地出版等	2021/04/01 ～ 2022/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠日本語コースブック『まるごと 日本のことばと文化』現地出版等の実施
4	『まるごと』サイト保守・運用	2021/04/01 ～ 2022/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠日本語コースブック『まるごと 日本のことばと文化』の音声ファイルや教材を提供する「まるごとサイト」の保守・運用
5	「みんなのCan-do」サイト	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語の熟達度を「～できる」という形式で示した「Can-do」のデータベースをウェブサイトで運営。「Can-do」の参考になる教材情報も掲載
6	「みんなの教材」サイト	2021/04/01 ～ 2022/03/31	主に海外の日本語教師を対象に教材作成を支援するウェブサイト「みんなの教材サイト」を運営。イラスト等の教材用素材や、授業案を随時追加。同サイトFacebookと連動し、教材の活用方法を発信
7	「エリンが挑戦！にほんごできます。」サイト	2021/04/01 ～ 2022/03/31	中等教育向け日本語・日本文化学習教材「エリンが挑戦！にほんごできます。」コンテンツライブラリーをウェブサイトで運営
8	日本語教育通信	2021/04/01 ～ 2022/03/31	主に海外の日本語教師を対象に、国際交流基金の日本語教育事業に関する最新ニュース、日本語教育情報や授業のアイデア等を発信
9	東南アジア初学者向けアプリ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	中等教育段階の日本語初学者向けに、日本語テストアプリ「エリンと挑戦！にほんごテスト」を運営。アプリ公式ウェブサイトにて日本語教師のためのアプリ活用のヒントやリソースを発信

合計額 45,964,553 円
うち共通経費 4,154,107 円

2. 制作事業費／ (3) カリキュラム・教材作成

外国人材が日本で生活していくために必要な、ごく基本的で簡単な日本語のコミュニケーション・情報交換能力を養うと共に、国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の基準点到達に必要な日本語能力習得を可能とする学習カリキュラム・教材を開発

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	カリキュラム・教材等作成	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	外国人材が日本で生活していくために必要な、基本的な日本語のコミュニケーション・情報交換能力を養うと共に、国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の基準点到達に必要な日本語能力習得を可能とする学習カリキュラム・教材を開発

合計額 11,647,584 円

うち共通経費 2,750 円

2. 制作事業費／ (4) 図書館運営（日本語国際センター）

国内外における日本語教育の促進を目的として、日本語教科書・教材をはじめ、日本語教育、日本語、言語学、日本の文化・社会、外国語教育に関する資料や情報を収集・提供する日本語教育専門図書館を運営。日本語国際センター研修参加者や内外の日本語教育関係者の教育研究活動の支援、所蔵資料の一般公開、国際交流基金内外の関係機関との相互協力等の図書館サービスを実施

	事業名	蔵書数	期間	事業内容	利用者数
1	図書館運営	図書46,157点、雑誌類786種、新聞6種、視聴覚資料7,832点、電子資料261点	2021/04/01 ～ 2022/03/31	国際交流基金日本語国際センターが招へいする海外の日本語教師をはじめ内外の日本語教育関係者の教育研究活動を支援する日本語教育専門図書館として、資料の収集・提供及びレファレンスサービス、関係機関と連携した資料の相互利用等、各種図書館サービスを実施	1,758

合計額 18,908,659 円

うち共通経費 4,920 円

日本語普及事業に必要な経費

附属機関関西国際センター事業費

1. 研修事業費

- (1) 図書館運営（関西国際センター）
- (2) 専門日本語研修（外交官・公務員）
- (3) 専門日本語研修（文化・学術専門家）
- (4) 日本語学習者訪日研修（高校生）（関西国際センター）
- (5) 海外日本語教育企画事業〔関西国際センター〕
- (6) 受託研修
- (7) 総合日本語eラーニングコース開設
- (8) 外国人材日本語事業（eラーニング）

1. 研修事業費／ (1) 図書館運営 (関西国際センター)

関西国際センターの研修生に対し、レファレンス等の各種図書館サービスを提供

	事業名	蔵書数	期間	事業内容	利用者数
1	図書館運営	図書54,885点、雑誌類307種、新聞6種、視聴覚資料1,926点、電子資料248点	2021/04/01 ～ 2022/03/31	「日本語パートナーズ派遣前研修」参加の研修生等を支援すると同時に、所蔵資料を一般に公開する専門図書館として、資料の収集・整理・提供及びレファレンスサービス、在外の国際交流基金関係図書館や国内の関係機関と連携した資料の相互利用等、各種図書館サービスを実施	4,332

合計額 12,446,777 円
うち共通経費 6,834,861 円

1. 研修事業費／ (2) 専門日本語研修（外交官・公務員）

諸外国の若手外交官及び業務上の目的で日本語の習得を必要とする政府・公的機関等の若手公務員を8か月間日本に招へいして、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
1	2020年度オンライン専門日本語研修（外交官）	インドネシア カンボジア ネパール パキスタン モルディブ マーシャル コロンビア チリ タジキスタン モンテネグロ イラク イラン スーダン ガボン コモロ コンゴ共和国 ソマリア ブルキナファソ モーリタニア リベリア 南スーダン	MARDANIA, Adinda SOK, Sam Ath PARAJULI, Nabin AHMED, Farhan MOHAMED, Saya KELEN, Garrick Ngitwa NEGRETE, Jessica MORALES VERGARA, Tamara Judith ILHOMZODA, Farzona IVANISEVIC, Petar AL-NASRWAI, Salam Mohammed Ali Jasim ELYASI, Mahdi ALBAGER, Jafar ENGOUANGOYE MBOKANGOYE, Chadriel Label HABIBILLAH BEN, Daoud KINOUBANI MBALOUA, Jack Elie HAJI YUSUF, Mohamud Abdihafid BAGAYOGO, Seydou Stephane NDIM, Hawoly HIAMA, Catherine PLOK, Abuk Simon Bol	2021/02/15 ～ 2021/05/28	諸外国の外務省若手職員で、業務上日本語の習得を必要とする者を対象に、オンラインで入門日本語の講義を提供
2	2020年度オンライン専門日本語研修（公務員）	モンゴル ラオス	NYAM-OSOR, Shurentsetseg LAKHAMSAY, Phantavanh	2021/02/15 ～ 2021/05/28	諸外国の若手公務員で、業務上日本語の習得を必要とする者を対象に、オンラインで入門日本語の講義を提供

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
		キルギス	AKMATOVA, Meerim		
		コンゴ民主共和国	MUNGUAKONKWA, Kujirabwinja Deogratias		
		ボツワナ	SEMETSA, Malebogo		
3	2021年度専門日本語研修 (外交官)	インドネシア	MARDANIA, Adinda	2021/12/15 ～ 2022/07/01	諸外国の外務省若手職員で、業務上日本語の習得を必要とする者を対象に、日本語及び日本事情のオンライン研修を実施
		インドネシア	RAMADHANI, Fitria		
		カンボジア	SOK, Sam Ath		
		カンボジア	HAN, Sereyputhea		
		マレーシア	LAI, Yin Yee		
		ラオス	SAYAVONG, Oulinda		
		ネパール	PARAJULI, Nabin		
		パキスタン	AHMED, Farhan		
		バングラデシュ	UDDIN, Md Nashir		
		モルディブ	MOHAMED, Saya		
		モルディブ	NASEEM, Hawlath		
		パプアニューギニア	GALEMO, Leon		
		マーシャル	KELEN, Garrick Ngitwa		
		グアテマラ	BUSTAMANTE RAMIREZ, Siddy Jovanna		
		ハイチ	PERRIN, Rose Daphney Synndie		
		メキシコ	ARMENDARIZ SANCHEZ, Ivan		
		ガイアナ	WATSON, Nacifa Meningo		
		コロンビア	NEGRETE, Jessica		
		コロンビア	COVARIA, Nicolas		
		チリ	MORALES VERGARA, Tamara Judith		
		ペルー	RIOS PEREYRA, Sahra Stephanie		
		カザフスタン	KASSENOVA, Daniya		

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
	タジキスタン	ILHOMZODA, Farzona		
	タジキスタン	ZARIFOV, Khasan		
	モンテネグロ	IVANISEVIC, Petar		
	イエメン	AL-ASWADI, Loay Abbas Ghalep		
	イラク	AL-NASRWAI, Salam Mohammed Ali Jasim		
	イラン	ELYASI, Mahdi		
	スーダン	ALBAGER, Jafar		
	エリトリア	HINTSA, Misgina		
	ガーナ	BOATENG, Akua Ofosua		
	ガボン	ENGOUANGOYE MBOKANGOYE, Chadriel Label		
	ケニア	KOTUT, Teresa Chepkorir		
	コモロ	HABIBILLAH BEN, Daoud		
	コンゴ共和国	KINOUEANI MBALOUA, Jack Elie		
	シエラレオネ	SALL, Umaru		
	ジンバブエ	MANDAVA, Musindo Casper		
	セーシェル	ISNARD, Wendy Guillian		
	ソマリア	HAJI YUSUF, Mohamud Abdihafid		
	タンザニア	PHILIPO, Albert Mwombeki		
	チャド	MAHAMAT, Saleh Al-Bayine		
	中央アフリカ	OUABY-BEKAI, Prince Boris		
	ブルキナファソ	BAGAYOGO, Seydou Stephane		
	マダガスカル	RANDRIAMBOLOLONA, Mandrantonavalona		
	モーリタニア	NDIM, Hawoly		
	リベリア	HIAMA, Catherine		
	南スーダン	PIOK, Abuk Simon Bol		

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
4	2021年度専門日本語研修 （公務員）	モンゴル ラオス トンガ キルギス トルコ ギニア コンゴ民主共和国 ボツワナ モザンビーク	NYAM-OSOR, Shurentsetseg LAKHAMSAY, Phantavanh LOLOMANAIA, Sosefo Amato AKMATOVA, Meerim SEN, Gultin BARRY, Amadou Lamarana MUNGUAKONKWA, Kujirabwinja Deogratias SEMETSA, Malebogo JONHANE, Leonel Joaquim	2021/12/15 ～ 2022/07/01	諸外国の若手公務員で、業務上日本語の習得を必要とする者を対象に、日本語及び日本事情のオンライン研修を実施

合計額 338,234 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (3) 専門日本語研修（文化・学術専門家）

諸外国の研究者（社会科学または人文科学専攻）及び海外の大学院で社会科学または人文科学の分野を専攻し、将来日本研究関連の職業につくことを希望している大学院生で、研究活動上の目的で日本語の習得を望む人を対象に日本語の集中研修を実施

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
1	2021年度専門日本語研修 （文化学術専門家）2か月 コース	中国 中国 フィリピン カナダ カナダ カナダ 米国 米国 ブラジル ブラジル	CHEN, Xiangming LEUNG, Ming Tak Ernest TANGCO, Maria Ysabel Avellana KOSLOWSKI, Michael Nathan KOMORI, Jane Aiko WANG, Mengying BERGAMINI, Clara Marion RAPONE, Brittany Carol GUIMARÃES GASSERT, Laura DOS SANTOS, Rafael Felipe	2021/07/20 ～ 2021/09/10	専門業務及び研究活動を円滑に遂行する上で日本語能力を必要とする専門家（研究者、大学院生、図書館司書、博物館・美術館学芸員等）のために、各専門業務の特色に配慮した2か月間の日本語オンライン研修を実施

合計額 205,316 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (4) 日本語学習者訪日研修（高校生）（関西国際センター）

海外の高等学校で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を招へいし、日本語及び日本文化・社会への理解を深め、同世代の日本の若者と交流する機会を提供

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	李秀賢氏記念青少年訪日研修	韓国	14	KANG, Unyong SHIN, Hwajung KANG, Geonu PARK, Jiyeon KIM, Jihyun RYU, Jaehee JANG, Junho LIM, Jeein AN, Seoyong WANG, Junwoo LEE, Seunghun KIM, Hyunbin GU, Bonjun PARK, Jiwon	2022/01/13 ～ 2022/01/28	2001年に東京JR新大久保駅で線路に落ちた乗客を助けようとして事故死した韓国人留学生・李秀賢氏の勇気ある行動を顕彰するため、日本語を学ぶ韓国の高校生を対象とし、日本語及び日本の文化・社会への関心を深めることを目的とした授業及び日本の青少年との交流をオンラインで実施

合計額 821,360 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (5) 海外日本語教育企画事業〔関西国際センター〕

海外の高等学校で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を招へいし、日本語及び日本文化・社会への理解を深め、同世代の日本の若者と交流する機会を提供

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	オンライン文化講座（落語）：ソウル	韓国	88	—	2021/06/28	ソウル日本語文化センターより要望のあったオンライン型研修事業として、韓国の日本語学習者及び日本語教師（日本語レベルB1以上）を対象に、桂かい枝師匠によるオンライン文化講座（落語）を開催
2	バーチャル日本ツアー：カイロ	イラク	11	Kawther Hazim Mohammed Abdullah Waleed Nahi Sandy Dureid Yaqob Sara Hashem Maram H. Razzaq タラ モハマド Samar Ali Hashim Shakir Hussein Mahdi Sadiq Hussein Assala Aqeel	2021/06/25	カイロ日本文化センターからの要望により、2020年度に実施したオンライン日本語研修パレスチナコースの修了者及びバグダッド大学日本語専攻の学生を対象に、バーチャルツアーを実施
		パレスチナ	13	Mira shelbayeh Murad Taher Izat Ghaleb Izat Hussein Rahaf Ahmed Abdel Latif Abdullah Waed haj Aseel Asad Odeh Dunya Amro Ataa Ali Zuhdi Shaqour Natalie Khaldoon Ezat Rashed		

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
				Braa Feras Abu shahab Ethar Asmar Wafaa Ihmouda Tabark Deyhaa		
3	バーチャル日本ツアー：カンボジア	カンボジア	22	—	2021/07/10	カンボジア日本人材開発センターより要望のあったバーチャルツアーを実施
4	2021年度オンライン関西弁（ハンガリー）	ハンガリー	21	—	2021/06/29 ～ 2021/07/02	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、訪日研修ができなくなったハンガリー国内の大学生並びに教員を対象に、関西弁を通じて日本語の多様性理解を目的とするオンライン関西弁講座を実施
5	オンライン文化講座（和太鼓）：ニューデリー	ネパール	129	—	2021/08/11	ニューデリー日本語文化センターより要望のあったオンライン型研修事業として、ネパールの日本語学習者及び日本語教師を対象に、太鼓集団「響」によるオンライン文化講座（和太鼓）を開催
6	2021年度オンラインホームビジット事業（モンゴル）	モンゴル	13	—	2021/08/21	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、日本語に触れることが少なくなっている学習者を対象としたオンラインホームビジットを、独立行政法人国際協力機構（JICA）モンゴル日本人材開発センター及び関西国際センター研修生交流支援協議会（支援協）と連携し実施
7	2021年度オンライン関西弁講座：エジプト	エジプト		—	2021/09/03	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、訪日研修ができなくなったエジプト国内の大学生並びに教員を対象に、関西弁を通じて日本語の多様性理解を目的とするオンライン関西弁講座を実施
8	バーチャル日本ツアー：バンコク	タイ	38	—	2021/10/02 ～ 2021/10/08	バンコク日本文化センターより要望のあったオンライン型研修事業として、北部タイ人教師（中等）向けと南部学校（中等）向けにバーチャルツアーを実施
9	2021年度オンラインホームビジット事業：エジプト	エジプト	28	—	2021/10/15	カイロ日本文化センター及び関西国際センター研修生交流支援協議会（支援協）と連携し、オンラインホームビジット事業を実施
10	バーチャル日本ツアー：ベトナム・ハノイ	ベトナム	14	—	2021/10/30	ベトナム日本文化交流センターの要望により日本語初級講座の受講生及び修了生を対象にバーチャルツアーを実施

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
11	大阪府JET来日時日本語研修	中国	1	ZHANG, Youyou	2021/11/15	大阪府内の自治体がJET（語学指導等を行う外国青年招致事業／The Japan Exchange and Teaching Programme）プログラムにより招致する外国語指導助手に対して、日常生活や職場で必要となる日本語会話や日本人とのコミュニケーション手法を習得するための集中研修を実施
		フィリピン	4	VILLAREAL, Nesamie CASTILLO, Justine Gabriel ESTEVEZ, Stephanie Beatrice SANTOS, Avie Kent		
		マレーシア	1	SUHAIMI NUR, Aisyah Binte		
		オーストラリア	2	COLLINS, Nicholas EVERARD, Faith		
		ニュージーランド	12	ODOWDA-VRIENS, Sarah MARTIN, Maxwell Jack CLAUDIO, Kenneth TAN, Rebecca LLEWELLYN DRANSFIELD, Tessa Eva Sofia RUTLEDGE, Kirsten SAVAGE, Stefan Mahaki LIGHT, Jason Dominic NEAL, Trées PLAS, Kelsey MORRIS, Kent BYRNE, Tabitha Joan		
		カナダ	8	LYONS, Brittany Jean COBER, Zoe Al NAQEEB, Amar FRASER, Rebecca Tori CADE-HEMPHILL, Mairi		

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
	米国	50	KRAH, Decee MOHAMMAD, Rasmyah HILLMAN, Lisa TIBBITS, Emma SCHAAFSMA, Calvin MC GEE, Megan CHAN, Taylor GOLDENFELD, Zoe O' MEARA, Melissa CHEN, Jeanie ARELLANO, Estefania SULLIVAN, Cherish HIDALGO, Emma Waleska UHLINGER, Conner HUMINSKI, Heather MANCHE, Rachel ABRAHAM, Jonathon BUTTS, Joshua CHAVEZ, Itzel-Casandra CONIGLIO, Samuel MURPHY, Alexandra COLLING, Morgan MOSS, Danielle Sadye SHEA, Duncan TRINH, Sarah		

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
			BIEHL, Kailani Michiko		
			FELDHahn, Lowell		
			SIMMONS, Destiny		
			WEIPPERT, Kimber		
			AULT, Robert		
			DAFFER, Erin		
			YASUTAKE, Kyllie-Ann		
			GOOSBY, Gina		
			NORMAN, Kenji		
			LONG-HILLIE, Deja crystal Alexandria		
			CARAILE, Bobbi joe Elizabeth		
			GALICA, Joseph Marc		
			COPELAND, Samantha		
			MARTINEZ, Jae		
			WONG, Jessica Yuen kei		
			LEBRETON, Kaelib		
			MALONES, Ria		
			HILL, Ashley		
			MALLORY, Daniel		
			BECERRA, Steven		
			PARTEE, K'Lynn		
			HEBRANK, Olivia		
			NGUYEN, Amy		
			KLEHR, Benjamin		
			MAJESKE, Katherine		

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
13	バーチャル日本ツアー：タイ・ラオス	タイ ラオス	48	—	2021/12/15	バンコク日本文化センターとラオス日本センターの要望によりタイのナコンラチャシマー地区で日本語を学習している生徒及びラオスの中等日本語教師を対象にバーチャルツアーを実施
14	2021年度オンライン関西弁：ロサンゼルス	米国	—	—	2022/02/17	ロサンゼルス日本文化センター所管の日本語学習者及び日本語教員を対象に、関西弁を通じて日本語の多様性理解を目的とするオンライン関西弁講座を実施

合計額 702,885 円

うち共通経費 140,897 円

1. 研修事業費／ (6) 受託研修

外部団体より委託を受け、日本語研修を実施

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	インドネシア大学生日本語研修	インドネシア	2	GUNAWAN, Beby Fitri Xaviera EFFENDI, Mutiara Rachmadini	2021/07/10 ～ 2021/09/10	公益財団法人大阪ガス国際交流財団からの委託を受け、インドネシアの日本語専攻大学生2名に対し、オンライン研修を実施
2	2021年度グリフィス大学オンライン研修	オーストラリア	10	BUGEJA, Alex LJUBICIC, Anton OSBORNE, Britney MARTIN, Chloe RATNAYAKE, Himath MIGALA, Jack BROUGH, Jessica WEIR, Leah BAMBRIDGE, Natasha ANDO, Sola	2021/11/01 ～ 2021/11/26	グリフィス大学からオンライン研修を受託し実施

合計額 232,367 円
うち共通経費 119,000 円

1. 研修事業費／ (7) 総合日本語eラーニングコース開設

ASEAN諸国の潜在的学習者、入門初級の学習者向け自学自習用日本語学習総合eラーニングコースを開設・運用

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	調査	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2014年度より開始した「JF eラーニング総合プロジェクト」に関する最新動向調査や広報等のため、国内外のeラーニングや日本語教育に関する講習会・学会等に参加・出講
2	LMS・プラットフォーム	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2016年7月に一般公開した「JF eラーニング総合プロジェクト」の基幹となるプラットフォーム「JFにほんごeラーニング みなと」（学習管理システム）の保守運用及びセキュリティ強化に伴う改修を実施。同プラットフォームの累計登録者数は約29万人
3	コンテンツ開発	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	「JFにほんごeラーニング みなと」上で開講する「まるごと日本語オンラインコース」の初中級（A2/B1）レベルを制作
4	現行サイト保守	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	「ひろがる もっといろんな日本と日本語」の保守運用。年間アクセス数は約75万PV。「日本語でケアナビ」の保守運用。年間アクセス数は約65万PV。「アニメ・マンガの日本語」の保守運用。年間アクセス数は約117万PV。「NIHONGO eな」の保守運用。年間アクセス数は約103万PV。「まるごと+」の保守運用。年間アクセス数は約985万PV。アプリ「HIRAGANA Memory Hint」、「KATAKANA Memory Hint」、「KANJI Memory Hint 1&2&3」の保守運用。年間ダウンロード数は合わせて約21万件
5	サイト多言語化	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	「まるごと日本語オンラインコース」初中級（A2/B1）レベルの英語版制作や、「JFにほんごeラーニング みなと」のトップページ改修に係る翻訳等を実施

合計額 81,780,972 円
うち共通経費 7,013,592 円

1. 研修事業費／ (8) 外国人材日本語事業 (eラーニング)

外国人材受け入れ拡大のための日本語事業の一環として、日本の生活場面で必要となる日本語を学ぶためのeラーニングコースを開設・運用する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	コンテンツ開発	個別区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	外国人材受け入れ拡大のための日本語事業の一環として、日本の生活場面で必要となる日本語を学ぶための「いそどろ日本語オンラインコース」初級1、2を公開、また、入門の開発に着手
2	サイト多言語化	個別区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	外国人材受け入れ拡大のための日本語事業の一環として、日本の生活場面で必要となる日本語を学ぶための「いそどろ日本語オンラインコース」初級1、2の多言語版(8言語：中国語・モンゴル語・インドネシア語・クメール語・タイ語・ベトナム語・ミャンマー語・ネパール語)を制作

合計額 88,492,569 円

うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費 企画開発費

1. 人物交流事業費
 - (1) 人物交流一般業務
2. 文化資料事業費
 - (1) 文化資料一般業務

1. 人物交流事業費／ (1) 人物交流一般業務

人物交流に関わる一般業務

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本研究者クロストークシリーズ	個別区分困難	2021/07/20 ～ 2022/03/31	『What's ダイバーシティ?～海外研究者と考える日本の多様性～』として動画シリーズを作成。国際交流基金の日本研究フェローが分野の異なるさまざまな専門家と対談し、「多様性（ダイバーシティ）」についての理解を深める事業

合計額 1,109,549 円
うち共通経費 183,049 円

2. 文化資料事業費／ (1) 文化資料一般業務

日本研究基本書目、図書寄贈に関わる一般業務費

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本研究図書等購送	個別区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ワシントン大学の『The Journal of Japanese Studies』と上智大学の『Monumenta Nipponica』を海外の日本研究機関に対し購送

合計額 902,320 円
うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

米州交流事業費

1. 日本研究事業費

- (1) 日本研究機関基盤整備
- (2) 日本研究プロジェクト助成
- (3) 日本研究ネットワーク強化助成
- (4) 日本研究ネットワーク強化

2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 長期)
- (2) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 短期)
- (3) 日本研究フェローシップ (論文執筆)

3. 催し等事業費

- (1) 知的交流会議助成
- (2) 現代日本理解特別プログラム

1. 日本研究事業費／ (1) 日本研究機関基盤整備

各国において中核的な役割を担う日本研究機関に対し、中長期的計画に基づく日本研究プログラム拡充に必要な経費を包括的に支援

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	スワスモア・カレッジにおける日本研究教員ポスト	スワスモア大学 (1年目)	米国	2021/07/01 ～ 2022/06/30	日本研究のテニユア教員枠確立に向け雇用する客員助教授の給与を助成
2	インパクト・ジャパン	ペンシルバニア大学 (1年目)	米国	2021/07/01 ～ 2022/06/30	社会科学分野の日本研究強化のための教員の新規採用、日本人客員講師の招へい、講座の開講のほか、日米協会との共催公開講座や日本語カリキュラムの補強を実施
3	DH Japan/JapanLab: ウィズコロナ・ポストコロナ世界における日本研究の新構想	テキサス大学オースティン校 (1年目)	米国	2022/03/01 ～ 2023/02/28	日本研究のためのオンライン・プラットフォーム構築を目標とする事業。人材育成に向けた博士研究員の採用、トレーニングプログラム、カリキュラム開発等を実施
4	21世紀の日本語教育のための日本研究	ユタ大学 (3年目)	米国	2021/07/01 ～ 2022/06/30	ユタ大学及びソルトレイクシティ地域における日本研究及び日本語教育拡充のため、近代日本文学・文化を専門とする教員の採用、会議・ワークショップ開催、図書拡充を実施
5	持続可能な日本	カリフォルニア大学アーバイン校 (4年目)	米国	2022/01/01 ～ 2022/12/31	環境学、持続可能性論に関する日本研究に焦点を当てた事業。2年目に新規採用した文学・環境学助教の雇用を継続するほか、日本及び環境に関する国際・学際的なシンポジウム開催、博士課程学生への奨学金供与を実施
6	テニユアトラック助教の採用	ケース・ウェスタン・リザーブ大学 (3年目)	米国	2021/08/01 ～ 2022/07/31	1年目に新規採用した日本文学助教の雇用を継続するほか、ゲストスピーカーの講演実施
7	日本文学・文化専門テニユアの助教授新規採用	パデュー大学 (3年目)	米国	2021/08/01 ～ 2022/07/31	関根英二教授 (日本文学) 退官に伴うポスト復活・維持のため、日本文学・文化を専門とするペドロ・パッソー助教授をテニユアトラックのポストで新規雇用
8	海を渡る日本文化: 日本の伝統芸能における国境を越えた潮流とつながり	カリフォルニア大学サンタバーバラ校 (3年目)	米国	2021/08/01 ～ 2022/07/31	東アジア言語文化学科において、カルチュラル・スタディーズ研究を深めることを目的とする事業。初年度に採用した教員 (助教) の雇用を継続するほか、舞台芸術に関する集中講座ワークショップ、大学院生に対する研究・語学研修のためのトラベルグラントを供与
9	日本研究への総合的アプローチの構築: 古典文化、グローバルな出会い	アリゾナ大学 (2年目)	米国	2021/08/01 ～ 2022/07/31	東アジア研究学部における日本研究拡充のため、近世日本文学専門のテニユアトラック助教授の新規採用、ワークショップやゲスト講演会の開催、大学院生TAの設置、図書資料の購入、大学院生及び学部生への研究・研修支援を実施

合計額 49,469,870 円
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (2) 日本研究プロジェクト助成

海外で実施される日本研究のさまざまなプロジェクトに対し経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	米国における日本研究の強化：北海道へのフォーカス	日本研究協会	米国	2021/03/31 ～ 2022/03/25	アイヌ研究を中心に据え、日本に焦点を当てた先住民研究を深めるため、日本研究協会会員向け2021年秋のワークショップシリーズ及び2022年1月のカンファレンス実施を支援。ワークショップでは全6回のオンライン講義のほか、4回の少人数ディスカッションを実施。カンファレンスでは同分野の専門家3名による基調講演を実施
2	『メキシコ日本芸術文化研究常設セミナー論集 第一巻：文化交差へのまなざし』出版・学術交流計画書	国立芸術文学院 国立造形芸術研究資料情報センター	メキシコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日墨の芸術・文化の学際的研究における両国の交流を活性化させる目的で、2019年、メキシコの代表的文化機関である国立芸術院にメキシコ日本芸術文化研究常設セミナーを開設。その第1期の研究成果として論集の出版のほか、関連テーマでの討論会等を実施
3	サンパウロ大学日本学研究文法書刊行事業	サンパウロ大学	ブラジル	2021/04/01 ～ 2022/02/28	日本語研究の成果を専門書として出版

合計額 3,851,844 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (3) 日本研究ネットワーク強化助成

分野を超えた日本研究者や研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国との長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や研究者同士のネットワーク形成等に対して、経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	カナダ日本研究学会総会「日本とカナダが世界をホストする影響」	カナダ日本研究学会	カナダ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	カナダ唯一の日本専門学会であるカナダ日本研究学会（Japan Studies Association of Canada/JSAC）の2021年度年次大会。開催地はブリティッシュコロンビア州カムループスのトンプソン・リバーズ大学

合計額 585,937 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (4) 日本研究ネットワーク強化

分野を超えた日本研究者や研究機関相互の連携と協力を推進するため、世界の主要な地域の日本研究調査を実施すると共に、日本研究をテーマとした国際会議や巡回セミナー等を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	アジア研究協会 日本研究特別セッション	全世界区分困難	2022/03/24 ～ 2022/03/27	国際交流基金（JF）設立50周年記念事業の一環として、アジア研究協会（AAS）2022年次大会にて、世界各地から6名の日本研究者を登壇者として招く特別パネルセッション「Strengthening Human Capital Pipelines for Area Studies - A Global Perspective」を実施。「日本研究の発展に向けた今後の人材育成のあり方」を主なテーマとし、カリキュラム作り・教育プログラム等の“Education”、及び研究プロジェクト・手法等の“Research”という二つの側面から、各登壇者が携わる先進的な事例の発表及び議論を実施
2	エズラ・ヴォーゲル、ドナルド・キーン 映像制作	個別区分困難	2021/12/23 ～ 2022/03/31	日本研究者として多大な成果を挙げ、海外における日本理解の深化に大いに貢献したハーバード大学名誉教授のエズラ・ヴォーゲル氏（2020年逝去）及びコロンビア大学名誉教授のドナルド・キーン氏（2019年逝去）について、それぞれの業績を振り返る伝記的ドキュメンタリー映像を制作

合計額 22,218,327 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (1) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 長期)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	ONO, Tsuyoshi	アルバータ大学教授	カナダ	国立国語研究所	2021/08/18 ～ 2022/08/17	非流暢発話の文法と使用
2	ORTABASI, Melek Su	サイモンフレーザー大学准教授	カナダ	神奈川大学	2021/10/28 ～ 2022/09/11	世界の中の近代日本児童文学、1870～1930年—国境を越える源泉と発展
3	HARVEY, Valerie	テリュク大学研究助手	カナダ	甲南大学	2022/03/08 ～ 2023/01/15	母親の変化するイメージと育児政策における父親の役割
4	LOFTS, Stephen	西オンタリオ大学キングス・ユニバーシティ・カレッジ教授	カナダ	京都大学	2021/11/01 ～ 2022/04/30	エルンスト・カッシーラーと京都学派：グローバルな世界のための開いたコスモポリタニズムの構築
5	LINKHOEVA, Tatiana	ニューヨーク大学助教授	米国	東京大学	2022/03/08 ～ 2022/08/10	国境を越える「小人」—ブリヤートモンゴル、日本帝国とソ連
6	WARD, Max	ミドルベリー大学准教授	米国	早稲田大学	2022/02/28 ～ 2022/11/07	近代日本における警察力
7	HEITZMAN, Kendall Robert	アイオワ大学助教授	米国	早稲田大学	2022/02/17 ～ 2023/02/16	「翻訳的・越境的な詩人」1964年～現在
8	ZWIGENBERG, Ran	ペンシルバニア州立大学助教授	米国	広島大学／九州大学	2020/12/04 ～ 2021/12/03	核心：冷戦の心理学とヒロシマ
9	DE CARVALHO DIAS LEITE, Augusto Bruno	エスピリトサント連邦大学ポスドク研究員	ブラジル	京都大学	2022/03/08 ～ 2022/07/15	哲学としての翻訳
10	DOMINGOS CORDEIRO, Veridiana	サンパウロ大学研究員	ブラジル	横浜国立大学	2022/02/28 ～ 2022/06/30	日系ブラジル人女性におけるの自伝的記憶とアイデンティティ
11	PEREIRA LIMA FILHO, Jose Floriano	ブラジル政府上院立法学校上級教育コーディネーター	ブラジル	東京大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	ラテンアメリカにおける日本の経済戦略とこの地域における中国の拡大の影響
12	OGASAVARA, Mario Henrique	ESPM (広告マーケティング大学) 教授	ブラジル	慶應義塾大学	2022/03/08 ～ 2022/09/07	特定地域への進出における、日本多国籍企業と外資系多国籍企業の国際戦略の差異に関する研究

合計額 32,525,640 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (2) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 短期)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	SUZUKI, Taku	デニソン大学教授	米国		2021/11/01 ～ 2021/12/29	日本における難民資格申請者の境界的法的位置と生き残り戦術
2	ERICSON, Steven John	ダートマス大学准教授	米国	国際日本文化研究センター	2022/03/16 ～ 2022/05/13	戦後の米国占領期におけるビジネス改革—日本企業と政府の対応
3	FABELO CONCEPCION, Sunamis	国際政治研究所 (CIPI) 研究員	キューバ	日本貿易振興機構	2022/03/16 ～ 2022/05/13	日本・キューバ・サブサハラ地域間の三角協力の発展性—教育・人材育成
4	KANASHIRO, Victor Uehara	サンパウロ大学ポスドク研究員	ブラジル	沖縄国際大学	2022/03/08 ～ 2022/05/13	日本の治水：東京都と那覇市の経験

合計額 6,662,396 円
うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (3) 日本研究フェローシップ (論文執筆)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた若手研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	CHOI, Hyoseak	コロンビア大学博士課程	カナダ	早稲田大学	2020/12/31 ～ 2021/12/30	文学の児童 : 近代日本の「子ども」の形成 1870年代～1950年代
2	ASHIWA, Alice	カリフォルニア大学ロサンゼルス校博士課程	米国	上智大学	2021/09/05 ～ 2022/09/04	戦後のアートシーンの創造と変遷: 草月アートセンターを中心に
3	HIRANO, Yu	ノースウエスタン大学博士課程	米国	大阪市立大学	2022/03/08 ～ 2023/03/07	近代大阪の大気汚染問題 (1868～1995年)
4	ISMAIL, Ramsey	カリフォルニア大学サンディエゴ校博士課程	米国	慶應義塾大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	「今年はみんなが引きこもりだった」 COVID-19自粛中の認識の変化と、社会との離脱の経験
5	KUROMIYA, Naomi	コロンビア大学博士課程	米国	上智大学	2021/11/26 ～ 2022/11/25	未来に過去を探る: 近現代日本における「統合芸術」
6	MAEDA, Takuya	ブラウン大学博士課程	米国	東京大学	2021/11/14 ～ 2022/11/13	人工列島: 人工島と戦後トランスパシフィックの構築
7	NARDY, Deanna	コロンビア大学博士課程	米国	早稲田大学	2021/10/28 ～ 2022/10/23	他者の受容: 現代日本文学及びビジュアル・メディアにおける黒人
8	REEHL, Duncan	ボストン大学博士課程	米国	九州大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	ソニック・スチュール: 日本仏教音との情動的調和についての民俗誌
9	SOGO, Alexander	コロンビア大学博士課程	米国	龍谷大学	2021/11/26 ～ 2022/11/25	慈悲の限界: 日本中世仏教における障害・ジェンダー・身体論
10	THIELEN, Joel	カリフォルニア大学バークレー校博士課程	米国	岩手県立大学	2021/11/26 ～ 2022/11/25	漆の国: 環境批評的美術史からみた安比川流域の漆器 (1868～2020年)
11	TSAI, Catherine	ハーバード大学博士課程	米国	早稲田大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	八重山諸島の国境の発展: 1920年代から1970年代までにおける移住と国籍問題
12	WIES, Lillian	メリーランド大学博士課程	米国	上智大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	彼女の描いたもの: 近代日本における女性画家とそのイメージ 1900～1930年代
13	HILLYER, Rumika Suzuki	ハワイ大学マノア校博士課程	米国	早稲田大学	2020/09/16 ～ 2021/08/25	食べて馴染む: 日系ブラジル人移住者の社会的及び文化的資本としての食物
14	DOUGLASS, Jason Cody	イエール大学博士課程	米国	早稲田大学	2020/10/30 ～ 2021/10/29	日本アニメ史再考: 1940～1960年代 (ミッドセンチュリー) の人種、ジェンダー、階級、児童観客に関する検討
15	BECKMAN, Jason Michael	スタンフォード大学博士課程	米国	東京大学	2021/10/28 ～ 2022/05/05	クリティカル・メディア: デジタル時代における現代日本文学
16	D' AMICO, John Clark	イエール大学博士課程	米国	東北大学	2022/03/08 ～ 2023/03/07	日本近世における商業・資本・権力ー近江商人中井源左衛門家を事例に
17	LEVINE, Emily Frances	セントルイス・ワシントン大学博士課程	米国	国際基督教大学	2021/10/28 ～ 2022/08/11	「あちらの世界」への旅: 倉橋由美子の「桂子さんシリーズ」におけるセクシュアリティ、パステーション、フェミニズム思想

＜日本研究・知的交流事業＞ 米州交流事業費／ 2. 人物交流事業費／ (3) 日本研究フェローシップ（論文執筆）

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
18	COLDREN, David Adam	ミシガン州立大学博士課程	米国	早稲田大学	2022/03/08 ～ 2022/12/16	国家のための死：明治と戦後日本の国家構築における犠牲の記念
19	DUERR, Susannah Hall	デューク大学博士課程	米国	駒澤大学	2021/11/26 ～ 2022/11/25	現代日本の「読者の仏教」：仏教的な自己啓発書
20	VELOZA FRANCO, Daniel Fernando	モナシュ大学博士課程	コロンビア	一橋大学	2022/03/15 ～ 2022/07/14	スペイン語圏における日本の文化外交：コロンビア及びスペインのケース
21	SILVA FONSECA, Marco Aurelio	イリノイ大学博士課程	ブラジル	東京大学	2021/11/26 ～ 2022/08/19	日本語における音変異～第二言語習得と機械学習～
22	FUNABASHI, Eric	カンザス大学博士課程	ブラジル	慶應義塾大学	2021/10/28 ～ 2022/08/11	教育家庭厨房：明治家庭料理本の教育的イデオロギー的性質
23	KOGAN, Gabriel	サンパウロ大学博士課程	ブラジル	京都大学	2022/03/01 ～ 2022/09/02	1950年以降の家の建築：ブラジルと日本の比較研究

合計額 57,618,620 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／ (1) 知的交流会議助成

日本と諸外国との間の共通課題、相互関係の強化、または相互理解の深化等に資するテーマについての、国際的な知的共同事業（国際会議等）に対し、経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	エズラ・ヴォーゲル・ハーバード大学名誉教授追悼イベント	エズラ・ヴォーゲル・ハーバード大学名誉教授追悼イベント実行委員会	日本	2021/10/01 ～ 2022/03/31	ヴォーゲル教授と親しく交流し、政策実務・学術研究・ビジネス等で顕著な業績をあげている人々を中心に、日米中関係及び日本研究・知的交流に焦点をあてた3部構成シンポジウムを、国内外からオンライン参加も募るハイブリッド形式で実施
2	第13回日加学術コンソーシアム・学生フォーラム	アルバータ大学	カナダ	2021/07/01 ～ 2022/03/31	日加両国の学生が、アジア／インド太平洋地域の平和と安全保障について議論するフォーラム。2022年2月、カナダにて実施したフォーラムには、事前のオンラインによる討論を経て、12名ずつ24名の学生が参加。グループワーク、フィールドワーク等を通じ、同地域における日加両国の果し得る役割等について議論
3	第17回ALADAA国際会議における「平和文化促進に向けた日本の貢献」オンラインシンポジウム	ラテン・アメリカ・アジア・アフリカ研究学会	アルゼンチン	2021/04/01 ～ 2021/12/31	2021年7月の4日間にサンフランシスコ・デ・クイト大学（エクアドル）で、オンライン実施。南米、欧州及びアジアから、49のセッションに407名が講演者として参加

合計額 8,199,586 円
うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／ (2) 現代日本理解特別プログラム

主に社会科学分野（特に日本政治・外交）における知日派人材の育成を促進するため、現代日本関連講義の拡充等を支援

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	危機下の政策イノベーション：日米協力の新しい道（3年事業の2年目）	ハーバード大学	米国	2022/03/01 ～ 2023/02/28	次世代の知日派人材を雇用して新規講座開設、セミナーシリーズ、シンポジウムの実施を支援。第2期3か年計画の2年目
2	21世紀の日本の政治と社会のイニシアチブ（5年事業の5年目）	インディアナ大学	米国	2022/03/01 ～ 2023/02/28	現代日本の政治や社会の研究の再活性化と知的コミュニティの拡大を目的として、 （1）日本の現代政治・社会を担当する終身制教員の雇用、（2）現代日本の政治・社会及び日米関係の新規講座開設、（3）レクチャーシリーズ及び会議の開催、（4）研究開発のため教員への研究旅費支給、（5）学生への研究奨励金供与、を実施
3	日本の政治とグローバル政治経済（3年事業の2年目）	イエール大学	米国	2022/03/01 ～ 2023/02/28	次世代の知日派人材を雇用して新規講座開設、セミナーシリーズの実施、研究奨励金提供を支援。第2期3か年計画の2年目
4	ジョンズ・ホプキンズ大学（SAIS）日本の地経学（3年事業の2年目）	ジョンズ・ホプキンズ大学高等国際問題研究大学院（SAIS）	米国	2022/01/15 ～ 2023/01/14	現代日本の政治や経済における政策決定過程を取り上げて、新規講座開設、セミナーシリーズ等を実施、教育活動を通じた次世代の知日派の育成を支援。第2期3か年計画の2年目

合計額 86,616,218 円

うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費

- (1) 北京日本学研究センター招へい（北京外国語大学）
- (2) 北京日本学研究センター招へい（北京大学）
- (3) 北京日本学研究センター派遣（北京外国語大学）
- (4) 北京日本学研究センター派遣（北京大学）
- (5) 北京日本学研究センター運営（北京外国語大学）
- (6) 北京日本学研究センター運営（北京大学）
- (7) 北京日本学研究センター研究支援（北京外国語大学）
- (8) 北京日本学研究センター研究支援（北京大学）
- (9) 日本研究ネットワーク強化
- (10) 日本研究ネットワーク強化助成
- (11) 日本研究機関基盤整備
- (12) 日本研究プロジェクト助成

2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）
- (2) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）
- (3) 日本研究フェローシップ（論文執筆）
- (4) 日本研究フェローシップ（高砂熱学工業）

3. 催し等事業費

- (1) 知的交流会議助成
- (2) 現代日本理解特別プログラム
- (3) 日中知的交流強化

1. 日本研究事業費／ (1) 北京日本学研究中心招へい（北京外国語大学）

北京外国語大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、日本研究者の招へいを実施

	事業名	被招へい者	受入機関	期間	事業内容
1	2021年訪日研究（修士35期生／オンライン）	高 寧 ほかに計14名	関西大学 ほかに	2021/04/01 ～ 2022/03/31	北京日本学研究中心の修士課程学生に訪日研究の機会を提供、日本各地の大学・研究機関等の教授・研究者が受入教員となり、修士論文の草稿作成・資料収集を指導（オンライン実施）
2	2021年博士フェロー（ZHU, Tingting／オンライン）	朱 婷婷	東京大学大学院総合文化研究科	2021/10/01 ～ 2022/03/31	研究テーマ：文化外交視点における日本の国際交流基金についての研究
3	2021年博士フェロー（ZHENG, Xinchao／オンライン）	鄭 新超	東京大学大学院総合文化研究科	2021/10/01 ～ 2022/09/30	研究テーマ：90年代以降日本学界における漢学の変遷研究
4	2022年博士フェロー（LEI, Jialu）	雷 嘉璐	東京大学大学院総合文化研究科	2022/03/08 ～ 2023/03/07	研究テーマ：平成時代以降日本政治の変容

合計額 4,203,972 円
うち共通経費 105,300 円

1. 日本研究事業費／ (2) 北京日本学研究中心招へい（北京大学）

北京大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、日本研究者の招へいを実施

	事業名	被招へい者	受入機関	期間	事業内容
1	2021オンライン特別研修（博士第16期）	－	－	2021/07/08	北京大学現代日本研究センターの講義受講生（博士第16期）に対し、訪日研修の代替として1日のオンライン特別研修を実施

合計額 438,884 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (3) 北京日本学研究中心センター派遣 (北京外国語大学)

北京外国語大学で実施される日本研究講座に対し、専門家を派遣

	事業名	被派遣者	受入機関	期間	事業内容
1	日本側主任教授	園田 茂人	北京日本学研究中心センター	2021/04/01 ～ 2022/03/31	北京日本学研究中心センターの教育・研究活動及び運営方針策定及び実施に係る助言、運営に関わる会議への参加、またその会議内容の国際交流基金への報告。必要に応じて講義の実施
2	日本側事務主任	畔上 和子	北京日本学研究中心センター	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本側主任教授、派遣教授を補佐すると共に、北京日本学研究中心センター内の日本側事務局の運営事務
3	2021春学期派遣 (日本文学、オンライン)	篠崎 美生子	北京日本学研究中心センター	2021/04/01 ～ 2021/07/02	北京日本学研究中心センターにおいて、日本文学の講義・学生指導を担当 (オンライン講義)
4	2021春学期派遣 (日本語教育学、オンライン)	松下 達彦	北京日本学研究中心センター	2021/04/01 ～ 2021/07/02	北京日本学研究中心センターにおいて、日本語教育学コースの講義・学生指導を担当 (オンライン講義)
5	2021春学期派遣 (日本社会、オンライン)	筒井 淳也	北京日本学研究中心センター	2021/04/01 ～ 2021/04/30	北京日本学研究中心センターにおいて、日本社会コースの講義・学生指導を担当 (オンライン講義)
6	2021秋学期派遣 (日本語学、オンライン)	斎藤 倫明	北京日本学研究中心センター	2021/09/06 ～ 2022/01/14	北京日本学研究中心センターにおいて、日本語学コースの講義・学生指導を担当 (オンライン講義)
7	2021秋学期派遣 (日本経済、オンライン)	胡 云芳	北京日本学研究中心センター	2021/09/06 ～ 2021/09/30	北京日本学研究中心センターにおいて、日本経済コースの講義・学生指導を担当 (オンライン講義)
8	2021秋学期派遣 (日本文化、オンライン)	河野 有理	北京日本学研究中心センター	2021/09/06 ～ 2022/01/14	北京日本学研究中心センターにおいて、日本文化コースの講義・学生指導を担当 (オンライン講義)
9	国際アドバイザー	Verena Blechinger-Talcott	北京日本学研究中心センター	2021/09/01 ～ 2022/08/31	国際アドバイザーとして、北京日本学研究中心センターの国際化に係る助言を国際交流基金及びセンターに与える。必要に応じて講義を実施
10	修士課程向けワークショップ	荻谷 剛彦	北京日本学研究中心センター	2021/12/09 ～ 2021/12/10	北京日本学研究中心センター修士課程学生向けに、荻谷剛彦氏 (オックスフォード大学教授) によるオンラインワークショップを実施
11	2022春学期派遣 (日本文学、オンライン)	石井 公成	北京日本学研究中心センター	2022/02/28 ～ 2022/07/01	北京日本学研究中心センターにおいて、日本文学コースの講義・学生指導を担当 (オンライン講義)
12	2022春学期派遣 (日本社会、オンライン)	吉見 俊哉	北京日本学研究中心センター	2022/02/28 ～ 2022/07/01	北京日本学研究中心センターにおいて、日本社会コースの講義・学生指導を担当 (オンライン講義)
13	2022春学期派遣 (日本語教育学、オンライン)	田中 祐輔	北京日本学研究中心センター	2022/02/28 ～ 2022/07/01	北京日本学研究中心センターにおいて、日本語教育学コースの講義・学生指導を担当 (オンライン講義)

合計額 8,398,460 円
うち共通経費 34,279 円

1. 日本研究事業費／ (4) 北京日本学研究中心センター派遣 (北京大学)

北京大学で実施される現代日本研究講座に対し、専門家、行政官等有識者を派遣

	事業名	被派遣者	受入機関	期間	事業内容
1	「日本における国・地方関係と地方自治」 (博士第16期)	堀江 正弘	北京大学現代日本研究センター	2021/04/06 ～ 2021/04/12	北京大学現代日本研究センター博士第16期生に対する「日本における国・地方関係と地方自治」科目でのオンライン講義を担当
2	「日本の外交・安全保障政策」 (博士第16期)	彦谷 貴子	北京大学現代日本研究センター	2021/05/13 ～ 2021/05/14	北京大学現代日本研究センター博士第16期生に対する「日本の外交・安全保障政策」科目でのオンライン講義を担当
3	日本側主任教授	角南 篤	北京大学現代日本研究センター	2021/09/01 ～ 2022/08/31	北京大学現代日本研究センター運営等を担当
4	「日本文化」 (博士第17期)	太田 達 毛丹 青	北京大学現代日本研究センター	2021/11/14 ～ 2021/11/17	北京大学現代日本研究センター博士第17期生に対する「日本文化」科目でのオンライン講義を担当
5	「日中関係」 (博士第17期)	高原 明生	北京大学現代日本研究センター	2021/11/24 ～ 2021/11/25	北京大学現代日本研究センター博士第17期生に対する「日中関係」科目でのオンライン講義を担当
6	「日本の経済」 (博士第17期)	清水 剛	北京大学現代日本研究センター	2021/12/06 ～ 2021/12/09	北京大学現代日本研究センター博士第17期生に対する「日本の経済」科目でのオンライン講義を担当
7	「日本の教育」 (博士第17期)	黒田 一雄	北京大学現代日本研究センター	2021/12/15 ～ 2021/12/16	北京大学現代日本研究センター博士第17期生に対する「日本の教育」科目でのオンライン講義を担当
8	「SDGs (持続可能な開発) 1」 (博士第17期)	北村 友人	北京大学現代日本研究センター	2022/02/28	北京大学現代日本研究センター博士第17期生に対する「SDGs (持続可能な開発) 1」科目でのオンライン講義を担当
9	「SDGs (持続可能な開発) 2」 (博士第17期)	浅利 美鈴	北京大学現代日本研究センター	2022/03/03 ～ 2022/03/08	北京大学現代日本研究センター博士第17期生に対する「SDGs (持続可能な開発) 2」科目でのオンライン講義を担当
10	「日本の法制度」 (博士第17期)	岡田 正則	北京大学現代日本研究センター	2022/03/15 ～ 2022/03/16	北京大学現代日本研究センター博士第17期生に対する「日本の法制度」科目でのオンライン講義を担当
11	「日本の政治・行政の制度、組織、運営」 (博士第17期)	高田 寛文	北京大学現代日本研究センター	2022/03/25 ～ 2022/03/30	北京大学現代日本研究センター博士第17期生に対する「日本の政治・行政の制度、組織、運営」科目でのオンライン講義を担当

合計額 3,565,283 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (5) 北京日本学研究中心運営 (北京外国語大学)

北京外国語大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、事業運営に対する支援等を実施

	事業名	期間	事業内容
1	現地経費 (運営)	2021/04/01 ～ 2022/03/31	北京日本学研究中心現地運営に係る経費を支援
2	現地業務費	2021/04/01 ～ 2022/03/31	北京日本学研究中心の日本側派遣専門家の現地活動費
3	協力会議	2021/04/01 ～ 2022/03/31	北京日本学研究中心の運営に関する基本方針、運営、研究・教育活動の内容等について、日中の関係者、関係機関が協議

合計額 1,311,411 円
うち共通経費 98,945 円

1. 日本研究事業費／ (6) 北京日本学研究中心運営（北京大学）

北京大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、事業運営に対する支援等を実施

	事業名	期間	事業内容
1	現地経費（運営）	2021/04/01 ～ 2022/03/31	北京大学現代日本研究センター現地運営に係る経費
2	連携会議等運営費	2021/04/01 ～ 2022/03/31	北京大学現代日本研究センター主任教授等運営に関わる教員、日本側主任教授、国際交流基金職員により、同センターの運営方針等について議論する連携会議及び博士課程選考面接に係るオンライン運営費

合計額 8,679,789 円
うち共通経費 45,660 円

1. 日本研究事業費／ (7) 北京日本学研究中心研究支援 (北京外国語大学)

北京外国語大学北京日本学研究中心の日本研究者育成を支援

	事業名	期間	事業内容
1	文献複写	2021/04/01 ～ 2022/03/31	北京日本学研究中心図書資料館が日本国内の図書館に対して文献複写依頼を行う経費を支援
2	教材等購送	2021/04/01 ～ 2022/03/31	北京日本学研究中心で利用する講義用図書、図書館資料等の購送費
3	現地経費 (教育・研究)	2021/04/01 ～ 2022/03/31	北京日本学研究中心が実施する紀要「日本学研究」ほか日本研究図書の出版、研究プロジェクト及び同センター教授による地方講演に係る経費等の支援
4	客員教授	2021/04/01 ～ 2022/03/31	北京日本学研究中心において、諸コースの講義・学生指導を担当

合計額 10,879,463 円
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (8) 北京日本学研究中心研究支援 (北京大学)

北京大学北京日本学研究中心の日本研究者育成を支援

	事業名	期間	事業内容
1	図書等購送	2021/04/01 ～ 2022/03/31	北京大学現代日本研究センターに対し図書館資料等を購送

合計額 115,395 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (9) 日本研究ネットワーク強化

分野を超えた日本研究者や研究機関相互の連携と協力を推進するため、世界の主要な地域の日本研究調査を実施すると共に、日本研究をテーマとした国際会議や巡回セミナー等を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	東アジア日本研究者協議会 JFラウンドテーブル	韓国 台湾 中国	2021/11/26 ～ 2021/11/28	2021年11月に韓国の高麗大学の主催によりオンラインで開催された第5回東アジア日本研究者協議会において、「次世代の日本研究者育成」を主題としたラウンドテーブルを実施
2	第3回次世代日本研究者協働研究ワークショップ	韓国 台湾 中国 インドネシア タイ フィリピン ベトナム インド	2021/12/09 ～ 2022/02/14	異なる国や地域においてさまざまな分野を研究する、バックグラウンドの異なった「次世代日本研究者」である大学院生に対し、協働研究発表に関する実践的なワークショップをオンラインで実施
3	アジア・大洋州の日本研究事情	アジア地域区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	アジア・大洋州地域における日本研究の概況をまとめ、国際交流基金ウェブサイト上で公開

合計額 2,190,418 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (10) 日本研究ネットワーク強化助成

分野を超えた日本研究者や研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国との長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や研究者同士のネットワーク形成等に対して、経費の一部を助成

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
1	東アジア日本研究者協議会	高麗大学グローバル日本研究院	韓国 台湾 中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	東アジア初の国際的な日本研究学会が開催する国際学術大会の第5回目。大会開催経費の一部を支援
2	インドネシア日本研究学会	インドネシア日本研究学会	インドネシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2022年1月に新型コロナウイルス感染拡大状況下の日本の教育現場を主題とする年次総会開催、公開講座開催、及び定期学会誌発行に係る経費の一部を支援
3	インドネシア元日本留学生協会	インドネシア元日本留学生協会	インドネシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
4	カンボジア元日本留学生同窓会	カンボジア元日本留学生同窓会	カンボジア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
5	シンガポール元日本大学卒業生協会	シンガポール元日本大学卒業生協会	シンガポール	2021/04/01 ～ 2022/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援。2021年度はASCOJA (ASEAN Council of Japan Alumni/アセアン元日本留学生評議会) 総会の開催に係る経費も支援
6	タイ国日本研究協会会議及び学術雑誌jsn Journalの刊行	タイ国日本研究協会	タイ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	タイ唯一の日本研究の全国的ネットワークに対し、年次総会、定期学会誌の発行、運営委員会実施経費の一部を支援
7	タイ王国元日本留学生協会	タイ王国元日本留学生協会	タイ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
8	第7回東南アジアにおける日本研究国際会議	東南アジア日本研究学会 (JSA-ASEAN)	フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2021年12月に、東南アジア日本研究学会による「第7回東南アジアにおける日本研究国際会議」をオンライン開催するための経費の一部を支援
9	元日本留学生フィリピン連盟	元日本留学生フィリピン連盟	フィリピン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
10	ブルネイ元日本留学生会	ブルネイ元日本留学生会	ブルネイ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
11	ベトナム元日本留学生会	ベトナム元日本留学生会	ベトナム	2021/04/01 ～ 2022/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
12	マレーシア元留日学生協会	マレーシア元留日学生協会	マレーシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
13	東方政策留学生同窓会	東方政策留学生同窓会	マレーシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
14	ミャンマー元日本留学生協会	ミャンマー元日本留学生協会	ミャンマー	2021/04/01 ～ 2022/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
15	ラオス元日本留学生会	ラオス元日本留学生会	ラオス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
16	オーストラリア日本研究学会2021年大会 (JSAA)	クイーンズランド大学	オーストラリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2021年9月にクイーンズランドにて、日本研究者を招き、「サステナビリティ、ランジェヴィティ、モビリティ」と題するオンライン国際会議を実施するための経費を一部支援

合計額 28,799,252 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (11) 日本研究機関基盤整備

各国において中核的な役割を担う日本研究機関に対し、中長期的計画に基づく日本研究プログラム拡充に必要な経費を包括的に支援

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	『跨境／日本語文学研究』第12号、第13号 刊行事業	高麗大学グローバル日本研究院	韓国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	東アジアにとどまらず、国際的な研究者が投稿者・編集者・査読委員として参加している『跨境／日本語文学研究』第12号、第13号の出版に係る経費の一部を支援
2	図書拡充	ソウル大学アジア言語文明学部日本言語文明専攻	韓国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	研究領域の拡大を目指した日本関係図書の拡充のための経費助成
3	出版助成	翰林大学日本学研究所	韓国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	1930年～1931年までを収録する『朝日新聞外地版（朝鮮版）記事名索引』の第9巻刊行費用の一部を支援
4	図書拡充	翰林大学日本学研究所	韓国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	「日本学図書館」のさらなる充実のための図書拡充経費の一部を支援
5	出版助成：英文ジャーナル『Seoul Journal of Japanese Studies』発刊	ソウル大学日本研究所	韓国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	韓国語で発表された優秀な日本研究論文を英文に翻訳し、海外に向けて発信する『Seoul Journal of Japanese Studies』刊行のための費用の一部を支援
6	図書拡充	ソウル大学日本研究所	韓国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	韓国内における最大規模の日本関連図書センターとして、現代日本文化に関する資料を中心に拡充させていくための経費の一部を支援
7	日本専門家招請セミナー	ソウル大学日本研究所	韓国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	国内外の日本専門家を招き、学内外の研究者・学生を対象としてセミナーや講演会を開催するための経費の一部を支援
8	訪日研究・研修：大学院生現地資料調査	ソウル大学日本研究所	韓国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ソウル大学大学院生が日本関連資料を購入するための費用の一部を支援
9	訪日研究・研修：ジュニア・フェロー	ソウル大学日本研究所	韓国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ソウル大学の学部生を対象とした日本研究講座やグループ研究発表会、ワークショップ等を開催する経費の一部を支援
10	客員教授派遣（アジア歴史資料センター：波多野澄雄センター長）	政治大学	台湾	2022/02/14 ～ 2022/04/22	日本の政治外交史・東アジア国際関係史を専門とする波多野澄雄氏（アジア歴史資料センター・センター長）による「20世紀世界と日本」を主題とした講義を2022年2月から約2か月間オンラインで実施
11	客員教授派遣（早稲田大学社会科学総合学術院：山田満教授）	政治大学	台湾	2021/09/13 ～ 2021/11/19	国際関係論を専門とする山田満氏（早稲田大学教授）による「非伝統的安全保障」を主題とした講義を2021年9月から約2か月間オンラインで実施
12	研究・会議助成：中国大学教師日本歴史文化（民俗研究）高級講習班	浙江工商大学東方語言哲学学院・東亜研究院	中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2021年7月に中国・貴州にて、日中両国の専門家を招へいし、民俗学を主題とするワークショップを開催するための経費を一部支援
13	研究・会議助成：「東アジアから見た中日文化関係―渡日中国人を中心に―」国際学術シンポジウム	浙江工商大学東方語言哲学学院・東亜研究院	中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2021年10月に中国・杭州にて、日中両国の専門家を招へいし、渡日中国人の文化交流を主題とした国際シンポジウムを開催するための経費の一部を支援
14	図書拡充（現物）	南開大学日本研究院	中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本に関する政治、外交、経済、文化、教育分野の研究用図書を拡充

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
15	研究・会議助成：グローバルな政治変動における中日米関係	復旦大学日本研究センター	中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2021年11月に中国・上海にて、日本、中国、東南アジア、オーストラリア、米国、英国の専門家を招へいし、グローバルな日中米関係を主題とする国際シンポジウムを開催するための経費の一部を支援
16	図書拡充（現物）	復旦大学日本研究センター	中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本に関する経済、政治、文化分野の研究用図書を拡充
17	奨学金（修士課程学生奨学制度支援）	インドネシア大学	インドネシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	インドネシア大学で日本研究を専攻している修士課程生12名に対し奨学金事業経費の一部を支援
18	日本研究集中講座	ベトナム国家大学付属人文社会科学大学（ハノイ校）	ベトナム	2021/04/01 ～ 2022/03/31	欧米の大学から日本研究者を招へいし、シンガポール国立大学日本研究学科と共同で日本研究集中講座を開催するための経費の一部を支援
19	研究・会議助成：シンポジウム「文化財保存と活用—ポストコロナの課題と挑戦」	ベトナム国家大学付属人文社会科学大学（ハノイ校）	ベトナム	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2021年11月にハノイにて「文化財保存と活用—ポストコロナの課題と挑戦」と題するシンポジウムを開催するための経費の一部を支援
20	日本研究論文集シリーズ出版	ベトナム国家大学付属人文社会科学大学（ハノイ校）	ベトナム	2021/04/01 ～ 2022/03/31	「日本の都城と東アジア」を主題とした日本研究論文シリーズの出版に係る経費の一部を支援
21	客員教授派遣（東京都立大学：佐藤信准教授）	ジャワハルラル・ネルー大学国際関係学科東アジア研究センター（JNU-SIS）	インド	2022/01/17 ～ 2022/01/21	現代日本政治を専門とする佐藤信氏（東京都立大学准教授）による「選挙制度」を主題とした講義を2022年1月にオンラインで実施
22	研究・会議助成：インド・南アジアにおける日本研究：新時代への統合	ジャワハルラル・ネルー大学日本語文学文化研究学科（JNU-CJS）	インド	2021/04/01 ～ 2022/03/31	南アジア地域における日本研究のネットワーク構築を目指す国際会議をオンライン開催するための経費の一部を支援
23	客員教授派遣（神戸女子大学：水川布美子非常勤講師）	デリー大学東アジア研究科	インド	2021/09/10 ～ 2022/10/11	日本近代文学を専門とする水川布美子氏（神戸女子大学非常勤講師）による「日本文学」を主題とした講義を2021年9月より約1か月間オンラインで実施
24	客員教授派遣（神戸大学：小川啓一教授）	ダッカ大学日本研究学科	バングラデシュ	2021/12/03 ～ 2022/02/19	教育経済学・比較国際教育学を専門とする小川啓一氏（神戸大学教授）による「日本の教育」、「社会科学研究手法」を主題とした集中講義を2021年12月と2022年2月にオンラインで実施
25	研究・会議助成	ダッカ大学日本研究学科	バングラデシュ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2022年3月にダッカにて、「バングラデシュの社会経済発展における日本ODAの貢献」についての国際会議をオンラインと対面のハイブリッド形式で開催するための経費を支援
26	図書拡充（現物）	ダッカ大学日本研究学科	バングラデシュ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本に関する主に社会科学分野の研究用図書を拡充
27	出版助成	ダッカ大学日本研究学科	バングラデシュ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	査読付き国際学術誌『The Journal of Japanese Studies: Exploring Multidisciplinaryity』を発刊するための経費を支援

合計額 25,791,732 円
うち共通経費 595,524 円

1. 日本研究事業費／ (12) 日本研究プロジェクト助成

海外で実施される日本研究のさまざまなプロジェクトに対し経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	ポストコロナ時代を考える日本研究－人文学と社会科学からのアプローチ－国際学術フォーラム	台湾大学	台湾	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2021年10月に台北にて、日台の人文社会科学研究者を招へいし、「ポストコロナ時代における日本研究」を主題としたシンポジウム（ハイブリッド形式）を開催するための経費の一部を支援
2	日本研究に関する図書資料の拡充	上海交通大学日本研究センター	中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本に関する社会科学分野の研究用図書の拡充に係る経費の一部を支援
3	「東アジア視野から見る湖南と日本」国際シンポジウム	湖南師範大学	中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2022年1月に中国・湖南省長沙市にて、文学・仏教史等の有識者を招へいし、湖南省と東アジアの文化交流史を主題とする国際シンポジウム開催（ハイブリッド形式）のための経費の一部を支援
4	訪日研修（論文執筆資料支援）	タマサート大学	タイ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	修士・博士課程在籍の大学院生計2名が論文執筆用資料を収集するための経費の一部を支援
5	日本研究非常勤講師謝金	タマサート大学	タイ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	主に社会科学分野の日本研究関連講座を担当する非常勤講師5名を雇用するための経費の一部を支援
6	会議「川端康成：日本からベトナムへ（川端康成死後50周年）」	ベトナム国家大学ホーチミン校・人文社会科学大学	ベトナム	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2022年3月にホーチミンにて、川端死後50周年を記念した国際会議をオンラインと対面のハイブリッド形式で開催するための経費の一部を支援
7	出版事業『現代日本再考：安全保障、政治、経済問題』	マラヤ大学	マレーシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	現代日本の諸課題について安全保障・政治・経済等の観点から論じる書籍の出版及びワークショップの開催に係る経費を支援
8	インド北東部のインフラと産業開発：日本の潜在的な役割を探る	国立高等研究所	インド	2021/12/03 ～ 2022/02/19	インド北東部における日印協力の現状と今後の可能性を探るためフィールドワークを実施し、2022年3月にオンラインにて会議を開催するための経費の一部を支援
9	ジャパンアップデート	オーストラリア国立大学ジャパインスティテュート	オーストラリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2021年9月にオーストラリア・キャンベラ及びシドニーにて、「変化する日本」を主題とする会議（オンライン形式）を実施するための経費の一部を支援

合計額 6,859,753 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (1) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 長期)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	LEE, Junyoung	漢陽大学講師	韓国	北海道大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	樺太に移住した朝鮮人の社会的活動：葛藤と交渉の歴史
2	CHOI, Mimi	淑明女子大学責任研究員	韓国	東京大学	2021/10/28 ～ 2022/09/30	日本と韓国の子育て支援に関する比較研究：ECEC施設におけるパートナーシップを中心に
3	CHEN, Mei Ling	東呉大学准教授	台湾	京都外国語大学	2021/10/28 ～ 2022/05/11	日本語学習者の談話標識を示す接続表現の運用能力について—学習環境の違いの関連性を中心に—
4	YEH, Yi-hsuan	東呉大学准教授	台湾	学習院大学	2022/03/08 ～ 2022/09/15	上級日本語学習者の「書く」における問題点—中国語を母語とする日本語学習者の日本語翻訳文をもとに—
5	TSAI, Chang-ting	交通大学博士研究員	台湾	京都大学	2022/03/08 ～ 2023/03/07	日本における征服王朝論の発展とその後
6	LIN, Wen Jiun	中央研究院デジタル文化センター 学術出版編集／デジタル博物館学 芸員／博士研究員	台湾	慶應義塾大学	2021/10/28 ～ 2022/09/11	近世日本における漢文学史の「中国明代詩論」の影響と変容について
7	LIU, Shu-Ju	玄奘大学非常勤講師 (副教授)	台湾	北海道大学	2021/10/28 ～ 2022/01/11	東アジア文学の交錯—帝国日本統治化の北海道文学・台湾文学と樺太文学
8	LAI, Sharon Tzu-Yun	台湾師範大学教授	台湾	立教大学	2022/03/08 ～ 2023/10/15	子供時代の共有された記憶：台湾における日本語版から重訳された児童文学
9	WANG, Jian	中国社会科学院教授	中国	東京大学	2022/03/08 ～ 2022/12/15	新時代の中日関係における台湾問題
10	YIN, Hu	浙江工商大学副教授	中国	名城大学	2022/03/08 ～ 2022/09/15	海洋環境保全の国際連携：海洋ゴミ問題をめぐる日中協力に関する考察
11	FENG, Jieyu	南京大学准教授	中国	京都大学	2021/10/28 ～ 2022/01/29	債権譲渡制度の新展開—日本債券法改正を中心に
12	LIU, Feifei	中国揚州大学専任講師	中国	名古屋大学	2022/03/08 ～ 2023/03/07	初期読本作家における漢籍受容の研究
13	BORLAND, Janet Lorraine	香港大学助教授	中国	東京大学	2021/12/23 ～ 2022/08/31	丹頂鶴の戦前史：日本における社会、文化、環境的考察
14	TURMUNKH, Odontuya	モンゴル科学技術大学付属高専高 等専門学校上級講師	モンゴル	東北大学	2021/11/26 ～ 2022/10/10	社会体制の変容によるライフスタイルの変化とその多様性に関して—日本人とモンゴル人女性の主婦化の観点から—
15	CHENG CHUA, Karl Ian Uy	アテネオ・デ・マニラ大学助教授	フィリピン	一橋大学	2022/02/28 ～ 2023/01/07	1930年代～1950年代の日本の漫画における外国人の描写
16	PIOCOS, Carlos III, Monteza	デ・ラ・サール大学准教授	フィリピン	京都大学	2022/03/08 ～ 2022/07/15	有望で不安定な道：物語、戦い、戦略を通して日本のフィリピン外国人研修生とインターンの合法性と違法性を探る
17	SAI, Seng Sai	メイティエラ経済大学教授	ミャンマー	兵庫県立大学	2021/11/26 ～ 2022/11/25	東アジア経済統合下の産業政策：ミャンマーの新しい開発政策を求める

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
18	REDDY, Sreedevi	国立高等研究所 (インド科学研究 所内) 非常勤准教授	インド	同志社大学	2021/11/26 ～ 2022/10/10	女性雑誌『女人芸術』における文化・ジェンダー・言説：長谷川 時雨を中心に
19	ULLANDUPITIYA PATABENDALAGE, Prasad Serasinghe	コロンボ大学上級講師	スリランカ	専修大学	2021/11/26 ～ 2022/10/10	スリランカと日本における地方行政下の財政連邦主義の比較：と くに歳入増強権の委譲について
20	RAJU, Zakir Hossain	バングラデシュ独立大学教授	バングラデシュ	早稲田大学	2022/03/08 ～ 2022/09/15	デジタル・スクリーン・メディア、日本におけるミックスされた 世代と日本人と南アジアの家族：グローバルアジアにおける新た なアイデンティティの創出
21	SELIGMANN, Ari Dov	モナシュ大学准教授／建築学部副 学部長	オーストラリア	千葉工業大学	2021/10/28 ～ 2022/02/04	写真が創る日本建築：建築写真家10人が構築する1920年以降の建 築文化
22	AVENELL, Simon Andrew	オーストラリア国立大学准教授／ 副学部長	オーストラリア	上智大学	2022/03/15 ～ 2023/02/14	日本の戦後とアジア：アイデンティティ、市民活動と、民際交 流
23	TANU, Danau	西オーストラリア大学名誉研究員	オーストラリア	早稲田大学	2022/03/08 ～ 2023/03/07	東京の多文化青年：日本の高等学校における多様性とアイデン ティティ

合計額 54,002,370 円
うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (2) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 短期)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	LEE, Sanghyuk	高麗大学非常勤講師	韓国	名古屋大学	2022/02/28 ～ 2022/04/20	戦後の沖縄文学における情動
2	LEE, Jeongseok	財団法人釜山研究院研究委員	韓国	東京大学	2021/11/01 ～ 2021/12/29	人口減少時代、府県による広域ガバナンスの展開と行方：広域連合を中心に
3	LAM, Chun-fai John	香港中文大学リサーチフェロー	中国	東京藝術大学	2022/03/08 ～ 2022/05/13	日本、ヨーロッパ、中国の三項関係における20世紀の音楽理論と作曲の流動性
4	JAMORNSURIYA, Winai	ナコーン・ラーチャシーマー・ラーチャバット大学助教授	タイ	野上記念法政大学 能楽研究所	2021/10/28 ～ 2022/01/09	愛と奇跡を描いた能楽における女と子供の運命
5	NGUYEN, Tuan Anh	ベトナム社会科学院東南アジア研究所学部長	ベトナム	国際日本文化研究センター	2022/03/08 ～ 2022/05/13	安倍政権下の日・ASEAN関係の再考：菅新政権下における方向性とは
6	MOHAMAD, Mariam	マレーシア科学大学講師	マレーシア	香川高等専門学校	2022/03/08 ～ 2022/05/13	触覚文字とモバイルアプリケーションで日本の失読症の子供を支援
7	GHIMIRE, Him Lal	レドシ・カレッジ (トリブバン大学提携) 教授	ネパール	国際日本文化研究センター	2022/03/08 ～ 2022/05/13	日本の若者の伝統や文化に対する認識について
8	KAKEPOTO, Hamadullah	シンド大学教授	パキスタン	立命館アジア太平洋大学	2021/10/28 ～ 2022/01/08	日本とパキスタンの大学生たちの社会参加における社会資本の影響：比較社会学分析
9	KHOSO, Ghulam Murtaza	シンド大学助教授	パキスタン	東京大学	2022/02/28 ～ 2022/05/05	日本の“自由で開かれたインド太平洋戦略”について：この地域における戦略的バランス維持への挑戦
10	MIAH, Mohammad Khasro	ノース・サウス大学教授	バングラデシュ	広島大学	2022/03/08 ～ 2022/04/14	人的資源管理論の企業業績に与える影響：バングラデシュにおける日系企業子会社及び合弁事業を例として
11	KIMURA, Tets	フリンダーズ大学研究員	オーストラリア	ー	2022/03/01 ～ 2022/04/28	戦時中の日本国内のファッション
12	NAMBU, Satoshi	モナシュ大学講師	オーストラリア	ー	2021/11/26 ～ 2022/02/03	多様なソーシャルグループに見られる言語変異と変化の研究

合計額 18,018,099 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (3) 日本研究フェローシップ（論文執筆）

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた若手研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	LIM, Sungchol	成均館大学博士課程修了	韓国	名古屋大学	2021/10/28 ～ 2022/10/11	財政健全化の再建に向けた漸進的財政規律の法制化に関する研究—日本、米国、イギリスの法制を中心に—
2	BAHN, Jae Young	高麗大学博士課程	韓国	早稲田大学	2022/03/08 ～ 2023/02/15	解放後「韓国学」の形成過程と戦後日本の文化界との知識連鎖—「文化冷戦」（Cultural Cold War）の克服を中心に
3	KIM, Gina	カリフォルニア大学サンディエゴ校博士課程	韓国	東京大学	2021/11/26 ～ 2022/07/09	大連から長春まで：旧満州における美術の形成と政治性をめぐって
4	LEE, Sang Pil	ペンシルバニア大学博士課程	韓国	東京工業大学	2021/10/28 ～ 2022/05/11	磯崎新の拡張された環境：第一電子時代における日本と米国の建築交流、1955～1976年
5	KIM, In Ah	カリフォルニア州立大学・アーバイン博士課程	韓国	上智大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	災害データの生産と共有を通じた絆の構築：都市環境と災害共同体における日本の市民セクターの社会的文化的関係性
6	KIM, Mi-Young	慶熙大学博士課程	韓国	同志社大学	2022/02/28 ～ 2023/02/07	日本の政治問題としての沖縄問題—大田昌秀の思想及び生き方の軌跡を中心に
7	JEONG, Hyeonil	釜山大学博士課程	韓国	福岡大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	東アジアの包容都市のタイプ：日本・韓国の都市の量的包容力と質的包容力を中心に
8	HSIEH, Chu-Wen	ノースカロライナ大学チャペルヒル校博士課程	台湾	早稲田大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	コンタクトゾーンとして基地の街と基地文化—1945年以降の沖縄と神奈川における米軍基地をめぐる比較民俗誌研究—
9	SUN, Yao	オックスフォード大学博士課程	中国	大阪大学	2021/11/26 ～ 2022/11/20	方言を消費する：大阪方言の商品化と言語イデオロギーについて
10	ZHAO, Xinyi	コロンビア大学博士課程	中国	早稲田大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	リアリティとドキュメンタリーインパルスとの狭間に—満洲国映画の誕生
11	JIANG, Chen	コロンビア大学博士課程	中国	東京藝術大学	2022/03/08 ～ 2023/03/07	いにしへのリバイバル—菊池容斎と歴史の視覚化
12	WANG, Xiaoyu	オレゴン大学博士課程	中国	沖縄国際大学	2021/10/28 ～ 2022/05/11	沖縄文学から見た文化のハイブリッド化
13	XIAO, Xiao	コロンビア大学博士課程	中国	京都大学	2021/11/26 ～ 2022/06/10	不浄と周辺化に囲まれて—清水寺早期発展における暗い側面
14	HANG, Tianran	コロンビア大学博士課程	中国	龍谷大学	2021/11/26 ～ 2022/11/25	土蜘蛛と天狗が描く「悪」の肖像—中世における「正統」の構築
15	JIANG, Wei	四川外国語大学博士課程	中国	早稲田大学	2022/02/28 ～ 2022/12/07	安部公房の満州経験及び作品におけるディスプレイメント—＜第三空間＞を視座として
16	KIANG, Chi Ho	ベルリン自由大学博士課程	中国	東京大学	2022/03/08 ～ 2022/09/15	占領の味：華北占領地における食糧、戦争、社会、1937～1945年
17	CHEN, Jiayi	シカゴ大学博士課程	中国	東京大学	2022/03/08 ～ 2022/07/15	江戸時代における囲碁の大衆化：文学と演劇の役割
18	JIANG, Keyi	香港中文大学博士課程	中国	上智大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	時空を越えたアジア主義：日本と中国における半周辺イデオロギーについて

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
19	HU, Yize	ジョンズ・ホプキンス大学博士課程	中国	東京大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	社会をエンジニアリングする方法—1950～1970年代の日本におけるコンピュータシミュレーションとシステム工学の成立
20	LAU, Tsui Shuen	香港中文大学博士課程	中国	上智大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	うちの雰囲気を楽しむ：日本統治時期台湾における観光旅行と帝国の構造（1900～1930年代）
21	CUI, Lina	韓国学中央研究院博士課程	中国	北海道大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	1900～1910年代の韓国及び中国の日本留学生が自国の国民意識近代化に与えた影響に関する研究
22	XIA, Kangziyi	オックスフォード大学博士課程	中国	名古屋大学	2021/11/26 ～ 2022/11/25	18世紀の日朝関係における対馬藩のエージェンシーとアイデンティティ
23	HU, Lei（渡辺健基金フェロー）	セントルイス・ワシントン大学博士課程	中国	早稲田大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	音楽と言語—1890年代～1930年代の日本近代文学における「音楽」
24	WU, Bohao（渡辺健基金フェロー）	ハーバード大学博士課程	中国	早稲田大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	冷戦期東南アジアをめぐる日中間の協調と相克、1955～1972年
25	TAN, Chun Kiang Isaac	コロンビア大学博士課程	シンガポール	東京大学	2021/11/01 ～ 2022/04/30	現代日本における血液型研究—科学・帝国・マスメディアをめぐって—
26	THAIRUNGROJ, Ajjana	プリンストン大学博士課程	タイ	早稲田大学	2021/11/26 ～ 2022/11/25	私的空間と「幻想的」な情動（アフェクト）：1970～1990年代の日本における日常性、遊戯、怪物
27	THAM, Chui Jun	ケンブリッジ大学博士課程	マレーシア	京都大学	2021/11/26 ～ 2022/11/25	中近世の東アジアの支配者が行った鎮魂儀式と正統思想の関係（日本編）
28	THAM, Chui Joe	オックスフォード大学博士課程	マレーシア	国際日本文化研究センター	2021/11/26 ～ 2022/06/08	17世紀の中国・日本・韓国で作成された野史における明清交替
29	ARORA, Shweta	シンガポール国立大学博士課程	インド	京都大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	日本の20世紀における「女性自己」：与謝野晶子の小説集『雲のいろいろ』を中心に
30	SARKAR, Chandrali	ジャワハルラル・ネルー大学博士課程	インド	慶應義塾大学	2022/02/28 ～ 2023/02/27	インド太平洋の接続性における日本の役割：インフラ投資の調査、1990～2018年
31	BAKSHI, Parul	ジャワハルラル・ネルー大学博士課程	インド	東京大学	2021/10/28 ～ 2022/05/11	日本の福島原発事故後の再生可能エネルギーへの移行：ドイツのエナギーヴェンデからの教訓
32	CHATTERJEE, Subhajit	ビシュババラティ大学博士課程	インド	青山学院大学	2021/10/28 ～ 2022/06/10	ジャータカ物語と日本霊異記：文化的な説話の合流
33	THAPLIYAL, Stuti	デリー大学博士課程	インド	早稲田大学	2022/03/08 ～ 2022/09/15	大田洋子の『屍の街』に見られる女性問題
34	PASWAN, Sunil Kumar	ジャワハルラル・ネルー大学博士課程	インド	東京学芸大学	2021/10/28 ～ 2022/09/11	童話における人間と動物の＜共存＞の概念：新美南吉の童話を中心に

合計額 86,469,961 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (4) 日本研究フェローシップ (高砂熱学工業)

インドネシア、フィリピン、マレーシア、ベトナムの日本研究専攻の学生に奨学金を供与

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	SAN JOSE, Benjamin Arcena (高砂熱学工業フェロー)	アテネオ・デ・マニラ大学助教授	フィリピン	政策研究大学院大学	2021/10/28 ～ 2022/07/31	COVID-19以降の移民政策形成：移民産業と日本の外国人材受入れにおけるその拡大する役割

合計額 1,600,000 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／ (1) 知的交流会議助成

日本と諸外国との間の共通課題、相互関係の強化、または相互理解の深化等に資するテーマについての、国際的な知的共同事業（国際会議等）に対し、経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	第2回日韓若者対話	特定非営利活動法人 言論NPO	韓国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2021年10月に日韓の各分野における若者をオンラインでつなぎ、日韓が共に直面するグローバル課題への取組を主題とする国際会議を開催するための経費の一部を支援
2	障害学国際セミナー2021	立命館大学生存学研究 所	韓国 台湾 中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2022年2月に障害学を専門とする有識者を招へいし、「障害者の地域での自立生活」を主題とする国際シンポジウム（オンライン）を開催するための経費の一部を支援
3	東アジアと同時代日本語文学フォー ラム 第9回オンライン大会2021	東アジアと同時代日 本語文学フォーラム	韓国 台湾 中国 インドネシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2021年10月に東アジア及び日本文学に関する研究者を招へいし、「近現代アジアのグローカル文化」を主題とする国際シンポジウム（オンライン）を開催するための経費の一部を支援
4	社会的投資に関わる東アジアのネッ トワーク組織の交流とキャパシ ティ・ビルディング事業	ソーシャルバリュー ジャパン	台湾 シンガポール	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2021年11月及び2022年3月に社会的投資に係る有識者及び実務家を招へいし、政策・制度的課題や社会的投資の実践に関するネットワーク形成等を主題とする国際ワークショップ（オンライン）を開催するための経費の一部を支援
5	中日民商法研究会第19期大会＝成立 20周年記念会	中日民商法研究会	中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2022年3月に中国・北京市にて、日中の民商法の有識者が参加し、民商法学及び法実務を主題とする国際会議をハイブリッド形式で開催するための経費の一部を支援
6	コロナ以降の社会科学教育の未来	グリフィス大学	オーストラリア	2021/04/01 ～ 2022/03/01	2022年3月に日豪の大学教育者をオンラインでつなぎ、「ポストコロナ時代の社会科学教育」を主題としたシンポジウムを開催するための経費の一部を支援

合計額 9,743,287 円
うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／ (2) 現代日本理解特別プログラム

主に社会科学分野（特に日本政治・外交）における知日派人材の育成を促進するため、現代日本関連講義の拡充等を支援

	事業名	申請者	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	オーストラリア国立大学豪日研究センター	オーストラリア国立大学	オーストラリア	キャンベラ	2021/07/01 ～ 2022/06/30	オーストラリアの対日理解深化に寄与する専門家の育成に資する事業の7年目。講座運営の実施経費の一部を支援

合計額 12,467,250 円
うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／ (3) 日中知的交流強化

滞日経験がない（または少ない）中国の知識人を招へいし、対日理解を増進し、知的ネットワークの強化を企図

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日中知的交流強化フォローアップ事業	中国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	過去の本事業での被招へい者に対し、オンライン事業を含むフォローアップを実施

合計額 2,232,635 円
うち共通経費 308,977 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

欧州・中東・アフリカ交流事業費

1. 日本研究事業費

- (1) 日本研究ネットワーク強化
- (2) 日本研究ネットワーク強化助成
- (3) 日本研究機関基盤整備
- (4) 日本研究プロジェクト助成

2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）
- (2) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）
- (3) 日本研究フェローシップ（論文執筆）

3. 催し等事業費

- (1) 知的交流強化
- (2) 知的交流会議助成
- (3) 現代日本理解特別プログラム

1. 日本研究事業費／ (1) 日本研究ネットワーク強化

分野を超えた日本研究者や研究機関相互の連携と協力を推進するため、世界の主要な地域の日本研究調査を実施すると共に、日本研究をテーマとした国際会議や巡回セミナー等を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本研究機関図書寄贈	アラブ首長国連邦 イスラエル イラク イラン オマーン サウジアラビア トルコ バーレーン ヨルダン レバノン アルジェリア エジプト モロッコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31 2021/04/01 ～ 2022/03/31 2021/04/01 ～ 2022/03/31 2021/04/01 ～ 2022/03/31 2021/04/01 ～ 2022/03/31 2021/04/01 ～ 2022/03/31 2021/04/01 ～ 2022/03/31 2021/04/01 ～ 2022/03/31 2021/04/01 ～ 2022/03/31 2021/04/01 ～ 2022/03/31 2021/04/01 ～ 2022/03/31 2021/04/01 ～ 2022/03/31 2021/04/01 ～ 2022/03/31	中東・北アフリカ地域の日本研究に対する関心の向上と定着を目的として、当地域の需要を反映した多言語での図書寄贈を新型コロナウイルス感染症拡大状況下における緊急措置として実施。カイロ日本文化センターが選定した中東・北アフリカ地域の20機関に対し、日・英・アラビア語等の日本語学習図書を含む日本関係図書を寄贈

合計額 5,929,397 円
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (2) 日本研究ネットワーク強化助成

分野を超えた日本研究者や研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国との長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や研究者同士のネットワーク形成等に対して、経費の一部を助成

	事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
1	第45回イタリア日本研究学会大会	イタリア	イタリア日本研究学会	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2021年9月に、日独から基調講演者を迎えて、多様な日本文化をテーマにオンラインで開催。研究者、大学院生を中心に約400名が参加
2	ニアスリンク 日本関係データベース助成	デンマーク	北欧アジア研究所 (NIAS)	2021/04/01 ～ 2022/03/31	北欧5か国の20を超える機関から成る日本研究の拠点であるNIASに対し、日本関連のオンラインデータベースを提供
3	ヨーロッパ日本研究協会	ドイツ	ヨーロッパ日本研究協会	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ベルリン自由大学にて運営される事務局経費、第16回総会のオンライン開催、博士課程学生を対象にしたワークショップのオンライン実施について支援
4	ロシア日本研究者協会	ロシア	ロシア日本研究者協会	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ロシアにおける日本研究者のネットワーク形成及び研究者への情報・資料提供のための出版・ウェブサイト制作への支援

合計額 13,976,177 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (3) 日本研究機関基盤整備

各国において中核的な役割を担う日本研究機関に対し、中長期的計画に基づく日本研究プログラム拡充に必要な経費を包括的に支援

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	教員拡充助成 (UEA)	イースト・アングリア大学	英国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	文学・演劇・創作学部 (School of Literature, Drama and Creative Writing) に新規採用された、日本文学の講師 (Lecturer) ポストに対する3年間の人件費助成の3年目
2	研究会議助成	極東連邦総合大学地域・国際研究スクール	ロシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	国際日本学研究会議開催
3	出版助成	極東連邦総合大学地域・国際研究スクール	ロシア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	教科書出版: 1) 『古代と中世の日本史における議論の問題』、2) 『ケースに学ぶ日本の地域開発』、3) 『Business Japanese for 4th year students FEFU』、4) 『連歌』、5) 『Japanese Research Textbook for 1st year students of Institute of Oriental Studies FEFU』
4	教員拡充助成	エルサレム・ヘブライ大学	イスラエル	2021/07/01 ～ 2022/06/30	アジア学科への日本専攻教員の拡充助成。2020年度から継続の3年事業の3年目
5	客員教授派遣	カイロ大学	エジプト	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2020年2月20日から4週間、大学院社会学セミナー、大学院研究法、社会学入門の講義及び論文指導を浦田義和氏 (久留米大学客員教授) がオンラインで実施

合計額 12,563,805 円
うち共通経費 1,500,927 円

1. 日本研究事業費／ (4) 日本研究プロジェクト助成

海外で実施される日本研究のさまざまなプロジェクトに対し経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	客員講師招へい（日本古典文学コース）	アイスランド大学	アイスランド	2021/04/01 ～ 2022/03/31	能・歌舞伎等の伝統芸能研究を専門とするAlan Cummings氏（ロンドン大学東洋アフリカ学院（SOAS）講師）による集中講義をオンライン実施
2	「国際問題の中の日本」 コースの実施	グイド・カルリ社会科学国際自由大学（ルイス大学）	イタリア	2021/04/01 ～ 2022/03/15	修士課程に新規に開設された、現代日本の政治・外交・社会・文化及び国際社会における役割を講義するコース。日本から1名の研究者を指導教官に迎え、ルイス大学の教員と共にオンライン及び実地での講義を実施
3	第14回SFEJ国際学術シンポジウム「周辺と中心」	フランス日本研究学会	フランス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	隔年で実施されるフランス日本研究学会の第14回年次総会。「周辺と中心」をテーマに、日本研究における多様性について分野横断的な会議を実施
4	悟りへの道（仏教文化とその思想のシンポジウム・ワークショップ）	カレル大学	チェコ	2021/10/01 ～ 2022/03/31	チェコ国内に日本研究学科を設置するカレル大、マサリク大、パラツキー大の3校及び国立美術館キンスキー宮殿ギャラリー美術コレクションの合同事業。京都大徳寺住職を交え、禅宗思想と周辺文化や歴史についてのオンライン講義及び美術館でのギャラリーツアーを実施
5	もう一つのモダニティー：汎アジア主義の可能性	コチ大学アジア研究センター	トルコ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2022年3月の2日間に、「汎アジア」をテーマにオンラインで開催。トルコ国内の主要日本研究者のほか、日本研究・国際関係学者を海外からも招き、西洋の枠組みを超えたモダニティーの歴史と現在を議論

合計額 3,463,673 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (1) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 長期)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	MARINUCCI, Lorenzo	京都大学ポスドク研究員	イタリア	京都大学	2021/10/28 ～ 2022/09/30	匂い・日本文化と嗅覚的な思想
2	BAFFELLI, Erica	マンチェスター大学准教授	英国	東洋大学	2021/10/28 ～ 2021/12/27	国際的視座からの「マイノリティ宗教」概念の解明
3	WHITTAKER, David Hugh	オックスフォード大学教授	英国	同志社大学	2021/01/15 ～ 2021/04/14	日本経済の柔軟な新しいモデルを求めて
4	LARM, Lars Ingemar	イエーテボリ大学准教授	スウェーデン	東京大学	2022/03/08 ～ 2022/07/21	明治時代における論理学と言語哲学及びその後の国語学理論
5	GONZALEZ DE LA FUENTE, Eduardo	バルセロナ自治大学研究員	スペイン	琉球大学	2022/03/08 ～ 2022/11/15	平和の心：空手のユネスコ立候補を支える言説の研究
6	LIMORTE MENCHON, Cayetano	マドリード・コンプルテンセ大学研究員	スペイン	東京藝術大学	2021/10/28 ～ 2022/05/11	アートvsテクノロジー 21世紀日本のための芸術的地図：2000～2020年
7	SERRANO-MUNOZ, Jordi	エル・コレヒオ・デ・メヒコ 客員研究員	スペイン	早稲田大学	2021/10/28 ～ 2022/02/28	文学とトラウマと抗議：メキシコと日本とスペインの文学作品と 社会運動の関係の分析 (2010～2020年)
8	EBERSOLT, Simon Henri Masatane	フランス国立極東学院博士研究員	フランス	京都大学	2021/10/28 ～ 2022/01/31	1920～1950年代の日本における共同性の問題
9	SCHMIDT, Jan Peter	ルーヴェン・カトリック大学 (KUL) 准教授	ベルギー	早稲田大学	2021/10/28 ～ 2022/08/27	1910～1950年代の日本における商工会議所の政治文化史—地域経済団体の情報収集と文化事業、そして海外市場をめぐる政治行動に関する研究
10	UMEMURA, Yuko	エトヴェシュ大学学科長	ハンガリー	城西国際大学	2021/09/09 ～ 2022/07/30	パリ講和に際してのハンガリーに対する日本委員の役割
11	TENEV, Darin Voynov	ソフィア大学准教授	ブルガリア	首都大学東京	2022/03/08 ～ 2023/02/15	近現代の日本・西欧文学における猫の表象—死とセクシュアリティ
12	MAGERA, Iuliia Aleksandrovna	国立高等経済学院大学上級講師	ロシア	龍谷大学	2022/03/08 ～ 2023/03/07	マンガのグローバル化：日本マンガにおける日本と西洋の美術画家の使用法
13	LEPEKHOVA, Elena	東洋学研究所ロシア科学アカデミー上級研究員	ロシア	創価大学	2022/03/08 ～ 2023/03/07	6～15世紀の東アジアにおける国家と仏教サンガとの相互関係を形成する儀式とテキスト
14	MORRIS, Yaara Elior	エルサレム・ヘブライ大学名誉研究員	イスラエル	国際日本文化研究センター	2022/03/08 ～ 2023/01/10	金峰山秘密伝：中世の宗教的伝統と地政学的実在の分岐点
15	JOSKOVICH, Erez	テルアビブ大学、ベングリオン大学非常勤教員	イスラエル	早稲田大学	2022/03/08 ～ 2022/09/15	在家禪：現代日本における民衆的な禪
16	KOWNER, Rotem	ハイファ大学教授	イスラエル	名城大学	2022/03/08 ～ 2022/05/19	日本海海戦とそのユーラシアにおける影響
17	REZAEE, Alireza	テヘラン大学助教授	イラン	明治大学	2022/02/28 ～ 2023/02/27	無常の比較研究：日本の無常観と「ハイヤーム」の無常観の比較を中心に

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
18	AKSOY SUGIYAMA, Ceren	アンカラ大学准教授	トルコ	中部大学	2022/03/12 ～ 2022/09/14	エンゲージメント・につぼん：トルコ共和国から日本へ移住した人々の日常生活諸様相―自然環境、清掃衛生、食生活
19	MANSOUR, Nermeen Ezz Eldin Abdel Hameed	カイロ大学講師	エジプト	お茶の水女子大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	大正・昭和初期の日本における教育思想―近代教育の変容と日本人のアイデンティティ形成への影響―

合計額 52,461,839 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (2) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 短期)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	O' RIAIN, Rebecca Chiyoko	アイルランド国立大学メイヌース校准教授	アイルランド	京都大学	2022/03/08 ～ 2022/03/19	日本の大衆文化のトランスナショナルな世界
2	REGGIANI, Marco	ストラスクライド大学助教	イタリア	筑波大学	2022/03/08 ～ 2022/05/13	日本の縮小都市の活性化：青森県の新幹線がもたらす社会・空間への影響に関する研究
3	SPECCHIO, Anna	トリノ大学博士研究員	イタリア	早稲田大学	2021/11/26 ～ 2022/01/20	サイボーグサブジェクト・女性文学における女・テクノロジー関係
4	TOMIZAWA-KAY, Eriko	イースト・アングリア大学専任講師	英国	沖縄県立芸術大学	2021/08/01 ～ 2021/10/14	描かれた沖縄女性像—沖縄女性をめぐる表象の調査研究
5	FANASCA, Marta	マンチェスター大学助手	英国	法政大学	2021/10/28 ～ 2022/01/08	男らしく歩き、男らしく話す：現代日本における男装とジェンダー・アイデンティティ
6	KODET, Roman	西ボヘミア大学准教授	チェコ	国士館大学	2022/03/08 ～ 2022/04/22	日本の幕末時代の西洋認識
7	SAKHAROVA, Evgeniya	国立高等経済学院大学上級研究員	ロシア	—	2022/03/08 ～ 2022/04/15	室町時代・日本の国際交流
8	CHIZHEVSKAIA, Mariia	国立高等経済学院大学サンクトペテルブルク校教師	ロシア	—	2022/03/08 ～ 2022/04/01	日本から見た対EU関係

合計額 10,394,619 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (3) 日本研究フェローシップ（論文執筆）

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた若手研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	WHITE, Benjamin Richard James	ボーンマス大学博士課程	英国	早稲田大学	2021/09/30 ～ 2022/02/14	第四次産業革命—人工知能（AI）と機械学習に対する著作権法及び著作隣接権の機能と影響
2	WHITE, Oliver Harry	コロンビア大学博士課程	英国	早稲田大学	2020/10/04 ～ 2021/10/03	『東海道中膝栗毛』及びその淵源と改作
3	HUI, Lok Hang	ユニヴァーシティ・カレッジ・ロンドン博士課程	英国	一橋大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	モノを通して「家族」を知る—仏壇と日々の暮らし
4	MONAGHAN, Thomas Neill	イェール大学博士課程	英国	東京大学	2022/03/08 ～ 2022/12/19	日本の砂糖史：1790～1945年
5	GARBAGNI, Giulia	ケンブリッジ大学博士課程	英国	東京大学	2022/03/08 ～ 2022/08/06	非組織的な外交史：戦後初期の日本における「特使外交」
6	MORAND, Friso Godefroy Wilhem	香港城市大学博士課程	オランダ	島根大学	2021/10/28 ～ 2022/04/27	日本の環境技術政策：開発志向国家の回復力
7	KAUL, Melissa Ann	チューリッヒ大学リサーチ・アシスタント	スイス	京都大学	2021/10/28 ～ 2022/03/11	江戸時代人と動物：安藤昌益の文学動物
8	SALVADOR CABRERIZO, Maria	ハーバード大学博士課程	スペイン	早稲田大学	2022/03/08 ～ 2023/03/07	痕跡と影—春日信仰の美術と本地垂迹
9	JELBY, Morten Engholm	高等師範学校（フランス・パリ）博士課程	デンマーク	京都大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	田辺元と西谷啓治における世界内在
10	SETZER-MORI, Morgaine Martina	ルール大学ボーフム博士課程	ドイツ	一橋大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	高井蘭山（1762～1839年）と19世紀前期における大衆向けの歴史叙述
11	DOERING, Henri Paul Arthur	フランクフルトゲーテ大学博士課程／コップ・アッセンマハー・ヌサー弁護士事務所	ドイツ	上智大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	日本とドイツにおけるバーゼル条約の国内実施
12	WOLLNIK, Daniel Alexander	ルール大学ボーフム博士課程	ドイツ	青山学院大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	昭和戦時期における通信省：構造・思想・権力（1931～1945年）
13	SCHERRER, Jean-Baptiste	パンテンオン・ソルボンヌ大学博士課程	フランス	早稲田大学	2021/10/28 ～ 2022/05/07	作者人格権と創造の自由：フランス、ドイツ、及び日本の法律の比較研究
14	BALDAUFF, Nanae	ゲント大学博士課程	ルクセンブルク	慶應義塾大学	2021/08/01 ～ 2021/11/28	変動する21世紀の国際安全保障秩序の中の日本の防衛関与
15	USSEN, Botagoz	ハーバード大学博士課程	カザフスタン	東京大学	2022/03/08 ～ 2023/01/10	折衷の帝国、模倣の帝国主義—19世紀のロシアと日本の比較検討
16	MARKOVIC, Mina	ケンブリッジ大学博士課程	セルビア	早稲田大学	2022/03/08 ～ 2023/01/11	日本帝国の富力を調査する：統計の重要性
17	SEREBRIAKOVA, Polina	ケンブリッジ大学博士課程	ロシア	東京大学	2022/03/08 ～ 2023/01/15	日本中世儀礼に見る武家棟梁の正当性
18	KAYA, Nesibe	アンカラ大学博士課程	トルコ	早稲田大学	2021/11/26 ～ 2022/11/25	戦後の日本文学を文学社会学の観点から検討する

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
19	ATICI, Selim Gokce	スタンフォード大学博士課程	トルコ	慶應義塾大学	2021/10/28 ～ 2022/10/27	薬物依存症治療の政治的意義：現代日本の当事者と医師の共同作業から
20	CAKMAK BILGILI, Nihal	アンカラ大学博士課程	トルコ	麗澤大学	2022/02/28 ～ 2023/02/27	日本語とトルコ語の複合動詞の対照研究―谷崎潤一郎の作品とトルコ語の翻訳を中心に―

合計額 45,998,869 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／ (1) 知的交流強化

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進することを目的とした、国際的な知的共同事業（国際会議、セミナー、ワークショップ等）を開催

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	ベルリン日独センター共催 日独シンポジウム「未来のコミュニケーションと私たち」	ドイツ	2022/02/04	2022年2月4日にベルリン日独センターと共催で、オンライン・パネルディスカッション「未来のコミュニケーションと私たち」を開催。デジタル・コミュニケーションがインフラの一部である現代の生活の中で、個々人の個性やウェルビーイングを大切に、多様な意見を持つ他者と共生していくにはデジタル・コミュニケーションをどう活用すべきかについて、日独の専門家が洞察に富むディスカッションを実施
2	国内大学連携（明治大学・山脇ゼミ（多文化共生））	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/01	国内大学連携事業として、明治大学の山脇啓造教授ゼミ（多文化共生）と共に、当事者の声を集め、多文化共生及び「やさしい日本語」普及のためのラップ・ミュージックを制作

合計額 2,315,778 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／ (2) 知的交流会議助成

日本と諸外国との間の共通課題、相互関係の強化、または相互理解の深化等に資するテーマについての、国際的な知的共同事業（国際会議等）に対し、経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	ヴェネチアにおける日本現代芸術	ヴェネチア音楽院	イタリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2022年2月に、日本の現代芸術の現状と将来を分野横断的に議論する国際会議を開催。イタリア国内及び欧州在住の日本人アーティストを招き、会議のほかにコンサート、パフォーマンス、アートイベント等を同時開催
2	日英学生会議2021「倫理と技術」	日英学生会議	英国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日英両国から16名の学生が参加し、「倫理と技術」というテーマのもと、8名の外部講師を招き、日英両国のデジタル技術に関する状況や政府の施策を比較すると共に、発展し続けるテクノロジーの時代に両国が直面する哲学的・倫理的な課題を明らかにすることを目的に、2021年8月に9日間のオンライン交流会議を実施
3	北極圏先住民文化「フィッシュレザー」ネットワーク会議	ロンドン芸術大学	英国	2021/04/01 ～ 2022/03/31	アメリカ・アジアの北方先住民に共通する、魚の皮の被服等への利用技術が地球環境保全への関心の高まりから注目を浴びる中、歴史・文化・環境面に着目して、先住民ネットワークを活性化させると共に次世代への知識継承に貢献することを目的とする国際会議・ワークショップ事業を北海道にて開催
4	ザルツブルグ・グローバル・フォーラム	ザルツブルグ・グローバル・セミナー	オーストリア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2021年11月に、“The Creative Power of the Arts: Reimagining Human and Planetary Flourishing”をテーマに、学際と世代を超えた実業家、研究者、政策立案者が日本を含む30か国から参加して、ハイブリッド形式の会議とワークショップを実施
5	シンポジウム「リエドケーション：持続可能性のモデル」	Floating e.v.	ドイツ	2021/05/01 ～ 2022/03/31	2022年1月に、ベルリンのシャウビューネ劇場、Floating Universityの2か所と東京のゲーテハウスをオンラインでつなぎ、シンポジウムを同時開催。日本研究者、歴史家等の講演が江戸時代の生活をモデルに、持続可能性の生活様式を議論
6	日本における危機、分断と新しいダイナミズム：3.11大震災からの10年	日仏会館・フランス国立日本研究所 (Umifre 19 フランス外務省・国立科学研究センター)	フランス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	東日本大震災10周年にあたって、震災そのもの、地域コミュニティの再生、資源政策・原子力産業の3点から論じるシンポジウムの成果を動画で公開
7	ケア主導型イノベーション	フランス国立社会科学高等研究院 日仏財団	フランス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	高齢化社会におけるケアのあり方を、技術革新と経済社会制度の面から分析し、日仏の研究交流の活性化を目指すもの
8	障害についての日仏の視座	フランス国立社会科学高等研究院 障害と社会研究プログラム	フランス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	障害学分野での日仏間の交流を活性化させるべく、社会構造、技術革新にも視野を広げ議論する会議を実施
9	フォンテーヌブロー美術史フェスティバル	国立美術史研究所	フランス	2021/04/01 ～ 2021/09/30	フォンテーヌブローで毎年開催される美術史フェスティバルに、欧米以外で初めて日本が招待され、世界的な新型コロナウイルス感染拡大のため申請時に予定していた日本の専門家のフランスへの招へいは断念したものの、代わってオンサイトとオンラインのハイブリッド事業とし、オンラインで日仏専門家のラウンドテーブルを実施
10	第51回ルネ・カサン財団サマー・スクールにおける日本セッション	ルネ・カサン財団	フランス	2021/06/29 ～ 2021/07/10	欧州人権裁判所や国際赤十字等とも連携し、人権分野を専門とする学生や専門家向けの夏季研修。特に東南アジア諸国における人権状況のレクチャーに関し、日本の人権分野の専門家3名がオンラインで参加

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
11	欧州日本庭園国際シンポジウム	欧州日本庭園・極東庭園芸術ネットワーク設立推進会	フランス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	欧州各地における日本庭園のネットワーク設立を目的に、課題や今後の展望について関係者間による意見交換を主としたシンポジウムの実施
12	日本ポーランド学生会議 2021	日本ポーランド学生会議実行委員会	ポーランド	2021/04/01 ～ 2021/12/31	日本とポーランドの大学生が、歴史や文化等の分野での両国関係の専門家を招き、9月10日～16日の期間、名古屋市、敦賀市等で学生会議を開催。「文化」、「歴史」、「ビジネス」、「スポーツ」の4つの分科会における議論やフィールドワークを実施
13	会議「つながりの世紀」	ヴィータウタス・マグナス大学	リトアニア	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2022年3月の2日間に、バルト地域と東アジア地域の交流の近現代までの歴史を多角的に議論する国際会議をハイブリッド形式で開催。バルト地域、東欧、米国及び日本人研究者が中心となり実施

合計額 13,317,067 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／ (3) 現代日本理解特別プログラム

主に社会科学分野（特に日本政治・外交）における知日派人材の育成を促進するため、現代日本関連講義の拡充等を支援

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	EU-アジアプロジェクト	欧州大学院大学	イタリア	2022/01/01 ～ 2022/12/31	EUと緊密な関係を有する国際的教育機関において、現代日本に関する社会科学分野の研究促進を支援。専属研究者の雇用支援、講座・セミナーコース運営、ワークショップ等の開催支援。5年事業の2年目
2	キングスカレッジ日本プログラム：国際的な歴史・安全保障・戦略研究における日本研究の発展	ロンドン大学キングスカレッジ	英国	2021/09/01 ～ 2022/08/31	英国における日本研究の新たな分野を開拓することを目的とし、現代日本社会・政治の課題を既存のディシプリンの枠組みから分析する系統的な日本研究プログラムとして、講座開設をはじめ学部生向け留学支援や、研究者の訪日研修、招へい講師によるセミナーシリーズを実施。助成事業第2期3か年の2年目（通算7年目）
3	世界及び地域の安全保障への日本の貢献	蘭語系ブリュッセル自由大学欧州研究所	ベルギー	2021/09/01 ～ 2022/08/31	欧州における社会科学分野での日本研究の促進を目的に、日本の外交・安全保障に関する新規集中講座を開設し、欧州内外でのアウトリーチ活動（調査研究出張、講演会等）を実施。5年事業の2年目

合計額 57,645,620 円

うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

日米センター運営管理費

1. 運営諸費

(1) ニューヨーク日米センター各種事業

1. 運営諸費／ (1) ニューヨーク日米センター各種事業

日米センターのニューヨーク事務所が実施する在外事業の実施に要する経費で、小規模助成、出張旅費、会議費、広報・調査費等を含む

	事業名	期間	事業内容
1	日本研究・知的交流事業 コミュニティにおける高齢者の介護に関する日米交流 (知的交流小規模助成)	2022/03/22 ～ 2023/03/21	家族を中心にコミュニティに根差し住み慣れた地域で高齢期を過ごすことのできる介護の在り方に関し、日本と米国の研究者や実践者が、文化的な側面を含め知見を共有するための教育ウェビナー、ワークショップを実施
2	広報・調査	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ウェブサイトの運営・管理や広報資料の作成
3	地域・草の根交流事業	2021/04/01 ～ 2022/03/31	米国内で行われる日米間の地域・草の根レベルでの文化交流事業や日本理解に資する教育関連事業に対して、機動的に小規模助成を実施

合計額 158,477,123 円

うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

日米交流推進費

1. 人物交流事業費

- (1) 市民交流支援（日米草の根交流コーディネーター派遣/JOIプログラム）
- (2) 安倍フェローシップ

2. 催し等事業費

- (1) 日米交流助成
- (2) 日米交流強化

1. 人物交流事業費／ (1) 市民交流支援（日米草の根交流コーディネーター派遣/JOIプログラム）

米国中西部南部地域における日本理解の促進、及び、草の根交流の担い手育成を目的に、コーディネーターを米国に派遣する経費。共催機関への業務分担金、関連事業実施経費を含む

	事業名	受入機関	都市	期間	事業内容
1	共催分担金	ローラシアン協会	シアトル	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日米草の根交流コーディネーター
2	20周年記念事業	－	－	2021/04/01 ～ 2022/03/31	プログラムの20周年を記念し、プログラムロゴの刷新、オンラインイベント（ラジオ放送・YouTube番組の制作・配信）、プログラムウェブサイトのリニューアル、及び文化備品寄贈事業を実施
3	20周年記念事業（米国）	－	－	2021/05/17 ～ 2022/03/31	プログラムの20周年を記念し、米国にてこれまでのプログラム参加者を対象とした記念式典を開催
4	第19期：渡辺 洋子	コロラド日米協会	デンバー	2021/07/28 ～ 2022/07/27	日米草の根交流コーディネーター
5	第19期：吉田 有希	モンタナ大学・マンスフィールドセンター	ミズーラ	2021/07/28 ～ 2022/01/05	日米草の根交流コーディネーター
6	第19期：山岡 舞花	メンフィス大学・メンフィスボタニックガーデン	メンフィス	2021/07/28 ～ 2022/07/27	日米草の根交流コーディネーター
7	第19期：永井 麻莉子	ネブラスカ大学リンカーン校	リンカーン	2021/07/28 ～ 2022/07/27	日米草の根交流コーディネーター
8	第19期：波多野 愛子	メイビル州立大学	メイビル	2021/07/28 ～ 2022/07/27	日米草の根交流コーディネーター
9	第19期：山本 将大	ジャパニーズ・フレンドシップ・ガーデン・オブ・フェニックス（鳳凰園）	フェニックス	2021/07/28 ～ 2022/07/27	日米草の根交流コーディネーター
10	第19期：岡村 奈々花	ウェスタンカロライナ大学	カロウィー	2021/07/28 ～ 2022/07/27	日米草の根交流コーディネーター
11	第19期：岩本 彩	セントラルオクラホマ大学	エドモンド	2021/07/28 ～ 2022/07/27	日米草の根交流コーディネーター

合計額 100,981,459 円
うち共通経費 154,215 円

1. 人物交流事業費／ (2) 安倍フェローシップ

社会科学の分野における質の高い政策研究を促進し、日米の専門家間の新しい協働関係とネットワーク形成を推進するため、学術研究者及びジャーナリストに対しフェローシップを供与する経費。共催機関への業務分担金、関連事業実施経費を含む

	事業名	被派遣者	共催機関	期間	研究テーマ・事業内容
1	安倍フェローシップ	7名	米国社会科学研究評議会	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日米間の知的交流を促進すると同時に、現代の地球規模の政策課題で緊要の取組が必要とされる問題に関する学術的、国際的な調査研究を増進し、日米の専門家間の新しい協働関係とネットワーク形成を支援
2	安倍フェローシップ・グローバルフォーラム	オンライン	米国社会科学研究評議会	2021/04/01 ～ 2022/03/31	安倍フェローの全米におけるネットワークを活かし、これまでの成果の普及と認知度の向上、さらに米国における日本理解の促進を図ることを目的に「安倍フェローシップ・グローバルフォーラム」をオンラインで開催

合計額 44,968,213 円

うち共通経費 0 円

2. 催し等事業費／ (1) 日米交流助成

日米間の対話・交流・ネットワーク形成及び米国における対日理解促進等に資する事業への助成経費。一般公募に加えて、日米センターが企画に関わりながら実施する非公募の企画企画型助成を含む

	事業名	助成対象者	期間	事業内容
1	インド・太平洋地域に焦点をあてた戦略的競争時代の地経学	カリフォルニア大学バークレー校	2021/06/01 ～ 2022/05/31	日米及び韓国、シンガポールの研究者が協力して、インド太平洋地域における米中対立について、財政、エネルギー、デジタル市場の3分野から読み解く。カリフォルニア大学バークレー校と早稲田大学とでハイブリッドの会議を開催し、政策関係者やNGO、民間セクターを対象に政策提言等を実施
2	潮の変わり目：東南アジアにおける海洋のプラスチックごみに関する日米連携	ウィルソン・センター	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ウィルソン・センターとJETROアジア経済研究所が共同で、東南アジアにおける海洋プラスチックごみの削減を目指した取り組みを進める。廃棄物やごみ処理に関する政策やコミュニティの関与を促進するため、地方自治体や企業、NGOを対象として1年目はウェビナーの開催、2年目はPodcastの制作、ブログや出版等を通じた成果普及を実施
3	KACのネットワーク運営とキャリア・パネル(2年事業の2年目)	Kizuna Across Cultures (KAC)	2021/04/01 ～ 2023/03/31	Kizuna Across Cultures (KAC) は、2012年からGlobal Classmatesプログラムを通じて、日米の1万人の高校生が参加するバーチャルな交流事業を実施しているが、プログラムの成果を維持、発展させるため、プラットフォームとなるポータルサイトを構築して、ウェビナーや留学・就職情報の掲載、写真コンテスト等を実施。日米関係分野でのキャリア形成に関するシンポジウムも開催
4	ケンタッキー日米協会基盤強化プロジェクト(2年事業の2年目)	ケンタッキー日米協会	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ケンタッキー日米協会は、エグゼクティブ・ディレクター1名とパートタイムのインターン1名のみで運営。そこに新たにフルタイムのプログラマー・ディレクターを雇用し、プログラム拡充や会員拡大等、組織基盤の強化を実施
5	セントラルオハイオ日米協会のプログラムとネットワーク拡大(2年事業の2年目)	セントラルオハイオ日米協会	2021/07/01 ～ 2022/06/30	ネットワークの拡大とプログラムの拡充を図ることで、オハイオ州中心部のみならず日系企業も多く存在する西部・北西部へと活動範囲を拡大し、主にデイトン、フィンドレイにてオンラインも活用しながらワークショップやアウトリーチ、ビジネスセミナー、ネットワークイベント等を開催して、地域における日米交流の中心的組織となることを目指す事業
6	日米協働 資金提供者向けインパクト・アナリスト研修	一般財団法人社会的インパクト・マネジメント・イニシアチブ	2022/01/01 ～ 2022/12/31	社会インパクト投資の研修を通じ、社会課題の解決分野での日米の人的・知的交流を促進させるプログラム。米国の専門家との交流により、インパクト投資が米国で発展した文化・社会的背景についても学ぶ機会を提供
7	日米対話によるインクルーシブな社会の実現にむけた協働事業—専門人材の育成とダイバーシティマネジメントの促進—	認定NPO法人スローレーベル	2022/01/17 ～ 2023/01/16	ソーシャルインクルージョン分野における日米専門家の知見・経験・事例の共有とネットワーク形成を目的に、協働のための日米対話を経て、専門人材の育成ダイバーシティマネジメントの促進をはかる
8	NAJASによるJASネットワーク支援	全米日米協会連合	2021/11/01 ～ 2022/10/31	全米日米協会連合 (NAJAS) のメンバーである全米各地の日米協会 (JAS) に対して組織運営支援とプログラム支援を行い、JAS間のネットワーク強化を図る事業。組織運営支援として、メンタリング・プログラムの提供や年次総会でのワークショップ実施等を行い、プログラム支援では、会員拡大を目的として、中小規模のJASに対しスピーカー招へいの助成を実施
9	日米次世代パブリック・インテレクチュアル・ネットワーク事業(第6期、1年目)	モーリー・アンド・マイク・マンスフィールド財団	2022/03/01 ～ 2023/02/28	日米の政策・世論形成への関与が期待される中堅・若手世代の専門家を対象に、両国のアジェンダ理解及びネットワーク形成を目的とし多様な研修機会を提供する事業。第6期1年目は訪日研修及びワシントンD.C. 研修を実施

	事業名	助成対象者	期間	事業内容
10	日米次世代女性リーダー交流事業	ジャパン・ソサエティ ニューヨーク	2022/03/01 ～ 2023/02/28	日米の多様な分野で活躍する次世代の助成リーダーを対象に、ワークショップ等を通じてキャリア向上とネットワーク構築を目指す人材育成・対話事業
11	日米科学コミュニケーション&政策フェロ シップ・ネットワーク	OIST財団	2022/03/01 ～ 2023/03/31	科学技術に関する日米間の対話を促進すると共に、科学的な知見を一般向けに提供することのできる日米の次世代の科学者のネットワーク形成を目指す1年間のプロジェクト。具体的には、2021年日米首脳会談にて日米間協力の必要性について言及された地球規模の社会課題（気候変動、エネルギー、医療、人工知能等）に関連する専門性を持ち、地域やジェンダーのバランスに配慮して公募・選出された若手科学者（博士号取得10年以内）計22名を対象に、研修や発表機会を提供
12	RIPS日米パートナーシップ・プログラム（第 6期、2年計画事業の2年目）	一般財団法人平和・安全保障 研究所	2021/07/28 ～ 2022/07/27	日本と米国との協力関係の維持・発展に学問的、実務的な面から携わり、将来的にリーダーシップを発揮することが期待される人材を集中的に育成することを目的として、通年で各種のセミナーやフィールドトリップ、論文作成のための指導を行う。2年間のプログラム終了時に、各フェローは論文を提出すると共に、プログラムの一環として公開セミナーを開催し、広く一般への知見の普及を目指す事業
13	日系アメリカ人ストーリーテリング・プロ グラム	公益財団法人米日カウンシル -ジャパン	2022/02/01 ～ 2022/03/31	日系アメリカ人社会との繋がりやその重要性をより広く一般に周知することを目的に、米日カウンシルが主催する「日系アメリカ人ストーリーテリング・プログラム」のウェブサイトを改修し、コンテンツを拡充する。本助成を通して国内の大学生と日系アメリカ人とが対話する新たな機会が創出され、日系アメリカ人を通じた日米の相互理解のさらなる促進を目指す事業

合計額 176,481,315 円

うち共通経費 672,384 円

2. 催し等事業費／ (2) 日米交流強化

日米間の対話・交流・ネットワーク形成及び米国における対日理解促進等に資する事業の実施経費。共催機関への業務分担金を含む

	事業名	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	新方針対外広報シンポジウム (朝日地球会議)	オンライン	オンライン	2021/04/01 ～ 2022/03/31	朝日新聞社	朝日新聞社が主催する「朝日地球会議2021」の一部のパネルを特別共催し、日米セン ターが新たに取り組む新事業テーマの対外広報の機会とした事業 【第1部】対談：福岡伸一氏、マイケル・サンデル氏、長野智子氏 【第2部】パネルディスカッション：福岡伸一氏、伊藤亜紗氏、白井智子氏、朝日新聞 記者 (Globe副編集長：鈴木暁子氏)

合計額 9,581,018 円
うち共通経費 971,366 円

調査研究及び情報提供事業等に必要な経費

コミュニケーションセンター事業費

1. 文化資料事業費

- (1) 広報（コミュニケーションセンター）

2. 調査研究費

- (1) 本部ライブラリー・受付関連事業
- (2) 国際交流顕彰事業

1. 文化資料事業費／ (1) 広報（コミュニケーションセンター）

基本的なパンフレット等の広報資料作成、ウェブコンテンツ・事業記録としての映像資料作成、その他広報用資料の印刷作成及び事業広報の実施

	事業名	期間	事業内容
1	認知度調査	2021/04/01 ～ 2022/03/31	国際交流基金（JF）の組織の認知度調査
2	年報	2021/04/01 ～ 2022/03/31	国際交流基金の事業に関する和文年報及び英文年報の作成 URL : https://www.jpf.go.jp/j/about/result/ar/index.html
3	事業実績	2021/04/01 ～ 2022/03/31	国際交流基金が実施した事業の一覧を作成し、国際交流基金ウェブサイトで公開 URL : https://www.jpf.go.jp/j/about/result/pr/index.html
4	公式ウェブサイト	2021/04/01 ～ 2022/03/31	国際交流基金公式ウェブサイトの運営及び保守、リニューアルを実施 URL : https://www.jpf.go.jp/
5	ウェブマガジン「をちこち」	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ウェブマガジン「をちこち」を通年で運営。年2回テーマを設定した特集記事を掲載。「新型コロナウイルス下での越境・交流・創造」をテーマとした特集では8～12月の毎月、専門家や文化人の寄稿やインタビュー、国際交流基金（JF）事業に関連する報告等を掲載。前身である紙媒体の広報誌『をちこち』の記事もデータベースとして提供 URL : https://www.wochikochi.jp/
6	新聞クリッピング	2021/04/01 ～ 2022/03/31	国内の国際交流基金関連新聞記事をクリッピング
7	SNSモニタリング	2021/04/01 ～ 2022/03/31	国内外の国際交流基金関連ウェブ記事及びSNS投稿をモニタリング
8	組織広報・メディアリレーション	2021/04/01 ～ 2022/03/31	プレスリリース等を発信する広報・メディアリレーション業務を実施するほか、SNSの運営（国際交流基金の事業に関する告知や報告を、TwitterやFacebookで公開）等 Twitter URL : https://twitter.com/Japanfoundation Facebook URL : https://www.facebook.com/TheJapanfoundation

合計額 65,752,750 円
うち共通経費 33,514,725 円

2. 調査研究費／ (1) 本部ライブラリー・受付関連事業

国際文化交流に関する情報の提供のため、ライブラリーとイベントスペースを運営する

	事業名	期間	事業内容
1	図書等資料	2021/04/01 ～ 2022/03/31	図書等資料の購入
2	新聞購読料	2021/04/01 ～ 2022/03/31	新聞の購読
3	データベース使用料	2021/04/01 ～ 2022/03/31	データベースの使用
4	システム管理・保守	2021/04/01 ～ 2022/03/31	システム管理・保守
5	インターネット環境整備	2021/04/01 ～ 2022/03/31	インターネットプロバイダ等
6	資料保存・修復	2021/04/01 ～ 2022/03/31	資料の保存・修復
7	ライブラリー・受付消耗品・備品	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ライブラリー・受付の消耗品・備品の管理
8	国際交流基金事業記録	2021/04/01 ～ 2022/03/31	国際交流基金の事業記録
9	ライブラリー特別展示	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ライブラリー展示
10	イベント	2021/04/01 ～ 2022/03/31	国際交流基金本部 ホール [さくら] でのイベントの実施

	事業名	期間	蔵書数	事業内容	利用者数
11	図書館運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	図書36,418点、雑誌類486種、新聞8種、視聴覚資料986点、電子資料417点	国際交流基金の実施事業に関する出版物や映像資料、国際文化交流・文化政策に関する図書資料、外国語で書かれた日本関係図書・映像資料等を収集し、研究者や国際文化交流に関心のある幅広い利用者に情報資料を提供する図書館を運営	3,776

合計額 32,701,867 円
うち共通経費 349,780 円

2. 調査研究費／ (2) 国際交流顕彰事業

国際文化交流により、我が国に対する諸外国の理解あるいは日本人の対外理解を深め、国際相互理解の促進に特に顕著な貢献があった個人／団体等に対しその功績を顕彰する国際交流基金賞、国内各地で行われている地域に根ざした国際交流活動を振興するために、この分野で活躍している国内団体を顕彰する国際交流基金地球市民賞からなる

国際交流顕彰事業（国際交流基金賞）

	受賞者	現職	授賞理由
1	是枝裕和	映画監督（日本）	是枝裕和監督は、市井の人々に寄り添いながら彼らの生活の機微を優しく見つめる一方、育児放棄された子どもたち（『誰も知らない』）や、万引きで生計を立てる疑似家族（『万引き家族』）を描いて現代日本の社会のありようを問いかけてきた。その諸作品は人間についての深い洞察に満ち、世界で高く評価されている。また日仏合作の『真実』や、日韓をつなぐ『ベビー・ブローカー』の制作等、映画を通じた国際相互理解の推進に大きく貢献してきたことを評価
2	宮田まゆみ	笙奏者（日本）	宮田まゆみ氏は、1979年より国立劇場の雅楽公演に出演し、現代音楽の巨匠による新作の世界初演を行う等、雅楽の伝統楽器の可能性を世界に発信してきた。ニューヨーク・フィル、ベルリン・ドイツ響等と共演し、各国の著名な音楽祭にも出演した。ドイツの作曲家ヘルムート・ラッヘンマン氏のオペラやチェコ出身の振付家イリ・キリアン氏との共演でも笙の魅力を伝えた。長年にわたり伝統楽器「笙」を通じた国際相互理解の促進に貢献したことを評価
3	ハノイ国家大学外国語大学日本語文化学部／ハノイ貿易大学日本語学部／ハノイ大学日本語学部	3大学の日本語系学部（ベトナム）	ベトナムにおける日本語の普及の勢いは目覚ましく、この発展の背景には日越両国間の経済交流や文化交流があり、それを支える優秀な人材を育てたハノイ国家大学外国語大学、ハノイ貿易大学、ハノイ大学（旧ハノイ外国語大学）の3校の日本語教育の歴史がある。2017年には3校が中心となり、ベトナム初の全国組織「ベトナム日本語・日本語教育学会」を発足させ、活動を展開していることを評価
4	イルメラ・日地谷＝キルシュネライト	ベルリン自由大学教授（ドイツ）	イルメラ・日地谷＝キルシュネライト教授は、欧州を代表する日本文学研究者、文芸批評家、翻訳者で、三島由紀夫等の現代日本文学を分析・解説し、私小説や日記等、日本独特の文学形式を考察する等、顕著な業績を上げ、日本文化・社会に関する理解の増進に大きく寄与した。長くベルリン自由大学の教授を務め、後進の育成にも尽力し、また国際学術ネットワークを構築して、日欧の相互理解を促進し、そうした業績を高く評価

国際交流顕彰事業（国際交流基金地球市民賞）

	受賞者	所在地	授賞理由
5	一般社団法人エル・システムジャパン	東京都千代田区	同団体は、東日本大震災と原発事故で甚大な被害を受けた福島県相馬市で、日常を失った子どもたちに音楽プログラムを通じて生きる希望を持ってほしいとの思いから設立された。その活動は、その後岩手県大槌町、長野県駒ヶ根市まで広がり、海外の子どもたちと合同オーケストラやコーラスの練習、コンサート開催にまで至るという大きな成長を見せている。音楽を通じて子どもたちが世界とつながり、自分に自信を持つよう工夫された活動であり、地域活性化にも貢献していることを評価
6	学校法人ムンド・デ・アレグリア学校	静岡県浜松市	静岡県浜松市では、南米からの日系二世・三世が地域産業を支える一方、言葉の壁を理由に、子どもたちが教育現場で辛い立場に立たされる場面が多々生じてきた。学校法人ムンド・デ・アレグリア学校は、南米から来日した幼稚園から高校生の日系の子どもたちが、日本と母国の両方に対応した教育を受けられるようサポート。進学や就職等の進路相談にも対応しており、その活動が国籍や年齢にかかわらないダイバーシティ社会実現への一助となっていることを評価
7	特定非営利活動法人名古屋難民支援室	愛知県名古屋市	難民（及び難民申請者）を支援する東海地方唯一のNPO。法的な手続きに加え、社会的な保障がない難民からの年間1,000件以上に上る相談に対応。フードバンクを通じた食料支援や難民認定後の地域での定着支援等、相談者へのヒアリングを重ね幅広いサポートを行っている。新型コロナウイルス感染拡大状況下で困窮する難民からの相談も急増する中、近年は難民への理解を広めるための啓発活動にも力を入れ、多様な担い手が連携しながら難民を支える取組が地域に浸透しつつあることを評価

合計額 43,011,688 円
うち共通経費 1,467,598 円

調査研究及び情報提供事業等に必要な経費 企画・評価費

1. 調査研究費
 - (1) 調査研究

1. 調査研究費／ (1) 調査研究

国際文化交流の促進に資する各種調査研究を行い、この成果を広く内外に公開

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本文化の捉え方プロジェクト	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	外国における日本文化の捉え方に関する調査・研究を、青山学院大学国際交流共同研究センターと共同で実施
2	各種調査	個別区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	各種調査研究を実施

合計額 14,193,382 円
うち共通経費 423,639 円

調査研究及び情報提供事業等に必要な経費

文化事情調査費

1. 調査研究費

(1) 文化事情調査

1. 調査研究費／ (1) 文化事情調査

プログラムガイドライン作成・発送、特定国・地域に関する調査・出張等に係る経費

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	手引ガイドライン作成送付	全世界区分困難	2021/04/01 ～ 2022/03/31	事業の手引及び公募プログラムガイドラインの作成・送付
2	『JF50年：歩みと展望』制作	全世界区分困難	2022/02/14 ～ 2022/03/31	国際交流基金（JF）創設50周年を記念し、国際交流基金が50年間にわたり行ってきた国際文化交流事業の意義を紹介する特設ウェブサイト及び小冊子を日本語・英語で制作すると共に、関連の広報活動を実施

合計額 18,905,625 円
うち共通経費 80,898 円

在外事業に必要な経費

支部

1. 京都支部

海外事務所

1. ローマ日本文化会館
2. ケルン日本文化会館
3. パリ日本文化会館
4. ソウル日本文化センター
5. 北京日本文化センター
6. ジャカルタ日本文化センター
7. バンコク日本文化センター
8. マニラ日本文化センター
9. クアラルンプール日本文化センター
10. ヤンゴン日本文化センター
11. ニューデリー日本文化センター
12. シドニー日本文化センター
13. トロント日本文化センター
14. ニューヨーク日本文化センター
15. ロサンゼルス日本文化センター
16. メキシコ日本文化センター
17. サンパウロ日本文化センター
18. ロンドン日本文化センター
19. マドリード日本文化センター
20. ブダペスト日本文化センター
21. モスクワ日本文化センター
22. カイロ日本文化センター
23. ベトナム日本文化交流センター

京都支部

広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
1	第4回京都への恋文公募事業、京都への恋文広場開設	2021/02/01 ～ 2022/06/18	新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業実施期間を延長し、2022年6月18日に終了。京都が永遠に京都であるためにとの願いを込めた、京都の魅力の発信力と求心力を高める「京都への恋文」公募事業。毎回、海外からの応募多数の本事業に対し、国際交流基金（JF）京都支部の後援名義を付与して支援。コロナ禍のため表彰式は実施せず、表彰状等を郵送
2	基礎から学ぶ実践日本語教育講座	2021/04/10 ～ 2022/03/12	京都市及び近隣の外国籍住民の日本語習得を支援するために、地域で日本語教育に携わる人たちの日本語教授法の基礎力・応用力を養成することが目的。前期10回・後期10回に分け、会話能力の育成に重点を置いたさまざまな初中級レベルの教え方を学ぶ講座に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
3	日本名作映画上映会（8月）kokoka京都市国際交流会館	2021/08/03 ～ 2021/08/05	国際交流基金フェロー等外国人の研究者や留学生を対象に、日本文化理解を深めることを目的として開催を計画のところ、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、対象は主に市内在住者、収容人員もおさえ、手指消毒等の対策を徹底して、英語字幕付き日本名作映画『映画 すみっこぐらしとびだす絵本とひみつのコ』（まんきゅう監督）、『心が叫びたがってるんだ。』（長井龍雪監督）、『半世界』（阪本順治監督）を公益財団法人京都市国際交流協会と共催で上映
4	トラディショナル・シアター・トレーニング（ヴァーチャルT.T.T. 2021）	2021/08/10	国内外の研究者らに、伝統芸能を通して日本の文化理解を深める機会をもたらすと同時に、伝統芸能が長きにわたり継承されてきた方法やその精神についての知識や経験を体感する機会をもたせることを目的とした、公益財団法人京都市芸術文化協会主催の事業を京都支部は共催で実施。能・狂言・日本舞踊の各分野のワークショップ動画を英語字幕・キャプションを入れて制作・公開。公開は2021年8月10日開始。京都芸術センター公式YouTubeチャンネルにて無料配信
5	京都国際文化交流展	2021/10/06 ～ 2021/10/17	日本人作家、海外在住外国人作家、日本在住外国人作家18名による作品の展示、作家による作品解説の公開等、国内外の作家の交流を通じて機会や契機の創出を目指す展覧会に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
6	KYOTO EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭2021 AUTUMN ベギューム・エルジャス×小崎哲哉 特別オンライントーク	2021/10/11	新型コロナウイルス感染拡大の影響により海外からアーティストの来日が困難となった状況の中で、コロナ禍においても実施可能な海外との芸術交流を目的として京都国際舞台芸術祭実行委員会主催の「KYOTO EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭2021 AUTUMN」のうち、オンラインでのトークイベントを京都支部は共催により実施
7	第35回京都芸術祭美術部門国際交流総合展	2021/10/26 ～ 2021/10/31	国内外において各ジャンルで活躍している作家約100名の作品を紹介し、芸術を通じて国際的な文化交流を図り、諸外国との交流の輪を広げ、地域文化の振興や育成、充実と発展を目指すことが目的。この展覧会に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
8	日本名作映画上映会（11月）kokoka京都市国際交流会館	2021/11/09 ～ 2021/11/12	国際交流基金フェロー等外国人の研究者や留学生を対象に、日本文化理解を深めることを目的として開催を計画のところ、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、対象は主に市内在住者、収容人員もおさえ、手指消毒等の対策を徹底して、英語字幕付き日本名作映画『The Spirit of Tea: Sen no Rikyu』（村山正実監督）、『Korin House: A Re-creation』（村山正実監督）、『映画 夜空はいつでも最高密度の青色だ』（石井裕也監督）、『朝が来る』（河瀬直美監督）、『スパイの妻』（黒沢清監督）を京都市国際交流協会と共催で上映

＜在外事業＞ 京都支部

	事業名	期間	事業内容
9	国際文化交流事業 第10回手漉き紙「おおむらさき」に見る世界風景写真展 第1回無錫中日民間書画芸術交流展 共同開催展	2021/11/16 ～ 2021/11/21	情緒深く東洋的な神秘性を引き出し、目に優しく、見るものを魅了する手漉き紙による作品を通して、相互に尊重しあい、文化交流を深めることを目的に実施。2021年は「コロナ」をテーマにした写真や言葉を添えた「一筆写真」も展示し、心を繋ぐ文化交流を図る、手漉き紙文化風景写真及び書画作品展示会に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
10	第44回京都国際文化協会エッセイコンテスト＜私の京都＞	2021/11/27	日本在住の日本語を母語としない人たちから、「私の京都」をメインテーマとして、京都への思い、提案、提言を全国から公募。予備審査で選ばれた5編の優秀作品の作者が最終発表会で口頭発表、最優秀作品を決定、表彰。京都府民との対話を通じて国際理解と交流を深めることを目的に開催のコンテストに、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
11	日本名作映画上映会（12月）京都府立京都学・歴彩館	2021/12/07	国際交流基金フェロー等外国人の研究者や留学生を対象に、日本文化理解を深めることを目的として開催を計画のところ、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、対象は主に市内在住者、収容人員もおさえ、手指消毒等の対策を徹底して、英語字幕付き日本名作映画『三十三間堂通し矢物語』（成瀬巳喜男監督）を京都府立京都学・歴彩館と共催で上映
12	国際交流のタペー能と狂言の会2021【動画配信（無料）】	2021/12/24 ～ 2022/12/24	海外からの留学生や外国人の方々、国際交流基金のフェロー、関西国際センター研修生に、日本の伝統文化にふれていただく機会を提供することを目的として、毎年秋に「国際交流のタペー能と狂言の会」を開催のところ、2021年度は2020年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大の影響により、海外から日本研究者・留学生等の来日が困難な状況であり、また、感染拡大防止のため、収録した無観客舞台の公演映像を1年間無料配信。演目は、狂言：茂山千五郎氏（大蔵流狂言師）『蝸牛』、能：金剛永謹氏（金剛流能楽師）『清経』
13	日本名作映画上映会（1月）kokoka京都市国際交流会館	2022/01/18 ～ 2022/01/21	国際交流基金フェロー等外国人の研究者や留学生を対象に、日本文化理解を深めることを目的として開催を計画のところ、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、対象は主に市内在住者、収容人員もおさえ、手指消毒等の対策を徹底して、英語字幕付き日本名作映画『無法松の一生』（稲垣浩監督）、『また逢う日まで』（今井正監督）、『鴛鴦歌合戦』（マキノ正博監督）、『幕末太陽傳』（川島雄三監督）を京都市国際交流協会と共催で上映
14	KYOTO STEAM 2022 国際アートコンペティション	2022/01/29 ～ 2022/02/13	アート×サイエンス・テクノロジーをテーマに開催する新しい文化・芸術の祭典を京都から世界に発信することを目的として、KYOTO STEAM—世界文化交流祭—実行委員会主催の事業を京都支部は共催により実施。アーティストと企業・研究機関等がコラボレーション制作した作品を展覧し、表彰。日本で類を見ない形式の本コンペティションを日本国内のみならず、国外に向けても発信
15	日本名作映画上映会（3月）kokoka京都市国際交流会館 —監督：田中絹代と現代の女性監督—	2022/03/08 ～ 2022/03/11	国際交流基金フェロー等外国人の研究者や留学生を対象に、日本文化理解を深めることを目的として開催を計画のところ、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、対象は主に市内在住者、収容人員もおさえ、手指消毒等の対策を徹底して、英語字幕付き日本名作映画『乳房よ永遠なれ』（田中絹代監督）、『女ばかりの夜』（田中絹代監督）、『彼らが本気で編むときは、』（荻上直子監督）、『あのこは貴族』（岨手由貴子監督）を京都市国際交流協会と共催で上映
16	舞台公演『テイストレス』映像公開事業	2022/03/25	新型コロナウイルス感染拡大の影響により海外との芸術交流が困難な状況の中で、2021年6月に学校法人瓜生山学園京都芸術大学舞台芸術研究センター主催の舞台公演を、全編に英語字幕を入れ動画配信することにより、海外へ日本の現代舞台芸術を発信、アーカイブズとして次世代の舞台芸術の創作や研究の発展へ寄与することを目的とした事業を、京都支部は共催で実施
17	広報	2021/04/01 ～ 2022/03/31	国際交流基金京都支部の主要事業を紹介することを目的に、年4回『国際交流基金（JF）京都支部ニュースレター』を発行。2021年度は第47号（春）、第48号（夏）、第49号（秋）、第50号（冬）の各号を刊行

合計額 11,323,922 円
うち共通経費 20,000 円

ローマ日本文化会館

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	「妖怪大行進：日本の異形のものたち」展	2021/07/09 ～ 2021/10/22	新規制作された国際交流基金巡回展「妖怪大行進：日本の異形のものたち」展をローマ日本文化会館にて実施。国際交流基金作成プロモーションビデオに加え、イタリア国内向けにキュレーターである湯元豪一氏による展覧会紹介ビデオを作成し、ローマ日本文化会館YouTubeチャンネルで広報を実施
2	「凧・独楽」展	2021/11/12 ～ 2022/01/14	ローマ日本文化会館所蔵コレクション「凧・独楽」展をローマ日本文化会館にて実施。会期中に凧制作のワークショップを実施
3	「日本の庭園 四季の京都の庭園」水野克比古写真展	2022/02/25 ～ 2022/05/06	ケルン日本文化会館所蔵コレクション「日本の庭園 四季の京都の庭園」水野克比古写真展をローマ日本文化会館にて実施。会期中に展覧会ガイドツアーを実施
4	ボローニャ復元映画祭	2021/07/21 ～ 2021/07/27	一般にあまり知られていない過去の秀作を再発見・復元して上映を行うボローニャ復元映画祭にて行われる岩波映画製作所作品の上映に際し、上映経費の一部協力を実施。上映作品は『教室の子供たち』（1954年／羽仁進監督）、『絵を描く子どもたち』（1956年／羽仁進監督）、『町の政治 べんきょうするお母さん』（1957年／時枝俊江監督）、『村の婦人学級』（1957年／羽田澄子監督）、『古代の美』（1958年／羽田澄子監督）、『法隆寺』（1958年／羽仁進監督）、『海壁』（1959年／黒木和雄監督）
5	ファーイースト映画祭	2021/06/24 ～ 2021/07/02	当国において極東地域の映画を紹介する最大の映画祭であるファーイースト映画祭における日本の最新作上映協力を実施
6	日本映画上映：日本映画傑作選	2021/05/25 ～ 2021/07/27	国際交流基金パッケージ「日本映画傑作選」4作品とディスク配付事業2作品『誰も守ってくれない』（君塚良一監督）、『武士の献立』（朝原雄三監督）を組み合わせた日本映画上映会をローマ日本文化会館にて実施。新型コロナウイルス感染症拡大の影響による中止の場合の可能性を考慮し、上映会後編として日本映画5作品（『そして父になる』（是枝裕和監督）ほか）をオンラインにて上映。実地上映初日には当地ジャーナリストであるアントニオ・モスカテッロ氏を招いた上映作品関連トークを実施
7	在外映画上映：ボローニャ復元映画祭 in ローマ	2021/09/30 ～ 2021/10/26	ボローニャ復元映画祭で上映された岩波映画製作所7作品をローマ日本文化会館講堂にて上映。上映作品は『教室の子供たち』（1954年／羽仁進監督）、『絵を描く子どもたち』（1956年／羽仁進監督）、『町の政治 べんきょうするお母さん』（1957年／時枝俊江監督）、『村の婦人学級』（1957年／羽田澄子監督）、『古代の美』（1958年／羽田澄子監督）、『法隆寺』（1958年／羽仁進監督）、『海壁』（1959年／黒木和雄監督）。ボローニャ復元映画祭との共催
8	日本映画上映：バラエティ（桃）	2022/01/11 ～ 2022/02/03	国際交流基金パッケージ「バラエティ（桃）」4作品の日本映画上映会をローマ日本文化会館講堂にて実施。上映作品は『今日も嫌がらせ弁当』（2019年／塚本連平監督）、『先生と迷い猫』（2015年／深川栄洋監督）、『映画 めんたいびりり』（2019年／江口カン監督）、『高津川』（2020年／錦織良成監督）
9	Cinema in Piazza映画祭	2021/06/01 ～ 2021/07/31	若者を中心とした多くのボランティア・スタッフ等により実施される夏の屋外映画祭として近年メディア等に注目されているIl Cinema in Piazza（広場で映画）における今敏監督4作品の上映に際し、上映権料の一部負担等の協力を実施。上映作品は『パーフェクトブルー』（1997年）、『千年女優』（2001年）、『東京ゴッドファーザー』（2003年）、『パブリカ』（2006年）

	事業名	期間	事業内容
10	I-fest国際映画祭	2021/11/04 ～ 2021/11/11	2021年に新規開催されたI-festカラブリア国際映画祭内の「オリエント・エクスプレス」セッションにおいて上映された、濱口竜介監督2作品『ドライブ・マイ・カー』（2021年）及び『偶然と想像』（2021年）の上映に係る協力を実施
11	トリノ国際映画祭	2021/11/26 ～ 2021/12/04	毎年トリノで開催されるトリノ国際映画祭内の復元作品を紹介する「BACK TO LIFE」セッションにおいて、国際交流基金と日活による共同修復作品『丹下左膳余話 百万両の壺』（1935年／山中貞雄監督）のプレミア上映を実施するに当たり、上映権料及び黒沢清監督とダリオ・トマーゾ氏のオンライン対談収録への協力を実施
12	ナポリにおける日本上映会L'Altro Giappone	2021/09/29 ～ 2021/10/03	ナポリ国立考古学博物館を会場に開催される日本映画上映会にて、『日日は好日』（2018年／大森立嗣監督）、『希望の国』（2012年／園子温監督）、『私の男』（2014年／熊切和嘉監督）、『DISTANCE』（2001年／是枝裕和監督）の上映に協力すると共に、ローマ日本文化会館所蔵「日本の仏像」写真展の貸出協力及び国際交流基金制作のオンライン展覧会「距離をめぐる11の物語：日本の現代美術」展より一部作品再上映を実施
13	ファンタ・フェスティバル	2021/06/05	ローマで開催されるSF映画祭ファンタ・フェスティバルにおいて、『ドロステのはてで僕ら』（2020年／山口淳太監督）の上映のため、字幕作成費の一部負担協力を実施
14	ガーデンコンサート	2021/06/19	ローマ・フィルハーモニック・アカデミーが毎年夏季に実施し、各国の音楽を紹介するイベントにて日本音楽紹介事業を共催実施。イタリアで活動するリータ・スベルビ氏を中心とした和太鼓女性トリオによる演奏会を実施
15	ローマ大学附属植物園「HANAMI」	2021/04/17 ～ 2021/04/18	ローマ大学附属植物園が主催する春の恒例イベント「HANAMI」に共催参加
16	オープンハウス・ローマ	2021/07/22	ローマ市の主導により、市内において通常訪れることの困難な建物を公開する文化イベント「オープンハウス・ローマ」に参加し、オンラインイベントにてローマ日本文化会館の日本庭園について紹介
17	チヴィタヴェッキア・石巻姉妹都市交流50周年事業	2021/10/02 ～ 2022/10/03	石巻市とチヴィタヴェッキア市の姉妹都市交流50周年を記念した「日本文化フェスティバル」にて、小原流のシルヴァーナ・マッティ氏による生け花のデモンストレーションを協力実施。「石巻の友人」協会、在イタリア大使館及び独立行政法人国際観光振興機構（JNTO）ローマ事務所との共催事業
18	現地事業協力	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本文化が紹介される機会の少ない地方都市等にて行われる良質な日本文化紹介事業に共催参加。2021年度は、ラヴェンナで毎年実施される日本文化紹介フェスティバル「日本の秋 Ottobre Giapponese 2021」内日本映画上映会を共催実施し、ディスク配付事業である2作品『日日は好日』（2018年／大森立嗣監督）及び『パパのお弁当は世界一』（2017年／フカツマサカズ監督）、その他『止められるか、俺たちを』（2018年／白石和彌監督）の計3作品を上映
19	ローマ日本文化会館訪問グループへの対応	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ローマ日本文化会館を訪問する学校等グループに対応し、館内案内・映画上映・文化紹介ワークショップ等を実施
20	巡回展「変奏と自律—現代日本の画家たちの版画」展	2021/05/07 ～ 2021/06/18	巡回展「変奏と自律—現代日本の画家たちの版画」展をローマ日本文化会館にて実施
21	河瀬直美監督作品『朝が来る』上映会及び講演会	2022/02/10	当国配給会社Kitchenfilmとの共催にて、河瀬直美監督作品『朝が来る』（2020年）の上映及び同監督によるライブ接続オンライントークを当館講堂及びストリーミングにて実施。オンライン講演登壇者としてその他、エマヌエーラ・ピオヴァーノ氏（当地配給会社代表）、マリア・ロベルタ・ノヴィエッリ氏（ヴェネチア大学カ・フォスカリ准教授）、モニヤ・フェリッティ氏（養子縁組専門家）が参加。当国配給会社Kitchenfilmとの共催

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
22	フェローフォローアップ事業	2022/03/11 ～ 2022/03/31	フェローフォローアップとして、元国際交流基金フェローによる講演をローマ日本文化会館YouTubeチャンネル上で公開。登壇者はアリーチェ・コヴァッタ氏（モンテリオール大学）
23	イタリア日本研究学会（AISTUGIA）関連	2021/09/18 ～ 2022/03/25	イタリア日本研究学会（AISTUGIA）の年次大会関連事業に協力。2021年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりオンラインでの実施
24	日本研究専門家ブックトーク	2022/03/15 ～ 2022/03/31	ローマ日本文化会館所蔵図書の中から、日本研究専門家により自身の専門分野等の推薦図書を紹介してもらうブックトークを、ローマ日本文化会館YouTubeチャンネル上で公開。登壇者はアンドレア・マウリツィ氏（ミラノ・ビコッカ大学）及びノエミ・ランナ氏（ナポリ東洋大学）

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
25	広報・図書館運営・調査	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ウェブサイト、ニューズレター、Facebookで事業案内、催し告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信。図書館では、37,500冊に及ぶ図書・視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施。 (1) URL : https://jfroma.it/

合計額 81,861,356 円
うち共通経費 0 円

ケルン日本文化会館

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	(在外映画) 三船敏郎映画特集	2021/06/14 ～ 2021/07/29	2020年に生誕100周年を迎えた俳優・三船敏郎の主演する映画特集を上映。2020年度に企画したものを延期して実施
2	フィルムライブラリーを活用した上映会4 (ミュンヘン/バイエルン独日協会)	2021/04/01 ～ 2022/03/31	バイエルン独日協会との共催で、ケルン日本文化会館所蔵フィルムライブラリーの作品をミュンヘンで上映
3	ケルン日本文化会館ホールにおける公演1 (現代音楽コンサート)	2021/04/01 ～ 2021/12/31	ケルン日本文化会館のホールを活用して、ドイツの放送局Deutschlandfunkとの共催で俳句をテーマにオーボエデュオ及び弦楽四重奏による公演を実施
4	文化芸術交流在外助成4 (グロピウスバウ草間彌生展)	2021/04/23 ～ 2021/08/15	グロピウスバウで実施される草間彌生展に際して、専門家による解説映像を制作するために助成を実施
5	日独対話展 (1)	2022/01/14 ～ 2022/03/25	芸術作品を通して日独のアーティストが「対話」を表現する展覧会
6	デュッセルドルフ日本デー・コンサート	2021/05/18 ～ 2021/09/12	デュッセルドルフ日本デーにて、日本のアーティストによるコンサートを実施
7	(日本映画上映) 田中絹代映画特集	2021/08/03 ～ 2021/10/28	フランクフルト・ニッポンコネクション映画祭と連携して実施。女優であり監督でもある田中絹代が主演・監督する代表作をテーマとした映画特集を上映
8	(巡回展) 「構築環境：もう一つの日本ガイド」展	2021/06/07 ～ 2021/07/02	ケルン日本文化会館において本部巡回展「構築環境：もう一つの日本ガイド」展を開催
9	ユンゲ・ドイチェ・フィルハーモニー管弦楽団コンサート	2021/06/10	ドイツ語圏の音楽大学で学ぶ選りすぐりの音大生たちが集まるユンゲ・ドイチェ・フィルハーモニー管弦楽団による日本人作曲家による作品を中心としたコンサートを実施
10	館蔵巡回展1 (ケルン/世界遺産展)	2021/07/09 ～ 2021/07/30	ケルン日本文化会館所蔵の「世界遺産展」を、ケルン日本文化会館展示スペースにて実施
11	ケルン日本文化会館ホールにおける公演2 (連帯コンサートシリーズ6)	2021/07/13	ケルン日本文化会館のホールを活用して、連帯コンサートシリーズの第6弾となる男性三声とピアノによるコンサートを実施
12	地域担当国内公演1 (和太鼓コンサート/エアフルト連邦庭園博覧会)	2021/07/22	エアフルトで実施されたエアフルト連邦庭園博覧会の野外ステージで、和太鼓コンサートを実施
13	文化芸術交流在外助成1 (第22回ハンブルク日本映画祭)	2021/08/18 ～ 2021/09/01	第22回ハンブルク日本映画祭への助成
14	日独グラフィックアート展	2021/09/03 ～ 2021/10/15	ライブツィヒのLIAとの共催で日独若手作家によるグラフィックアートに関する展覧会
15	日本文学紹介事業 (村田沙耶香朗読会)	2021/09/09 ～ 2021/09/15	作家の村田沙耶香氏をドイツ・スイスに招へいし、朗読会を実施
16	文化芸術交流在外助成2 (ロベルト・ブラッツ現代音楽コンサート)	2021/09/25	作曲家ロベルト・ブラッツ氏による現代音楽コンサートへの助成
17	フィルムライブラリーを活用した上映会6 (デュッセルドルフ/日本映画週間)	2021/10/07 ～ 2022/01/30	在デュッセルドルフ総領事館との共催で、デュッセルドルフ日本映画週間の一環として、ケルン日本文化会館所蔵のフィルムライブラリー作品を上映

＜在外事業＞ ケルン日本文化会館

	事業名	期間	事業内容
18	(巡回展) 東京ビフォー／アフター展	2021/10/22 ～ 2021/12/10	ケルン日本文化会館において本部巡回展「東京ビフォー／アフター」展を開催
19	ケルン美術館の夜 on tour	2021/11/04	ケルンの美術館・博物館等が深夜2時まで一斉に特別開館するフェスティバルに参加。新型コロナウイルス感染拡大のため、例年より規模を縮小し、18名の参加者をケルン日本文化会館に案内
20	フィルムライブラリーを活用した上映会7 (ジークブルク／アノギムナジウム)	2021/11/13	アノギムナジウムで実施した日本デーの一環として、ケルン日本文化会館所蔵のフィルムライブラリー作品を上映
21	(日本映画特集) 舞台裏の重要な女性たち特集	2021/09/11 ～ 2021/12/16	ベルリンArsenalと連携して実施する日本映画における女性のパイオニアに焦点を当てた映画特集
22	ハイネ展	2021/12/01 ～ 2021/12/17	ケルン独日協会との共催で、日独交流の黎明期に日本を欧米に紹介したドイツ人画家ヴィルヘルム・ハイネの日本に関する作品や生涯を紹介する展示
23	(日本映画上映) 新作映画特集	2022/01/31 ～ 2022/03/10	本部の新作映画パッケージを使った映画特集
24	フィルムライブラリーを活用した上映会1 (アイヌ映画特集)	2022/01/06 ～ 2022/01/27	ケルン市立ラウテンシュトラウフ・ヨースト博物館でのアイヌ展と協力して、本部フィルムライブラリー所蔵のアイヌ関連作品をケルン日本文化会館で上映
25	フィルムライブラリーを活用した上映会8 (エアフルト／レーゲンボーゲン自由学校)	2022/02/07	エアフルト独日協会との共催で、レーゲンボーゲン自由学校で、ケルン日本文化会館所蔵のフィルムライブラリー作品を上映
26	館蔵巡回展2 (ケルン／世界遺産展)	2022/02/18 ～ 2022/05/19	ケルン日本文化会館所蔵の「世界遺産展」を、UNIQLOケルン店内のスペースにて実施
27	フィルムライブラリーを活用した上映会9 (ハンブルク／ローテンバウム世界文化芸術博物館)	2022/02/27	在ハンブルク総領事館及びローテンバウム世界文化芸術博物館との共催で、ケルン日本文化会館所蔵のフィルムライブラリー作品を上映
28	ケルン日本文化会館ホールにおける公演3 (セロ弾きのゴーシュコンサート)	2022/03/04	ケルン日本文化会館のホールを活用して、3月の宮沢賢治月間の一環として、『セロ弾きのゴーシュ』を題材とした朗読とチェロコンサートを実施
29	フィルムライブラリーを活用した上映会2 (宮沢賢治映画特集)	2022/03/14 ～ 2022/03/31	3月に分野横断企画として実施した「宮沢賢治月間」の一環としてケルンフィルムライブラリー所蔵の宮沢賢治関連作品等をケルン日本文化会館で上映
30	館蔵巡回展3 (ベルリン／木造遺産展)	2022/03/21 ～ 2022/04/29	日独交流160周年の最後を飾るイベントとして、ケルン日本文化会館所蔵の「木造遺産展」をベルリン市庁舎で実施。ベルリン日独センターとの共催、在ドイツ大使館、ベルリン市との協力
31	文化芸術交流一般事業 (文化備品、調査、出張、租税公課等)	2021/04/01 ～ 2022/03/31	複数の文化芸術交流事業にまたがる文化備品の修繕・購入、調査、出張、芸術家社会保険料、アーティスト等源泉徴収の処理等を実施
32	文化芸術交流在外助成3 (ヴァインガルテン・ニューミュージック音楽祭)	2021/11/24 ～ 2021/11/29	ヴァインガルテン・ニューミュージック音楽祭への助成
33	フィルムライブラリーを活用した上映会3 (デュッセルドルフ／恵光日本文化センター)	2021/04/01 ～ 2022/03/31	デュッセルドルフ恵光日本文化センターで、ケルン日本文化会館所蔵のフィルムライブラリー作品を上映
34	日本文学紹介事業 (伊藤比呂美朗読会)	2021/09/17 ～ 2021/09/24	作家の伊藤比呂美氏をドイツに招へいして、朗読会を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
35	大学連携日本関連講義	2021/04/14 ～ 2021/07/21	大学と連携し、大学生及び一般を対象とした講義を実施
36	日本理解講演会（現代音楽）	2021/05/21	ドイツの専門家による、専門家や一般市民を対象とした日本理解講演会（現代音楽）を実施
37	日本理解講演会（文学）1	2022/03/02	3月の宮沢賢治月間の一環として、ラインハルト・ツェルナー氏（ボン大学教授）によるオンライン講演会を実施
38	日本理解講演会（文学）2	2022/03/25	3月の宮沢賢治月間の一環として、翻訳者ユルゲン・シュタルフ氏による『銀河鉄道の夜』ドイツ語訳の朗読会を実施
39	日独交流160周年事業 ケルン日本学術ウィーク	2021/11/10 ～ 2021/11/12	日独交流160周年事業の一環として、JANET（Japan Academic Network in Europe）フォーラムをケルン日本文化会館にて実施
40	日本研究・知的交流現地助成	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ドイツにおける日本研究の振興、知的交流の促進を目的とする事業に対する助成

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
41	広報	2021/04/01 ～ 2022/03/31	イベントプログラムを定期的に作成、印刷し、ケルン日本文化会館内のほか日本関連機関（教育機関の日本関連学部、日本食レストラン等）等に配布。また、SNSやメールマガジンでの情報発信を実施
42	図書館運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本研究者を主たるターゲットとしつつ、日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ一般市民に対して、日本研究、日本文化理解、日本語教育・学習に資する図書・視聴覚資料を提供すると共にレファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：1,291名 (2) レファレンス数（年間）：220件 (3) 貸出点数（年間）：3,890点
43	ウェブサイト運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL：https://www.jki.de (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：108,655件 (3) メールマガジン配信数（年間）：11回、宛先総数 37,412件

合計額 96,428,825 円
うち共通経費 0 円

パリ日本文化会館

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	「美の秘密―浮世絵に見る江戸時代の化粧と髪型」展	2021/05/19 ～ 2021/07/10	江戸時代の化粧風俗を描いた浮世絵を紹介する展覧会。同時代の化粧道具、鬘（かつら）、装身具も合わせて展示し、当時の女性たちの美意識を読み解く。ポーラ文化研究所との共催
2	『グレンダイザー』回顧展	2021/09/15 ～ 2021/10/30	1970年代末から『Goldorak』の名でフランスで放映され、大人気を博した永井豪氏原作テレビアニメ『UFOロボ グレンダイザー』の回顧展『Goldorak-XperienZ : 1975-2021 Retrospective』。制作過程やフィギュア等を展示。Prime Prod 社との共催
3	かたちが語るときーポストバブルの日本建築家たち（1995-2020）	2021/11/23 ～ 2022/02/19	バブル崩壊後の1995年以降の日本の建築家35組の仕事を紹介する展覧会。日本建築設計学会との共催。キュレーターは五十嵐太郎氏（東北大学教授）。2020年秋～2021年春にかけ、オルレアンにあるFRAC Centre-Val de Loireで実施した展覧会の巡回
4	ATSUSHIダンス公演「POWER of LIFE」	2021/11/26 ～ 2021/11/27	日本のカルチャーシーンを牽引するミクスチャー・ロックバンドのDragon Ash元メンバーATSUSHI氏のソロダンス公演を実施。津軽三味線奏者との共演によるソロダンスを披露
5	Percussions de Strasbourgコンサート「RAINS」	2022/01/22	当地で60年近く活動が続ける打楽器アンサンブルLes Percussions de Strasbourg（ストラスブール・パーカッション・グループ）によるコンサート。日本人現代音楽家4名（細川俊夫氏、岸野末利加氏、平義久氏、武満徹氏）の楽曲を披露
6	レジデンス制作『FANTAISIE MANIFESTE』	2021/07/12 ～ 2021/07/17	日本滞在時の強烈なインスピレーションを基に、日本文化に造詣の深い専門家へのインタビューを重ねながら制作を続ける演出家・役者のFlorence Evrard氏ら仏人女優3名による演劇・パフォーマンス作品『FANTAISIE MANIFESTE』の滞在制作。最終日には招待客を招いた成果発表を実施
7	音楽交流イベント MATSURI	2021/09/17	作家、ミュージシャンとして活躍している辻仁成氏の呼びかけにより、秋の芸術シーズンを盛り上げる音楽祭イベントを実施。辻氏のカルテットや和太鼓集団Paris Taiko Ensembleのコンサートに加え、俳優の成田ゆみ氏や、DJのTigarah氏といった当地で活躍する若手アーティストも出演
8	コンサート『野平一郎の肖像』	2021/09/23	作曲家の野平一郎氏が作曲した楽曲を中心としたコンサート。パーカッショニストのThierry Miroglio氏ほか、日仏の演奏家6名が出演。コンサート終演後には野平氏によるアフタートークも実施
9	Erwan Keravecコンサート「SONNEURS」	2022/03/11	ブルターニュ地方の伝統楽器バグパイプの奏者として分野横断的に活躍するErwan Keravec氏を中心とするカルテットSONNEURSのコンサート。東日本大震災から11年を迎えた祈念コンサートとして位置づけ、Keravec氏の独奏曲として2010年秋に吉田進氏が作曲し、2011年の東日本大震災の直後に初演した楽曲『祈り』をコンサート冒頭で披露
10	竹内梓ソロ作品『kara-da-kara』公演	2022/01/28 ～ 2022/01/29	当地で活躍する日本人ダンサー竹内梓氏の4作目となるソロ作品『kara-da-kara』を上演。ツアールーズのガロンヌ劇場の委嘱で2019年の1月に初演を迎えた照明のインスタレーションとダンスのコラボレーション作品
11	みやざきみえこデュオコンサート「DANKIN」	2021/11/18	在仏の箏曲家みやざきみえこ氏とサクソフォン奏者のFranck Wolf氏によるデュオコンサート。オリジナル楽曲に加え、日仏双方の伝統音楽を披露

＜在外事業＞ パリ日本文化会館

	事業名	期間	事業内容
12	レジデンス制作『4 questions à Yoshi Oida』	2021/11/16 ～ 2021/11/17	フェスティバル・ドートンヌ・パリ（FAP）の常連となりつつある若手仏人演出家のMaxime Kurvers氏の新作「演技の理論と実践（1428-2021）」の創作の一環として、当地で活躍する俳優の笈田ヨシ氏との対話を中心とした小品『4 questions à Yoshi Oida（笈田ヨシ氏への4つの質問）』のレジデンス制作を受け入れた事業
13	文明開化の子どもたち	2022/03/29 ～ 2022/05/21	子ども浮世絵（子どものために作られたおもちゃ絵や教育錦絵、また子どもが描かれた浮世絵）や書籍約140点の資料の展示を通じ、文明開化により変化する日本社会の様子と其中で学び遊んだ子どもたちの姿を紹介する展示。町田市立国際版画美術館との共催
14	清水宏監督特集	2021/06/22 ～ 2021/07/31	1929年の『森の鍛冶屋』から1959年『母のおもかげ』まで、現存する清水宏監督作品を51本上映。海外で初の大規模企画。国立映画アーカイブ、シネマテーク・フランスーズとの三者による共催
15	『男はつらいよ』特集	2022/01/15 ～ 2023/03/25	「男はつらいよ」シリーズの全50作品や関連映像等を、1年をかけて一挙に上映。関係者を招へいしでの講演会も実施
16	日本現代映画の新しい展望	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本の現代映画、映像を紹介する小企画を複数実施。キノタヨ現代日本映画祭、NHK WORLD特集等。また、各事業にあわせて、専門家による講演会等も実施
17	裏千家茶道デモンストレーション	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本文化の代表の一つである茶道・お茶席の一部を茶室にて見学した後、参加者は抹茶とお茶菓子を実際に賞味。参加費収入は当館に帰属
18	裏千家（入門）	2021/04/01 ～ 2022/03/31	裏千家による茶道入門教室。8セッション1コースで每期2コースずつ実施
19	表千家（立礼式）	2021/04/01 ～ 2022/03/31	表千家による茶道立礼式入門教室。立礼スタイルのお点前を学ぶ教室
20	表千家茶道茶会	2021/04/01 ～ 2022/03/31	表千家による茶会。定員12名、1日3セッション
21	書道教室（仮名、漢字）	2021/04/01 ～ 2022/03/31	書道教室。入門者・初級者対象とした書道コース
22	囲碁教室（入門、上級）	2021/04/01 ～ 2022/03/31	フランス囲碁連盟・リーグ所属の有段者が講師を務め、子どもから大人までレベルに合わせて指導
23	生け花教室（入門、中級）	2021/04/01 ～ 2022/03/31	小原・草月・池坊流から講師を迎え、生け花を通した日本文化を体験する教室。各流派6セッションで1コース。また、每期初めに館内での展示・デモンストレーションを開催
24	生け花3流派文化体験ミニ講座	2021/04/01 ～ 2022/03/31	6セッション継続講座である生け花入門・中級講座とは別に、生け花を全く知らない方でも気軽に生け花文化を体験してもらう文化体験ミニコースを実施。より幅広い層への生け花普及を企図
25	折り紙アトリエ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	7歳以下、8歳以上のワークショップを1日2セッション、Cゾーンの学校休み期間毎水曜日に実施。親子で楽しく折り紙を体験
26	布ぞうりワークショップ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本文化の啓蒙と、不要になった手持ちの布を再利用するという環境保護の側面から、日本の小学校や中学校等で教育プログラムとして取り入れられている布わらじを制作する体験ワークショップ
27	漫画集中講座	2021/04/01 ～ 2022/03/31	フランスでイラストレーター・漫画家として活躍のカタヒラヨシミ氏による集中講座。12歳以上を対象にイラストの描き方、漫画の描き方を教授
28	着付け体験講座	2021/04/01 ～ 2022/03/31	着物の着付け体験ワークショップ。1セッションごとの単発で実施。きものはレンタル制。女性対象
29	日本画教室	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本画の継続コースを開催。日本画の特徴や技術を紹介、また実際に体験することができる教室

<在外事業> パリ日本文化会館

	事業名	期間	事業内容
30	日本庭園教室	2021/04/01 ～ 2022/03/31	パリ在住造園家の遠藤浩子氏による日本庭園に関する講義とワークショップを各期ごとに実施。日本庭園の奥深い魅力の伝達を目標とする教室
31	日本舞踊入門教室	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本舞踊の基礎を学べる入門教室。着付けから日舞の基本的な動き、扇子や手ぬぐいといった道具の扱い方等を教授
32	竹細工ワークショップ	2021/11/25 ～ 2021/11/27	別府竹細工職人・清水貴之氏の来仏時に、当館で竹細工のワークショップを実施。竹とんぼ（特にこども向け）、籠、ブローチの3種を作成
33	子ども対象日本語・日本文化教室	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語も母語とする2言語環境に育つ3～6歳児及び5～8歳児を対象に、年間28セッションの教室事業を展開。子どもたちはさまざまな遊び（かるた、福笑い、感覚ゲーム、紙芝居等）を通じて、日本文化や日本語表現を学習。アソシエーションDulalaとの共催
34	学校グループ受け入れ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	フランスの幼稚園・小中高の学校機関を対象に、パリ日本文化会館で日本文化ワークショップ等を開催。来館時開催中の展覧会鑑賞も実施
35	子ども・家族向け公演／上映会	2021/04/01 ～ 2022/03/31	子ども・家族向け公演・アニメ上映会を学校休みのタイミングで年4回企画。内容としては、落語、人形劇、アニメ上映等
36	子ども向け・親子向けワークショップ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	子ども向け、もしくは、親子で参加できるワークショップを每期学校休み期間に、年4回企画。每期多様な内容の日本文化を体験する機会を提供
37	「かたかが語るとき」展関連講演会（11月）	2021/11/27	同展を監修した五十嵐太郎氏がオンライン参加したほか、Abdelkader Damani, Thomas Daniell, 竹山聖の各氏が登壇。モデレーターは Frank Salama 氏
38	「かたかが語るとき」展関連講演会（1月）	2022/01/08	前田茂樹氏、島田陽氏、Yves Moreau氏、Klaas de Rycke 氏が登壇またはオンライン参加
39	DULALA紙芝居コンクール関連事業	2021/06/17	フランス及び海外圏の3,000人を超える子どもたちが参加する紙芝居コンクールの授賞式をパリ日本文化会館で実施。地上階では優秀作品を展示
40	蔵マスター日本酒事業	2021/09/21	蔵マスターアソシエーションが手掛ける日本酒コンクールの枠組みで、仏人ソムリエであり審査委員長のテュイザ氏、その他日本酒関係者が日本酒について講演を実施。コンクールで受賞した日本酒の試飲会も開催
41	「文明開化の子どもたち」展オープニング講演会	2022/03/29	展覧会を監修した村瀬可奈氏（町田市立国際版画美術館学芸員）による講演会
42	子ども茶会	2021/12/01	裏千家パリ事務所との共催で、8歳～16歳頃の子どもの青少年を対象にした茶の湯体験イベントを実施
43	落語とはなんぞや？	2022/03/05	落語パフォーマーであるシ rilル・コピーニ氏による落語講演会及び公演
44	講演会「西と東の発酵文化 微生物がつくった文化の多様性」	2022/03/10	発酵デザイナーである小倉ヒラク氏によるトーク。Marie-Claire Frédéric 氏もゲスト参加
45	地上階展示 あのころわたしたち KOTIMI原画・版画展	2021/09/01 ～ 2021/10/02	フランス在住の絵本作家KOTIMI氏の少女時代を舞台にした絵本『Momoko, une enfance japonaise』の原画や版画の展示
46	地上階展示 第9回「伝統と先端と」～日本の地方の底力～	2021/10/19 ～ 2021/10/30	日本の地方自治体による、特色ある工芸品、製品を紹介

<在外事業> パリ日本文化会館

	事業名	期間	事業内容
47	地上階展示 生け花展	2021/10/05 ～ 2021/10/16 2022/01/18 ～ 2022/01/29	「いけばなインターナショナルパリ」による生け花の紹介
48	地上階展示 別府細工	2021/11/23 ～ 2021/11/27	別府の竹細作品を紹介
49	地上階展示 寅さんの軌跡をたどって	2022/01/04 ～ 2022/01/14 2022/03/08 ～ 2022/04/02	『男はつらいよ』（山田洋次監督）全作品連続上映にあわせて、同シリーズのオリジナルポスター、関連書籍、雑誌、映画館プログラム等を展示。寅さんに映される時代背景と日本の姿、日本各地への旅への招待、マドンナとの恋等、『男はつらいよ』の見どころを解説
50	地上階展示 「永遠に愛するパリへー故赤木曠児郎オマージュ展」	2022/02/01 ～ 2022/02/19	赤木曠児郎氏へのオマージュ展では、パリ及びその近郊に捧げられた20以上の作品を展示
51	地上階展示 「茂住菁邨書展一言霊の響」	2022/02/22 ～ 2022/03/05	改元にあたり、新たな元号「令和」の発表時に掲げられる文字を揮毫した茂住菁邨氏の書道展。同時に、茂住氏が実際に揮毫するイベントも開催
52	外部連携事業 Richard Collase氏による講演会	2022/02/08	日仏記者協会との共催によるM.Richard Collasse氏による講演会
53	ウェブ動画コンテンツ制作・配信事業	2021/04/01 ～ 2022/03/31	パリ日本文化会館の施設、人材、ネットワークを活用しながら行う、ウェブ動画コンテンツの制作・配信事業。専門家らへのインタビューを通して日本文化への理解を深めるLe Studio（ル・ステュディオ）、そして同館教室事業の講師が行う実演を通して日本文化に親しむLes Tutos（レ・チュート）の2種類の動画を制作・配信
54	地上階展示 サロン・デ・ボザール展	2021/06/22 ～ 2021/07/03	毎年12月中旬にカルーゼル・デュ・ルーヴルで開催される同サロンは、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、例年の会場を借りられなくなったため、複数での分散開催となり、当館はそのうちの一つ。当館では日本人画家による絵画を10点、日仏アーティストによる彫刻を20点展示
55	ミニコンサート「日本の現代音楽をめぐって N° 5」	2021/10/01	日仏現代音楽協会と共催で日本の近現代作曲家による室内楽作品を紹介する演奏会。阿部加奈子氏の新作オペラ『Padre』からの抜粋曲（世界初演）、藤倉大氏による三味線ソロのための作品、尺八奏者Katsura CreaSion氏による池上敏氏の新作の世界初演等を上演

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
56	フォンテーヌブロー美術史フェスティバル連携オンライン（録画配信）講演会「世界を魅了した日本映画ー羅生門から地獄門まで」	2021/06/11	第10回美術史フェスティバルの実施に合わせ、当フェスティバルの2021年のテーマの一つである映画にフォーカスしたオンライン講演会を実施。1950年代の日本映画をテーマとし、古賀太氏（日本大学教授）による講演を録画配信
57	フォンテーヌブロー美術史フェスティバル連携講演会「新宿御苑一日仏の景観学のラボラトリー」	2021/06/11	第10回美術史フェスティバルの実施に合わせ、新宿御苑を事例とした日仏における景観学の比較をテーマに講演会を実施。登壇者はNicolas Fiévé氏（高等研究実習院教授）、Frédéric Pousin氏（CNRS研究ディレクター）、水眞洋子氏（高等研究実習院博士研究員）
58	講演会「イヴ・クラインと日本」	2021/10/01	出版社ディレクタによる『Yves Klein Japon』（2020年）の出版を記念した講演会。アーカイブ写真の紹介を通して、イヴ・クラインのインスピレーションや創作活動に日本への造詣が与えた影響に焦点を当て、イヴ・クラインと日本の関係を紹介する講演会

<在外事業> パリ日本文化会館

	事業名	期間	事業内容
59	人間文化研究機構共催オンライン講演会「COVID19後の人文知」	2021/10/16	大学共同利用機関法人人間文化研究機構との共催オンライン講演会。登壇者に入口敦志氏（国文学研究資料館教授）、関野樹氏（国際日本文化研究センター教授）、Guillaume Carré氏（フランス社会科学高等研究院教授）、モデレーターに李成市氏（人間文化研究機構非常勤理事）を迎え、人文科学の観点から、新型コロナウイルスと共にある社会の展望に焦点を当て講演会を実施
60	朗読付き講演会「PITT À PAWOL ミカエル・フェリエの著作をめぐって—フクシマの声をつなぐ」	2021/11/12	東日本大震災から10年の節目となる2021年に、『フクシマ・ノート—忘れない、災禍の物語』の著者であるMichaël Ferrier氏（中央大学文学部人文社会学科教授）を迎えたイベントを実施。劇団Le Grand Balanによる、朗読・音楽パフォーマンスとディスカッションを組み合わせたイベント（PITT À PAWOL）の形態にて実施
61	講演会「パリ2024への道—東京オリンピック・パラリンピックからの学び」	2021/12/08	東京2020オリンピック・パラリンピック実施に際して建設されたスポーツ施設、オリンピック選手村、輸送インフラ等、オリンピックが都市にもたらすレガシーに焦点を当てたラウンドテーブルを実施。登壇者は、Grégoire Koenig氏（Paris 2024機構間連携代表）、Pierre Rabadan氏（パリ市副市長スポーツ・オリンピックパラリンピック担当）、Thierry Terret氏（オリンピック・パラリンピック教育大臣代理）。社会科学高等研究院（EHESS）日仏財団との共催
62	講演会「日本の屏風をめぐって」	2022/01/15	アンヌ＝マリ・クリスタン監修『日本の屏風—雲の狭間に』（Citadelles&Mazenod）の出版を機に、講師にClaire-Akiko Brisset氏（ジュネーブ大学教授）、Geneviève Lacambre氏（文化財学芸員）、寺田寅彦氏（東京大学教授）、モデレータとしてCécile Sakai氏（パリ大学教授）を迎え、講演会を実施
63	講演会「現在の日本社会におけるジェンダーとフェミニズム」	2022/02/11	日本におけるジェンダー、フェミニズムの歴史をテーマに、西洋化する社会の中で日本人女性が一般的なステレオタイプのイメージからどのように社会進出してきたか、現在の日本社会ではどのような立場であるか、今後の展望等についての議論を展開。登壇者は、猿ヶ澤かなえ氏（エクスマルセイユ大学准教授）
64	ポッドキャスト事業	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本研究・日本文化への入門となるポッドキャスト番組を制作・配信。主にフランス在住の多様な分野の日本研究者・日本専門家よるトークを配信するMiso Point、個人的な体験のなかにみえるより身近な日本にフォーカスした短編番組Mon Japonの2種類の番組により構成
65	日本研究機関図書寄贈プロジェクト	2022/02/01 ～ 2022/03/31	応募のあった機関に対し、申請リストに基づき図書寄贈を実施
66	動画配信事業「渋沢栄一とSDGs」	2021/09/01 ～ 2022/03/31	日本資本主義の父と称揚され、道徳経済合一の思想でも知られる実業家・渋沢栄一。彼が掲げた理念は、目下世界中で喫緊の課題として取り組まれているSDGs（持続可能な開発目標／Sustainable Development Goals）にも通じるものがあることに着目し、映像制作を実施。渋沢の功績・思想及びその背景にある日本の道徳観と、それを生かした現代の日本企業のSDGsに係る取組を、渋沢の原点ともいえるフランスで紹介することにより、グローバルな課題解決を図ることを目的として実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
67	広報	2021/04/01 ～ 2022/03/31	イベントプログラムを年3回作成・印刷し、パリ日本文化会館内及びその会員等に配布。その他、外部事業への協力による知名度向上に向けた活動を実施

<在外事業> パリ日本文化会館

	事業名	期間	事業内容
68	図書館運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）6,303人 (2) レファレンス（年間）741件 (3) 貸出点数（年間）1,222点
69	ウェブサイト運営（含むSNS）	2021/04/01 ～ 2022/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、日本語教育・学習、日本研究に関する情報等を発信 (1) URL : https://www.mc.jp.fr/

合計額 517,752,347 円
うち共通経費 0 円

ソウル日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	日本映画上映会シーズン3	2021/04/01 ～ 2021/09/30	仁川ミリム劇場と共催で4月から9月末まで、毎月最後の土曜日に日本映画1作品を上映
2	李秀賢氏20周忌出版記念会及び追悼音楽会	2021/05/08	2001年1月26日、東京の新大久保駅で線路に落ちた日本人を助け、亡くなった故李秀賢（イ・スヒョン）氏の20周忌にあたり、2021年1月に実施した写真展に続き、追悼音楽会を釜山で開催
3	第19回ソウル障害者人権映画祭	2021/05/14	障がいを持つ／持たない子どもが混ざって、不登校ゼロの学校作りを目指す大阪市所在の小学校を取り上げたドキュメンタリー『みんなの学校』（真鍋俊永監督）を上映
4	ソウルリビングデザインフェアー	2021/05/26 ～ 2021/05/30	ソウルリビングデザインフェアーで皆藤齋氏の作品を紹介
5	歌う人Joy of Singing	2021/06/03 ～ 2021/06/27	6名のアーティストの展示及び連携パフォーマンス。時代を歌い、未来を歌い、自らを歌う芸術家たちが自由かつ解放活動として歌う芸術を紹介。諸展示のうち、ツバサカトウ氏の映像展示に助成
6	2021シネバカンスソウル自然の劇場	2021/07/28 ～ 2021/08/23	「劇場で映画を見ながら避暑」というコンセプトで毎年実施しているシーズン企画。『カリスマ』（黒沢清監督）を含め、世界20作品の上映とオンラインによるシネトークと座談会を実施
7	日韓大学生による共同学術&文化交流行事	2021/08/12 ～ 2021/08/18	日韓の大学生たちが共同で企画・準備・実施する学術及び文化交流行事。有益で中身豊富な学術活動を実施することでお互いの学術的・文化的な理解を高める場として提供。新型コロナウイルス感染拡大による影響で非対面で実施
8	「日韓交流おまつり2021」関連助成	2021/09/05	「日韓交流おまつり in Seoul 2021」に参加し、日本文化紹介事業を実施するほか、日本からオンライン招へいする公演団への助成
9	国際タイポグラフィビエンナーレ	2021/09/14 ～ 2021/10/17	文字を主題とした世界唯一の国際ビエンナーレとして、2021年は「文字と生命」というタイトルで世界12か国16都市、53チームが参加。日本の作家への謝金及び通訳・翻訳費を助成
10	（日本映画上映）映像資料院日本映画上映会	2021/09/17 ～ 2021/10/07	韓国映像資料院との共催により、篠田正浩監督の特集上映を実施
11	（日本映画上映）ソウルアートシネマ日本映画上映会	2021/09/29 ～ 2021/10/17	ソウルシネマテーク評議会（映画館「ソウルアートシネマ」を運営）との共催により、2021年9月に「角川映画特集」と冠し作品10～15本前後を特集上映
12	（巡回展）「日本人形」展	2021/10/01 ～ 2021/11/25	2021年9～12月に、ソウル（公報文化院）、釜山、済州を巡回開催するほか、日本からの専門家のオンライン講演、ワークショップを実施。釜山については新型コロナウイルス感染拡大の影響等で中止
13	作家講演会	2021/10/03	社団法人ワウ本文化芸術センターが2005年からホンデ地域書店と連携して実施しているブックフェスティバル。YouTube配信で横山秀夫氏のオンライントークを実施
14	日韓若手文化人対話事業	2022/03/12	韓国国際交流財団（KF）、株式会社クオンとの共催により、さまざまな分野で活躍する日韓の若手文化人による対談を日本と韓国で実施し、その内容を出版。今回はいずれも詩人のオ・ウン氏、三角みづ紀氏が事前に連詩を共同制作したうえで対談を実施
15	第23回富川国際アニメーションフェスティバル	2021/10/22 ～ 2021/10/26	開幕作に『漁港の肉子ちゃん』（渡辺歩監督）の上映のほか、国際コンペティションやBIAFクラシック、特別展等、各種部門において十数編の日本作品を上映

＜在外事業＞ ソウル日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
16	第17回韓日現代美術同行展	2021/11/02 ～ 2021/11/08	2005年から続いてきた日韓両国の作品紹介交流展
17	国際理解セミナーソサン市（韓国）と鈴鹿市（日本）の多文化共生事例共有を基に	2021/12/11	韓国のソサン市と日本の鈴鹿市の多文化共生事例共有を目的とし、国際理解セミナーを開催。Zoomを使つての実施で、日韓それぞれ30名ずつ計60名が参加。公益財団法人鈴鹿国際交流協会が共催。ソサン文化院をソサン家庭センターが後援
18	濱口竜介特別展	2021/12/19 ～ 2021/12/31	2021年12月に韓国で開催した、濱口竜介監督の『ハッピーアワー』、『ドライブ・マイ・カー』の上映に合わせて、光州シネマテークが濱口監督の初期作『SOLARIS』、『PASSION』、『THE DEPTHS』、『親密さ』のうち1作品を上映し、専門家によるシネクラスを実施
19	日本映画特集「小津安二郎、黒沢清、北野武」	2021/12/23 ～ 2022/01/19	日本の代表的な映画監督である小津安二郎監督、黒沢清監督、北野武監督の作品を、同時期に上映された濱口竜介監督の作品と合わせて上映し、日本社会にスポットライトを当てる日本映画特集
20	「天球儀」ソウル公演	2021/12/27	日本の劇作家を韓国で紹介し、朗読公演として上演するシリーズの第2弾として、末満健一氏の『天球儀』の上演を企画。第1弾に続き、イ・ホンイ氏が韓国語に翻案
21	浮世絵巡回展一四季	2022/01/10 ～ 2022/01/22	ソウル日本文化センターが所蔵している浮世絵の新企画作品展。歌川広重の《名所江戸百景》や《東海道五十三次》を中心に、日本の四季の風情と叙情あふれる風景画、人物画等を春夏秋冬の4部に分けて57点で構成。本企画は今回が初めての展示
22	（在外映画）JF映画祭	2022/01/25 ～ 2022/02/13	映像資料院と共催で「姉妹よ永遠に」というサブタイトルで第10回ジャパンファウンデーションムービーフェスティバルを実施
23	日韓現代舞台芸術交流	2022/02/11 ～ 2022/02/13	韓日演劇交流協議会の10周年に合わせ、朗読公演及び日韓舞台交流に関するシンポジウムを開催し、日本の劇作家をオンラインで招へい。会場は国立劇場より無料提供
24	日本映画企画展：喪失の時代	2022/02/26 ～ 2022/02/27	韓国の配給会社「映画社ジンジン」と協力し、喪失の痛みや悲しみを持つ人たちが家族や社会のなかで癒され、乗り越えていく、原作小説をベースにした6作品で構成。土日の両日間各3作品ずつを上映
25	（在外映画）アートナイン日本映画上映会	2022/03/31 ～ 2022/04/07	アットナイン（映画館「アートナイン」を運営）との共催により、新作～近作の日本映画10～15本前後を特集上映。2022ジャパン・ムービーフェスティバルと題し、「4K監督展 是枝裕和、黒沢清、河瀬直美、北野武」。濱口竜介監督以前、世界が注目していた「4K世代」と呼ばれた4名の監督（是枝裕和監督、黒沢清監督、河瀬直美監督、北野武監督）の作品を上映
26	日本文化に親しむ企画文化講座	2021/04/01 ～ 2022/03/31	主として一般市民を対象に日本に関する多様なテーマの講演会を実施7月に建築、10月にアニメーション、2月には「韓国を愛した日本人」をテーマに3週連続のオンライン講座を実施
27	市民青少年交流事業（主催）かなグラフィックコンテスト	2021/07/15 ～ 2022/01/30	韓国の中学・高校生（青少年）を対象に、日本語の文字（ひらがな、カタカナ）をモチーフに創作したデザインのコンテストを実施すると共に、受賞作を展示
28	文化情報室関連事業	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ソウル日本文化センター図書館（文化情報室）の利用者増加を目的として、市民を対象にした「読み聞かせ」イベントや講演会、またブックフェスティバルへの出展を実施
29	美術専門家ネットワーク構築	2021/04/01 ～ 2022/03/31	韓国内の舞台芸術分野で、ソウル日本文化センターが実施すべき事業の方向性を検証すると共に、協働事業のパートナーとなり得る個人・団体を把握するため、外部の専門家コ・ジュニョン氏（プロデューサー）に依頼し、フィールド調査や報告書の作成を実施

＜在外事業＞ ソウル日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
30	オンラインこけし絵付けワークショップ	2021/09/01 ～ 2021/11/30	在ソウル宮城県事務所の協力を得て、オンラインで日本のこけし職人とソウル、釜山の会場をつなぎ、絵付けワークショップを実施
31	「妖怪大行進：日本の異形のものたち」展関連動画韓国語字幕作成	2021/11/25 ～ 2022/03/31	2022年度に韓国巡回予定の「妖怪大行進：日本の異形のものたち」展関連の本部作成YouTube動画〈古代から現代まで受け継がれ更新される日本の文化「妖怪」を紹介する動画シリーズ全7本〉の韓国語字幕を作成
32	東アジア文化交流使事業	2022/02/16 ～ 2022/03/31	文化庁が主管する東アジア文化交流使事業で、韓国に派遣が予定されていた額田大志氏とユン・ソクチョル氏のオンライン共同制作を実施
33	日韓フォトコンテスト	2021/04/01 ～ 2022/03/31	在韓国大使館公報文化院との共催で、写真を通じた日韓間の文化交流促進を図り、日韓両国の魅力を広報し、両国間の相互理解増進と観光振興に寄与する目的で、日本または韓国の国籍を有する者から日韓両国の魅力をテーマに撮影した写真を募集するコンテスト

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
34	現地事業助成（日本研究・知的交流事業）韓国日本研究総連合会 国際学術大会	2021/04/17	地方を基盤にする4つの学会（大韓日語日文学会、韓国日本語文学会、韓国日本文化学会、日本語文学会）がネットワークを図る年1回の連合型の学術大会。2021年は「ポストコロナ時代の日本研究の展望」をテーマとした企画シンポジウムを開催
35	現地事業助成（日本研究・知的交流事業）東アジア日本学会 春季国際学術大会	2021/05/29	東アジア日本学会の春季国際学術大会の国際シンポジウムであり、野村伸一氏（慶應義塾大学名誉教授）の「中国・韓国・日本の仮面芸能の連鎖—現代の能のために」という基調講演を含め、東アジアの日本関連研究者約30名による発表及び討論を実施。ソウル日本文化センターは基調講演者への謝金や資料制作経費を一部助成
36	現地事業助成（日本研究・知的交流）第10回韓国日本研究団体 国際学術大会	2021/08/20	3.11（東日本大震災）が日本ではどのように記憶・追悼され、現在の新型コロナウイルス感染拡大に続く中、日本社会にどのような構造的な変化があったのか究明するために、韓国の20の日本研究団体（12の研究所、8の学会）が連合して実施
37	現地事業助成（日本研究・知的交流事業）現代日本学会夏季学術大会「韓日相互認識と公共外交：歴史・現況・発展」	2021/08/20	日韓相互認識において、民間による文化交流の現況に注目し、日韓協力の可能性を研究し、両国の関係改善のために、公共外交ができる具体的な役割を究明するのが目的であり、これまでの研究成果を夏季学術大会にて発表（オン・オフラインにて開催）
38	現地事業助成（日本研究・知的交流事業）韓日文化フォーラム	2021/09/08 ～ 2021/09/09	世宗研究所日本研究センター主催により、韓日文化交流関連の学者、言論人、政府関係者が一堂に集まり、韓日文化交流の現況と課題を話し合い、今後の未来志向的な発展可能性について模索
39	次世代日本研究者国外調査支援プログラム（旧・若手日本研究者訪日グラント）	2021/04/01 ～ 2022/03/31	韓国において次世代を担う日本研究者の研究活動を支援し、持続的な研究者育成の一助とするために、次世代日本研究者が質の高い研究活動を行えるよう、論文執筆のための調査・資料収集等を目的とした短期の海外渡航に対して助成。李熙健（イヒゴン）韓日交流財団より、採用者の渡航経費として約5,000万ウォンの協賛金を受けて実施
40	次世代研究者ネットワーク形成のための人材発掘・育成プログラム	2021/07/01 ～ 2022/03/31	次世代を担う若手・中堅（49歳以下）の日本研究者及び人文分野の専門家を新たに発掘・育成してネットワークを形成し、共通の関心事項による情報発信の場を提供する事業。2022年2月19日には日韓の次世代研究者の発表の場としてオンラインにて「2022次世代日韓研究者学術大会」を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
41	図書館運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施、施設を利用して絵本読み聞かせ、映画上映会等のイベントも実施 (1) のべ来館者数（年間）：10,207名 (2) レファレンス（年間）：279件 (3) 貸出点数（年間）：19,619点
42	ウェブサイト運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL：https://jpf.or.kr/ (2) ウェブサイトアクセス件数（セッション数）：78,146 (3) ページビュー数：253,742

合計額 161,696,746 円
うち共通経費 0 円

北京日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	巡回展「現代・木彫・根付」展現地経費	2021/11/04 ～ 2021/12/19	巡回展「現代・木彫・根付」を長春、上海の2都市に巡回
2	日本文化紹介	2021/04/01 ～ 2022/03/31	工芸、生活文化、ポップカルチャー、文学、伝統文化等を紹介する小規模展示やワークショップ、講演会、交流会その他イベントを実施
3	【小規模助成】「ロング・ライフ・デザイン：思考と実践 2000-2020」展	2021/05/29 ～ 2021/09/12	日本人デザイナー・長岡賢明氏が提案した「ロング・ライフ・デザイン」をテーマに、そのコンセプトを多角的に掘り下げて紹介する展覧会。社会の発展段階が異なる中国と日本では、社会環境や消費者の考え方、公共教育のレベルも異なるが、「ロング・ライフ・デザイン」を通じて、自然や生命、地域文化、生活の多様性を尊重する価値観の再発見を促進
4	【小規模助成】「安藤忠雄：青春」展	2021/10/12 ～ 2022/01/09	2017年に東京・新国立美術館から始まった「安藤忠雄：挑戦」展の世界巡回展。フランス・パリ、イタリア・ミラノ、中国・上海を経て、北京での開催に至った。北京展では内容がアップデートされ、タイトルも「安藤忠雄：挑戦」から「安藤忠雄：青春」へと更新
5	【小規模助成】安藤忠雄全集	2021/10/01 ～ 2022/03/31	建築家・安藤忠雄氏の作品をまとめた全集。安藤忠雄建築研究所が設立されてから今日に至るまでに安藤氏が手掛けた作品を紹介すると共に、本書のために初めて外部に提供された貴重な建築資料を掲載
6	【小規模助成】「感召 (A Higher Calling)」展	2021/10/23 ～ 2022/01/23	中国（本土）、台湾、日本、タイ、ドイツ、米国、英国等の国・地域から、アーティストを招へいたグループ展。日本からは毛利悠子氏、笹本晃氏が参加
7	【映画助成】：BEYOND THE GAMES - DOCUMENTARIES FROM THE TOKYO OLYMPICS, 1964	2021/07/23 ～ 2021/08/08	東京2020オリンピックの開催を記念して、前回の1964年東京オリンピック開催時に制作されたドキュメンタリー映画作品の特集。日本人選手や当時の日本社会にフォーカスを当てた計5作品を上映
8	【映画助成】HONG KONG ASIAN FILM FESTIVAL, 2021	2021/10/27 ～ 2021/11/14	計12本の日本映画を上映。うち5本は山形国際ドキュメンタリー映画祭との連携により上映が実現
9	『日本の歴史』トークイベント	2022/03/26	講談社『日本の歴史』シリーズを題材に、翻訳を手掛けられた楊朝桂氏（天津大学外国語言与文学学院講師）及び楊延峰氏（天津師範大学外国語学院日語系主任）によるトークイベントを実施
10	『対話する衣服』オンライントークイベント	2022/03/25	ファッションデザイナーと身体に障がいを抱えるモデルとが共に向き合い、対話を重ね、新たな作品が創作される過程を丁寧に捉えたプロジェクト〈True Colors FASHION ドキュメンタリー映像『対話する衣服』—6組の“当事者”との葛藤—〉のディレクター、プロデューサー、ドキュメンタリー映像の監督をゲストに迎えたオンライントークイベントを実施
11	『妖精の問題』オンライン上映会・トークイベント	2021/05/29	『妖精の問題』（市原佐都子著）を中国語に翻訳・字幕制作し、オンライン上映を実施。上映後には、市原佐都子氏本人に加え、中国側からも演出家、研究者、劇団関係者が参加したトークイベントを開催。日中の演劇シーンの現状や文化的コンテキストを互いに共有し、意見交換を実施
12	人造風景-亜洲酒店企画／Man-Made Landscape- Hotel Asia Project	2021/12/31 ～ 2022/03/31	アジア地域における都市の現代風景とランドスケープを出発点とした、国際的なアートプロジェクト。2015年より、日本・北九州のGallery Soapと中国・重慶のOrganhausの2つのアートのスペースが共同実施しており、アジア諸国で実施したりサーチ成果を、展覧会やシンポジウム、アートブック等のアウトプットを通じて公開してきた。中国では今回が初開催

<在外事業> 北京日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
13	「社会デザインと芸術行動」オンラインシンポジウム	2022/03/26 ～ 2022/03/27	「社会デザインと地方創生 中国西南地域の現地実践と日本関西地域の地方創生」、「新限界芸術と社会教育」の2つのテーマで構成されるシンポジウム。日本・中国からアートや建築等の領域で活動する実践者をスピーカーに迎え、「共同生活」、「地方創生」、「芸術の限界」を論点とし、レクチャー及び討論を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
14	日本研究・知的交流事業に関する調査・フォローアップ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本研究・知的交流事業の基礎となる現状調査や案件発掘調査のための出張や面談、交流会等のフォローアップ事業、情報収集等
15	オンライン日本研究シリーズ講座「日本研究の窓」	2021/04/01 ～ 2022/03/31	中国の地方都市の日本研究推進や若手育成につながり得るオンライン講演会。映画シリーズ（全5回）、文化シリーズ（全5回）、社会シリーズ（全7回）を実施
16	オンライン日本研究シリーズ講座「海外中国人日本研究者紹介」	2021/04/01 ～ 2022/03/31	海外における日本研究の動向についてSNS上で13回にわたり紹介
17	オンライン日本研究シリーズ講座「海外日本研究紹介」	2021/10/01 ～ 2022/03/31	海外の中国人日本研究者の成果についてSNS上で4回にわたり紹介
18	動画制作「中国における日本研究50年の歩み」	2021/10/01 ～ 2022/03/31	中国における日本研究と、国際交流基金の支援の約50年の歩みを振り返るインタビュー及び動画制作
19	【小規模助成】シンポジウム（北華大学東亜歴史・文献研究中心日本研究所）	2021/12/04	若手研究者国際フォーラム「近代中国東北の言説空間：民族国家、植民主義と現代性」への助成
20	【小規模助成】復旦大学日本研究センター	2021/04/01 ～ 2022/03/31	「滬上日本史研究ワークショップ」への助成
21	【小規模助成】四川一心文化交流中心	2022/02/23	「中日地方友好都市健康科学交流フォーラム」への助成

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
22	広報	2021/04/01 ～ 2022/03/31	(1) URL：http://www.jpfbj.cn/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：191,780件 (3) SNSフォロワー数：WeChat 37,394人／微博 101,949人（2021年度末現在）

合計額 114,866,852 円
うち共通経費 0 円

ジャカルタ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	日本文化週間	2021/04/01 ～ 2022/03/31	毎年ジャカルタ日本文化センター主催で開催する日本文化紹介イベント。1～2週間に渡り、風呂敷・弁当等の生活文化から現代音楽まで、日本文化に関わるさまざまな団体から登壇者を招き、ワークショップやトーク等を実施。2021年はオンラインのイベントを中心に、より多くの一般層が日本文化に親しみ、当センターの活動を知る機会を創ることを目的として実施
2	ショートフィルムコンペティション	2021/04/01 ～ 2022/03/31	株式会社東京放送ホールディングス主催による、アジアの16の国と地域が参加するショートフィルムコンペティションの、インドネシアにおける選考や関連イベントの実施をジャカルタ日本文化センターがTBSテレビと共催により実施。ショートフィルム及びショートアニメーションの分野におけるインドネシアと日本の若手クリエイターの交流機会を創出し、相互理解を促進することを目指し実施
3	生け花教室	2021/04/01 ～ 2022/03/31	当地の生け花団体より講師を招き、インドネシア人を対象としたオンラインデモンストレーションと展覧会を実施。毎年継続的に実施することで、当地の日本文化関連有識者とのネットワークを持続及び深化させると共に、インドネシアの人々が日本文化を学ぶ機会を安定的に提供することを目指し、2021年はオンラインにより実施
4	茶道教室	2021/04/01 ～ 2022/03/31	当地の茶道の講師を招き、インドネシア人を対象に茶道のオンラインデモンストレーションイベントを実施。毎年継続的に実施することで、インドネシアの人々が日本の伝統文化を学ぶ機会を安定的に提供すると共に、茶道の作法のみならず、道具にまつわる文化や、詫び寂びの心まで、日本文化を深く理解する機会を創出。2021年はオンラインにより実施
5	文化備品貸出	2021/04/01 ～ 2022/03/31	インドネシアでは多くの大学等の教育機関で日本文化関連イベントが実施されており、ジャカルタ日本文化センターに協力要請がある。これに対して文化備品を貸し出すことで、よりイベントの効果を向上し、若者を中心に幅広い日本文化ファンを獲得すると共に、各教育機関等とのネットワークを構築するため、ニーズの高い文化備品を購入
6	オンラインダンスワークショップ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本のダンサーを講師に迎えたオンラインワークショップ。新型コロナウイルス感染拡大の影響で制限されている日本とインドネシアのダンス関係者間交流を再活性化すると共に、社会制限下の当地で高まる参加型オンライン事業への需要に応えることを目指し実施
7	オンラインイラストレーションレクチャー	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本のイラストレーターを講師に迎えたオンラインのレクチャー。特に人口の5割を占める若年層をターゲットに、イラストレーションの添削を主体としたレクチャーを実施することで、日本の高いイラストレーション技術を伝えると共に、国際交流基金の事業やささまざまな日本文化に興味を抱く機会を創出することを目指し実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
8	日本関連講演会（Japanscope、1SKS）	2021/04/01 ～ 2022/03/31	元日本研究フェローやAAS参加者等、国際交流基金とのつながりのある有望な若手から中堅の日本研究者及び知日派を巻き込み、インドネシア人が興味を持つ日本関連テーマで講演会を実施。また、1SKSではInstagramのライブ配信機能を用いてカジュアルな講演会を行い、地域や年齢に縛られない幅広い層に発信

<在外事業> ジャカルタ日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
9	JSRワークショップ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	インドネシアの日本研究者の日本研究に関する知識を深め、日本研究のための最良の研究手法と研究資料を提供するプログラム。インドネシア・フィリピン・シンガポール・日本の研究者に登壇いただき、日本研究の手法やトレンド等に関する2日間のワークショップを実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
10	ソーシャルメディアを中心とした広報強化費	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ジャカルタ日本文化センターの一般広報及び各事業広報をソーシャルメディアを中心としたメディアツールを通じた広報
11	ウェブサイト保守・運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ジャカルタ日本文化センター ウェブサイト運営 https://ja.jpf.go.jp/
12	交流スペースの情報提供機能の強化	2021/04/01 ～ 2022/03/31	事務所1階「交流スペース」の情報提供機能の強化
13	調査・出張・要人応対	2021/04/01 ～ 2022/03/31	事業ニーズ調査や案件発掘、関係機関との連携強化のための調査出張及び意見・情報交換
14	現地職員研修費補助	2021/04/01 ～ 2022/03/31	広報業務を主導する現地職員や事務所運営に関わる法改正等に対応すべく、人事・財務関連の業務に従事する現地若手職員及び文化事業チームの若手職員に担当業務関連の研修を受講させ、能力の底上げを企図

合計額 118,392,974 円
うち共通経費 0 円

バンコク日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	JFシアター	2021/04/01 ～ 2022/03/31	毎月テーマを定め、毎週金曜日の18時30分から定期的に開催するタイ語字幕付日本映画の上映会。また、タイ国内の文化・教育機関との共催により、各地での日本映画上映機会を提供
2	サイレントマンガ展	2021/11/16 ～ 2021/12/05	「サイレントマンガ」（セリフのないマンガ）作品の展示会、及びオンラインでマンガレクチャーワークショップを開催。2019年に平和をテーマに公募されたコンテストの優秀作品を、UNESCOバンコク事務所と共催するもの。マンガレクチャーワークショップでは、京都精華大学准教授がコミュニケーション・表現手段としてのマンガについて講演
3	シネマ歌舞伎	2021/12/01 ～ 2021/12/14	歌舞伎の舞台公演をHD高性能カメラで撮影した「シネマ歌舞伎」を映画館にて特別上映。あわせて、歌舞伎の歴史や所作等に関するレクチャービデオをタイ語字幕付きでオンライン配信
4	（巡回展）「日本の贈り物：心を形にしてー日本における贈答の美ー」展	2021/04/01 ～ 2021/12/31	日本における贈答の美をテーマとして構成された展覧会で、日本における贈答儀礼を広義に捉え、贈られるものに見られる特徴や美しさ、その多様性を、贈答儀礼の背景にある日本人の思想と共に紹介。バンコク、コンケン及びチェンマイの3都市で開催
5	小規模助成	2021/04/01 ～ 2022/03/31	バンコク日本文化センター助成ガイドラインに適合する良質な文化事業に対し、助成金を交付
6	バンコク児童国際演劇祭（ダンスワークショップ）	2021/09/01 ～ 2022/01/31	バンコク児童国際演劇祭（BICT Fes）との共催により、ダンサー・松本武士氏を講師に迎えたダンスワークショップをオンラインで実施。身体の使い方等について、新たな学びの機会を提供。また、同演劇祭に出演する世界各国パフォーマーとのウェビナーも開催

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
7	J-Talk: Diggin' Cultureシリーズ	2021/04/01 ～ 2021/09/09	日本文化・社会に関する講義シリーズをオンラインで実施。アカデミックであるが楽しく、かつ他の文化イベントでは知ることができないような日本に関するトピックを提供することで、これまで国際交流基金の特に日本研究分野でアプローチしてこられなかったような一般タイ人、特に「若者」の聴衆に対して、より「一歩深い」日本理解を促す目的で実施
8	タイ若手日本研究者ネットワーキング	2021/06/01 ～ 2021/12/01	タイ以外で研究活動を行う、次世代若手日本研究者とタイ在住の有望なタイ人若手研究者のネットワーキング事業。オンラインでの非公開による意見公開・交流会を行い、その後公開のオンライン合同パネル発表等のアウトプットを実施
9	日本研究調査・出張	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本研究プロジェクト助成等で支援する日本研究中核機関・ネットワークを中心に、定期的にヒアリングやフォローアップを行うための出張・調査費
10	小規模助成	2021/04/01 ～ 2022/03/31	バンコク日本文化センター助成ガイドラインに適合する良質な日本研究・知的交流事業に対し、助成金を交付

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
11	図書館運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：9,224人 (2) レファレンス（年間）：30件 (3) 貸出点数（年間）：1,695点 なお、2021年度は新型コロナウイルス感染拡大を受け、2021年4月26日～6月20日及び7月10日～9月30日の計約4か月間閉館

合計額 66,693,866 円
うち共通経費 0 円

マニラ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	(在外映画上映) International Silent Film Festival	2021/11/24 ～ 2021/12/03	第15回マニラ国際無声映画祭で日本映画『雄呂血』（二川文太郎監督）を上映。フィリピン人バンドMunimuniに作曲を依頼し、メトロポリタン・シアターにて実施されたオープニング・セレモニーでライブ・パフォーマンスを実施
2	(文芸交流) Itoteki Life Lecture & Workshop Series - Growing Harmony: The Tiny Big World of Moss	2021/08/27 ～ 2021/08/28	「意図的な生活」をテーマに、職人や専門家の匠の技や知の追究に触れるレクチャー&ワークショップ・シリーズ。第1回は「苔」をテーマに、大石義隆氏（福井県立大学准教授）、Lesley Lubos氏（Bukidnon State University）が登壇。Frolian N. Aloro氏（Terraplantae PH代表）によるワークショップを実施
3	(文芸交流) Itoteki Life Lecture & Workshop Series - Living Color: The Lasting Traditions of Indigo Dyeing	2021/10/01 ～ 2021/10/02	「意図的な生活」をテーマに、職人や専門家の匠の技や知の追究に触れるレクチャー&ワークショップ・シリーズ。第2回は「藍染め」をテーマに、渡邊健太氏（Watanabe's代表）、Luis Agaid Jr.氏（Itneg School of Living Traditions of Abra）、Beng Camba氏（Non-Timber Forest Products - Exchange Programme）が登壇。Yana Ofrasio氏によるワークショップを実施
4	(文芸交流) Itoteki Life Lecture & Workshop Series - From Bean To Cup: The Coffee Journey	2021/11/05 ～ 2021/11/06	「意図的な生活」をテーマに、職人や専門家の匠の技や知の追究に触れるレクチャー&ワークショップ・シリーズ。第3回は「コーヒー」をテーマに、山本博文氏（海の向こうコーヒー）、反町眞理子（コーディリエラ・グリーン・ネットワーク）が登壇。Kiddo Cosio氏（El Union Coffee）によるワークショップを実施
5	(在外映画上映) 国際映画祭（QCinema）における日本映画上映事業	2021/11/26 ～ 2021/12/05	国内最大規模の国際映画祭「QCinema International Film Festival」に共催し、濱口竜介監督の『ドライブ・マイ・カー』『偶然と想像』を、同監督からのメッセージビデオと共に上映
6	(文芸交流) マニラ日本文化センター設立25周年事業	2021/12/01 ～ 2021/12/17	マニラ日本文化センターの設立25周年を記念し、日本研究・知的交流、映画、舞台芸術、美術、文学、アジアセンター事業、日本語教育事業の各分野における同センターに縁の深い人々からのメッセージを受け、Facebook上で配信
7	(在外助成) 小規模助成	2021/04/01 ～ 2022/03/31	フィリピンと日本との文化交流に資する良質の案件に対して、助成を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
8	第4回全フィリピン日本研究論文コンテスト	2021/10/01 ～ 2022/03/31	フィリピン大学との共催による、全フィリピンの学部学生、修士学生を対象とした日本研究論文コンテストを実施。人文科学、社会科学分野の学術論文を募集し、書類審査を通過した学生はオンライン口頭発表会に参加し、優秀者を決定
9	Young Scholars Japanese Studies Convention	2021/09/18 ～ 2021/10/02	フィリピン国内の若手日本研究者（学生）を対象としたオンラインカンファレンスを実施。文化芸術、日本語教育、日本研究の各分野に関するレクチャー及び学生間のネットワーキングをオンラインで実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
10	広報	2021/04/01 ～ 2022/03/31	マニラ日本文化センターの広報誌『SUKI』を制作。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けてオンラインで記事を配信し、年度末に1年分を冊子として印刷、事業関係者、関係機関等へ配布

合計額 61,146,901 円

うち共通経費 0 円

クアラルンプール日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	定期日本映画上映会	2021/04/17	20年以上継続して実施している日本映画の定期無料上映会。2021年度は、『僕の帰る場所』（藤元明緒監督）を4月17日に上映
2	夏祭り@Zhongshan Bldg	2021/12/16 ～ 2021/12/19	さまざまなクリエイターが入居しコミュニティを形成しているクアラルンプール市内のZhongshan Buildingにおいて、「日本」をテーマに各テナントが参加する「Konnichiwa Zhongshan」と題したイベントを、4日間にわたり開催。アート系の学生から家族連れまで、約2,000名が来場
3	東方政策40周年・オープニング行事	2022/03/04 ～ 2022/03/05	東方政策（Look East Policy）40周年を記念し、「日本の民謡」コンサートをKuala Lumpur Performing Arts Centreにて開催。新型コロナウイルス感染拡大状況下のため座席使用率は50%に制限されたが、日本から5名の音楽家が参加した久々の海外招へい事業であったため注目を集め、両日とも満席となった事業
4	巡回展：「映像と物質—版画の1970年代・日本」展の現地経費	2022/01/15 ～ 2022/03/31	国際交流基金巡回展「映像と物質—版画の1970年代・日本」展をGMBB（クアラルンプール）、マレーシア科学大学トゥアंक・ファウジアギャラリー（ペナン）、サバ・アート・ギャラリー（コタキナバル）の3か所で実施
5	少額助成プログラム（文化芸術Type A）	2021/04/01 ～ 2022/03/31	マレーシア、ブルネイ、シンガポールに拠点を置く団体が実施する、日本文化紹介に資する事業への助成プログラム。2021年度は「CONCERT: ABSOLUTELY ON MUSIC: MURAKAMI, OZAWA, JAZZ」等5件のプログラムを助成
6	日本文化紹介事業（マレーシア）	2021/04/01 ～ 2022/03/31	各地の文化機関と共同で、折り紙、風呂敷、浴衣等の日本文化を、一般市民や日本語学習者を主な対象に紹介する事業。2021年度は、9月16日にクランタン州コタバルで実施されたクランタン・エクスチェンジに、マレーシア人のけん玉の専門家2名と共に参加
7	現地でのフェスティバル参加	2021/04/01 ～ 2022/03/31	マレーシアの団体が主催する国際フェスティバル等への参加事業。11月25日～28日に開催されたジョージタウン文学祭（GTLF）に、小説家の水村美苗氏をオンラインゲストとして招へいし、トーク音源をポッドキャスト上で公開した。また、ペラ州政府下に設立された芸術振興団体PORTが12月18日～19日の2日間開催した「イポー国際芸術祭」に参加し、折り紙と生け花のワークショップを実施
8	オンライン動画コンテンツ（ミニビデオ）シリーズ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	マレーシア国内で活動する日本文化の専門家について、その人物像と活動を紹介する動画コンテンツを制作し、オンラインで配信するもの。2021年度は、碁と剣道のコンテンツを制作・公開

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
9	MAJASレクチャーシリーズ（オンライン）	2021/04/01 ～ 2022/03/31	マレーシア日本研究学会（MAJAS）との共催による、若手の日本研究者による研究発表会。12月2日にマレーシアサバ大学のAyesah Uy Abubakar氏、12月23日にマレーシア北大学のNormizan bin Bakar氏によるレクチャーを実施
10	小規模助成プログラム（日本研究・知的交流）	2021/04/01 ～ 2022/03/31	マレーシア、ブルネイ、シンガポール国内の関係機関が実施する、日本研究・知的交流分野の事業を対象とした小規模助成プログラム。ただし、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、2021年度は申請なし

<在外事業> クアラルンプール日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
11	MAJASパブリック・レクチャーシリーズ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	マレーシア日本研究学会（MAJAS）との共催による、シニアの日本研究者によるオンラインレクチャーシリーズ企画。1月27日に、立教大学の舩谷鋭氏を招き、日本とマレーシアの新型コロナウイルス感染拡大状況及びアフターコロナの旅行業に関するレクチャーを実施。また、3月14日には、サラワク州の酒井和枝氏を招き、サラワク州における日本人の移住、歴史遺産、観光に関するレクチャーを実施
12	JFKL トークシリーズ（オンライン）	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本研究・知的交流分野における専門家による、一般市民向けのレクチャー。2021年度は以下のとおり3回実施 ・7月25日 “Longing and belonging: Portraits of different people in Japan” Mahen Bala ・10月31日 “An invitation to the subtle beauty of Japanese Literature and the World of NATSUME Soseki” Leong Yut Moy ・3月25日 “An insight on the Butoh” Lee Swee Keong

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
13	ウェブサイト運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究・知的交流等に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jfkl.org.my/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間） : 112,444件
14	広報	2021/04/01 ～ 2022/03/31	クアラルンプール日本文化センター広報誌『Teman Baru』を隔月で約1,500部ずつ発行し、図書館新着資料等の紹介、実施済み事業の報告（事業参加者によるレポート記事を含む）等を実施。また速報性と利便性を目的とするe-mailニュースによる事業告知を強化し、263,406件を発信。さらに、SNSを通じた広報を強化し、Facebookの「いいね」数はこの1年で1,463件増加
15	図書館運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間） : 1,600人 (2) レファレンス（年間） : 500件 (3) 貸出点数（年間） : 2,238点 (4) 蔵書数（年度末時点） : 13,781点（映像資料含む）

合計額 72,782,762 円
うち共通経費 0 円

ヤンゴン日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	日本文化講座	2021/04/01 ～ 2022/03/31	オンラインイベントとして、柔道、折り紙、盆栽等の日本文化紹介講座を実施
2	文学交流	2021/11/07	日本文学の紹介とそのための翻訳・出版環境の発展を目的として、角田光代氏によるオンライントークイベントを実施

(2) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
3	広報	2021/04/01 ～ 2022/03/31	Facebookを通じて事業紹介、イベント告知等を実施したほか、日本語学習関連情報や日本文化紹介等の情報を発信
4	ウェブサイト運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	事業紹介やイベント告知等の情報を掲載

合計額 8,250,092 円
うち共通経費 0 円

ニューデリー日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	日印コンテンポラリーダンス共同制作	2021/04/01 ～ 2022/03/31	インドの現代ダンスを牽引する公益信託、アタカラリ・センター・フォー・ムーヴメント・アーツと共同で、日印のコンテンポラリーダンスの振付家・ダンサーの滞在制作と公演を実施。2021年度は新型コロナウイルス感染再拡大のために滞在制作は中止となったが、2020年度に制作した作品のYouTubeでの再配信とベンガルルールでの再演を実施
2	少女マンガ展（準備）	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2020年2月、日本の少女漫画を紹介する展覧会をデリーにて開催。少女漫画界のパイオニアである3名の作家をフィーチャーし、原画に近い精巧な複製画（原画ダッシュ）を展示することで、アートとしての側面を強調し、ポップカルチャーに関心のある若年層だけでなく、幅広い年代の関心をも喚起。2021年度は、この「少女マンガ展」の2022年度実施の準備のみ実施
3	（在外映画）日本映画上映・配信	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本映画への関心を喚起し続けるため、テーマを決め、本部提供・西アジアフィルムライブラリーディスクによるセンター内ホールでの映画上映会、及び独自調達によるVimeoでの映画配信を実施。2021年度は2021年8月～9月にかけてVimeoにて「日本の食文化」をテーマとした4本の映画配信、及び2022年3月にIndia Habitat Centreと共催で日本の女性監督特集を組み、4本の映画を上映
4	Japan Window（オンライン日本文化講座 Window into Japan）	2021/08/14 ～ 2021/10/16	日本の文化芸術に関するレクチャーやデモンストレーションを、リアル・オンラインに関わらず定期的に実施。日本文化の中から10個のテーマを選定し、週に1度、そのテーマに沿った日本人の専門家を講師として招いてオンラインで講義やデモンストレーションを行うプログラムを実施。全10回で、一定の水準で講義を受講した参加者には参加証明書を発行
5	センター所蔵の文化備品等を活用した展覧会（準備）	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ニューデリー日本文化センターの所蔵する文化備品（日本の世界遺産写真パネル・グラフィックポスターパネル・日印交流の歴史写真パネル・沖縄写真パネル・ひめゆり少女隊展示パネル・折紙作品等）を活用した展覧会。日常的に日本文化に触れる機会の少ないインド地方都市を中心に事業を実施。2021年度は、2022年度に向けた調査出張や実施準備のみ
6	（巡回展）「東北一風土・人・暮らし」展B（準備）	2021/04/01 ～ 2022/03/31	本部事業・国際交流基金巡回展をデリーほか2都市（チェンナイ、コルカタ）にて実施予定であったが、実施は2022年度に先送りされた。2021年度は、実施準備のみ
7	（本部映画）日本映画上映主催	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本映画上映主催「ブルーレイパッケージ」の上映をインド各地で実施。2021年度は本スキームでコルカタ総管轄地域のビハール州パトナにて3月に日本映画祭を実施
8	小規模助成	2021/04/01 ～ 2022/03/31	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介のグループや、その他日本文化紹介に関係する事業、さらには当地で文化的な環境を活性化させるような取組を行う団体に対する支援を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
9	ヤング・スカラーズ・フォーラム	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日印の若手研究者に国際会議での発表機会を提供し、将来にわたる両国知的交流の基盤発展に資するべく、両国シンクタンク等との共催による継続的育成枠組みとして、2015年より開始した国際会議をオンラインで実施

<在外事業> ニューデリー日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
10	インド人研究者の国際会議参加助成	2021/04/01 ～ 2022/03/31	国内の大学や研究機関からの支援が乏しいため、国外の研究者とのネットワーク形成及び研究の最新動向や水準へのアクセスが弱いインドの外的条件を踏まえ、日本研究・インド太平洋地域研究を行う若手研究者に対して、AAS (Association for Asian Studies) に参加するための会議登録費を助成する等、国際会議での発表を支援
11	日本研究・知的交流オンラインセミナー	2021/04/01 ～ 2022/03/31	元国際交流基金フェローや基金関係者による日本研究・知的交流に関するさまざまなトピックのセミナーをオンラインで実施
12	国際交流基金フェローフォローアップ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	過去の国際交流基金フェローとの関係を再構築して、将来の事業形成を図るため、元フェローにインタビューを行い、センターのウェブサイトインタビュー記事や動画を掲載し、アーカイブ化を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
13	広報・図書館運営・ウェブサイト運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	広報ではSNSやウェブサイトを活用してプレゼンスの維持を図った。FacebookやInstagramを通じて事業紹介、イベント告知等を実施したほか、日本語学習関連情報や日本文化紹介等の情報を発信。また主要な事業についてはメディアにプレスリリースを発信。2021年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で図書館は閉鎖 (1) ウェブサイトURL : https://www.jfindia.org.in/ (2) ウェブサイト閲覧数 : 101,011件

合計額 111,512,363 円
うち共通経費 0 円

シドニー日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	(日本映画上映) 日本映画祭クラシック上映	2021/08/01 ～ 2021/12/31	国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵作品を中心とした寺山修司監督特集の無料上映をキャンベラ、ブリスベン、シドニー、メルボルンにて実施。国立サウンド・アンド・アーカイブ（キャンベラ）、パレスシネマ（ブリスベン、シドニー）、オーストラリア国立映像博物館（メルボルン）と共催。最新作の有料上映を行う日本映画祭とあわせて開催し、相乗効果を企図
2	(在外映画) 日本映画祭サテライト上映	2021/06/01 ～ 2022/02/28	日本文化に接する機会が限られている地方都市及び大都市近郊地域において、日本映画祭候補作品または過去の上映作品から3～4本程度を選定し、無料上映
3	(在外映画) 大洋州フィルムライブラリーの運営・映画上映会	2021/04/01 ～ 2022/03/31	大洋州フィルムライブラリー所蔵作品（16mmフィルム、DVD、DVD配付事業による作品含む）及び現地配給会社から借り受ける作品を大洋州の公館及び関係機関に貸し出しを実施。また、所蔵作品を利用してセンター内で月例上映会を実施
4	国際交流基金本部巡回展「現代・木彫・根付」展の受入	2021/06/04 ～ 2021/09/17	シドニー、バンバリー、パースにおいて、国際交流基金本部巡回展「現代・木彫・根付」展を実施
5	The Directory of Japanese Arts and Culture in Australiaの運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	オーストラリア在住の日本の文化芸術関係者のオンライン・ディレクトリ「The Directory of Japanese Arts and Culture in Australia (旧・Japan Art Dirctory)」を運営
6	日豪現代美術ダイアログ	2021/08/01 ～ 2021/10/31	4A Art Gallery, University of NSWとの共催で、日豪の現代美術家によるトーク、ワークショップ、インタビュー集『Survival Aesthetics』の出版を実施
7	第25回シドニー・ビエンナーレ 毛利悠子オンラインコンテンツ	2022/03/01 ～ 2022/05/30	第25回シドニー・ビエンナーレのオンラインプラットフォーム上で、毛利悠子氏のアーティストインタビューの公開、オンラインワークショップを実施
8	第10回アジア・パシフィック・トリエンナーレ (APT) 日本参加作家オンラインコンテンツ	2021/12/04 ～ 2022/04/25	第10回アジア・パシフィック・トリエンナーレのオンラインプラットフォーム上で、日本参加作家によるアーティストトーク等を実施
9	(在外映画) メルボルンシネマテーク	2021/12/01 ～ 2021/12/31	メルボルンシネマテークとの共催で、『恋も忘れて』（清水宏監督）の上映会を実施
10	オンライン展示：Kiki Ando	2021/08/11 ～ 2022/03/31	メルボルン在住の日本人現代美術家Kiki Ando氏の作品画像、エッセイを収録したオンラインカタログをシドニー日本文化センターウェブサイト上で公開（同時期にシドニー日本文化センターギャラリーにて開催を予定していたKiki Ando展は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止）
11	展示：スポーツポスター	2021/10/22 ～ 2022/01/22	DNP文化振興財団との共催で、シドニー日本文化センターギャラリーにおいて、日本のスポーツポスターの展覧会を実施。DNP文化振興財団のコレクションから、亀倉雄策氏、福田茂雄氏、田中一光氏、浅葉克己氏、横尾忠則氏、上西祐理氏によるオリジナルポスターを展示
12	展示：日豪インディペンデントアニメーション	2022/02/18 ～ 2022/07/02	シドニー日本文化センターギャラリーにおいて、「連続性」をテーマに、日豪のインディペンデントアニメーターによるアニメーション展を実施。アニメーション15作品及び制作過程のドローイング、人形等を展示
13	パブリックプログラム：根付	2021/06/10 ～ 2021/06/11	シドニー日本文化センターにおいて、ニューサウスウェールズ州在住の木彫家Hape Kiddle氏による根付制作ワークショップを実施

＜在外事業＞ シドニー日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
14	パブリックプログラム：スポーツポスター	2022/01/22	シドニー日本文化センターギャラリーで実施中のスポーツポスター展に合わせ、ギンザ・グラフィック・ギャラリーの北沢永志氏と元パワーハウスミュージアムキュレーターのAnne Marie Van De Van氏によるオンライン対談を実施
15	パブリックプログラム：インディペンデントアニメーション	2022/03/31	シドニー日本文化センターギャラリーで開催中のインディペンデントアニメーション展に合わせ、出展作家のJake Duczinski氏によるトークを実施
16	展示：銭湯	2021/02/12 ～ 2021/05/22	シドニー日本文化センターギャラリーにて銭湯の展覧会を実施。銭湯ペンキ絵、写真、イラスト、タイル等、多様なジャンルの出展作品を通じて日本の銭湯文化を紹介
17	文芸ローカル助成：Sculpture by the Sea	2021/05/20 ～ 2021/06/03	Sculpture by the Seaが主催する、シドニー市内ロックス地区で開催された日本両国作家の展覧会「Sculpture Rocks」を助成
18	文芸ローカル助成：カウラ日本庭園	2021/05/04 ～ 2021/05/05	カウラ日本庭園の主催する紅葉祭りにおける、茶道、生け花、折り紙デモンストレーションを助成
19	文芸ローカル助成：J-Culture	2021/12/17	J-Cultureの主催で、シドニー市役所において開催された日本伝統文化コンサート「Japanaroo Festive Season Concert」を助成
20	文芸ローカル助成：タスマニア大学	2021/09/30 ～ 2022/03/11	タスマニア大学が主催し、ブリスベン、ホバート、オンラインで実施する少女文化に関する展覧会、イベントシリーズを助成

(3) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
21	日本研究ジャーナル『New Voices in Japanese Studies』の刊行	2021/04/01 ～ 2022/03/31	2006年に創刊した若手日本研究者向けの学術ジャーナル『New Voices in Japanese Studies』の第13号の刊行を実施
22	ウェビナー「豪州と日本：海洋安全保障の未来」	2022/03/18	豪州国際問題研究所との共催で、海洋安全保障分野における日豪連携に関するウェビナーを実施。村川豊氏（元海上自衛隊海将・海上幕僚長）及びティム・バレット氏（元豪州海軍・海軍本部長）による発表を受けて、日豪の専門家を交えた議論を実施
23	トークシリーズ：根付	2021/06/17	シドニー日本文化センターにおいて、メラニー・イーストバーン氏（ニューサウスウェールズ州立美術館アジア美術チーフキュレーター）によるトークを実施
24	トークシリーズ：Kiki Ando	2021/09/25	メルボルン在住の現代日本アーティストKiki Ando氏の作品をテーマに、Ricarda Bigolin（RMIT ファッション・テキスタイル副学部長）らによるオンライントークを実施
25	日知ローカルグラント：アデレード大学	2021/05/31 ～ 2021/08/31	アデレード大学の主催するオンライン会議「Foreign Aid Policy and Health Diplomacy in a Covid World; Exploring Australia-Japan Cooperation in the Indo-Pacific Era」を助成
26	日知ローカル助成：JSAA	2021/07/01 ～ 2021/11/12	JSAA（Japanese Studies Association of Australia）の主催するオンラインワークショップ「Preparing for a Post-Covid World: Japanese Higher Education Student Experience in Australia」を助成

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
27	図書館運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：11,428人 (2) レファレンス（年間）：119件 (3) 貸出点数（年間）：4,974点
28	ウェブサイト運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL https://jpf.org.au/ https://japanesefilmfestival.net/ https://newvoices.org.au/ https://artdirectory.jpf.org.au/ https://jpf.org.au/classroom-resources/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：446,642件
29	広報	2021/04/01 ～ 2022/03/31	シドニー日本文化センターのオンラインニュースレターの発行（合計6種類、配信数436,347）、公式ソーシャルメディア（Facebook：ページいいね数：55,869）の運営、周辺大学の日本クラブやJETAA（JETプログラム同窓会）、豪日協会等との外部連携を実施

合計額 166,446,035 円
うち共通経費 0 円

トロント日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	現地助成 (Virtual Japan Festival CANADA 2021)	2021/08/01 ～ 2021/10/31	北米随一の日本文化イベントであるJapan Festival CANADAについて、実施費用の一部を助成
2	現地助成 (トロント・ビエンナーレ)	2022/01/01 ～ 2022/03/31	2022年3月より開催されるトロント・ビエンナーレにて日本人アーティストのAki Onda氏の作品が展示されるため、当該展示に係る費用の一部を助成
3	現地助成 (Toronto Food Film Festival)	2021/09/15 ～ 2021/11/15	世界各国の食に関する映画にスポットを当てた同映画祭での日本映画の上映費用の一部を助成
4	現地助成 (Black Belt Cinema: THE TALE OF ZATOICHI (1962))	2021/11/01 ～ 2022/01/03	レベニューシネマが企画するBlack Belt Cinemaの一環で上映される1962年版『座頭市物語』(三隅研次監督)の上映費用の一部を助成
5	現地助成 (Rendezvous with Madness Festival)	2021/09/01 ～ 2021/12/07	メンタルヘルスに関する同映画祭の1プログラムとして上映される日本映画上映及びQAセッションの費用の一部を助成
6	現地助成 (Victoria Film Festival)	2021/12/15 ～ 2022/03/13	ヴィクトリア市内で実施される同映画祭における日本映画上映に係る費用の一部を助成
7	現地助成 (Sensuous Life: The Films and Videos of Kyoko Michishita)	2022/01/04 ～ 2022/03/31	道下匡子作品のデジタル化及びデジタル化した作品に関する対談公開に係る費用の一部を助成
8	現地助成 (A Bite of Bone: Screening & Artist talk and Workshop)	2022/02/28 ～ 2022/03/31	Toronto Animated Image Societyが『骨噛み』(矢野ほなみ監督)の上映及び点描のワークショップを実施。本事業に係る費用の一部を助成
9	トロント日本文化センターギャラリーでの展示事業 (広重 浮世絵展)	2021/09/02 ～ 2022/03/31	歌川広重の晩年の大作『名所江戸百景』を、2019年のトロント日本文化センターでの展覧会とは別の視点、桜と水上の船のテーマと遠近法の構図の考察から再訪
10	国際交流基金巡回展「日本人形」展受入 (トロント)	2021/07/29 ～ 2021/10/05	トロント日本文化センターにおいて本部巡回展「日本人形」展を開催
11	カナダ巡回日本映画祭	2021/09/01 ～ 2022/03/31	現代日本映画の中から優れた作品を5～6本程度選定し、カナダ全国の大統領・総領事館等の在外公館所在都市及び地方都市で上映。2021年度はバンクーバー総領事館、モントリオール総領事館との共催にて4か所で上映
12	トロント日本映画祭 (Toronto Japanese Film Festival) 共催	2021/06/05 ～ 2021/06/27	トロント日系文化会館 (Japanese Canadian Cultural Centre/JCCC) が主催し、2021年で10回目を迎えるトロント日本映画祭 (Toronto Japanese Film Festival/TJFF) を共催し、日本映画の上映を実施
13	三木孝浩『君の瞳が問いかけている』ドライブイン上映	2021/06/11	イタリア現代映画祭との共催で、『君の瞳が問いかけている』(三木孝浩監督)のドライブイン上映を実施
14	山崎貴『アルキメデスの大戦』オンライン上映	2021/07/25 ～ 2021/07/27	JCCCとの共催で、『アルキメデスの大戦』(山崎貴監督)のオンライン上映を実施
15	バーナード・ローズ『サムライマラソン』オンライン上映	2021/08/20 ～ 2021/08/22	JCCCとの共催で、『サムライマラソン』(バーナード・ローズ監督)のオンライン上映を実施
16	湯浅政明『夜は短し歩けよ乙女』オンライン上映	2021/09/10 ～ 2021/09/12	トロント日本文化センターの主催事業として、『夜は短し歩けよ乙女』(湯浅政明監督)のオンライン上映を実施
17	溝口健二『雨月物語』上映	2021/09/24	See You Again Arts Festivalにて、『雨月物語』(溝口健二監督)の野外上映を実施

	事業名	期間	事業内容
18	Hot Docs日本特集	2021/09/27 ～ 2021/11/29	北米で最大のドキュメンタリー映画祭であるHot Docs映画祭事務局と共催し、同事務局が年間を通じて実施している映画プログラムの一部として日本特集を組み、5本の日本のドキュメンタリー作品を紹介
19	黒崎博『太陽の子』オンライン上映	2021/10/22 ～ 2021/10/24	JCCCとの共催で『太陽の子』（黒崎博監督）のオンライン上映を実施
20	原恵一『カラフル』オンライン上映	2021/11/05 ～ 2021/11/07	トロント国際文学祭に森絵都氏及び同氏の『カラフル』の翻訳本が選ばれたことから、関連イベントとして同作品の映画上映を実施
21	塚本連平『今日も嫌がらせ弁当』オンライン上映	2021/12/09 ～ 2021/12/11	CFI、在カナダ大使館との共催で、日本映画祭として『今日も嫌がらせ弁当』（塚本連平監督）のオンライン上映を実施
22	石川淳一『ミックス。』オンライン上映	2021/12/09 ～ 2021/12/11	CFI、在カナダ大使館との共催で、日本映画祭として『ミックス。』（石川淳一監督）のオンライン上映を実施
23	白羽弥仁『ママ、ごはんまだ？』オンライン上映	2022/02/04 ～ 2022/02/06	トロント日本文化センターの主催イベントとして、『ママ、ごはんまだ？』（白羽弥仁監督）のオンライン上映を実施
24	細田守『おおかみこどもと雨と雪』オンライン上映	2022/02/04 ～ 2022/02/06	トロント日本文化センターの主催イベントとして、『おおかみこどもと雨と雪』（細田守監督）のオンライン上映を実施
25	濱口竜介『偶然と想像』オンライン/実地上映	2022/02/25 ～ 2022/02/27	JCCCとの共催で、『偶然と想像』（濱口竜介監督）をオンライン及び実地にて上映
26	濱口竜介『ドライブ・マイ・カー』上映	2022/03/06	JCCCとの共催で、『ドライブ・マイ・カー』（濱口竜介監督）の上映を実施
27	日本映画上映助成（ファンタジア国際映画祭）	2021/08/05 ～ 2021/10/30	ファンタジア国際映画祭での日本映画上映に係る費用の一部を助成
28	日本映画上映助成（Festival du nouveau cinéma de Montréal）	2021/08/01 ～ 2021/11/30	カナダ最古のFestival du nouveau cinéma de Montréalでの日本映画上映に係る費用の一部を助成
29	日本映画上映助成（オタワ国際アニメ映画祭）	2021/07/02 ～ 2021/11/30	オタワ国際アニメ映画祭での日本映画上映に係る費用の一部を助成
30	日本映画上映助成（トロントリールアジア国際映画祭）	2021/07/07 ～ 2021/12/19	トロントリールアジア国際映画祭において18本の日本映画上映を行い、また本映画祭のキックオフイベントとして日本映画の野外上映を実施。本事業に係る費用の一部を助成
31	日本映画上映助成（トロント国際映画祭）	2021/07/20 ～ 2021/10/31	世界的な国際映画祭として名高いトロント国際映画祭での日本映画上映に係る費用の一部を助成
32	日本映画上映助成（バンクーバーアジア映画祭）	2021/09/01 ～ 2021/12/14	バンクーバーアジア映画祭での日本映画上映に係る費用の一部を助成
33	日本映画上映助成（Family Matters: The Films of Hirokazu Kore-eda）	2021/09/27 ～ 2022/01/03	シネマテークにおいて、是枝裕和監督作品10作品の特集を実施。これに係る費用の一部を助成
34	日本映画上映助成（バンクーバー国際映画祭）	2021/06/30 ～ 2021/12/10	バンクーバー国際映画祭での日本映画上映に係る費用の一部を助成
35	串田和美オンライントークイベント “The Storytellers Table”	2021/06/28 ～ 2021/06/29	ナショナルアーツセンター、イングリッシュシアター、トロント日本文化センターの共催により、演出家の串田和美氏を同シアターのオンラインイベントに招へいし、トークイベントを実施
36	ロイヤル・オンタリオ博物館共催 鯨絵のデジタル化及び公開プロジェクト	2022/01/01 ～ 2022/03/31	カナダ最大級の博物館であるロイヤル・オンタリオ博物館が所蔵する鯨絵のデジタル化及びオンライン展示のフォーマットを利用し公開

	事業名	期間	事業内容
37	林英哲オンラインコラボレーション	2021/10/01 ～ 2022/03/31	2018年の日加修好90周年に来加し、カナダ各地の太鼓団体とワークショップ及びコラボ公演を行った林英哲氏及び英哲風雲の会をゲストに招き、カナダ各地の太鼓団体との『千の海響』のコラボレーション演奏を撮影し、トロント日本文化センターYouTubeにて公開。関連イベントとして、在カナダプロ和太鼓団体「永田社中」の永田氏をモデレーターに登用し、カナダ各地の和太鼓団体から3団体の代表を招いたパネルディスカッション「Taiko in Canada」を収録し、同じくYouTubeで公開

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
38	講演会「日本の建築を理解する」ヘンリー・ツェン	2021/05/06	日本の建築デザインの魅力に迫るオンライン講演会。アサバスカ大学建築学部教授のヘンリー・ツェン工学博士が、日本の伝統的及び現代的な建築空間に浸透するデザインの鍵となる原理について紹介
39	「翻訳」シリーズ (1) : 対談「マンガを翻訳する」ジョセリン・アレン他3名	2021/06/17	「翻訳」シリーズ第1回では、翻訳家ジョセリン・アレン氏が、同じく翻訳家であるデイビット・エヴリン氏、ジェニー・マッケオン氏と共に、ジャンルを越えた漫画の翻訳について議論。少年漫画と百合漫画の翻訳の違いや、英訳する作品が決定する過程といった疑問に取り組みながら、日本の人気漫画が英語圏の書店に並ぶまでのプロセスについて解説
40	「翻訳」シリーズ (2) : マンガ翻訳ワークショップ	2021/06/24	「翻訳」シリーズ第2回では、翻訳家ジョセリン・アレン氏が漫画の翻訳ワークショップをオンラインで実施。漫画翻訳家を志望する人を対象に、スクリプトの書き方や擬音の形式、陥りやすい翻訳の落とし穴について等、実践的な内容を解説するワークショップ
41	「翻訳」シリーズ (3) : 対談「ジャンル・フィクションを翻訳する」タカミ・ニーダ、エミリー・バリストレーリ	2021/08/26	「翻訳」シリーズ第3回では、翻訳家タカミ・ニーダ氏及びエミリー・バリストレーリ氏を招待し、モデレータに翻訳SF研究家のレイチェル・コルダスコ氏を迎え、大衆小説の日本語から英語への翻訳をテーマに、翻訳家が直面する難しさや課題について議論
42	「翻訳」シリーズ (4) : 対談「『カラフル』を翻訳する」森絵都、ジョセリン・アレン	2021/11/18	「翻訳」シリーズ第4回では、『カラフル』の著者である森絵都氏とその英訳を行ったジョセリン・アレン氏の対談を、アルバータ大学のミミ・オカベ氏をモデレータに迎えて実施
43	「翻訳」シリーズ (5) : 対談「児童文学を翻訳する」平野キャシー、エイブリー・フィッシャー・ウダガワ	2022/03/03	「翻訳」シリーズ第5回では、児童文学の翻訳を手掛けている平野キャシー氏及びエイブリー・フィッシャー・ウダガワ氏による対談を、映画監督のジェフ・千葉・スターンズ氏の司会により実施
44	日本カナダ文学交流「日本とカナダの作家が語るーパンデミックによる社会の変容と創作ー」	2021/03/30 ～ 2021/05/15	トロント日本文化センター30周年記念事業の一つとして、日本ペンクラブとの共催で、日本カナダ文学交流「日本とカナダの作家が語るーパンデミックによる社会変容と創作への影響ー」をYouTubeチャンネルで開催。コーディネーターに佐藤アヤ子氏（明治学院大学名誉教授）を迎え、日加の著名な作家（マーガレット・アトウッド氏、キャサリン・ゴヴィエ氏、ヴィンセント・ラム氏、浅田次郎氏、桐野夏生氏、平野啓一郎氏）が参加し、新型コロナウイルス感染拡大状況下がもたらした社会の変化と今後の創作への影響について語るオンライン事業
45	対談：森絵都×サリー・イトウ（トロント国際作家祭）	2021/10/29	著書『カラフル』の英訳が出版された森絵都氏がトロント国際作家祭に招待され、サリー・イトウ氏とのオンライン対談を実施
46	ブッククラブ1（テーマ：Bring your own book）	2021/04/08	図書館主催のオンライン読書会。今回は参加者が選んだトロント日本文化センター図書館の本（テーマ自由）を持ち寄り、内容を紹介して参加者同士で意見交換
47	ブッククラブ2（テーマ：コミックス、漫画）	2021/06/10	図書館主催のオンライン読書会。今回は参加者が選んだトロント日本文化センター図書館の漫画を持ち寄り、内容を紹介して参加者同士で意見交換

＜在外事業＞ トロント日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
48	ブッククラブ3（テーマ：川上未映子『ヘブン』）	2021/08/12	図書館主催のオンライン読書会。今回は『ヘブン』（川上未映子著）がテーマ。ゲストモデレーターとしてThe Japan Timesコラムニストのクリス・コサカ氏を招待して開催
49	ブッククラブ4（テーマ：TIFA招待作家森絵都『カラフル』）	2021/11/10	図書館主催のオンライン読書会。今回は『カラフル』（森絵都著／2021年トロント国際作家祭招待作家）がテーマ。ゲストモデレーターとしてThe Japan Timesコラムニストのクリス・コサカ氏を招待して開催
50	ブッククラブ5（テーマ：今村夏子『むらさきのスカートの女』）	2022/02/09	図書館主催のオンライン読書会。今回は『むらさきのスカートの女（The Woman in the Purple Skirt）』（今村夏子著／2019年芥川賞）がテーマ。ゲストモデレーターとしてThe Japan Timesコラムニストのクリス・コサカ氏を招待して開催
51	現地助成「Replaying Japan 2021」第9回国際日本ゲーム研究カンファレンス	2021/08/01 ～ 2021/12/31	アルバータ大学高円宮日本教育・研究センター等の共催による日本デジタルゲーム学会「Replaying Japan 2021」をオンラインにて開催。「日本ゲーム文化におけるAI」というテーマで、世界中の学者がさまざまな観点から研究発表を実施
52	現地助成「日系カナダ人のアイデンティティと文化を探る」	2021/08/01 ～ 2021/11/15	カナダの日系移民の歴史及び現在の日系コミュニティの発展を紹介することを目的に、オンラインで日系文化センター・博物館のバーチャルツアー、ウェビナー及び日系人の経験を語る会を3日間にわたって開催
53	現地助成「現代日本の都市の変容：東京近郊の共同体、環境と仕事」	2021/10/01 ～ 2022/09/30	オタワ大学都市学研究センターにて、日本の都市生活と空間の進化を多角的に捉え、それに伴う都市と仕事及び環境の問題を調査するために、3名の大学院生を研究アシスタントとして雇用する経費を助成
54	現地助成「日本女性監督プロジェクト：教育及び一般普及のためのオープン教育リソース」	2022/01/01 ～ 2022/08/31	ブリティッシュ・コロンビア大学アジア研究学科が、日本女性監督6名を取り上げ、日本映画・ジェンダー研究者6名にインタビューを行い、オープン教育リソースを作成する事業を助成
55	現地助成「ロイヤル・オンタリオ博物館・図書館資料館の日本関連資料の拡充」	2022/03/15 ～ 2022/03/30	ロイヤル・オンタリオ博物館・図書館資料館が、『日本美術全集』を蔵書化し、博物館でのキュレーションやトロント大学での研究に活用する事業を助成

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
56	広報	2021/04/01 ～ 2022/03/31	週次のニューズレター、公式ソーシャルメディア（Twitter、Facebook、Instagram）を通じ、事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信
57	図書館運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語学習や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施（新型コロナウイルス感染拡大に伴う規制対応により、4月～7月及び1月は閉館、その他も開館日数を大幅に絞って運営） (1) のべ来館者数（年間）：707人 (2) レファレンス（年間）：316件 (3) 貸出点数（年間）：4,269点
58	ウェブサイト運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL：https://www.jftor.org（2023年3月よりURLが右記へ変更。https://tr.jpif.go.jp） (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：177,130件 (3) メールマガジン配信数（年間）：329,176件

<在外事業> トロント日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
59	電子図書館サービス	2021/04/01 ～ 2022/03/31	新型コロナウイルス感染拡大に伴う物理図書館の閉館中も図書館サービスを継続して提供するため、2021年3月末より電子図書館サービスを導入 (1) 利用者数（年間）：776人 (2) 貸出点数（年間）：7,660点

合計額 110,894,356 円
うち共通経費 0 円

ニューヨーク日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	(在外映画) ワシントンD.C. 野外映画上映会	2021/06/23 ～ 2021/09/30	Sakura Samurai Movie Seriesと題した野外映画上映会シリーズ(全2回)を、ワシントンD.C. 日米協会と共催し、『武士の献立』(朝原雄三監督)及び『切腹』(小林正樹監督)を上映
2	作家×翻訳家オンライン対談シリーズ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本文学の紹介、英語翻訳の促進を目的とし、近年注目の集まっている日本文学作家、特に女性作家に焦点を当て、その翻訳者とのオンライン対談を実施。2021年度は西加奈子氏×Allison Powell氏、小山田浩子氏×David Boyd氏、柏葉幸子氏×Avery Udagawa氏、中島京子氏×Ian MacDonald氏×Ginny Tapley Takemori氏、松田青子氏×Polly Barton氏、小川洋子氏×Stephen Snyder氏の対談を実施
3	(日本映画上映) 三船敏郎特集上映会	2022/02/11 ～ 2022/03/10	米国有数の非営利シネマテーク、フィルム・フォーラムにて、日本が誇る映画スター三船敏郎の生誕101周年を祝い、50年の俳優人生で残した数々の名作のうち33本を4週間にわたり上映
4	ポップカルチャーオンラインレクチャーシリーズ	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本のポップカルチャーの紹介を通じ、対日理解促進、関心喚起を図るべく、毎回テーマを定め、当該テーマの学術的、実務的専門家複数によるプレゼンテーション、ディスカッション及びライブ視聴者からの質疑応答を実施。2021年度は、ジブリ特集として宮崎駿監督回とスタジオジブリ回、テレビゲーム、ゴジラ、コスプレ、少女文化特集として少女漫画回と宝塚回の計7回のオンラインレクチャーを実施
5	AnimeNYCでのパネルディスカッション	2021/11/20 ～ 2021/11/21	ニューヨークで行われる大型アニメコンベンションAnimeNYCにおいて、2021年5月に亡くなった『ベルセルク』の作者、三浦健太郎氏への哀悼を込めて、Remembering Berserk's Kentaro Miuraと、日本の少年週刊誌の翻訳、出版を手掛ける編集者、漫画関係者等によるThe Current State of the Manga Industryのパネルディスカッション2件を実施。後者は録画、編集の上、ポップカルチャーオンラインレクチャーシリーズの番外編としてアーカイブ化
6	武満徹没後25年記念コンサート	2021/04/17	武満徹の逝去から25年を受け、ミルウォーキー交響楽団が同氏の3作品を演奏するオンラインコンサートに対し、ビデオ制作費及び楽譜ライセンス料の一部を助成
7	生け花オンラインレクチャー	2021/05/06	ペンシルバニア日米協会が主催する生け花オンラインイベントに対し、謝金とビデオストリーミング配信費の一部を助成
8	シカゴ日本映画コレクティブ	2021/05/25 ～ 2021/05/31	近年公開されたインディペンデント系若手監督による日本映画9作品をオンライン上映する映画祭に対し、上映権料の一部を助成
9	伊東豊雄オンライン講演会	2021/06/17	ニューヨーク建築連盟が主催する「カレント・ワーク」講演シリーズの一環として実施された建築家・伊東豊雄氏のオンラインレクチャーに対し、謝金、通訳費、映像編集費の一部を助成
10	ニューヨークアジア映画フェスティバル	2021/08/06 ～ 2021/08/22	17作品の日本映画を上映する第20回ニューヨークアジア映画フェスティバルに対し、上映権料及び広報費の一部を助成
11	『よだかの星』オンライン公演	2021/08/28	『よだかの星』(宮沢賢治著)のリーディングソロパフォーマンス及び舞台関係者によるトークディスカッションをオンライン配信するイベントに対し、謝金及び会場借料の一部を助成
12	ジャパンファンフェスト	2021/09/18	日本舞踊や殺陣、和太鼓演奏及びワークショップ、神楽、着物体験、折り紙、花笠作り、書道、盆踊り等、さまざまな日本文化を体験できる野外イベントに対し、謝金及び広報費の一部を助成

<在外事業> ニューヨーク日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
13	アニメいずめんと	2021/10/23	歌舞伎、落語、三味線、漫画・アニメ等のさまざまな日本文化に関するコンテンツを配信するオンラインイベントに対し、オンライン諸経費の一部を助成
14	修行祭り	2021/10/23 ～ 2021/10/24	Archiving Oaks Arts and Culture Centerにおいて、居合道や弓道といった日本の伝統的な武道のほか、組紐、絞り染、ちぎり絵等、さまざまな日本文化を体験できるイベントに対し、謝金、交通費及び広報費の一部を助成
15	着物展	2022/01/01 ～ 2022/12/31	Japan Performing Arts, Incが主催する着物の展示会に合わせ、絞りや風呂敷のレクチャー・デモンストレーション、盆踊り、阿波踊り、着付け等、和装に関連した日本文化を紹介する複合イベントに対し、輸送費及び広報費の一部を助成
16	Catalytic Sound Festival 2021	2021/10/04 ～ 2021/10/31	日本から坂田明氏と大森奈々氏の2名がオンライン参加したCatalytic Sound Festival 2021（欧米では一部対面実施でのハイブリッド音楽祭）に対し、謝金、交通費及びオンライン諸経費の一部を助成
17	Sachiko Akiyama展	2022/03/12 ～ 2022/06/12	Brattleboro Museum & Art Centerで開催の日系人アーティストSachiko Akiyama氏の個展に対し、輸送費及び広報費の一部を助成
18	仲宗根ロナルド幸雄書道展	2021/09/18 ～ 2022/01/02	Dayton Art Instituteにおける、カリフォルニア在住の書家、仲宗根ロナルド幸雄氏の書道展に対し、カタログ印刷費及び輸送費の一部を助成
19	ニューヨーク国際子ども映画フェスティバル	2022/03/04 ～ 2022/04/06	『えんとつ町のプペル』（廣田裕介監督）ほか、日本映画5作品を含む子ども向け映画上映並びにオンライン企画のハイブリッド映画イベントに対し、謝金、広報費及び輸送費の一部を助成
20	第14回アジア・ポップ・シネマ	2022/03/10 ～ 2022/04/10	『Ribbon』（のん監督）ほか、最新の日本映画6作品を含むアジア映画計28作品の館内及びオンラインのハイブリッド上映会に対し、上映権料の一部を助成
21	Japanese New Year Celebrations 2022	2022/01/09	テネシー州ノックスビルのAsian Culture Centerが主催する新年会と題した日本文化紹介イベントに対し、ニューヨークで活躍する邦楽トリオへの謝金及び旅費の一部を助成
22	嵯峨御流生け花デモンストレーション	2022/03/26	生け花の嵯峨御流北米司所長が、Ikebana Internationalワシントン支部において、一般向け生け花デモンストレーションの実施に対し、ワシントンD.C. への旅費の一部を助成
23	祭座公演	2022/03/26	ジャパンフェストアトランタが主催する日本祭りイベントにおける和太鼓グループ「祭座」の公演に対し、謝金及び宿泊費の一部を助成
24	久里洋二監督作品上映会・オンラインインタビュー	2022/02/11	Collaborative Cataloguing Japanが主催する久里洋二監督のアニメ・ドキュメンタリー作品の上映会兼オンラインインタビューイベントに対し、謝金、翻訳費及びオンライン諸経費の一部を助成
25	『マンザナ、わが町』リーディングイベント	2022/03/20 ～ 2022/05/07	『マンザナ、わが町』（井上ひさし著）を英語に翻訳し、日系アメリカ人・米国で活躍する日本人俳優によるリーディングワークショップイベントに対し、謝金、印刷費及び会場借料の一部を助成
26	Ei Arakawa展	2021/09/22 ～ 2021/11/27	ブルックリンに所在するアーティストスペースでのEi Arakawa氏の彫刻作品の展示のほか、パフォーマンスやワークショップ等、来場者とのインタラクティブな要素を含むアートイベントに対し、旅費、広報費、印刷費及び輸送費の一部を助成
27	ジャパン・パレード2022	2022/03/30 ～ 2022/05/14	お神輿、和太鼓、ダンス、武道、アニメキャラクターといったパフォーマンスがセントラルパーク西側の大通りを南下する日本文化紹介パレードイベントに対し、印刷費及び広報費の一部を助成

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
28	全米アジア学会	2022/03/24 ～ 2022/03/27	全米アジア学会の年次大会において、日本研究者の情報・意見交換とネットワーク構築を目的としたレセプションを開催。また、広報ブース出展や助成事業説明会等を通じ、国際交流基金事業を広く全米及び日本を含むアジアの研究者に広報
29	日本研究プログラム企画開発調査及びネットワーク形成	2021/04/01 ～ 2022/03/31	新たな時代に向けた日本研究プログラム創造や、ポストコロナにおける日本研究支援を志向した企画開発調査を行うと共に、日本学を有する機関とのネットワークを形成
30	日本研究フェロー・フォローアップ企画	2021/04/01 ～ 2022/03/31	米国における元日本研究フェローのフォローアップとして、都市部の大学機関と共催したラウンドテーブルやオンラインセミナー等のイベントを実施
31	日米若手研究者ネットワーキング形成	2021/03/21 ～ 2022/03/27	2020年度にオンラインで開催した「日米若手研究者ネットワーキング会議」に参加したアドバイザー1名、日米の若手研究者各3名の計7名によるパネルディスカッションを2022年全米アジア学会で実施。パネル準備及びネットワーキングの継続・強化目的とし、学会前に数日間の集中的なセミナーを実施
32	日本研究支援小規模助成：日本における桜の歴史や重要に関するレクチャー及び展示	2022/03/24 ～ 2022/04/10	Nashville's Japan Week及びNashville Cherry Blossom Festivalの公式プログラムとして行う日本文化における桜の歴史及び重要性に関するレクチャー及び展示を助成
33	日本研究支援小規模助成：近代日本の宗教に関するオンライン国際ワークショップ	2021/11/20 ～ 2022/03/15	地方における前近代の日本の信仰をテーマに行う2回のオンラインワークショップを助成

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
34	広報	2021/04/01 ～ 2022/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信
35	ウェブサイト運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : https://www.jfnny.org (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：73,582件 (3) メールマガジン配信数（年間）：382,490件

合計額 82,179,304 円
うち共通経費 0 円

ロサンゼルス日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	文化芸術ミニグラント	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ロッキー山脈より西側13州の各地において広く文化交流・相互理解を促進するため、他の機関・団体が実施する質の高い非営利日本文化芸術事業に対して助成。2021年度は18の機関を支援
2	在外映画「Japanema」	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ロサンゼルス在地元アメリカ人向けに、良質な日本映画を月に1回、ロサンゼルス日本文化センターにて上映・提供し、日本文化や日本語に興味を持ってもらうきっかけづくりとするプログラム。2021年度前半は、新型コロナウイルス感染拡大状況下のためNHK Cosmomedia社の提供するオンラインプラットフォームを使用し、Filmination社にオンライン上映可能な作品の手配を委託して、毎月1回オンライン上映を実施。ハロウィーンの時期から対面での上映を再開したが、オミクロン株流行のため年明けからは再度オンライン上映に戻り、年度末まで継続
3	巡回展：LA受入分	2022/02/03 ～ 2022/03/13	本部巡回展「日本人形」展の受入事業。会場はリトルトーキョー地区にあるJACCC（日米文化交流会館）のドイザキギャラリーを使用。過去に巡回展を受け入れ実績のあるJACCCの小阪氏に展示アドバイザー業務を依頼
4	安在信夫回顧展（バーチャル展覧会）	2021/08/02 ～ 2021/08/31	2020年度にギャラリースペースで実施予定だった展覧会をバーチャルギャラリー（オンライン）で実施。安在信夫氏（故人）は農業移民としてブラジルに渡り、以降コロンビア、スペイン、米国ロサンゼルスに移住し、寿司職人として日本食レストランを営みながら現地の人々の生活や風景を半世紀以上にわたって描き続けた。安在氏の晩年の作品を含む38点を展示
5	折り紙ワークショップ（Japan & Black L.A. Initiative）	2021/04/22	在ロサンゼルス総領事館主導のJapan & Black L.A. Initiativeの一環として、メソジスト教会のメンバーを対象にしたワークショップを実施。2020年度実施したおにぎりワークショップに次ぐ2回目のイベント。佐々木貞子氏の折り鶴とオバマ大統領が訪日した際に折り鶴を献上したエピソードの紹介に続き、折り紙専門家キャスリン・シェリダン氏の指導のもと折り鶴を作成
6	大豆：日本のスーパーフード納豆と枝豆	2021/05/14	非営利団体Table For Two USAが主宰する和食育プログラム「えだまめチャンピオンキャンペーン」に合わせて納豆と大豆を紹介。納豆について宮城県で納豆製造業を営む大沼氏を講師に招き、納豆の製造過程と栄養価について講演を実施。Table For Two USA代表の上島・カー・真弓氏による大豆のプレゼンテーションに続き、枝豆を使った箸使いコンテストを開催
7	森絵都『カラフル』英訳版出版記念鼎談イベント	2021/07/23 ～ 2022/03/31	2020年度翻訳助成の支援を受けて米国で初めて英訳出版された『カラフル』（森絵都氏著）の出版記念イベントをオンラインで実施。スタンフォード大学で長年新入生担当部長を務めたジュリー・リスコット・ヘイムズ氏、著者の森絵都氏、本書を翻訳したジョセリン・アレン氏の3名が本書のストーリーを軸に、国や文化を超えて見られる普遍的な子どもたちの心の内について鼎談。録画映像は、ロサンゼルス日本文化センターのYouTube上で公開
8	安在信夫「Still Lives & Folktales」展	2021/08/02 ～ 2021/08/31	ギャラリースペースの再オープンに合わせて絵画13点を展示。バーチャル展示と並行して実施
9	アートとメンタルヘルス	2021/08/19	ロサンゼルス在住の日本人ガラス工芸作家であるタキザワカズキ氏の個展が近隣美術館のクラフトコンテンポラリーで開催された機会をとらえ、同美術館と共催でトークイベントを開催。双極性障害を持つタキザワ氏が自身の心の状態と作品制作のプロセスについて語り、後半では心理カウンセラーのヒツモト・ミワ氏と対談し、アートがもたらすヒーリング効果やメンタルヘルスについて理解を深める機会とした事業

	事業名	期間	事業内容
10	おにぎり：進化を続ける日本のソウルフード	2021/10/20	非営利団体Table For Two USAが毎年秋に実施するソーシャルキャンペーン「おにぎりアクション」をサポートするため、同団体と共催イベントを実施。同団体との共催は7年目。Table For Two USA代表の上島氏より2021年のキャンペーンについての発表の後、一般社団法人おにぎり協会の中村祐介氏が日本古来の食べ物でありながらも進化を続ける日本のソウルフード「おにぎり」についてレクチャーを実施。また食育インストラクターによるおにぎりの作り方の実演も行い、おにぎりアクションキャンペーン参加を促す内容とした事業
11	俳句ワークショップ秋の会	2021/11/09	2021年2月に実施した初回に続き、Deborah P Kolodji氏による英語俳句のワークショップを開催。前回と同様にオンラインで実施。ヴァンナイス市にある水芳園日本庭園のビデオ画像を使い、参加者はバーチャルで吟行
12	道川省三 陶芸レクチャー&デモンストレーション	2021/11/17	世界各地で活動をしている陶芸家の道川省三氏がロサンゼルスホスラー&ブローズギャラリーで個展を開催する機会を捉え、同ギャラリーと共催でレクチャーとデモンストレーションを開催。ロサンゼルス日本文化センターのホールを会場とし、少数のギャラリーVIP顧客のみ来場可能とし、同時にウェビナーを通じたライブ配信も行い、ハイブリットなイベント形態で実施
13	現代工芸展：TANAGOKORO	2022/03/12 ～ 2022/05/28	日本の20～50代の若手作家によるグループ展をギャラリースペースで実施。キオ・グリフィス氏のキュレーションにより16名のアーティストが参加。和紙、漆、銅板版画等の工芸技法を用いたコンテンポラリーアート作品を展示し、当地の人々に日本の工芸技術の新しい側面と日本人若手芸術家を紹介
14	『WORDS CAN' T GO THERE』プレスクリーニング・ミニライブ	2021/06/12	ドキュメンタリー映画『WORDS CAN' T GO THERE』のオンライン上映に先立ち、デビッド・ネプチューン監督と主演の海山ネプチューン氏によるオンラインライブを開催。デビッド監督から作品に関する裏話、海山氏は尺八の演奏をライブで披露
15	『風の電話』プレスクリーニング・ミニトーク	2022/03/10	『風の電話』（諏訪敦彦監督）上映に先立ち、東日本大震災当日に故郷の石巻市で津波被害に遭遇し、九死に一生を得た鶴浦まさこ氏をメインスピーカーに招き、映画作中の震災の悲惨さや復興について講演を実施。またサンタモニカ市の Cayton Children's Museumに『風の電話』に着想を得た“Hello Booth”を設置した同館のエスター・ネッターCEOが登壇し、導入の背景等を説明
16	ANIME EXPO LITE PANEL: Academy Museum of Motion Pictures - Hayao Miyazaki	2021/07/04	北米最大級のアニメイベント「Japan Expo」が2021年度はオンラインで「Anime Expo Lite」として開催された機を捉え、アカデミーミュージアムと共催で、同館の「宮崎駿展」のプロモーションとしてオンライン・パネルディスカッションを実施。同展キュレーターの2名と宮崎駿研究の第一人者であるタフツ大学のネピア教授によるディスカッションをLos Angeles Times文化記者がモデレート
17	KAIBYO: The Supernatural Cats of Japan, from Nekomata to Nekomusume	2021/10/26	日本の漫画や文学の翻訳者で、妖怪に造詣が深く著書も出版しているザック・デビッソン氏を講師に招き、オンラインレクチャーを実施。猫又から猫娘まで、「怪猫」をテーマにその歴史や社会との関わりについて解説
18	Video to New Media Art in Japan / 1980s	2021/11/05 ～ 2021/12/02	4名の日本人映像作家が80年代に制作・公開した実験映像作品をジャパン・ハウス内にあるロサンゼルス日本文化センターオフィスにて上映
19	Cherry Blossom Festival	2022/03/20	ロサンゼルス近郊のグレンデール市にある日本庭園「松声庵」にて毎年実施されている桜まつりに、ロサンゼルス日本文化センター情報ブース及び書道体験のブースを出展。ロサンゼルス日本文化センターの事業PR及び子ども向けに書道体験とレッスンを提供
20	Japan-Armenia Friendship Event: An Evening of Music	2022/03/20	在ロサンゼルス総領事館主導による、日本とアルメニア外交関係樹立30周年記念の友好イベントにおいて、日本文化プログラム部分をロサンゼルス日本文化センターがアレンジ。琴と尺八奏者を招き、演奏会を実施

<在外事業> ロサンゼルス日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
21	Spring Jazz Night (Japan & Black L.A. Initiative)	2022/03/23	在ロサンゼルス総領事館主導のJapan & Black L.A. Initiativeの一環として、日本人三味線演奏家とアフリカ系米国人のジャズユニットを招き、コンサートを共催で実施
22	平野啓一郎・Juliet Winters Carpenter・Allison Markin Powell鼎談 (PEN World Voices Festival)	2021/05/19	オンラインで実施されたPEN World Voice Festivalの日本作家部門において、平野啓一郎氏と同氏の作品『マチネの終わりに』の英語版翻訳者、カーペンター氏、PEN AmericaのPowell氏との鼎談を実施。また鼎談に先駆けて、平野氏の世界観を本人にインタビューしたビデオプログラムも制作し、上映
23	松声庵 侍ワークショップ&屋外映画上映会	2021/09/19	ロサンゼルス近郊グレンデール市にある日本庭園、松声庵との共催による日本語と日本文化を合わせて紹介するイベントを実施。前半は役者による簡単な日本語（侍言葉）の導入と殺陣のパフォーマンスの観賞、日本語のセリフと殺陣のしぐさによるロールプレイを参加者が体験し、後半は斬られ役の役者を主人公にした映画『太秦ライムライト』（落合賢監督）を鑑賞

(2) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
24	ウェブサイト運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習に関する情報を発信 (1) URL : https://www.jflalc.org/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間） : 80,417件 (3) メールマガジン配信数 : 9,920件

合計額 111,531,857 円
うち共通経費 0 円

メキシコ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	邦楽ワークショップ	2021/09/24 ～ 2021/09/26	アグアスカリエンテス文化学院との共催で、アグアスカリエンテス州内のインスルヘンシア美術館、鉄道博物館にて、メキシコ独立200周年記念事業のため来墨した日本音楽集団による、箏、十七絃、琵琶、三味線、笛、尺八、打楽器といった和楽器のワークショップを実施
2	「平安隆 with Armando Montiel」メキシコ公演	2021/10/25 ～ 2021/11/01	沖縄民謡（三線）奏者の平安隆氏とメキシコ人パーカッショニストのアルマンド・モンティエル氏によるコラボレーション公演を、セルバンティーノ国際芸術祭の招待により同芸術祭にて実施。同芸術祭（グアナファト市）のほか、メキシコ市、イラプアト市計3か所でコンサートを実施
3	コンテンポラリーダンス作品「IKIRU / VIDA」共同制作	2022/01/08 ～ 2022/02/02	日本人照明デザイナー・アーティストの筆谷亮也氏とメキシコ人コンテンポラリーダンサーのPaula Rechtman氏による、メキシコのローカリティと日本の文化や美学、考え方を融合させる作品の制作・発表を行うコラボレーション・プロジェクト。2021年度は筆谷氏と写真・ビデオアーティストの牛久保賢二氏の2名がメリダにおいてアーティスト・イン・レジデンスを実施
4	「酒から始まる日本文化とその歴史」講演会	2022/03/01 ～ 2022/03/31	メキシコ一般市民の日本文化理解を深めるため、日本酒に関するオンライン講演会を実施。メキシコ国立自治大学での教授経験の後、現在はブリュッセル自由大学に在籍する森里武教授（哲学）が「酒の博士」として知られる坂口謹一郎の研究を紐解き、日本文化と紐づけながら説明
5	「グアダハラを征服した日本人—17世紀のメキシコに生きたフアン・デ・パエスの数奇なる生涯」紙芝居制作・公演	2021/09/25 ～ 2021/09/27	江戸時代初期の17世紀にメキシコにわたり、グアダハラでその後実業家として活躍した日本人フアン・デ・パエスの生涯を描く紙芝居制作。メキシコ独立200周年の記念事業として日墨関係及びメキシコ日系社会の歴史を回顧し、紙芝居師・舞踏家の横尾咲子氏による公演をアグアスカリエンテス市で開催された独立200周年記念事業の一環として実施
6	冊子『Festin de Haiku』による俳句を通じた日本食文化紹介事業	2021/06/01 ～ 2022/03/31	俳句を通じた日本食文化紹介事業として2020年度に制作した冊子『Festin de Haiku』を活用し、メキシコ及び中南米カリブのスペイン語諸国における俳句及び日本食文化のさらなる理解促進及び普及のため、冊子のエッセイ著者による「俳句と日本食」講演会、レシピ作者による日本食レクチャー動画、俳句翻訳者による俳句教室、SNS広報を通じたデジタル版冊子の普及等を総合的に実施
7	FilminLatinoオンライン映画上映	2022/03/17 ～ 2022/03/21	青春映画をテーマに『リリイ・シュシュのすべて』（岩井俊二監督）、『エッシャー通りの赤いポスト』（園子温監督）、『でーれーガールズ』（大九明子監督）の3作品を、FilminLatinoプラットフォームでオンライン上映。日本映画研究者サルバドル・ベラスコ氏による上映作品のシネクラブを実施し、Facebook Liveを通じてオンライン配信を実施
8	ロボット・イラスト・コンクール	2021/12/01 ～ 2022/01/31	放送コンテンツ事業としてメキシコで『Go! GO! アトム』や『新幹線変形ロボ シンカリオン』等の番組が放映されているのを受け、「地球を救うロボット」をテーマにした絵画コンクールをメキシコ日本文化センターのFacebookページで実施。合わせてヘラルド・タベル氏によるアニメやメカに関するオンライン講演会を実施
9	スプツニ子! 「Aleph アートとサイエンスフェスティバル 2021」オンライン講演会	2021/05/28	メキシコ国立自治大学が主催する「Alephアートとサイエンスフェスティバル2021」において、スプツニ子! によるオンライン講演を実施。「医療のフロンティア」をテーマに、医療・医学分野における女性差別の問題を取り上げた同氏の社会的アートプロジェクト「東京減点女子医大」について取り上げ、作品展示も実施

＜在外事業＞ メキシコ日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
10	地方都市日本文化紹介協力（アグアス・カリエンテス）	2020/09/25 ～ 2021/09/27	メキシコ独立200周年記念事業を開催したアグアス・カリエンテスで、日本文化理解の促進を目的として、メキシコ日本文化センター所有の文化備品の貸し出し、ブース出展を行い、国際交流基金活動の広報を実施
11	Stage beyond borders関連事業：映像上映&講演会	2021/10/01 ～ 2022/03/18	Stage beyond borders関連事業として、メキシコシティ及び他州での公演動画上映、並びに識者による講演会を複数回実施。Stage beyond bordersの良質なコンテンツを通し、新型コロナウイルス感染拡大の影響によりいまだ来墨が困難な日本のパフォーマンスアーツを、大きなスクリーンで体験してもらう機会を創出。演劇、舞踊から計3作品を上映
12	助成事業 グラフィック・ワークショップ（オアハカ）	2021/08/05 ～ 2021/10/14	オアハカ在住の版画家・武田慎三郎氏の子弟による版画展。キュレーターのMisayo Tsutsui氏、Chinatsu Shimizu氏により、60点をコスメル島美術館で展示。メキシコ日本文化センターは、展示品輸送費、展示用素材を助成
13	助成事業 アーティスト・レジデンス Anri Okada / Taller Mono Rojo	2021/06/01 ～ 2021/10/22	日本人アーティストの岡田杏里氏が、アートスタジオ・モノ・ロホでアーティスト・レジデンスを実施。制作作品の展覧会を同スタジオで実施。メキシコ日本文化センターは、制作材料、会場、キュレータ謝金の一部を助成
14	助成事業 Japon 618	2021/08/16 ～ 2021/08/20	ドュランゴ市民を対象に日本文化体験の日を実施。日本文化紹介インフォメーション、ワークショップ、俳句コンテスト、紙芝居等を実施。メキシコ日本文化センターは、会場借料、紙芝居上演者謝金の一部を助成
15	助成事業 Waku Waku Matsuri	2021/08/21 ～ 2021/08/22	日本文化紹介として、紙芝居上映、七夕まつり飾り、沖縄琉球太鼓演奏会、浴衣の着付けワークショップ、日本食ワークショップ等の活動を、オンライン夏祭りとして実施し、Waku Waku Nippon Facebookで無料配信。メキシコ日本文化センターは、配信会場借料、コンテスト賞品購入の一部を助成
16	助成事業 第5回Black Canvas コンテンポラリー映画フェスティバル	2021/10/01 ～ 2021/10/10	第5回ブラック・キャンバス・フェスティバルで、濱口竜介監督の映画『パッション』『ハッピーアワー』『ファンタジー』の3作品を上映。濱口監督のオンラインマスタークラスを実施。メキシコ日本文化センターは、上映権料、字幕作成費の一部を助成
17	助成事業 第12回メキシコ国立自治大学国際映画祭『春原さんの歌』上映、杉田協士監督招へい	2022/03/10 ～ 2022/03/20	第12回メキシコ自治大学国際映画祭にて、映画『春原さんの歌』（杉田協士監督）を上映し、杉田監督を招へい。作品上映後、杉田監督へ作品制作に関する質疑応答を実施。メキシコ日本文化センターは、同監督の渡航費の一部を助成
18	助成事業 NIPPON AMERICA	2022/03/01 ～ 2022/03/20	日系ラテンアメリカ人写真家であるマルシオ・タケダ氏、ルイス・オカモト氏、タエコ・ノミヤ氏の3名の写真展を実施。メキシコ日本文化センターは、写真印刷代の一部を助成
19	助成事業 メヒケンセ文化センター図書館 書籍購入	2022/03/21 ～ 2022/03/31	メキシコ州の公共図書館メヒケンセ文化センター図書館に、スペイン語訳された日本人作家の小説、日本の歴史、芸術、文化に関する書籍、児童書等38点の書誌資料購入費の一部を助成

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
20	第6回日墨次世代リーダーズセミナー	2021/06/01 ～ 2021/07/31	メキシコに進出する日系企業で働く日本人とメキシコ人の間の文化摩擦を緩和し、双方にとってよりよい未来を模索するため、将来活躍が期待される若手従業員を対象とした「異文化ファシリテーター」の育成を目的とするオンラインセミナーを複数回開催。またセミナー後には、参加者それぞれのプロジェクト立案・遂行、及び発表会を実施

＜在外事業＞ メキシコ日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
21	日本若手研究者支援事業	2022/02/14 ～ 2022/03/31	メキシコ国内で日本研究に取り組む若手日本研究者の発掘及び支援を目的とし、国際学会への参加のための登録費を支援。2021年度は3月24日～27日にハワイにてハイブリッド開催のため、新型コロナウイルス感染状況等を鑑み、日本若手研究者のオンライン参加登録料を支援
22	日本研究講演会シリーズ：戦後日本の現代美術に関する講演会	2022/03/03 ～ 2022/03/25	ニューヨーク在住の美術史研究者・富井玲子氏が、メキシコシティ現代美術館、COLMEXと共同にて、今までメキシコであまり知られることのなかった戦後日本の現代美術に関する講演会をオンラインで実施
23	日本文学 ポッドキャスト“TSUNDOKU” 第2シーズン	2021/09/30 ～ 2021/11/17	メキシコ日本文化センターとマドリッド日本文化センターで、2020年度に共同制作した日本文学ポッドキャストシリーズ「積読 Tsundoku」の第2シーズンを制作。作家・樋口一葉、夏目漱石や日本文学とラテン文学の比較、戦前の日本文学哲学等を切り口に全8作品を制作
24	助成事業 図書寄贈（グアダラハラ大学、COLMEX）	2021/04/01 ～ 2022/03/31	メキシコ国内で日本研究・知的交流事業を行う大学・研究機関として、COLMEXとグアダラハラ大学へ、日本研究書籍の購入費の一部を助成

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
25	広報	2021/04/01 ～ 2022/03/31	広報コンサルタントにFacebook、SNS投稿とフォロワー分析を業務委託し、広報を強化。合わせて、質の高い広報を継続できるよう広報研修も実施。そのほか在墨邦人にとっての一大メディアであるメキシコ生活情報を案内した「メキシコ便利帳」をはじめとし、図書館・国際交流基金の活動についてさまざまなメディアで紹介する等、外部メディアでの広報を実施。文化備品については、ウェブサイト掲載用デジタル版カタログの作成と共に、文化備品「食品サンプル」も新規製作
26	ウェブサイト	2021/04/01 ～ 2022/03/31	事業内容、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育、学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL: https://mc.jpfi.go.jp (2022年3月にウェブサイトをリニューアル) (2) ウェブサイト訪問数 (年間) : 75,735件
27	図書館運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予約制開館 (1) のべ来館者数 (年間) : 1,120人 (2) レファレンス (年間) : 663件 (3) 貸出点数 (年間) : 3,664点

合計額 54,076,487 円
うち共通経費 0 円

サンパウロ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	(巡回展)「美しい東北の手仕事」展	2021/10/08 ～ 2022/05/31	国際交流基金が所蔵している「美しい東北の手仕事」展の展示物をブラジル国内6都市で巡回し、展示会を実施
2	日本映画特集上映事業	2021/11/22 ～ 2022/02/16	映画パッケージ「青春ドラマ」の上映会をブラジル国内3都市で開催
3	JFF (日本映画祭) ブラジル	2021/11/29 ～ 2021/12/12	サンパウロでJFF (Japanese Film Festival/日本映画祭) を開催
4	ブラジルフィルムライブラリーを活用した上映事業	2021/08/26 ～ 2022/03/09	ブラジルフィルムライブラリーの作品を活用した日本映画上映会を5回実施
5	オンライン動画配信事業 (手芸)	2021/04/01 ～ 2022/03/30	YouTubeを利用し、満田晴穂氏 (自在置物作家)、かさいあさこ氏 (消しゴムはんこ作家)、濱直史氏 (立体切り絵作家) による手芸手解き動画配信 (計3本) を実施
6	オンライン動画配信事業 (話芸_落語)	2021/04/01 ～ 2022/04/14	YouTubeを利用し、らむ音氏 (落語家) による落語公演収録動画配信 (2本) を実施
7	オンライン動画配信事業 (料理)	2021/04/01 ～ 2022/03/31	YouTubeを利用し、いしづあきこ氏 (料理研究家) による日本料理手解き動画配信 (5本) を実施
8	オンライン動画配信事業 (舞台芸術)	2021/04/01 ～ 2023/01/09	YouTubeを利用し、劇団影法師による影絵を用いた舞台公演収録動画配信を実施
9	オンライン動画配信事業 (写真集)	2021/04/01 ～ 2021/12/17	YouTubeを利用し、飯沢耕太郎氏 (写真評論家) による写真家・細江英公氏の写真集紹介動画配信を実施
10	日本文化紹介ワークショップ事業 (図書館事業: 翻訳者による図書紹介)	2021/04/01 ～ 2022/08/31	サンパウロ日本文化センターのウェブサイトを利用し、ブラジルの翻訳者たちによる図書紹介文章 (5本) を掲載
11	日本文化紹介ワークショップ事業 (図書館事業: 日本文学紹介)	2021/04/01 ～ 2022/03/31	サンパウロ日本文化センターのウェブサイトを利用し、日本文学紹介文章 (5本) を掲載
12	日本文化紹介ワークショップ事業 (図書館事業: オンライン読書会)	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ウェブ会議システムを利用し、サンパウロ日本文化センター図書館司書と図書館利用者等との間で読書会 (6回) を実施
13	日本文化紹介ワークショップ事業 (図書館事業: 図書紹介)	2021/04/01 ～ 2022/03/31	サンパウロ日本文化センターのウェブサイトを利用し、同センター図書館の新着図書紹介記事 (9本) を掲載
14	在外公館等連携事業 (公立図書館への図書寄贈)	2021/10/29 ～ 2022/03/31	ブラジルの公立図書館 (8館) に対し、図書寄贈を実施
15	小規模助成事業	2021/04/01 ～ 2022/03/31	外部からの要請に応える形で、有意義な案件 (5件) に対し、事業経費の一部を助成
16	プラネタリウム映像「空の橋」のVR映像化及び活用事業	2022/03/18 ～ 2022/03/20	国際交流基金が所有しているプラネタリウム映像作品をブラジル展開用にVR (Virtual Reality) 映像へコンバートしたうえで、制作に携わった演奏家等を含めた複合イベントを実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
17	日本研究情報発信（日本研究）	2021/04/01 ～ 2022/03/31	フェローの成果還元と日本研究の促進、日本への関心を高めること等を目的に、元日本研究フェローや日本に詳しい有識者と協力し、日本研究・知的交流に関する情報発信をウェビナーや文章発信等、さまざまな形で実施
18	次世代ファシリテータープロジェクト	2021/11/01 ～ 2022/02/28	ブラジルと日本の共通課題をテーマに、今後活躍が期待される若者が積極的に関与するイベントを実施し、社会に新しいアイデアを提言

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
19	広報	2021/04/01 ～ 2022/03/31	サンパウロ日本文化センターのウェブサイト、各種SNS、リーフレット及びメーリングリストを活用し、事業案内、各種プログラム公募及び催し等告知を実施 メーリングリストの配信件数（年）：71,443件
20	図書館運営	2021/10/19 ～ 2022/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：318人 (2) レファレンス（年間）：118件 (3) 書籍貸出点数（年間）：1,238点

合計額 76,087,711 円
うち共通経費 0 円

ロンドン日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	クリエイティブマインド: Art in Motion: Creatives who Have Transitioned to Video Artistry ビデオアーティストトーク (オンライン事業)	2021/05/25	英国在住または英国に関係のある日本人ビデオアーティストによるアーティストトーク。さわひらき氏、柳井信乃氏、野口里佳氏の3名が、キャリアの転機となったビデオアート作品を紹介しつつ、ビデオアートとの関係性について討議
2	Meet the Authors: 『火垂るの墓』研究書著者トーク (オンライン事業)	2021/05/26	BFI Classics『Grave of the Fireflies』の出版に合わせ、著者のAlex DuDack De Wit氏 (アニメジャーナリスト) が、本の内容の紹介を目的に、『火垂るの墓』や高畑勲監督の功績や重要性につき講演
3	シネマクラブ: Architecture Film Festival 2021 (Japan)	2021/06/02 ~ 2021/06/27	毎年ロンドンで6月に実施される建築をテーマとする映画祭での日本部門特集上映に共催関与。オンラインでの作品上映のほか、チームラボのインタビュー録画をストリーミング
4	クリエイティブマインド: 平野利樹トーク (オンライン事業)	2021/06/03	2021年のロンドン・デザイン・ビエンナーレで、日本を代表して作品を出品した建築家・平野利樹氏のアーティストトーク。ビエンナーレの内容ではなく、平野氏のこれまでの作品紹介のほか、同氏が追求する新しい建築美について英国の専門家等と共に討議
5	日本の舞台芸術理解のための事業: Reframing Japanese Narratives for the UK Stage (オンライン事業)	2021/06/17	映画、アニメ、小説等、日本の芸術素材を元に、英国にて舞台芸術作品に作り上げた (また作り上げる予定の) 英国の演出家を集め、日本作品を英国で舞台化する理由や文化解釈について座談会を実施
6	日本文化講座: Designs that Defined Modern Japan (日本を変えたデザイン) (オンライン事業)	2021/06/23	日本のデザイン史、デザイン批評の第一人者である柏木博氏が、日本を変えたデザインにつき、社会的背景と共に概説
7	日本文化講座: Competing Visions of Modernity: Architects who Changed Japan (オンライン事業)	2021/06/29	東京大学所属のSen Kuan氏が、丹下健三・篠原一男という二大建築家に焦点を当て、彼らが日本の建築をどう変えたかについて言及すると共に、彼らに影響を受けた世代、そして将来注目すべき建築家につき講演
8	Meet the Authors: 日本の詩と女性 (オンライン事業)	2021/07/13	日本の詩作における女性の活躍をテーマに、平安の女流歌人たち、与謝野晶子、石垣りん、そして現代の女性詩人等をディスカッション形式で検証。若手の女流詩人である森山恵氏の登壇を得て、森山氏の作品も紹介
9	日本文化講座: 和菓子 (オンライン事業)	2021/07/28	和菓子の老舗である虎屋の研究員・中山圭子氏が、多様な種類とデザインを誇る日本の和菓子につき、その成り立ちと魅力を日本文化や美意識と関連付けながら歴史的に解説
10	日本文化講座: Up-Close Personal: Curators' Treasures, Japanese Art in a Castle, Palace and Manor House (オンライン事業)	2021/08/03	英国、アイルランドの城やマナーハウス等に収蔵されている日本のコレクションの紹介を目的に、3名のコレクション担当者が、所蔵作品の中からお気に入りの作品を数点選び、その来歴や特徴につき解説
11	日本文化講座: 厄除の音についての講演会 (オンライン事業)	2021/09/15	日本の音と楽器の研究者、茂手木潔子氏 (上越教育大学名誉教授) が、日本に古くから伝わる厄除の音につき、その文化的背景の解説も含め講演。また、茂手木氏が所有する「楽器」と実際の音色も紹介
12	シネマクラブ: Queer East Film Festival - Focus Japan	2021/09/15 ~ 2021/12/09	東アジアで制作されるLGBTQ映画に特化した年次映画祭での日本特集に共催関与。この特集では、長編7本及び短編2本を上映。ロンドンでの劇場上映のほか、地方都市数か所でも限定数の作品を上映

＜在外事業＞ ロンドン日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
13	シネマクラブ：Japanese Avant-garde and Experimental Film Festival	2021/09/16 ～ 2021/09/30	日本の実験映画上映に特化した年次映画祭に共催関与。今回のテーマはボディ。舞踏の短編映画から日活ロマンポルノ、1964年東京オリンピック関係の作品まで16本を上映。上映前の専門家によるイントロダクションのほか、上映会に関連したセミナーも実施
14	日本文化講座：加賀友禅についての講演会（オンライン事業）	2021/09/21	金沢で加賀友禅の染画工房、毎田染画工芸を父親と共に営む毎田仁嗣氏が、加賀友禅の歴史や魅力、現状につき、工房案内と共に紹介
15	シネマクラブ：11th Kotatsu Japanese Animation Festival	2021/09/25 ～ 2021/10/15	ウェールズ地方で毎年開催される日本のアニメ・アニメーション上映に特化した年次映画祭に共催関与。上映のほか、山村浩二監督トーク（オンライン）を実施
16	シネマクラブ：BFI Japan 2021: 100 Years of Japanese Cinema	2021/10/01 ～ 2021/12/31	ロンドンのBritish Film Institute (BFI) で実施された大型日本映画上映（主にクラシック作品）事業に共催関与。また関連事業のオンライントークも共催実施
17	Meet the Authors: チェルトナム文学祭（オンライン事業）	2021/10/08 ～ 2021/10/17	英国で最も歴史が古く権威ある文学祭の日本紹介事業に共催関与。同文学祭が設けるNew Writers from Japanのセクションに、ロンドン日本文化センター推薦の平野啓一郎氏、津村記久子氏の両作家を招へい。同文学祭の特設オンラインサイトで収録動画を公開するほか、フォローアップセッションとしてライブトーク（オンライン）を実施
18	日本文化講座：Japanese Book Cover Design that Broke the Mould 日本のブックカバーデザインについての講演（オンライン事業）	2021/10/12	日本のブックカバーデザインの戦後の変遷につき、編集者の室賀清徳氏が代表作を挙げながら概説
19	文化事業協力一般：Presentation of Zoe as part of exhibition Future Ages Will Wonder	2021/10/27 ～ 2022/02/13	リバプールのアーツセンターで実施されるグループ展の出品作品「Zoe」（青木美紅作）の作品輸送費に助成
20	日本文化講座：日本の漫画における働く女性のイメージ（オンライン事業）	2021/11/03	女性雑誌や少女漫画の研究を専門とする増田のぞみ氏（甲南女子大学教授）が、近年「お仕事漫画」として一つのジャンルを形成している漫画、特に女性向けの漫画の中で、働く女性がどのように描かれているのかを、現代日本女性のライフスタイルの傾向と合わせて概説
21	日本文化講座：矢来能楽堂と能（オンライン事業）	2021/11/16	東京で2番目に古い能楽堂、矢来能楽堂を所有する観世九阜会所属、観世喜正氏が、同能楽堂の成り立ちやを説明しつつ、能舞台の構造をライブで紹介。また矢来能楽堂で使われる能装束や小道具を、使用される演目からめて解説
22	シネマクラブ：London International Animation Festival	2021/11/26 ～ 2021/12/05	毎年ロンドンで実施される、アニメーション作品の紹介を目的とした国際映画祭の日本部門の上映事業と、関連オンライントークに共催関与
23	クリエイティブマインド：Tokyo x Contemporary Art: 3 Views of the City（オンライン事業）	2021/12/07	アシュモレアン博物館で実施された「Tokyo: Art & Photography」の関連事業として、同博物館と共催で、出品作家3名のオンライントークを実施。作品紹介ほか、登壇作家が東京について意見交換
24	【日本映画上映】英国巡回上映会 The Japan Foundation Touring Film Programme 2022	2022/02/04 ～ 2022/03/31	毎年英国で実施している日本映画の巡回上映会事業。20本の作品を、27都市で上映（上映作品は会場によって異なる）。また、オンラインにて監督、映画専門家等による関連トークを実施
25	日本文化促進活動に関する情報収集ならび情報提供活動	2021/04/01 ～ 2022/03/31	英国における日本文化促進活動に資する情報収集、並びに日本文化についての情報提供活動
26	Meet the Authors: 日本の詩を翻訳する（翻訳者によるラウンドテーブルディスカッション）（オンライン事業）	2021/07/14	日本の詩の翻訳をテーマに、翻訳者がプロセスや留意点等につきオンラインで討議
27	シネマクラブ：羽田澄子監督作品上映事業	2021/07/16 ～ 2021/09/19	ロンドン大学バークベック校主催の羽田澄子監督ドキュメンタリー映画上映会に共催関与。上映作品は『薄墨の桜』、『村の婦人学級』等

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
28	日本研究支援 (PhDワークショップ)	2022/02/25	博士課程在籍者の研究支援を目的に、約50名の大学院生を対象にしたワークショップ。英国日本研究学会 (BAJS) との共催で、2021年度はイーストアングリア大学にて実施。若手研究者の将来のキャリア形成を目的に、研究発表機会の提供、研究方法や研究資金・機会獲得のためのアドバイス、各種研究支援プログラム (JFプログラム含む) の紹介等を実施
29	日本研究・知的交流助成	2021/04/01 ～ 2022/03/31	英国における日本への新しい関心動向に留意しつつ、日本研究や知的交流分野において、英国内の良質な案件への助成を実施。2021年度の採用案件は以下のとおり。日本研究・知的交流：在外小規模助成 (オックスフォード大学) 「Japan Politics Colloquim 2022」と題した日本の政治に関するコロキウムを実施
30	日本研究支援 (共催)	2021/04/01 ～ 2022/03/31	(1) 5年ごとに実施している日本研究機関調査の結果を公表 (2) ロンドン大学パークベック校主催のドキュメンタリー映像監督、羽田澄子氏についてのオンラインシンポジウムに共催関与 (3) 日英の高校生を対象に実施するサマースクール UCL Japan Youth Challenge 2021に共催関与
31	情報交流	2021/04/01 ～ 2022/03/31	課題発掘やヒアリング、研究者・機関育成のための出張及び学会参加

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
32	広報	2021/04/01 ～ 2022/03/31	電子版ニューズレターを毎月発行し、ロンドン日本文化センターの取組を紹介
33	ウェブサイト運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	(1) URL : https://www.jpjf.org.uk/ (2) ウェブサイトアクセス数 (年間) : 84,527件 (3) メールマガジン配信数 (年間) : 538,745件

合計額 73,302,010 円
うち共通経費 0 円

マドリード日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	現代音楽公演	2021/04/01 ～ 2022/03/31	当地の主要な音楽祭等に参画し、新たな層に対して我が国の優れた現代音楽文化を紹介 1. Mutek Barcelona (オンライン) 2. LEV Festival Gijón (対面)
2	現代舞台公演	2021/04/01 ～ 2022/03/31	当地の主要な芸術祭 (Mutek Tokio Connect) 等において、新たな層に対して我が国の優れた現代舞台芸術を紹介
3	伝統舞台公演	2021/04/01 ～ 2022/03/31	新たな層に対して我が国の伝統的な舞台芸術を紹介 (歌舞伎、文楽に関するオンライン講演会)
4	ネットワーク形成	2021/04/01 ～ 2022/03/31	我が国の文化人ないし専門家による優れた技術やグッドプラクティスの紹介を通じ、欧州の文化・芸術関係者間のネットワークを構築 1. 読書クラブ記念イベント 2. ゲームに関するオンライン講演会 3. 戯曲作品シリーズ翻訳出版発表会
5	(日本映画上映) 日本映画巡回上映	2021/04/01 ～ 2022/03/31	国際交流基金本部フィルムライブラリーからの提供を受け、各地で日本映画の巡回上映を実施 1. 成瀬巳喜男監督映画特集 2. 現代日本映画特集
6	映画祭における日本映画上映	2021/04/01 ～ 2022/03/31	映画祭8件 (オンライン・対面のハイブリッド) に参加し、専門家を含む一般大衆に対する日本映画上映を実施
7	日本週間への参加	2021/04/01 ～ 2022/03/31	地方都市を含む各地で開催される日本週間に専門家を派遣し、日本文化に関する講演・公演等を実施 1. カルロス3世大学サマーコース 2. FNAC日本関連イベント
8	国際フェアへの参加	2021/04/01 ～ 2022/03/31	数万人単位の来場者が集う国際的イベント「マンガ・バルセロナ」の機会を利用し、日本に漠然とした関心を抱いている層に対して日本文化を紹介
9	小規模助成 (文化芸術交流)	2021/04/01 ～ 2022/03/31	対日理解の促進や知日派の育成に資する優良案件に対し、小規模助成を実施 1. 「Japanese prints and the Belle Epoque」 2. 「日本映画ウィーク」 in Las Palmas de Gran Canaria - Vertigo Cinema Association 3. 「Filmadrid Projection of short film」 4. 「Strange Attractor」 exhibition
10	王立植物園盆栽展覧会+付属プロジェクト	2021/09/09 ～ 2022/10/17	王立植物園265周年を記念し、実際に12の盆栽の実物と15の盆栽の大型写真パネルを設置し、肉眼では見えづらい詳細な部分までを観察できる展示を実施
11	浜田美南展覧会	2021/09/09 ～ 2021/10/31	サラゴサで行われるFESTIVAL ASALTOと呼ばれるアートフェアで、日本人アーティスト・浜田美南氏の作品展覧会「蝶々や何を夢見て羽づかい¿Que sueña la mariposa cuando mueve así sus alas?」を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
12	日本研究連続講演会	2021/04/01 ～ 2022/03/31	本邦ないし欧州の日本研究者による我が国の政治・経済・文化・社会事情等に関する講演会（オンラインシリーズ8件）を実施
13	中南米巡回講演	2021/04/01 ～ 2022/03/31	中南米公館からの要望に応えつつ、今後の国際交流基金リマ日本文化センター開設にかかる側面支援を行うべく、中南米各地においてスペイン在住日本研究者によるオンライン講演会を実施。オンライン講演会17件及びメキシコ日本文化センターと共同で日本文学に関するポッドキャスト事業を実施
14	若年層支援	2021/04/01 ～ 2022/03/31	国際交流基金や文部科学省等のフェローシップ・奨学金を受けた若手研究者等によるオンサイト講演会1件、オンライン講演会1件を実施
15	日本研究拠点機関 図書寄贈特別助成事業	2021/10/01 ～ 2022/03/31	日本研究拠点機関に対し、日本研究関連図書及び日本語教材を助成

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
16	広報	2021/04/01 ～ 2022/03/31	事業案内、各種プログラム公募、日本文化・日本語・日本研究に関する情報等をニューズレター・SNSにて発信。ニューズレター年間配信数（宛先×回数）：172,034件
17	図書館運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対し、日本文化・日本語・日本研究に関する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを提供（レファレンス件数：884件）
18	ウェブサイト・SNS運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	事業案内、各種プログラム公募、日本文化・日本語・日本研究に関する情報等をウェブサイト、各種SNS（Facebook、Instagram、Twitter）にて発信。Twitterフォロワー数：23,263人、Facebookいいね数：14,675件 (1) URL：https://www.fundacionjapon.es/es/

合計額 50,277,318 円
うち共通経費 0 円

ブダペスト日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	文化講演会：「日本の伝統建築：城と城塞」	2021/09/26 ～ 2021/10/22	「日本の伝統建築：城と城塞」をテーマに千田嘉博氏（奈良大学教授）による一般市民向けの講演会をオンラインで実施
2	（日本映画上映）日本映画祭（ハンガリー）	2021/06/15 ～ 2021/06/18	国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵作品4作品を上映
3	EUNIC-Hungaryによる多言語・文化・文学紹介イベント	2021/05/01 ～ 2022/03/30	EUNIC-Hungary (EU National Institutes of Culture) による多言語・文化紹介イベント「European Language Cocktail Bar」にブダペスト日本文化センターのブースを出展。また、翻訳文学朗読イベント「Literature Night」、野外映画上映イベントに参加し、日本語及び日本文化の紹介を実施。ブダペスト日本文化センター以外に20の文化機関が参加
4	（在外映画）日本映画上映会	2021/07/01 ～ 2022/03/31	新型コロナウイルス感染対策措置が解除されたのち、市民向けの映画上映会をブダペスト市内の映画館で実施。2021年度は『メアリと魔女の花』（米林宏昌監督）をオンサイトで1回、オンラインで2回上映したほか、配付DVDによる上映会を計3回実施
5	文化イベントでの日本文化紹介ブース出展	2021/10/23	ブダペスト市内で実施される日本を中心としたPOPカルチャー総合イベントMONDOCONにブース等を出展し、各種主催共催事業の紹介や日本語・日本文化体験イベント等を実施
6	ブダペスト日本文化センター所蔵巡回展示セット貸出	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ブダペスト日本文化センターが所蔵する6種類の展示セット（写真パネル3セット（「日本現代建築展」、「日本人の日常生活展」、「日本の世界遺産展」）、「風・独楽展」、「日本人形展」及び2018年度制作の「陶器と茶道」）を、ハンガリー及び広域担当国の希望する外部団体に貸し出し、巡回展・日本文化紹介事業を実施
7	コンテンポラリーダンス・ビエンナーレ「Body. Radical」	2021/09/01 ～ 2021/09/30	ハンガリー国立ダンス劇場、Touchpoint art foundationとの共催により、日本の舞踏公演を実施
8	児童文学作家往復書簡	2021/04/01 ～ 2021/12/31	ハンガリー及び日本で著名な絵本作家を迎え、作家交流を実施
9	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）Cherry Flower Petal Leaf - haiku picture book publishing and distribution events	2021/04/10 ～ 2021/05/01	Debreceni Színház Stúdió Független Színház és Japán Kulturális Szolgáltatóközpont Közhatalú Egyesületが主催するCherry Flower Petal Leaf - haiku picture book publishing and distribution eventsに対し、費用の一部を助成
10	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）Ceremony of handover Japanese garden	2021/05/07	Devecser Town Library and House of Cultureが主催するCeremony of handover Japanese garden An insight into Japanese cultureに対し、費用の一部を助成
11	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）“Japanese artists in Hungary and Hungarian artists in Japan” - show-window exhibition	2021/04/10 ～ 2021/07/15	Ajtósi Dürer Association of Graphic Artists of Debrecen (GADE) が主催する“Japanese artists in Hungary and Hungarian artists in Japan” - show-window exhibitionに対し、費用の一部を助成
12	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）Japanese Poemfilm-Series on SunnySide Art YouTube Channel	2021/04/01 ～ 2022/03/31	Napos Oldal Közhatalú Alapítványが主催するJapanese Poemfilm-Series on SunnySide Art YouTube Channelに対し、費用の一部を助成

<在外事業> ブダペスト日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
13	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）The Best Czech Bonsai Trees in Prague Botanical garden	2021/09/04 ～ 2021/09/05	Prague Botanical Gardenが主催するThe Best Czech Bonsai Trees in Prague Botanical gardenに対し、費用の一部を助成
14	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）Improvised Music for Voice, Shakuhachi and Quatertone Piano	2021/09/20 ～ 2021/10/14	NEIRO Association for Expanding Artsが主催するImprovised Music for Voice, Shakuhachi and Quatertone Pianoに対し、費用の一部を助成
15	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）Sakura celebration under the shadow of Sakura at the site of one-time residency of Bartók Béla	2022/02/11 ～ 2022/02/26	Bartók Music House concertが主催するSakura celebration under the shadow of Sakura at the site of one-time residency of Bartók Bélaに対し、費用の一部を助成
16	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）Popularization of Kamishibai Theatre in Serbia	2022/01/10 ～ 2022/03/20	Kamishibai playが主催するPopularization of Kamishibai Theatre in Serbiaに対し、費用の一部を助成
17	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）Weekend in Japan	2022/03/04 ～ 2022/03/06	Narodna Biblioteka - Becej (Public Library - Becej) が主催するWeekend in Japanに対し、費用の一部を助成
18	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）Exhibition of artworks by Nelo Akamatsu in Zagreb	2022/03/01 ～ 2022/03/15	KONTEJNER, bureau of contemporary art praxisが主催するExhibition of artworks by Nelo Akamatsu in Zagrebに対し、費用の一部を助成
19	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：映画事業）Japanese Film Retrospective within InlanDimensions International Arts Festival 2021	2021/09/25 ～ 2021/10/08	Ekrany Associationが主催するJapanese Film Retrospective within InlanDimensions International Arts Festival 2021に対し、費用の一部を助成
20	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：映画事業）Japanese films at the 15th jubilee edition of the Five Flavours Asian Film Festival	2021/11/17 ～ 2021/11/21	Arteria Art Foundationが主催するJapanese films at the 15th jubilee edition of the Five Flavours Asian Film Festivalに対し、費用の一部を助成
21	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：映画事業）19th Anilogue International Animation Festival	2021/11/24 ～ 2021/11/28	SzimplaFilm Ltdが主催する19th Anilogue International Animation Festivalに対し、費用の一部を助成
22	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：映画事業）“Kodokushi” at BIDEF 2022	2022/01/22 ～ 2022/01/30	All-Dox Kftが主催する“Kodokushi” at BIDEF 2022に対し、費用の一部を助成
23	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業（出版））Publication and translation of Mieko Kawakami: Breasts and eggs	2022/03/04 ～ 2022/03/07	Beletrina Pressが出版する『Publication and translation of Mieko Kawakami: Breasts and eggs』に対し、費用の一部を助成
24	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業（出版））Judit Vihar: Örömutazás 2. (Joy Journey 2.)	2022/02/01 ～ 2022/03/01	Napkút Pressが出版する『Judit Vihar: Örömutazás 2. (Joy Journey 2.)』に対し、費用の一部を助成
25	文化講演会「箏の世界へようこそ！」	2021/04/22	山田流箏曲・三味線奏者の金子純恵氏による、箏・三味線に関する動画発信事業を実施

	事業名	期間	事業内容
26	文化講演会：「凧」ワークショップ	2021/08/28	土岐幹夫氏による「日本の凧」に関するワークショップをオンラインで実施
27	文化講演会：JFF Online Plus 関連『羅生門』	2022/02/08	映画理論・映画史講師のアッティラ・ヴァロー氏・芥川龍之介の短編小説『藪の中』の翻訳者ユディット・ビハール氏による『羅生門』に関するウェビナーをJFF Online Plusの関連事業として実施
28	文化講演会：JFF Online Plus 関連「相撲」	2022/02/19	Tóth Attila氏、Máté Zoltán氏による「相撲」に関するウェビナーをJFF Online Plusの関連事業として実施
29	「シネマ歌舞伎」上映	2022/03/01 ～ 2022/03/08	2022年3月に映画館Puskin Moziにて4日間にわたり、『鷺娘』、『籠釣瓶花街酔醒』、『連獅子』、『野田版 鼠小僧』のシネマ歌舞伎4作品を上映。上映前には、ハンガリー人の歌舞伎専門家を招き、簡単な歌舞伎の説明と当日上映する演目の説明を含む15分程度のレクチャーを実施
30	文化講演会：「歌舞伎」	2022/02/23	ハンガリー人の歌舞伎専門家のDuró Győző氏とCseh Dávid氏による「歌舞伎」に関するウェビナーを実施
31	文化講演会：「日本の調味料」	2021/04/01 ～ 2021/04/30	日本料理親善大使のMaki Stevenson氏による、日本料理に関する動画発信事業を実施
32	文化講演会：「日本のお茶」	2022/01/30 ～ 2022/02/28	日本茶専門家Csillag Péter氏による、お茶に関する動画発信事業を実施
33	Budapest Photo Festival	2022/03/25 ～ 2022/05/05	Budapest Photo Festivalとの共催により、日本に関する写真展を実施
34	文化講演会：「百人一首」	2021/10/15	Károlyi Orsolya氏による、百人一首に関する動画発信事業を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
35	中東欧日本研究Ph.D ワorkshop	2022/02/05 ～ 2022/02/06	ハンガリー及びブダペスト日本文化センター広域担当国の日本研究機関博士課程に在籍する若手日本研究者8名に対し、基調講演と個別研究発表及びメンター（シニア日本研究者：広域担当国内から6名）を交えたディスカッションからなる日本研究ワークショップをオンラインで実施。基調講演講師は、清水唯一朗氏（慶應義塾大学総合政策学部教授）と、Daria Melnikova氏（イーストアングリア大学所属）に依頼
36	日本研究セミナー：「日本の古代への案内」	2021/07/01 ～ 2021/10/31	ラザール・マリアンナ氏による「日本の古代（縄文・弥生・古墳時代）」に関する日本研究セミナーをオンラインで全3回にわたり実施
37	知的交流セミナー：「持続可能な社会への道—日本に住むハンガリー人の視点から」	2021/08/14	藤田アニコー氏による「持続可能な社会」に関する日本研究セミナーをオンラインで実施
38	日本研究セミナー：「日本の演劇史」	2021/09/16 ～ 2021/12/16	ドマ・ペトラ氏による「日本の演劇史（川上貞奴・花子・松井須磨子）」に関する日本研究セミナーを全3回にわたり実施
39	日本研究セミナー：「怨霊」	2021/11/17	山田雄司氏（三重大学教授）による「怨霊」に関する日本研究セミナーをオンラインで実施
40	日本研究セミナー：「明治時代の日本画と洋画」	2021/10/08	日本美術専門家で、Hungarian National Galleryでコンテンポラリー美術担当のPetrányi Zsolt氏による「明治時代の日本画と洋画」に関する日本研究セミナーをオンラインで実施
41	日本研究セミナー：「江戸の文化」	2021/07/02	中澤 Csedom Andrea氏による「江戸の文化」に関する日本研究セミナーをオンラインで実施

<在外事業> ブダペスト日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
42	日本研究セミナー：「黄表紙」	2021/10/01	中澤 Csedom Andrea氏による「黄表紙」における「怨霊」に関する日本研究セミナーをオンラインで実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
43	広報	2021/04/01 ～ 2022/03/31	イベント情報をウェブサイト・SNSで公開。ブダペスト日本文化センターグッズを作成
44	図書館運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：2,061人 (2) レファレンス（年間）：113件 (3) 貸出点数（年間）：1,989点 ※なお、新型コロナウイルス感染拡大防止措置として、閉館もしくは入場制限をかけていた時期あり
45	ウェブサイト運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL：https://japanalapitvany.hu/hu

合計額 31,382,432 円
うち共通経費 0 円

モスクワ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	モスクワ映画定期上映会：（在外映画）日本映画上映会3	2021/04/05	モスクワの公営映画館にて、ロシア語フィルムライブラリー作品を使用し、定期上映会を実施
2	日本クラシック映画「ヤクザ映画特集」：（在外映画）日本映画上映会9	2021/04/09 ～ 2021/04/11	日本のヤクザ映画の特集上映会を実施。2020年3月に、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため上映延期となった3作品『東京流れ者』（鈴木清順監督）、『拳銃は俺のパスポート』（野村孝監督）、『その男、凶暴につき』（北野武監督）を上映
3	東洋美術館日本映画上映会：（在外映画）日本映画上映会2	2021/04/13 ～ 2022/03/01	国立東洋美術館にて、ロシア語フィルムライブラリー作品を月2回上映
4	日本映画レトロスペクティブ「寺山修司生誕85周年記念特集」：（在外映画）日本映画上映会1	2021/05/20 ～ 2021/07/02	寺山修司生誕85周年を記念して、トレチャコフ美術館と共催で、寺山修司監督作品及び脚本作品の特集上映会を実施。『さらば箱舟』（寺山修司監督）、『田園に死す』（寺山修司監督）、『乾いた湖』（篠田正浩監督）、『夕陽に赤い俺の顔』（篠田正浩監督）、『涙を、獅子のたて髪に』（篠田正浩監督）、『初恋・地獄篇』（羽仁進監督）、『サード』（東陽一監督）、『トマトケチャップ皇帝』（寺山修司監督）の計8作品を上映
5	第7回国際家族映画テレビ番組フェスティバル：（在外映画）日本映画上映会8	2021/05/26 ～ 2021/05/29	ウリヤノフスクで実施された「第7回国際家族映画テレビ番組フェスティバル」にて、『ボッピンQ』（宮原直樹監督）、『パパのお弁当は世界一』（フカツマサカズ監督）、『日日は好日』（大森立嗣監督）を上映
6	第6回ウラル現代美術産業ビエンナーレ：地方日本文化紹介2	2021/08/21 ～ 2021/10/10	第6回ウラル現代美術産業ビエンナーレのアーティスト・イン・レジデンスで、モスクワ在住のアーティスト・桑島生氏が、ニジニ・タギル出身で日本のプロ野球選手だったヴィクトル・スタルヒンについての作品を制作・発表
7	外国文献図書館日本文化週間「お・祭り」：共催小規模文化事業2	2021/09/06 ～ 2021/09/09	書道デモンストレーション・ワークショップ、生け花デモンストレーション・ワークショップ、墨絵、てまりのワークショップ、折田智水氏主演による一人芝居『もしあなたが島だったら』、日本舞踊、日本の絵本『てぶくろをかいに』表紙コンクール展オープニングセレモニー、姫田真武監督アニメーション上映を実施
8	日本の絵本『てぶくろをかいに』表紙コンクール展：共催小規模文化事業1	2021/09/07 ～ 2021/09/19	2020年度に実施したオンラインコンクール「絵本の表紙づくりにチャレンジ」の入賞作品の展示会を実施
9	第6回モスクワ国際実験映画祭：（在外映画）日本映画上映会4	2021/08/14 ～ 2021/10/10	第6回モスクワ国際実験映画祭及びクラスノダールにて、イメージフォーラムより提供を受けた実験映画プログラムを上映
10	ロマン主義展『歌行燈』上映会：（在外映画）日本映画上映会6	2021/10/12 ～ 2021/10/15	トレチャコフ美術館で開催されていた「ロマン主義展」の文化プログラムとして、『歌行燈』（1960年／衣笠貞之助監督、1943年／成瀬巳喜男監督）を上映
11	「ペルミ・東アジア」シンポジウム：地方日本文化紹介3	2021/10/19 ～ 2021/10/20	「ペルミ・東アジア」シンポジウムの一環で、スヴィリドフ・ロマン氏（モスクワ折り紙センター所長）による折り紙ワークショップとマゲラ・ユリア氏（高等経済学院東洋学・西洋古典学研究所上級講師／ロシアの漫画情報サイト「マンガレクトリー」創設者）による漫画レクチャーをオンラインで実施
12	「NEW ELEMENTS」展（黒川良一、AKI INOMATA）：文芸・出版交流1	2021/11/17 ～ 2022/03/27	アートサイエンス展「NEW ELEMENTS」に日本のアーティストである黒川良一氏（映像/音響アーティスト）及びAKI INOMATA氏（アーティスト／多摩美術大学非常勤講師／武蔵野美術大学非常勤講師／早稲田大学嘱託研究員）が参加して作品を展示すると共に、AKI INOMATA氏のアーティスト・トークをオンラインで実施

	事業名	期間	事業内容
13	第1回モスクワ国際アーカイブ映画フェスティバル『白痴』上映会：（在外映画）日本映画上映会5	2021/11/27 ～ 2021/11/28	ゴスフィルモフォンド（ロシア国立映画保管所）に保存されている『白痴』（黒澤明監督）をゴスフィルモフォンドのアーカイブ映画祭にて上映
14	サイバーパンク映画特集「サイバーパンク：未来の思い出」：（在外映画）日本映画上映会7	2021/12/11 ～ 2021/12/19	サイバーパンク映画特集「サイバーパンク：未来の思い出」を実施し、『AKIRA』（大友克洋監督）、『GHOST IN THE SHELL / 攻殻機動隊』（押井守監督）、『メガゾーン23』（石黒昇監督）、『メガゾーン23 PartII』（板野一郎監督）、『電脳都市OED0808』（川尻善昭監督）、『serial experiments lain』（中村隆太郎監督）、『バブルガムクライシス』（秋山勝仁監督ほか）を上映
15	『くるみ割り人形』リニューアル上演	2021/12/24 ～ 2022/02/06	「日露地域・姉妹都市交流年」「ニジニ・ノヴゴロド創立800周年記念」「ロシアの新年」の一環として、クラシック・バレエの名作、三大バレエのひとつであるチャイコフスキー作曲の『くるみ割り人形』を岩田守弘氏の演出・振付で、クラシック・バレエの技術と伝統をしっかりと守りつつ、3D等の新しい技術を活用してリニューアルし、プレミア上演
16	こけしの世界展：地方日本文化紹介1	2021/04/03 ～ 2022/03/31	日本のこけし人形や木工玩具を紹介する展示をサラトフ州で実施
17	（日本映画上映）日本映画祭	2021/10/19 ～ 2022/03/01	第55回日本映画祭（モスクワ、サンクトペテルブルク、ノボシビルスク、ニジニ・ノヴゴロド、オムスク）、新作映画祭（ウラジオストク、ユジノサハリンスク）及び日本映画レトロスペクティヴ「豊田四郎監督特集」（モスクワ）を実施
18	（巡回展）海外巡回展「妖怪大行進：日本の異形のものたち」展	2021/11/12 ～ 2022/01/15	本部事業巡回展「妖怪大行進：日本の異形のものたち」展をサンクトペテルブルク及びノボシビルスクで実施
19	日本文学ロシア語版オーディオブック作成	2022/02/16 ～ 2022/03/31	日本文学のロシア語翻訳版を、ロシアのプロの俳優による朗読でオーディオブック化し、オンライン配信。『源氏物語』（紫式部著）、『斜陽』（太宰治著）を配信、『草枕』（夏目漱石著）は作成済み
20	日本文学朗読動画配信：文化講座・ワークショップ1	2021/04/21 ～ 2022/03/31	折田智水氏（俳優）による日本文学朗読を、月1回YouTubeで配信
21	小物講座（オンライン日本の夏休み）：文化講座・ワークショップ2	2021/07/26 ～ 2021/07/30	「オンライン日本の夏休み」の一環として、登録制で、5回コースの小物講座を実施
22	日本料理講座（オンライン日本の夏休み）：文化講座・ワークショップ3	2021/08/30 ～ 2021/09/03	ロシアで手に入る材料のできる日本料理講座を実施。登録制で、5回のビデオ講座を実施。後日ビデオはYouTubeで一般公開
23	てまり講座（オンライン日本の夏休み・秋講座・日本のお正月）：文化講座・ワークショップ4	2021/08/23 ～ 2022/03/31	「オンライン日本の夏休み」、秋講座、「オンライン日本のお正月」の一環として、てまり講座を実施
24	尺八オンラインレクチャー・コンサート「時代をわたる声」：文化講座・ワークショップ5	2021/09/03 ～ 2021/12/01	イオ・パヴェル氏（尺八奏者）による尺八に関する連続レクチャーを10回にわたってオンラインで実施
25	金継ぎ：文化講座・ワークショップ6	2021/10/22 ～ 2022/03/31	修復を希望する陶器を、それを金継ぎで修復したい理由と共にロシア全国から公募。3点を選定し、修復。持ち主のインタビュー、工房での修復工程、持ち主への引き渡しまでを撮影し、金継ぎ紹介ドキュメンタリー動画を制作
26	第13回国際ロシア語俳句コンクール：共催小規模文化事業3	2021/06/06 ～ 2021/08/31	オンラインで俳句コンクールを実施し、結果をサイトに掲載
27	第13回日本大使杯将棋大会：共催小規模文化事業4	2021/10/30 ～ 2021/10/31	第13回日本大使杯将棋大会をオンラインで実施。参加者は81道場で対戦。結果はモスクワ日本文化センター及びロシア将棋連盟サイトで公表

	事業名	期間	事業内容
28	オンライン囲碁講座:文化講座・ワークショップ8	2021/10/16 ～ 2021/12/25	9回のオンライン囲碁講座をZoomでリアルタイムで実施
29	オンライン生け花講座:文化講座・ワークショップ9	2021/04/29 ～ 2021/05/27	池坊の講師に依頼し、オンラインで生け花講座を5回実施
30	日本昔話朗読動画配信（オンライン日本の夏休み）：文化講座・ワークショップ10	2021/07/12 ～ 2022/03/31	日本昔話のロシア語訳の朗読を動画配信。『ねずみのすもう』、『つるの恩返し』、『聞き違い』、『風小僧とこどもたち』
31	講義「夏の休日」（オンライン日本の夏休み）：文化講座・ワークショップ11	2021/08/06 ～ 2021/09/15	「オンライン日本の夏休み」の一環として、ベッソーノヴァ・エレナ氏（モスクワ国立大学アジア・アフリカ諸国大学准教授）による講義「夏の休日」を配信
32	講義「日本の民間悪魔学（悪霊学）と夏の色」（オンライン日本の夏休み）：文化講座・ワークショップ12	2021/08/16 ～ 2021/09/01	「オンライン日本の夏休み」の一環として、サドコヴァ・アナスタシア氏（モスクワ国立大学アジア・アフリカ諸国大学教授）の講義「日本の民間悪魔学（悪霊学）と夏の色」を配信
33	オンラインかるたワークショップ：文化講座・ワークショップ13	2022/01/29	Zoomを使用して、モスクワかるたクラブによるオンラインレクチャー・ワークショップを実施
34	門松作りワークショップ（オンライン日本のお正月）：文化講座・ワークショップ14	2021/12/29 ～ 2022/03/31	紙工作で門松を作成する動画を配信
35	木目込みオーナメントボール作りワークショップ（オンライン日本のお正月）：文化講座・ワークショップ15	2021/12/27 ～ 2022/01/10	木目込みの技術を使ったオーナメントボール作りワークショップのビデオを配信
36	日本舞踊「山村流」オンライン配信：舞台芸術交流1	2021/12/09 ～ 2022/03/31	日本舞踊上方舞山村流YouTube公式アカウントより、7本のビデオにロシア語字幕を付けて、モスクワ日本文化センターYouTube公式アカウントにて配信

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
37	若手日本研究者研究発表会「新視点」：若手研究者支援事業1（日本研究）	2021/11/25 ～ 2021/11/26	ロシア国内の高等教育機関・研究機関に所属する若手日本研究者を対象に、2日間にわたって、各テーマ別に分かれて、オンラインで研究発表会を実施。「現代日本語」、「現代日本語教育」、「現代日本の経済、革新、環境」、「伝統的日本の社会政治史」、「近現代日本の社会政治史」、「日本の宗教伝統と社会」、「日本文学史」、「現代日本文学史」、「日本のビジュアルアート及び工芸」、「現代日本の経済と社会」、「現代日本の社会と文化」、「日本の外交と国際関係」のセクションで、さまざまな視点から計80件の研究発表があり、研究成果を論文集として出版
38	日本研究連続講演会特別セミナー「パンデミック時のオリンピックの意義」：日本理解講座1（日本研究）	2021/08/04 ～ 2022/03/31	日本研究者協会との共催で実施している「日本研究連続講演会」の一環として、特別オンラインセミナー「パンデミック時のオリンピックの意義」を録画掲載。ロシア日本研究者協会会長であるストレリツォフ・ドミトリー氏（モスクワ国立国際関係大学教授）モデレートのもと、サルキン・コンスタンチン氏（ロシア科学アカデミー東洋学研究所主任研究員）、チホツカヤ・イリーナ氏（モスクワ大学地理学部准教授）、ペロフ・アンドレイ氏（福井県立大学教授）が、「パンデミック時のオリンピックの意義」というテーマで議論
39	日本研究連続講演会「マンガとアニメにみる妖怪」：日本理解講座2（日本研究）	2021/11/12 ～ 2022/03/31	「日本研究連続講演会」の一環として、「日本の悪魔学：神秘的存在、妖怪」をテーマとし、マゲラ・ユリア氏（高等経済学院東洋学・西洋古典学研究所上級講師／ロシアの漫画情報サイト「マンガレクトリー」創設者）による講義「マンガとアニメにみる妖怪」をオンライン配信

＜在外事業＞ モスクワ日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
40	日本研究連続講演会「科学と隣の台所にいる妖怪：近代と現代の超自然現象」：日本理解講座3（日本研究）	2021/11/26 ～ 2022/03/31	「日本研究連続講演会」の一環として、「日本の悪魔学：神秘的存在、妖怪」をテーマとし、ロディン・ステパン氏（高等経済学院東洋学・西洋古典学研究所准教授）による講義「科学と隣の台所にいる妖怪：近代と現代の超自然現象」をオンライン配信
41	日本研究連続講演会「日本のデーモン。妖怪と魑魅魍魎」：日本理解講座4（日本研究）	2022/01/21 ～ 2022/03/31	「日本研究連続講演会」の一環として、「日本の悪魔学：神秘的存在、妖怪」をテーマとし、ドゥトキナ・ガリーナ氏による講義「日本のデーモン。妖怪と魑魅魍魎」をオンライン配信

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
42	広報	2021/04/01 ～ 2022/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信
43	図書館運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施。新型コロナウイルス感染拡大防止等の理由により閉館期間あり (1) のべ来館者数（年間）：909人 (2) レファレンス（年間）：2,592件 (3) 貸出点数（年間）：1,468点
44	ウェブサイト運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL：https://jpfmw.ru/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：175,211件

合計額 83,443,838 円
うち共通経費 0 円

カイロ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	放送コンテンツ紹介事業	2021/06/01 ～ 2022/03/31	テレビ放送チームが日本国際放送（日本放送協会（NHK）グループ）と共同で制作した日本文化紹介番組『Explore Japan』（30分×9本）にアラビア語字幕を作成
2	デザインフィルムフェスティバルにおける映画上映	2022/01/26 ～ 2022/01/30	デザインフィルムフェスティバル「Film My Design」にて日本が舞台のドキュメンタリー映画『TOKYO RIDE』（イラ・ベッカ&レイーズ・レモーネ監督）及び『つつんで、ひらいて』（広瀬奈々子監督）の上映を共催で実施
3	メディアアートフェスティバルにおける日本人アーティストの作品展示	2021/04/26 ～ 2021/05/01	メディアアートフェスティバル「カイロトロニカ」にてRhizomatiksの真鍋大度氏による作品『Terminal Slam』、及び『Morphecore』の展示を共催で実施
4	カイロ国際図書展	2021/07/04 ～ 2022/02/06	エジプト最大の図書展「カイロ国際図書展」（2021年度は、2021年7月4日～15日及び2022年1月26日～2月6日の2回開催）にブース出展、日本関連図書紹介、及び広報活動を実施
5	小規模助成（文化芸術交流）：演劇公演「密会」	2021/07/13 ～ 2021/07/29	劇団ライトニングが『密会』（原作・安部公房）を元とした作品を舞台化した事業に助成を実施
6	中東フィルムライブラリー日本映画上映：アニメーション映画フェスティバルにおける日本アニメ映画上映	2021/09/15 ～ 2021/09/18	第2回アニメーション映画フェスティバル「Animatex」にて、『星を追う子ども』（新海誠監督）、及び『ルパン三世 THE FIRST』（山崎貴監督）の上映を実施
7	カイロビデオフェスティバルにおける日本人アーティストの作品展示	2021/10/01 ～ 2021/10/20	民間文化団体メドラールが主催する第10回ビデオアートフェスティバルにて、山内祥太氏の映像作品『Zone Eater』の展示を実施
8	J-POPイベント	2021/10/08	エジプト最大級のアニメ・マンガ・コスプレをテーマとしたポップカルチャーイベント「エジコン」（会場：ファミリーパーク）を共催で実施
9	中東フィルムライブラリー日本映画上映：エジプト日本科学技術大学における日本映画上映	2022/01/12	エジプト日本科学技術大学における学生を対象とした文化事業として、日本映画『雲のむこう、約束の場所』（新海誠監督）を上映
10	小規模助成（文化芸術交流）：折り紙を使用した教育カリキュラムの作成	2021/04/01 ～ 2022/03/15	アラブ折り紙センターが実施する、折り紙を相互学習ツールとして利用し、幾何学、コミュニケーション方法、考える力をはぐくむために活用する事業に助成を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
11	日本研究セミナー	2022/03/09	「構築環境：もう一つの日本ガイド」展の開催に伴い、巡回展の理解を深めるため、日本で環境経済学の修士課程を修了したエジプト人建築家によるセミナー「JAPANOLOGY」を実施
12	小規模助成（日本研究・知的交流）	2020/12/26 ～ 2021/04/24	中東北アフリカ地域での日本研究・知的交流事業に対して公募を行い、エジプトのミスル科学技術大学がオンラインで実施した日本研究センター4回に対して助成を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
13	広報・図書館運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	広報については、Facebook、Instagram、e-mailニュースを通じた事業広報を実施 (1) Facebook：2021年度末の実績 56,101件 (2011年11月導入から2022年3月31日までの回答総数) (2) e-mailニュース：年間配信数 11,067件 (宛先×回数) 図書館運営については、図書館運営を通じた日本文化情報発信を実施 (1) 2021年度来館者数：のべ776名 (2) レファレンス数：41件 (3) 貸出点数：456件

合計額 44,466,179 円
うち共通経費 0 円

ベトナム日本文化交流センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	日本文化紹介展示事業	2021/04/02 ～ 2021/04/18	ベトナム中部のフエにおいて、「日本人形」展を開催
2	事務所施設活用事業	2021/04/01 ～ 2022/03/31	ベトナム日本文化交流センターの敷地を活用した展示会及び絵本読み会等の事業を実施
3	小規模助成	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日越文化交流の促進に資する事業を中心に、当地で開催される優れた文化芸術事業に対し、小規模助成を計7件実施
4	ダンス公演・ワークショップ事業	2021/12/15	日本人のコンテンポラリー等のダンサーをオンライン招へいし、日本の身体表現の現在を紹介するワークショップの実施
5	オンライン日本文化配信事業	2021/04/01 ～ 2022/03/31	オンラインでの日本文化を紹介する動画の配信、及び専門家によるリアルタイムでの体験型ワークショップ、レクチャーの実施
6	文化芸術交流事業一般業務	2021/04/01 ～ 2022/03/31	文化芸術交流事業の実施のための情報収集、会議参加のための出張の実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
7	小規模助成（日本研究）	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本研究に関するセミナー、シンポジウム等の事業に対し、小規模助成を実施
8	一般向け日本研究セミナー	2021/06/19 ～ 2022/03/26	ベトナム人研究者による日本文学・歴史等のレクチャーや日本の社会的問題についての分析、解説等を一般向けにセミナーシリーズ「Close-up Japan」としてオンラインで計4件実施
9	日本研究論文コンテスト	2021/04/01 ～ 2022/02/26	研究者及び学生に対しそれぞれ部門を設け、日本文学研究に関する論文を募集し、優秀作品を表彰。井上靖記念文化財団との共催事業
10	日本研究・知的交流一般業務	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本研究・知的交流事業の実施のための情報収集、会議参加のための出張を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
11	広報	2021/04/01 ～ 2022/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信
12	図書館運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：2,445人 (2) レファレンス（年間）：0件（新型コロナウイルス感染拡大のため） (3) 貸出点数（年間）：150点

<在外事業> ベトナム日本文化交流センター

	事業名	期間	事業内容
13	ウェブサイト運営	2021/04/01 ～ 2022/03/31	(1) URL : https://www.jpf.org.vn/ (2) ウェブサイトアクセス数 (年間) : 98,305件

合計額 62,692,965 円
うち共通経費 0 円

文化交流施設等協力事業に必要な経費

文化交流施設等協力事業費

1. 文化交流施設等協力事業費

- (1) 人物交流特定寄附
- (2) 日本語特定寄附
- (3) 催し等特定寄附

1. 文化交流施設等協力事業費／ (1) 人物交流特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄附を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り国際交流基金が寄附金を受入れ、対象となる団体に援助

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	三笠宮記念財団募金活動	中近東文化センター 附属アナトリア考古 学研究所	トルコ	三笠宮記念財団	2018/12/01 ～ 2021/11/30	トルコの財団である三笠宮記念財団がアナトリア考古学研究所と協力し、遺跡の発掘調査、古代史や文化財保存の専門家育成、教育普及活動等を実施
2	CWAJ女性のための国際文化 交流奨学金制度	一般社団法人CWAJ	全世界区分困難	一般社団法人CWAJ	2020/07/01 ～ 2023/06/30	一般社団法人CWAJが実施している奨学金制度のうち、海外留学大学院女子奨学金（SA）及び外国人留学生大学院女子奨学金（NJG）において、異文化交流に貢献する意志を持つ等の条件を満たす者に奨学金を支給
3	アジア女子大学奨学金プロ グラム	アジア女子大学の設 立を支援する会	アジア地域区分困難	アジア女子大学支援 財団	2021/07/01 ～ 2024/06/30	アジア・中東地域のさまざまな文化・宗教的背景を持つ優秀な女性たちが、アジア女子大学における高等教育を受け、知的・文化的交流を行いながら共通の課題に取り組む機会を提供するため、同大学学生に対する奨学金を支給
4	アジア女子大学奨学金プロ グラム（2018年度受入）	アジア女子大学の設 立を支援する会	アジア地域区分困難	アジア女子大学支援 財団	2018/07/01 ～ 2021/06/30	アジア・中東地域のさまざまな文化・宗教的背景を持つ優秀な女性たちが、アジア女子大学における高等教育を受け、知的・文化的交流を行いながら共通の課題に取り組む機会を提供するため、同大学学生に対する奨学金を支給し、またキャンパス拡充費用に充当

合計額 124,574,282 円
うち共通経費 0 円

1. 文化交流施設等協力事業費／ (2) 日本語特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄附を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り国際交流基金が寄附金を受入れ、対象となる団体に援助

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	LSHアジア奨学金	特定非営利活動法人 LSHアジア奨学会	アジア地域区分困難	特定非営利活動法人 LSHアジア奨学会	2020/04/01 ～ 2023/03/31	2001年に新大久保駅にて人命救助を試みて落命した故・李秀賢氏の行動を称え、国際交流を志す人材を支援するべく、日本語学校で学ぶアジア各国からの留学生に奨学金を供与

合計額 8,631,000 円

うち共通経費 0 円

1. 文化交流施設等協力事業費／ (3) 催し等特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄附を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り国際交流基金が寄附金を受入れ、対象となる団体に援助

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	ミュージック・フロム・ジャ パン47周年音楽祭	ミュージック・フロ ム・ジャパン・インク	米国	ミュージック・フロ ム・ジャパン・インク	2021/05/01 ～ 2022/03/31	日米の音楽関係者を招へいし、講演会、フォーラム、コンサートや作曲専攻の大学院生向けセミナー・デモンストレーションを実施。新たに音響インスタレーションやマルチメディア作品も取り上げるもの
2	2020年とやま世界こども舞台 芸術祭	とやま世界こども舞台 芸術祭実行委員会	全世界区分困難	とやま世界こども舞台 芸術祭実行委員会	2019/04/01 ～ 2023/03/31	子どもたちが、演劇、音楽、舞踏等の舞台公演やワークショップ等を通じて国際相互理解や文化交流を深めるため、子どものための舞台芸術作品を公演する国内外の団体を富山県に招き、プレ公演と演劇祭を実施
3	Nagoya Ryugakusei Net 大学院留学生国際交流支援事 業	特定非営利活動法人 Nagoya Ryugakusei Net	全世界区分困難	特定非営利活動法人 Nagoya Ryugakusei Net	2021/09/01 ～ 2023/08/31	名古屋とその近隣地区で学ぶ大学院留学生を主な対象に、日本社会をよりよく知る機会や日本人学生との交流機会を提供。論文指導や幅広いネットワーキング支援も計画
4	完全版マハーバーラタ	「完全版マハーバーラ タ」実行委員会	アジア地域区分困難	「完全版マハーバーラ タ」実行委員会	2019/07/01 ～ 2021/10/31	インドを起源とする汎アジア的叙事詩『マハーバーラタ』の公演。2013年からアジア各国で制作・上演を重ねてきたものの集大成となる再創作。2021年8月に東京で公演実施
5	バルカン室内管弦楽団公演 2021	バルカン室内管弦楽団 事務局	欧州地域区分困難	バルカン室内管弦楽団 事務局	2020/03/01 ～ 2022/02/28	日本人指揮者の柳澤寿男氏により2007年に設立されたバルカン室内管弦楽団による来日公演（2021年12月）、民族融和や世界平和をテーマとしたポップス、クラシックの公演を実施

合計額 22,545,500 円

うち共通経費 0 円

その他

その他

1. その他

(1) 後援名義の付与（コミュニケーションセンター）

(2) 後援名義の付与（日本語国際センター）

1. その他／ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
1	第21回カナガワビエンナーレ国際児童画展	青年海外協力協会	2020/09/01 ～ 2022/03/31	絵画を通じて明日の世界を担う児童の夢と創造力をはぐくむと共に、多文化共生社会の実現に向けて、お互いの生活や多様な文化を理解しあうため、神奈川県内及び世界各地から児童画を募集し、第21回カナガワビエンナーレ国際児童画展を開催
2	うちゅうのこもりうたプロジェクト	文化パステル	2020/05/20 ～ 2025/05/30	このプロジェクトは、日本及び各国の子守唄を集め、それを国内外の人々へ届ける「世界の子守唄企画」(文化パステルが実施)の一環で実施。海外でも知られており、2019年度国際交流基金賞受賞者でもある谷川俊太郎氏が本企画のために詩を書き下ろし、谷川賢作氏が曲を付けた『うちゅうのこもりうた』を多言語に翻訳。主にオンライン上で世界に発信し「うちゅうのこもりうたプロジェクト」を通して子守唄の温かさや重要性を世界の人が再認識し、子守唄を通じた国際交流を発展させることが目的
3	第22回大阪国際音楽コンクール	大阪国際音楽振興会	2021/04/01 ～ 2021/10/10	世界平和と相互理解に貢献する希求のもとに、関西で開催する国際規模の音楽コンクール。ピアノ・弦楽器を学ぶ小学3年生以上、管楽器・声楽を学ぶ中学生以上の者の音楽コンクール。世界の音楽界に通用する逸材を発掘し、賞を与え、演奏の場を提供
4	令和3年度日本語教育能力検定試験	公益財団法人日本国際教育支援協会	2021/10/24	日本語教員となるために学習している者等を対象として、日本語教育の実践につながる体系的な知識及び多様な現場に対応する能力が基礎的な水準に達しているかどうかを検定することを目的に実施
5	第17回世界こどもハイクコンテスト	公益財団法人JAL財団	2021/04/01 ～ 2023/03/31	日本文化紹介等、国際理解を推進するために開催しているハイクコンテスト
6	国際親善交流特別演奏会	日本音楽文化交流協会	2021/06/08 ～ 2021/06/14	国際親善並びに国際貢献と社会貢献を目的とし、文化の振興を図るための演奏会
7	親子で考える。留学・ホームステイ説明会	一般財団法人言語交流研究所	2021/07/18 ～ 2021/08/23	国や自治体、教育関係でも「国際社会で活躍する人材育成」、「異なる文化・言語を背景とした多様な人々と相互に理解できる人間力を育む」ことを目指しているが、青少年年代のホームステイプログラム、高校生の交換留学等の実践的な内容を知らせる機会がほとんどない。新型コロナウイルス感染拡大状況下で国際交流や高校留学等の機会が中断される中、今こそ10代の青少年とその保護者に、世界の家族や学校で学ぶチャンスとしての留学・ホームステイ説明会を企画。設立以来、多言語活動40年の経験から、主催団体のプログラムを紹介するのではなく、留学・ホームステイの目的、意義、具体的内容や準備等、世界を目指す青少年・高校生とその家族に、未来の選択として、広く留学・ホームステイを考える機会を創出し、多言語活動の実践成果から国際社会で活躍するための真のグローバルな心とコミュニケーション力の育成も提案
8	第35回日本語日本文化講座夏期セミナー	一般財団法人北海道国際交流センター	2021/06/15 ～ 2021/07/17	海外における日本語と日本文化の普及と国際理解教育の進展に寄与するために、海外の大学生が、函館市民から成る「ローカルサポーターズ」と交流しながら、プロジェクト型の日本語及び体験交流クラスを受講。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、オンラインにて開催
9	第20回日本・インドネシア美術文化交流展(東京展)	インドネシア美術研究会	2021/10/05 ～ 2021/10/09	インドネシア人作家と日本人作家とによる美術文化交流の作品展
10	第20回渋沢栄一賞実施事業	埼玉県	2021/06/14 ～ 2022/02/15	渋沢栄一翁は、多くの企業の設立や育成に携わる一方で福祉や教育等の社会事業にも尽力し、近代日本の礎を築いた日本が誇る偉人。渋沢翁の業績をたたえと共に、今日の企業家のあるべき姿を示すため、渋沢翁の精神を今に受け継ぐ企業経営者の中から、優れた経営を行うと同時に、国際交流等の社会貢献活動が顕著な全国の企業経営者を受賞対象者として実施

	事業名	申請者	期間	事業内容
11	武生国際音楽祭2021	武生国際音楽祭推進会議	2021/09/05 ～ 2021/09/12	越前市とその周辺市町を舞台としたアーティスト滞在型の国際音楽祭音楽監督に作曲家の細川俊夫氏、コンサートプロデューサーにピアニストの伊藤恵氏を迎え、現代音楽、クラシック、伝統音楽等を組み合わせた多彩な公演を開催
12	BRIDGE KIDS PROGRAM 2021	特定非営利活動法人アジア太平洋こども会議・イン福岡	2021/04/01 ～ 2022/03/31	アジア太平洋諸国・地域を中心とした世界のこどもたち、また日本の青少年に対して、交流促進への支援等に関する業務を行う。こどもたちが、国や地域、文化について考察し、言葉や文化・政治・宗教の違いを乗り越えて友情を育み相互理解を促進し、平和を願い、豊かな国際感覚あふれる青少年の育成に寄与する。具体的な内容は、バーチャル型事業（オンラインを利用した異文化交流プログラム）及び派遣型事業（現地ホームステイ、各種交流事業）
13	第47回全国語学教育学会年次国際大会	特定非営利活動法人全国語学教育学会	2021/11/12 ～ 2021/11/15	第二言語・外国語における言語教育の理論と実践を、さまざまな角度から大会参加者と共に考えることで、日本での言語教育のさらなる向上や国際文化交流の促進に貢献することが目的。大会テーマに沿った基調講演のほか、研究発表、ワークショップ、討論会、ポスターセッション等を実施。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、オンラインにて開催
14	第58回全国国際教育研究大会長崎大会	全国国際教育研究協議会	2021/08/26 ～ 2021/08/27	大会テーマを「今、この時代に、世界に目を向け、何ができるのかを考えよう」とし、「第41回高校生英語弁論大会」及び「第21回高校生日本語弁論大会」、「第10回高校生国際協力・国際理解に関する研究発表会」ほか、大会記念講演、生徒交流会、パネルディスカッション等を実施
15	2021年度JASSO主催 日本留学オンラインフェア	独立行政法人日本学生支援機構	2021/08/21 ～ 2021/09/26	日本留学を志す海外の外国人学生が適切な進学先を選択し、かつ実りある留学を達成できるようにするため、我が国の留学制度及び高等教育に関する情報を提供し、我が国への留学促進を図る。日本留学オンラインフェアは、使用言語別（日本語または英語）にそれぞれ3日間開催し、学校説明のほか日本留学希望者等からの質疑応答を実施
16	第7回日中教育交流会	株式会社GES	2021/07/09 ～ 2021/12/31	日中間の教育交流促進を図るため、日本と中国の大学と高校の学長をはじめ、国際交流部門、学務部門、入試部門等の教育関係者及び学生をオンラインにて招へいし、日中交流に関わるシンポジウムやコンテスト等の交流の場を設け、日中両国の教育交流のさらなる国際化に貢献する目的で実施
17	第24回各国大使館員日本語スピーチコンテスト 2021	各国大使館員日本語スピーチコンテスト実行委員会	2021/11/03	多様な文化的背景をもつ駐日外交官のさまざまな意見を日本語で聞くことにより相互理解を促進。13か国より15名の外交官が参加
18	令和3年度オンライン日本留学フェア	国立大学法人北海道大学 国際連携機構 アフリカルサカオフィス	2021/08/03 ～ 2021/09/10	文部科学省「日本留学海外拠点連携推進事業（サブサハラ地域）」の一環として、海外留学を希望するサブサハラ・アフリカ地域の学生や研究者に向けて、日本留学に関する情報を提供。就学課程及び分野別に「学部／短期」、「大学院（文系）」、「大学院（理系）」に分けて開催
19	Visual Documentary Project	京都大学東南アジア地域研究研究所	2021/07/01 ～ 2021/12/12	東南アジア及び日本からテーマに沿ったドキュメンタリー作品を募集し、オンライン上映をして監督・市民・地域研究者の交流を実施
20	第108回日本エスペラント大会	一般財団法人日本エスペラント協会	2021/09/18 ～ 2021/09/20	1952年から、ヒロシマ・ナガサキの被爆の実相を国際語エスペラントを使用して世界に発信している日本のエスペラント使用者が、広島を本部として、世界中の参加者と共にオンラインで研究発表や討議、交流を実施
21	日韓文化交流事業 日韓交流おまつり2021 in Tokyo	日韓交流おまつり2021実行委員会	2021/09/11	日韓両国民の市民交流、若者交流、地方交流の場を作り上げ、確かなものとしていくことを目的に実施される日韓合同の交流事業。日韓交流を軸とした両国の公演とイベントを中心にオンラインにて推進。事前収録とライブ配信にて公演及びイベントを実施

	事業名	申請者	期間	事業内容
22	Tokyo Docs 2021	特定非営利活動法人Tokyo Docs	2021/11/01 ～ 2021/11/15	ドキュメンタリー分野における国際交流の場を設定し、放送番組をはじめとした日本コンテンツの発信力強化を目的とした事業。欧米やアジアで発信力の高い放送局や配給会社、制作会社のプロデューサーを招へいし、国際共同制作のための企画を直接提案する機会を用意することにより、コンテンツの海外展開と人材育成を促進
23	2021年世界精神保健デー普及啓発事業「アルテ・エ・サルデー『マラー／サド』～日伊精神障害者共同演劇配信プロジェクト～」	特定非営利活動法人東京ソテリア	2021/10/10 ～ 2021/10/30	イタリア・ボローニャで活動する精神障がい者の演劇集団「アルテ・エ・サルデー」の演劇作品を、日本人の精神障がい者当事者、医療従事者が共に映像作品として制作。その映像放映と、出演者のトークセッションを各地で実施
24	日韓交流おまつり2021 in Seoul	日韓交流おまつり2021 in Seoul	2021/09/05	日本を代表するおまつり及び日韓の公演団体が参加する舞台公演をはじめ、自治体、企業、体験ブースを通じ、日本と韓国とのさまざまな文化に接する機会を提供。当日は舞台設置等もあるが、オンラインで開催
25	横浜国際舞台芸術ミーティング2021	横浜国際舞台芸術ミーティング実行委員会	2021/12/01 ～ 2021/12/19	日本はもとより、アジアを中心とした世界各国から、舞台芸術に携わる人々が、演劇・ダンス・音楽等のジャンルを超えて一堂に会する場を提供
26	第22回長安杯・中国大学生日本語プレゼンテーション大会	特定非営利活動法人環境研究と教育国際交流協会	2021/10/30	陝西省大学生日本語弁論大会の後継として、中国・西北地域で開催された日本語スピーチ大会。国際交流と日本語普及を目的に西安外国語大学との共催で行い、中国各地、陝西省内19大学より21名の学生が参加
27	あーすフェスタかながわ2021	あーすフェスタかながわ実行委員会	2021/10/17	地域社会と外国籍県民がより交流を深め、相互の協力関係を作り上げていくための機会として、外国籍県民やNGO等の企画・協力により、参加者が「多文化共生」や「国際理解」について共に考え、語らい、楽しむ催しを開催
28	第43回びあフィルムフェスティバル	一般社団法人PFF	2021/09/11 ～ 2021/09/25	「映画の新しい才能の発見と育成」をテーマに、1977年に開始した映画祭。自主映画のコンペティション「PFFアワード」、国内外の映画の招待上映、タイのナワボン・タムロンラタナリット監督特集、若手監督の交流企画を実施
29	第61回海外日系人大会	公益財団法人海外日系人協会	2021/10/30 ～ 2021/10/31	海外在住日系人が母国で一堂に会し、居住国の実情を日本に知らせ、あわせて国際交流、国際理解、国際親善を深め、世界の対日理解の促進と強化を図るもの
30	第4回ゆくはし国際公募彫刻展～ゆくはしビエンナーレ2023～	ゆくはし国際公募彫刻展実行委員会	2021/09/01 ～ 2023/03/31	国際文化交流を目的として、「公共空間に設置するにふさわしい知識・知性を具現化した歴史上の人物」をテーマとしたブロンズによる彫刻作品を広く世界に呼びかけ募集。最優秀作品を公共空間に設置し、多くの人がアートと触れ合う機会を提供
31	やさしい日本語ツーリズム研究会制作 やさしい日本語ラップ『やさしい せかい』	株式会社電通	2021/09/30	多文化共生社会の実現に向けた啓発活動の一環として、明治大学国際日本学部山脇啓造ゼミと協力し、外国人が日本人とのコミュニケーションにおいて感じている言語上、非言語上の壁についてラップの歌詞にし、日本人が「やさしい日本語」と「やさしい気持ち」をもって外国人に接することを伝えるミュージックビデオをウェブサイト上で公開
32	ワールド・コラボ・フェスタ2021～発見！体験！世界大交流祭～ 「スマホで世界とつながろう」	ワールド・コラボ・フェスタ実行委員会	2021/11/27 ～ 2022/01/10	中部地域を中心に、国際交流・国際協力・多文化共生の活動を行う団体が連携し、ステージ出演及びブース出展を実施。18回目を迎える2021年も社会情勢を考慮しバーチャルで開催。持続可能な社会の実現のため、中部地域の国際交流・国際協力・多文化共生の活動を広げ、市民・NGO・NPO、企業、行政が協力して「学び、考え、行動する場」をつくりあげる事業
33	全日本中国語スピーチコンテスト東北大会	宮城県日中友好協会	2021/10/31	宮城県及び東北地域における中国語学習の普及と質の向上、日中両国民の相互理解と友情に寄与することを目的とし、スピーチの部と朗読の部の2部門によるスピーチコンテストを開催

	事業名	申請者	期間	事業内容
34	アーカスプロジェクト2021いばらきアーティスト・イン・レジデンスプログラム	アーカスプロジェクト実行委員会	2021/12/03 ～ 2022/02/25	海外から、現代芸術分野の若手アーティストをオンライン招へいし、創作活動を支援。海外AIR団体との連携による交換プログラム
35	2021 東京・中国映画週間	特定非営利活動法人日中映画祭実行委員会	2021/10/25 ～ 2021/10/31	第34回東京国際映画祭の期間中に、映画コンテンツを通じた日中両国の相互理解や友好関係の発展を目指して、東京において中国の最新映画作品を上映する「2021 東京・中国映画週間」を開催
36	第25期日本インド学生会議	日本インド学生会議	2022/01/08 ～ 2022/01/09	「食」をテーマとして、日印や世界の諸問題について討論。日印の学生同士の討議や交流を通じて、双方の社会、文化、価値観等を理解しあうことで、学生という立場での日印友好関係を築く。また、討議結果や交流の体験を社会に発信し、国際社会に貢献
37	第9回日中韓児童友好絵画展 東京展	特定非営利活動法人社会教育団体ベルボ会	2021/11/15 ～ 2021/11/19	日中韓各国内で、幼稚園・保育園・小学校等の児童による絵画作品を募集し、3か国それぞれ入賞作品を選考。東京展で160点の入賞作品展示
38	第24回京都国際学生映画祭	公益財団法人大学コンソーシアム京都	2022/02/11 ～ 2022/02/25	世界各国からの学生による映画を募集し、入選作品の選定・上映や、入選した学生監督並びに映画分野の第一線で活躍するプロ、そして学生を招いての国際的な交流の場をつくる事業
39	東京アニメアワードフェスティバル2022	一般社団法人日本動画協会	2022/03/11 ～ 2022/03/14	国際的なアニメアワード開催により、アニメーション文化の発信と発展、アニメーション制作に携わる人材の発掘及び育成並びにネットワーク形成に寄与することを目的に開催
40	TIFFCOM 2021	公益財団法人ユニジャパン	2021/11/01 ～ 2021/11/03	第34回東京国際映画祭（2021年10月30日～11月8日）に併設された、映画、テレビ、アニメーション等の映像コンテンツマーケット「TIFFCOM 2021」を実施
41	Innovative City Forum 2021	一般財団法人森記念財団	2021/11/22 ～ 2021/11/25	“Innovative City Forum”は、世界から参集した各界オピニオンリーダーが「都市とライフスタイルの未来を描く」をテーマに議論を行う国際会議。第9回目の今回は「Alternative Visions ～今、考える新しい未来～」を全体テーマに、新型コロナウイルス感染収束後の未来像について議論を展開。オンラインと対面の両方で開催
42	2021年度文化遺産国際協力コンソーシアムシンポジウム「海と文化遺産ー海が繋ぐヒトとモノー」	文化遺産国際協力コンソーシアム	2021/11/28	文化遺産国際協力の重要性、文化遺産国際協力分野における我が国の貢献について国民の理解と関心を深めるために開催するシンポジウム
43	第1回ICCセミナー 多様性が価値を生む「価値創造型」多文化共生都市の未来	浜松市	2021/12/10	自らのルーツ・経験を生かして取り組まれている創造的な活動を紹介すると共に、多様性を生かし新たな価値・文化を生み出すまちの未来像を探るオンラインセミナー
44	第16回香港小中高生日本語スピーチコンテスト	香港日本語教育研究会	2021/04/24	香港の小中高生の日本語学習奨励のために開催されたスピーチコンテスト。自由題の「スピーチの部」に加え、初級学習者の参加を促すため、課題詩「暗誦の部」及び「朗読劇の部」を実施
45	2021年度日本留学フェア（ミャンマー、カンボジア、ラオス&ASEAN）Open your future with JAPAN ～Study and Job～	国立大学法人岡山大学	2022/01/17 ～ 2022/02/18	文部科学省「日本留学海外拠点連携推進事業（東南アジア）」の一環として、ミャンマー、カンボジア、ラオス、その他ASEANの学生や社会人に向けて、日本の大学等教育機関の参加を得て、日本留学に関する情報を提供。ASEAN10か国より計3,739名が参加
46	令和3年度大学院留学希望者向けオンライン日本留学フェア	国立大学法人北海道大学 国際連携機構 アフリカルサカオフィス	2022/02/26	サブサハラ・アフリカ地域の中でも経済成長が著しく、英語での教育が盛ん、かつ日本語教育への関心及び発展が期待される、ケニアをはじめとする14か国に向けて、35の大学院（修士・博士）の留学プログラムを紹介するフェアを実施

<その他> その他／ 1. その他／ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
47	第36回北方圏国際シンポジウム「オホーツク海と流氷」	北方圏国際シンポジウム実行委員会	2022/02/11 ～ 2022/02/28	北方圏国際シンポジウム「オホーツク海と流氷」は、氷海に関わる全ての分野の研究報告を通じて、オホーツク海文化圏における豊かで個性的な生活・文化の創造を目的として開催（オンライン学術分科会、子ども流氷シンポジウム、市民講座、ポスター展示）
48	第16回全中国選抜日本語スピーチコンテスト	日本経済新聞社	2022/02/21 ～ 2022/03/31	中国8か所の予選で選ばれた優秀者を日本へ招いて本選を開催すると共に、企業訪問や日本人学生との交流会を通じて、日本と日本人への理解を深めてもらうことを目的としたコンテスト。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、第15回に続き予選・本選とも中国国内で開催
49	日韓高校生文化PRアワード2022 Presented by SAMYANG Japan Co.,Ltd	山手学院中学校・高等学校	2022/03/27	日韓の高校生の相互理解を最終ビジョンとし、本事業はそのためのミッションの一つでありオンライン開催となる。実際に各国の高校生とのコミュニケーションを通じてメディアや教科書から学ぶ他国の認識を超え、それぞれの価値観や文化、考え方の差異を学ぶ。新型コロナウイルス感染拡大の影響で各国の往来が途絶え国際交流が見送られることが多くなってしまった今日だが、本事業との出会いによって厳しい関係が続く両国の関係に若者が興味を持ち、考えるきっかけとなることを目的とする事業

合計額 0 円
うち共通経費 0 円

1. その他／ (2) 後援名義の付与 (日本語国際センター)

後援名義の付与 (日本語国際センター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
1	留学生論文コンクール (2021)	公益財団法人大学セミナーハウス	2021/04/01 ～ 2021/11/15	留学生の日本語による論文作成能力を向上させる機会を提供すると共に、日本留学の成果を発信し、国際相互理解及び国際交流を推進

合計額 0 円
うち共通経費 0 円

プログラム名索引（五十音順）

あ	安倍フェローシップ	273
	EPA研修（研修実施）	158
	EPA研修（調整員派遣）	165
	EPA研修（日本語専門家・講師派遣）	162
	映像事業一般業務	53
か	海外事務所アジアセンター文化事業	94
	海外事務所等現地経費（支援・助成）	128
	海外事務所等日本語事業〔1〕	102
	海外事務所等日本語事業〔2〕	121
	海外展助成	15
	海外日本語教育企画事業（日本語事業費）	101
	海外日本語教育企画事業〔関西国際センター〕	207
	海外日本語教育企画事業〔日本語国際センター〕（紀要）	195
	海外日本語教育機関支援（助成）〔1〕	134
	海外日本語教育機関支援（助成）〔2〕	138
	海外日本語教師オンライン研修	185
	海外日本語教師基礎研修	179
	海外日本語教師教授法総合研修	193
	海外日本語教師専門研修（企画型）	192
	海外日本語教師専門研修（国別）	190
	海外日本語教師日本語研修	180
	外国人材日本語事業（eラーニング）	216
	外国人材日本語専門家等派遣	153
	カイロ日本文化センター	349
	カリキュラム・教材作成	197
	企画展	10
	キャパシティ・ビルディング（訪日研修）	194
	教師訪日研修	182
	京都支部	286
	クアラルンプール日本文化センター	312
	ケルン日本文化会館	291
	現代日本理解特別プログラム（アジア・大洋州交流事業費）	253
	現代日本理解特別プログラム（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	268
	現代日本理解特別プログラム（米州交流事業費）	230
	現地経費	157
	後援名義の付与（コミュニケーションセンター）	358
	後援名義の付与（日本語国際センター）	363
	広報（コミュニケーションセンター）	278
	国際共同制作	2
	国際交流基金巡回展	11
	国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）実施	156

	国際交流顕彰事業	280
	国際展	9
さ	サンパウロ日本文化センター	334
	試験問題作成・分析評価	167
	シドニー日本文化センター	317
	市民交流支援（日米草の根交流コーディネーター派遣/JOIプログラム）	272
	市民交流助成〔文化事業第1チーム〕	87
	市民交流助成〔文化事業第2チーム〕	88
	ジャカルタ日本文化センター	306
	「ジャポニスム2018」フォローアップ〔公演・出版〕	71
	「ジャポニスム2018」フォローアップ〔高校生招へい〕	73
	受託研修	214
	情報発信〔映画チーム〕	49
	情報発信〔企画調整チーム〕	26
	情報発信〔美術チーム〕	30
	情報発信〔舞台芸術チーム〕	27
	人物交流一般業務	218
	人物交流特定寄附	354
	専門家交流〔企画調整チーム〕	24
	専門日本語研修（外交官・公務員）	201
	専門日本語研修（文化・学術専門家）	205
	総合日本語eラーニングコース開設	215
	ソウル日本文化センター	300
た	知的交流会議助成（アジア・大洋州交流事業費）	252
	知的交流会議助成（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	266
	知的交流会議助成（米州交流事業費）	229
	知的交流強化	265
	中国高校生の招へい事業	64
	中国「ふれあいの場」事業	61
	調査研究	282
	図書館運営（関西国際センター）	200
	図書館運営（日本語国際センター）	198
	トロント日本文化センター	320
な	日米交流強化	276
	日米交流助成	274
	日中高校生対話・協働プログラム	67
	日中知的交流強化	254
	日本映画オンライン事業	47
	日本映画祭（JFF）事業	98
	日本映画上映	33
	日本映画上映助成	45

日本研究機関基盤整備（アジア・大洋州交流事業費）	243
日本研究機関基盤整備（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	258
日本研究機関基盤整備（米州交流事業費）	221
日本研究ネットワーク強化（アジア・大洋州交流事業費）	240
日本研究ネットワーク強化（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	256
日本研究ネットワーク強化（米州交流事業費）	224
日本研究ネットワーク強化助成（アジア・大洋州交流事業費）	241
日本研究ネットワーク強化助成（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	257
日本研究ネットワーク強化助成（米州交流事業費）	223
日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期） （アジア・大洋州交流事業費）	248
日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期） （欧州・中東・アフリカ交流事業費）	262
日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）（米州交流事業費）	226
日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期） （アジア・大洋州交流事業費）	246
日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期） （欧州・中東・アフリカ交流事業費）	260
日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）（米州交流事業費）	225
日本研究フェローシップ（高砂熱学工業）	251
日本研究フェローシップ（論文執筆）（アジア・大洋州交流事業費）	249
日本研究フェローシップ（論文執筆）（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	263
日本研究フェローシップ（論文執筆）（米州交流事業費）	227
日本研究プロジェクト助成（アジア・大洋州交流事業費）	245
日本研究プロジェクト助成（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	259
日本研究プロジェクト助成（米州交流事業費）	222
日本語学習者訪日研修（高校生）（関西国際センター）	206
日本語教材・教授法等開発・普及	196
日本語専門家等派遣（日本語指導助手）	151
日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）	145
日本語専門家等派遣（日本語専門家）	147
日本語専門家派遣（米国若手日本語教員）	152
日本語特定寄附	355
日本語能力試験（JLPT）実施	166
日本語パートナーズ（カウンターパート訪日研修） 〔アジアセンター・日本語国際センター〕	175
日本語パートナーズ派遣事業〔アジアセンター〕	173
日本語パートナーズ派遣前研修〔関西国際センター〕 （日本語パートナーズ派遣事業費）	169
日本語パートナーズ派遣前研修〔関西国際センター〕 （日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費）	171
日本語パートナーズ派遣前研修〔日本語国際センター〕 （日本語パートナーズ派遣事業費）	168

日本語パートナーズ派遣前研修〔日本語国際センター〕 （日本語・日本文化の魅力紹介サポーター派遣事業費）	170
日本祭り開催支援	3
ニューデリー日本文化センター	315
ニューヨーク日米センター各種事業	270
ニューヨーク日本文化センター	325
ネットワーク整備事業（ウェブサイト）	69
ネットワーク整備事業（派遣・招へい）	65
ネットワーク整備事業（催し・主催）	60
は バフォーミング・アーツ・ジャパン〔欧州〕	6
バフォーミング・アーツ・ジャパン〔北米〕	4
バリ日本文化会館	294
バンコク日本文化センター	308
普及支援員派遣	155
ブダペスト日本文化センター	341
ふれあいパートナーズ〔アジアセンター〕	172
文化事情調査	284
文化資料一般業務	219
文化創造協働事業〔文化事業第1チーム〕	74
文化創造協働事業〔文化事業第2チーム〕	76
文化創造協働助成〔文化事業第1チーム〕	80
文化創造協働助成〔文化事業第2チーム〕	81
北京日本学研究センター運営（北京外国語大学）	236
北京日本学研究センター運営（北京大学）	237
北京日本学研究センター研究支援（北京外国語大学）	238
北京日本学研究センター研究支援（北京大学）	239
北京日本学研究センター招へい（北京外国語大学）	232
北京日本学研究センター招へい（北京大学）	233
北京日本学研究センター派遣（北京外国語大学）	234
北京日本学研究センター派遣（北京大学）	235
北京日本文化センター	304
ベトナム日本文化交流センター	351
放送コンテンツ紹介	54
放送コンテンツ紹介〔1〕	50
放送コンテンツ紹介〔2〕	52
本部ライブラリー・受付関連事業	279
翻訳出版助成	20
ま マドリッド日本文化センター	339
マニラ日本文化センター	310
ミュージアム基盤整備支援	8
メキシコ日本文化センター	331
モスクワ日本文化センター	345
催し等特定寄附	356

や	ヤンゴン日本文化センター.....	314
ら	リーダー交流〔文化事業第1チーム〕	93
	ローマ日本文化会館.....	288
	ロサンゼルス日本文化センター.....	328
	ロンドン日本文化センター.....	336